

県単道路改良事業 南加賀道路（栗津ルート）に係る埋蔵文化財発掘調査報告書

小松市

矢田新遺跡

2020

石川県教育委員会
(公財)石川県埋蔵文化財センター

や た しん
矢 田 新 遺 跡

2020

石 川 県 教 育 委 員 会
(公財)石川県埋蔵文化財センター



遺跡周辺俯瞰(西から)



遺跡周辺俯瞰(南から)



遺跡併走 (東から)



遺跡併走 (西から)



1・2区完掘状況(南から)



5区S12遺物出土状況(北から)



5区S12北西隅遺物出土状況(西から)



5区S14遺物出土状況(西から)



5区S B 3·5·23完掘状况



5区S B 15完掘状况



5・8区地下式坑3(S K 1)完掘状況(南から)



9区地下式坑6(S K 89)完掘状況(東から)

例 言

- 1 本遺跡は矢田新遺跡の発掘調査報告書である。
- 2 遺跡の所在地は石川県小松市矢田新町地内である。
- 3 調査原因は県単道路改良事業南加賀道路(粟津ルート)で、同事業を所管する石川県土木部道路建設課(南加賀土木総合事務所)が、石川県教育委員会に発掘調査を依頼したものである。
- 4 現地調査は、公益財団法人石川県埋蔵文化財センターが石川県教育委員会から委託を受けて、平成26(2014)～27(2015)年度に現地調査を実施した。出土品整理は、財団法人石川県埋蔵文化財センターが平成27～28(2016)年度に実施し、報告書作成は、同センターが平成29(2017)～令和元(2019)年度にかけて行った。
- 5 調査に係る費用は石川県土木部道路建設課(南加賀土木総合事務所)が負担した。
- 6 現地調査の期間・面積・担当は下記のとおりである。

【平成26年度調査】

期 間 平成26年5月9日～同27年1月14日

面 積 4,180㎡

担 当 調査部県関係調査グループ 白田義彦(主幹)、矢部史朗(嘱託調査員)、
神谷英生(嘱託調査員)

【平成27年度調査】

期 間 平成27年度4月27日～同27年10月5日

面 積 1,520㎡

担 当 調査部県関係調査グループ 白田義彦(主幹)、武部修一(専門員)

- 7 出土品整理は平成27～28年度に実施し、国関係調査グループと県関係調査グループが担当した。
- 8 報告書原稿作成は、調査部県関係調査グループが担当し、平成29年度に白田と佐々木華子(県関係調査グループ嘱託調査員)、平成30年度に白田と増永佑介(県関係調査グループ嘱託調査員)、令和元年に白田(特定事業調査グループ課長補佐)が行い、編集は白田が担当した。
- 9 調査には小松市教育委員会の協力を得た。
- 10 調査に関する記録と出土品は石川県埋蔵文化財センターで保管している。
- 11 本書についての凡例は下記のとおりである。
 - (1) 方位は座標北であり、座標は国土交通省告示の平面直角座標Ⅶ系に準拠した。
 - (2) 水平基準は海拔高であり、T.P.(東京湾平均海面標高)による。
 - (3) 遺物の報告番号は挿図、出土遺物観察表、写真で共通番号を用いた。
 - (4) 遺物実測図については、須恵器は断面黒塗り、その他は白抜きとし、土師器の赤彩処理は薄い網掛け、内黒処理は濃い網掛けでその範囲を示した。その他、灯明油痕、使用痕、被熱痕等もトーンを変えて網掛けした。
 - (5) 遺構断面図中の注記(P)は土器、(S)は石または石製品である。

目 次

第1章 調査の経緯と経過	1
第2章 遺跡の位置と環境	5
第3章 平成26年度の調査	10
第4章 平成27年度の調査	145
第5章 総 括	205

写真図版

報告書抄録

巻頭図版目次

図版 1	遺跡周辺俯観(西から)	図版 4	5区S I 2北西隅遺物出土状況(西から)
	遺跡周辺俯観(南から)		5区S I 4遺物出土状況(西から)
図版 2	遺跡俯観(東から)	図版 5	5区S B 3・5・23完掘状況
	遺跡俯観(西から)		5区S B 15完掘状況
図版 3	1・2区完掘状況(南から)	図版 6	5・8区地下式坑3(S K 1)完掘状況(南から)
	5区S I 2遺物出土状況(北から)		9区地下式坑6(S K 89)完掘状況(東から)

挿図目次

第 1 図	調査区と工事計画平面図	3	第 34 図	S B 23 実測図②	40
第 2 図	調査区グリッド配置図	4	第 35 図	S B 24・25 実測図	41
第 3 図	遺跡位置図	5	第 36 図	S B 35・36 実測図	42
第 4 図	周辺の遺跡分布図	6	第 37 図	S B 37 実測図	43
第 5 図	調査区位置図	7	第 38 図	S B 38・39 実測図	44
第 6 図	1～8区平面図①	12	第 39 図	S B 40 実測図①	45
第 7 図	1～8区平面図②	13	第 40 図	S B 40 実測図②	46
第 8 図	1～8区平面図③	14	第 41 図	S B 41 実測図	47
第 9 図	1～8区平面図④	15	第 42 図	S B 42 実測図①	48
第 10 図	1～8区平面図⑤	16	第 43 図	S B 42②・S B 43 実測図	49
第 11 図	1～8区掘立柱建物配置図	17	第 44 図	S B 44・45 実測図	50
第 12 図	S B 1 実測図	18	第 45 図	S B 46・47 実測図	51
第 13 図	S B 2①実測図	19	第 46 図	S B 48・49 実測図	52
第 14 図	S B 2②・S B 3 実測図	20	第 47 図	S B 50 実測図	53
第 15 図	S B 4・6 実測図	21	第 48 図	S I 1 実測図	54
第 16 図	S B 5 実測図	22	第 49 図	S I 7・8 実測図	54
第 17 図	S B 7 実測図	23	第 50 図	S I 2 実測図	55
第 18 図	S B 8 実測図	24	第 51 図	S I 2・S I 3・S X 5 実測図	56
第 19 図	S B 9 実測図	25	第 52 図	S I 4 実測図	57
第 20 図	S B 10 実測図	26	第 53 図	S I 6 実測図	58
第 21 図	S B 11 実測図	27	第 54 図	S I 9・井戸 1(S K 40) 実測図	59
第 22 図	S B 12 実測図	28	第 55 図	地下式坑 1 実測図	60
第 23 図	S B 13 実測図	29	第 56 図	地下式坑 2・地下式坑 3 実測図	61
第 24 図	S B 14 実測図	30	第 57 図	S K 3・S K 4・S K 5 実測図	62
第 25 図	S B 15 実測図①	31	第 58 図	S K 6・S K 7・S K 8・S K 10 実測図	63
第 26 図	S B 15 実測図②	32	第 59 図	S K 13・16 実測図	64
第 27 図	S B 16 実測図	33	第 60 図	S K 15・P 66・S K 17 実測図	65
第 28 図	S B 17・18 実測図	34	第 61 図	S K 18～30 実測図	66
第 29 図	S B 19 実測図	35	第 62 図	S K 21 実測図	67
第 30 図	S B 20 実測図	36	第 63 図	S K 22 実測図	68
第 31 図	S B 21 実測図	37	第 64 図	S K 22～35 実測図	69
第 32 図	S B 22 実測図	38	第 65 図	S K 26・S K 31・S K 34 実測図	70
第 33 図	S B 23 実測図①	39	第 66 図	S K 36 実測図	71

第67回	S K 37~46実測図	72	第110回	S D 19~36、S K 26、P 26~274出土遺物 実測図	115
第68回	S K 44~54a実測図	73	第111回	P 275~567、包含層、排土出土遺物実測図	116
第69回	S K 54b~57実測図	74	第112回	S I 2・3・5、井戸1出土石製品実測図	117
第70回	S K 58、S X 8実測図	75	第113回	地下式坑1・2出土石製品実測図	118
第71回	S K 60~72実測図	76	第114回	地下式坑2出土石製品実測図	119
第72回	S K 71実測図	77	第115回	S K 3出土石製品実測図	120
第73回	S K 74、S X 8実測図	78	第116回	S K 5~22出土石製品実測図	121
第74回	S X 2実測図	79	第117回	S K 31・37出土石製品実測図	122
第75回	1~8区東部溝実測図①	80	第118回	S K 37出土石製品実測図	123
第76回	1~8区東部溝実測図②	81	第119回	S X 2・8、S D 1・24出土石製品実測図	124
第77回	1~8区西部溝実測図①	82	第120回	S K 2出土石製品実測図①	125
第78回	1~8区西部溝実測図②	83	第121回	S K 2出土石製品実測図②	126
第79回	1~8区西部溝実測図③	84	第122回	S K 2出土石製品実測図③	127
第80回	P 1~32実測図	85	第123回	S K 2出土石製品実測図④	128
第81回	P 8~47実測図	86	第124回	S K 2出土石製品実測図⑤	129
第82回	P 48~61実測図	87	第125回	S D 3・10・19出土石製品実測図	130
第83回	P 62~75実測図	88	第126回	S D 19・27、P 252・569・570、包含層 出土石製品実測図	131
第84回	P 76~88実測図	89	第127回	S K 6~40、S D 16~19、P 70出土金属製品 S K 10・13、P 8出土銅銭実測図	132
第85回	P 89~159実測図	90	第128回	井戸1(S K 40)出土銅銭	133
第86回	P 162~190実測図	91	第129回	9区平面図①	147
第87回	P 192~328実測図	92	第130回	9区平面図②	148
第88回	P 329~403実測図	93	第131回	10区平面図	149
第89回	P 404~497実測図	94	第132回	9区掘立柱建物配置図	150
第90回	P 501~608実測図	95	第133回	S B 26・27実測図	151
第91回	S I 1・S I 2出土遺物実測図	96	第134回	S B 28実測図	152
第92回	S I 2・S I 3出土遺物実測図	97	第135回	S B 29実測図	153
第93回	S I 3出土遺物実測図	98	第136回	S B 30実測図	154
第94回	S I 3・4出土遺物実測図	99	第137回	S B 31・32実測	155
第95回	S I 5・井戸1(S K 40)・地下式坑1(S X 1) 出土遺物実測図	100	第138回	S B 33・34実測図	156
第96回	地下式坑1・2、S K 2出土遺物実測図	101	第139回	S B 51実測図	157
第97回	S K 2~4出土遺物実測図	102	第140回	S B 52実測図	158
第98回	S K 4~35出土遺物実測図	103	第141回	S B 53・54実測図	159
第99回	S K 36~43出土遺物実測図	104	第142回	S B 55・56実測図	160
第100回	S K 43~54出土遺物実測図	105	第143回	S B 57・58実測図	161
第101回	S K 54~65、S X 2出土遺物実測図	106	第144回	S B 59・61実測図	162
第102回	S X 2~8、S D 24出土遺物実測図	107	第145回	S B 60実測図	163
第103回	S X 8、S D 24出土遺物実測図①	108	第146回	S B 62実測図	164
第104回	S X 8、S D 24出土遺物実測図②	109	第147回	S B 63実測図	165
第105回	S X 8、S D 1~24出土遺物実測図	110	第148回	井戸2(S K 85)実測図	166
第106回	S D 1・33出土遺物実測図①	111			
第107回	S D 1・33出土遺物実測図②	112			
第108回	S D 10~33出土遺物実測図	113			
第109回	S D 13~17、S K 29(SD19) 出土遺物実測図	114			

第149図	井戸3(S K 95)、S K 96、S D 40実測図	167
第150図	井戸3(S K 95)、井戸4(S K 98b)実測図	168
第151図	井戸5(S K 100)実測図	169
第152図	地下式坑4(S K 91)実測図	170
第153図	地下式坑5(S K 80)実測図	171
第154図	地下式坑6(S K 89)・S K 75実測図	172
第155図	S K 76~79実測図	173
第156図	S K 81~86実測図	174
第157図	S K 90、S K 92、S K 97、S K 113実測図	175
第158図	S K 94実測図	176
第159図	S D 39実測図	177
第160図	P 719~774実測図	178
第161図	10区S B 1、S K 99~101実測図	179
第162図	S K 105実測図	180
第163図	S I 6、S K 2~72、S D 10・38、S X 8、 地下式坑4・5出土遺物実測図	181
第164図	地下式坑5・6、S K 78・80~85出土遺物 実測図	182
第165図	S K 81~95出土遺物実測図	183
第166図	S K 95(井戸3)・97・98b(井戸4) 出土遺物実測図	184
第167図	S K 98b(井戸4)・99・100(井戸5)・102 出土遺物実測図	185
第168図	S K 100(井戸5)・116、S D 39 出土遺物実測図	186
第169図	S D 40出土遺物実測図	187

第170図	S D 40・41、P 721~849、包含層出土遺物 実測図	188
第171図	S K 2出土石製品実測図	189
第172図	S D 10・38、P 588、掘丸、地下式坑4・6 (S K 86)出土石製品実測図	190
第173図	地下式坑6(S K 86)、S K 80・84・85出土 石製品実測図	191
第174図	S K 85・94・95出土石製品実測図	192
第175図	S K 98b・100出土石製品実測図	193
第176図	SK100・108・SD39出土石製品実測図	194
第177図	地下式坑6(S K 86)、S K 80~84・85出土 石製品実測図	195
第178図	地下式坑4、SK80~116、P 755出土金属 製品実測図	196
第179図	10区出土遺物実測図	197
第180図	1~8区掘立柱建物配置図 (飛鳥~平安時代初頭)①	206
第181図	1~8区掘立柱建物配置図 (飛鳥~平安時代初頭)②	207
第182図	中世遺構配置図	208
第183図	1~8区中世掘立柱建物配置図①	209
第184図	1~8区中世掘立柱建物配置図②	210
第185図	9区中世掘立柱建物配置図①	210
第186図	9区中世掘立柱建物配置図②	211
第187図	1~9区中世掘立柱建物配置図①	212
第188図	1~9区中世掘立柱建物配置図②	213
第189図	S B 64・65実測図	214

表 目 次

第1表	周辺遺跡一覧	8
第2表	平成26年度調査出土土器観察表	134
第3表	平成26年度調査出土金属製品観察表	142
第4表	平成26年度調査出土石製品観察表	143

第5表	平成26年度調査出土銅銭観察表	144
第6表	平成27年度調査出土土器観察表	198
第7表	平成27年度調査出土金属製品観察表	203
第8表	平成27年度調査出土石製品観察表	204

図 版 目 次

図版1	1~9区モザイク写真
図版2	遺跡俯瞰(西から) 調査区俯瞰(西から)
図版3	1・2区完掘状況 3区完掘状況
図版4	4区完掘状況 5区西部完掘状況
図版5	5区東部完掘状況 8区完掘状況(南西から)

図版6	8区東部完掘状況 9区調査状況
図版7	9区調査状況(北から) 10区完掘状況
図版8	5区S I 2遺物出土状況(西から) 5区S B 1、S D 16・17完掘状況
図版9	5区S B 5完掘状況 5区S B 5・23完掘状況
図版10	5区地下式坑1(S X I)完掘状況(北から)

	5区地下式坑1(SX1)完掘状況(東から)	1区SK2遺物出土状況(東から)
図版11	5区地下式坑2(SX9)完掘状況(東から)	1区SK2遺物出土状況(近写、東から)
	5区地下式坑2(SX9)完掘状況(南から)	1区SK2・3完掘状況(西から)
図版12	9区地下式坑4(SK91)完掘状況(東から)	1区SK3完掘状況(西から)
	9区地下式坑4(SK91)	1区SK3土層断面(東から)
	完掘状況(北東から)	1区SK3田螺検出状況(東から)
図版13	9区地下式坑5(SK80)完掘状況(南から)	1区SK3田螺検出状況(近写、東から)
	9区地下式坑6(SK89)完掘状況(北から)	図版19
図版14	1・2区完掘状況(西から)	1区SK3-P1・P2・P3田螺出土状況(東から)
	3区完掘状況(東から)	1区SK3-P1田螺出土状況(東から)
	4区完掘状況(東から)	1区SK3-P3・P3田螺出土状況(東から)
	5区完掘状況(東から)	1区SK5土層断面(東から)
	5区SB5完掘状況(東から)	1区SK6・7完掘状況(西から)
	5区SB15完掘状況(南から)	1区SK6土層断面(東から)
	5区SB16完掘状況(南から)	1区SK6金属製品出土状況(西から)
	7区S11完掘状況(東から)	1区SK9完掘状況(北から)
図版15	5区S12完掘状況(南から)	図版20
	5区S12完掘状況(北から)	1区SK10-11完掘状況(南から)
	5・6区S12遺物出土状況①(西から)	1区SK10・11東西土層断面(南から)
	5・6区S12遺物出土状況②(西から)	1区SK16南北土層断面(東から)
	5・6区S12石製品出土状況(西から)	1区SK17完掘状況(南から)
	5・6区S12紡錘車出土状況(南東から)	1区SK17南北土層断面(東から)
	5・6区S12紡錘車出土状況(近写、南東から)	2区SK19完掘状況(南から)
	5区S13完掘状況(北から)	2区SK19土層断面(西から)
図版16	5区S13遺物出土状況(北から)	2区SK20完掘状況(西から)
	5区S14完掘状況(西から)	2区SK21完掘状況(南から)
	5区S14内P461瓶出土状況(西から)	2区SK22完掘状況(北から)
	5区S15完掘状況(北から)	2区SK22刀子出土状況(北から)
	5区S15土層断面(北から)	2区SK22完掘状況(北から)
	5区地下式坑1(SX1)	4区SK31焼土検出状況(北から)
	縦穴部完掘状況(東から)	4区SK31焼土除去後ピット(南から)
	5区地下式坑1(SX1)土層断面(南から)	4区SK32完掘状況(北から)
	5区地下式坑1(SX1)内部の空洞	4区SK32土層断面(北から)
図版17	5区地下式坑2(SX9)完掘状況(西から)	図版22
	5区地下式坑2(SX9)	4区SK33完掘状況(西から)
	縦穴部完掘状況(東から)	4区SK33土層断面(東から)
	5区地下式坑2(SX9)	4区SK35完掘状況(北から)
	縦穴部完掘状況(南から)	5区SK37完掘状況(東から)
	5区地下式坑2(SX9)内部の空洞	5区SK37土層断面(東から)
	5区井戸1(SK40)銅銭出土状況(北から)	5区SK37遺物出土状況(東から)
	5区井戸1(SK40)銅銭出土状況	5区SK38土層断面(北から)
	(接写、北から)	5区SK42遺物出土状況(西から)
	1区SK2完掘状況(北から)	図版23
	1区SK2土層断面(北から)	5区SK42柱穴跡土器出土状況(西から)
図版18	1区SK2南北土層断面(東から)	5区SK45遺物出土状況(南から)
		5区SK47土器出土状況(東から)
		5区SK51完掘状況(東から)
		5区SK54完掘状況(西から)

	5区SK55土器出土状況(北から)	完掘状況(南西から)
	5区SK56東西断面(北から)	8区地下式坑3(SK1)
	5区SK57摺鉢出土状況(北から)	縦穴完掘状況(北から)
図版24	5区SK63炭化物出土状況(西から)	図版29
	5区SX2完掘状況(東から)	8区地下式坑3(SK1)
	5区SX2東西土層断面(南から)	縦穴底部完掘状況(北東から)
	5区昭和45年調査竪穴完掘状況(東から)	8区地下式坑3(SK1)
	2区SD1完掘状況(南東から)	縦穴完掘状況(南東から)
	2区SD1土器出土状況(南東から)	8区地下式坑3(SK1)
	1・2区SD3完掘状況(北から)	縦穴底部完掘状況(南西から)
	2区SD10完掘状況(南から)	8区地下式坑3(SK1)
図版25	5・6区SD16・17完掘状況(北から)	縦穴土層断面(北西から)
	5区SD16完掘状況(南から)	8区地下式坑3(SK1)
	5区SD16土層(C)断面(南から)	横穴内土層断面(北西から)
	5区SD17完掘状況(西から)	8区地下式坑3(SK1)横穴内部の状況①
	5区SD17土層(e)断面(東から)	8区地下式坑3(SK1)横穴内部の状況②
	5区SD16・17土層(a)断面(南西から)	9区地下式坑4(SK91)完掘状況(北から)
	5区SD19完掘状況(西から)	図版30
	5区SD19土層(h)断面(東から)	9区地下式坑4(SK91)
図版26	5・6区SD19土層(i)断面(東から)	縦穴底部完掘状況(南東から)
	5・6区SD19遺物出土状況(西から)	9区地下式坑4(SK91)
	5・6区SD19遺物出土状況(近写、西から)	横穴完掘状況(西から)
	1区P57焼土層検出状況(東から)	9区地下式坑4(SK91)内土坑(西から)
	1区P67土器出土状況(北東から)	9区地下式坑4(SK91)土層(南から)
	2区P169土器出土状況(西から)	9区地下式坑5(SK80)完掘状況(西から)
	2区P412遺物出土状況(南から)	9区地下式坑5(SK80)土層断面(北から)
	2・7区焼土1土層断面(北から)	9区地下式坑5(SK80)土層(南西から)
図版27	9区完掘状況(南から)	9区地下式坑6(SK89)土層断面(北から)
	10区掘立柱建物完掘状況(西から)	図版31
	9区井戸2(SK85)土層断面(南東から)	9区地下式坑6(SK89)
	9区井戸2(SK85)土層断面(北東から)	縦穴底部完掘状況(東から)
	9区井戸2(SK85)田螺検出状況(東から)	9区地下式坑6(SK89)
	9区井戸2(SK85)	縦穴土層断面(西から)
	田螺検出状況(近写、東から)	9区地下式坑6(SK89)横穴の内部状況
	9区井戸2(SK85)田螺層断面(南から)	8区S I 6完掘状況(北から)
	9区井戸2(SK85)田螺層断面(近写、南から)	8区S I 6土層断面(西から)
図版28	9区井戸3(SK95)土層断面(東から)	8区S I 7完掘状況(北から)
	9区井戸9(SK95)土層断面(南から)	8区S I 9完掘状況(北から)
	9区井戸5(SK100)土層断面(西から)	8区SK2完掘状況(北から)
	9区井戸5(SK100)土層断面(南から)	図版32
	9区井戸5(SK100)	8区SK2遺物出土状況(東から)
	井戸検出状況(北から)	8区SK2土層断面(北から)
	8区地下式坑3(SK1)	8区SK69土層断面(南から)
	横穴内埋土堆積状況(南東から)	8区SK71完掘状況(北から)
	8区地下式坑3(SK1)	8区SK71土層断面(北から)
		8区SK72完掘状況(北から)
		8区SK72土層断面(北から)
		8区SK74土層断面(北から)
		図版33
		9区SK75完掘状況(西から)

	9区S K 75土層断面(東から)	10区P 814土器出土状況(西から)
	9区S K 77完掘状況(西から)	図版38 H 26年度調査区出土土器・土製品(5~49)
	9区S K 77土層断面(南から)	図版39 H 26年度調査区出土土器・陶磁器(50~89)
	9区S K 78完掘状況(北から)	図版40 H 26年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(90~164)
	9区S K 78土層断面(東から)	
	9区S K 79土層断面(西から)	図版41 H 26年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(163~233)
	9区S K 81~84完掘状況(西から)	
図版34	9区S K 81~84土層断面(西から)	図版42 H 26年度調査区出土土器・土製品(234~286)
	9区S K 86完掘状況(西から)	図版43 H 26年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(287~312)
	9区S K 86土層断面(南から)	
	9区S K 90完掘状況(西から)	図版44 H 26年度調査区出土土器・陶磁器(313~333)
	9区S K 90土層断面(南から)	図版45 H 26年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(334~366)
	9区S K 92完掘状況(北から)	
	9区S K 94完掘状況(西から)	図版46 H 26年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(367~402)
	9区S K 96完掘状況(西から)	
図版35	9区S K 97完掘状況(西から)	図版47 H 26年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(404~441)
	9区S K 97土層断面(西から)	
	10区S K 99土層断面(南から)	図版48 H 26年度調査区出土石製品(2~31)
	10区S K 101土層断面(東から)	図版49 H 26年度調査区出土石製品・金属製品(34~48、1~6)
	10区S K 103土層断面(北から)	
	10区S K 105土層(東から)	図版50 H 26年度調査区出土金属製品(7~35)
	10区S K 113完掘状況(南から)	図版51 H 27年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(445~492)
	10区S K 113土層断面(南から)	
図版36	8区S D 10・38完掘状況(北西から)	図版52 H 27年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(493~552)
	8区S D 38土層断面(西から)	
	9区S D 39完掘状況(東から)	図版53 H 27年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(554~578)
	9区S D 39遺物出土状況(東から)	
	9区S D 39東壁土層断面(西から)	図版54 H 27年度調査区出土土器・陶磁器(580~617)
	9区S D 40、S K 95完掘状況(南から)	図版55 H 27年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(618~665)
	9区S D 40、S K 96完掘状況(東から)	
	9区S D 40東西断面南側(南から)	図版56 H 27年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(669~707)
図版37	8区P 595柱穴土層断面(北から)	図版57 H 27年度調査区出土土器・陶磁器・土製品(708~742)
	9区P 721青磁出土状況(東から)	
	9区P 742摺鉢出土状況(北から)	図版58 H 27年度調査区出土石製品(56~76)
	9区P 784遺物出土状況(西から)	図版59 H 27年度調査区出土石製品(79~103)
	10区P 794土層(南から)	図版60 H 27年度調査区出土金属製品(41~48)
	10区P 810土層(南から)	
	10区P 812土層(北から)	

第1章 調査の経緯と経過

矢田新遺跡の発掘調査は、地方道改築事業南加賀道路(粟津ルート)に伴う道路新設事業に起因する。南加賀道路は、北陸自動車道小松インターチェンジから加賀温泉郷を経て、加賀インターチェンジに至る本線ルート27.9kmと、本線ルートから分岐し、粟津方面に至る粟津ルート4.7kmからなる全体延長32.6kmの幹線道路である。石川県の「ダブルラダー輝きの美知」構想において、南北幹線に位置付けられている重要な路線であり、その開通により、北陸自動車道や小松空港から粟津温泉へのアクセスが向上することによる観光振興はもとより、沿線立地企業の利便性の向上やものづくり企業の更なる集積を図るものである。調査区の位置する矢田新町周辺においては、J R北陸本線を跨ぐ跨線橋として計画され、平成30年5月に共用が開始されている。

石川県教育委員会文化財課(以下、文化財課)では毎年、関係部局に対し実施予定事業の照会を行い、各事業について埋蔵文化財の保護が図られるよう調整を行っている。上記道路工事計画についても、所管の石川県土木部道路建設課と協議しながら、順次、工事予定区域内での分布調査を進めていった。本遺跡箇所に関しては平成25年11月18日に分布調査を実施し、矢田新遺跡の分布を確認した。文化財課はその旨道路建設課に報告するとともに、以後、その取り扱いについて協議を重ねた。結果、現状で計画変更は困難であることから、当該箇所については事前に発掘調査を行い記録保存とすることとなった。

現地調査、出土品整理、報告書作成・刊行の経過

発掘調査は、事業者からの依頼を受けた県教育委員会(以下、県教委)からの委託事業として平成26・27年度に公益財団法人石川県埋蔵文化財センター(以下、埋文センター)が実施した。

発掘調査(平成26年度)

土木部道路建設課からは、文化財保護法第94条に基づく発掘通知が県教委に提出され、県教委は発掘調査が必要である旨道路建設課に通知した。埋文センターからは、平成26年4月16日付け財理第20号で発掘調査届を県教委に提出、県教委からは同日付けで発掘調査届に対する通知を受けた。4月25日には現地工事を所管する県土木部道路建設課南加賀土木事務所と文化財課、埋文センターが現地において打合せを行い、調査範囲、排土置場や現場事務所の設置場所等について協議を行った。現地での調査期間は平成26年5月9日～平成27年1月14日で、調査対象面積は4,180㎡、調査は調査部県関係調査グループ主幹 白田義彦、同調査嘱託 矢部史朗、調査部特定事業調査グループ調査嘱託 神谷英生が担当した。調査終了後には、小松警察署に平成27年1月16日付け財理第404号で埋蔵物発見届を提出。その後、石川県教育委員会より文化財と認定した旨通知を受けた。

発掘調査(平成27年度)

埋文センターは、平成27年4月21日付け財理第24号で発掘調査届を県教委に提出、県教委からは同日付けで発掘調査届に対する通知を受けた。4月27日に南加賀土木事務所と文化財課、埋文センターが現地において打合せを行い、調査範囲、排土置場や現場事務所の設置場所等について協議を行った。現地での調査期間は平成27年4月27日～同年10月5日で、調査対象面積は1,520㎡、調査は調査部県関係調査グループ主幹 白田義彦、同専門員 武部修一が担当した。調査終了後には、小松警察署に平成27年10月7日付け財理第267号で埋蔵物発見届を提出。その後、石川県教育委員会より文化財と認定した旨通知を受けた。

○発掘調査体制

(G：グループ、L：リーダー)

年 度	平成26年度
業務内容	発掘調査
業務主体	(公財)石川県埋蔵文化財センター (理事長 木下 公司)
総 括	小崎 隆司(専務理事)
事 務	栗山 正文(事務局長)
総 務	山口 登(総務G L)
経 理	長嶋 誠(総務G 主幹)
担 当	福島 正実(所長)
	藤田 邦雄(調査部長)
	松山 和彦(県関係調査G L)
	白田 義彦(県関係調査G 主幹)
	矢部 史朗(県関係調査G 調査嘱託)
	神谷 英生(特定事業調査G 調査嘱託)

年 度	平成27年度
業務内容	発掘調査
業務主体	(公財)石川県埋蔵文化財センター (理事長 木下 公司)
総 括	柴田 政秋(専務理事)
事 務	釜親 利雄(事務局長)
総 務	長嶋 誠(総務G L)
経 理	東 賢吾(総務G 主幹)
担 当	福島 正実(所長)
	藤田 邦雄(調査部長)
	松山 和彦(県関係調査G L)
	白田 義彦(県関係調査G 主幹)
	武部 修一(県関係調査G 専門員)

出土品整理、報告書原稿作成・編集・刊行

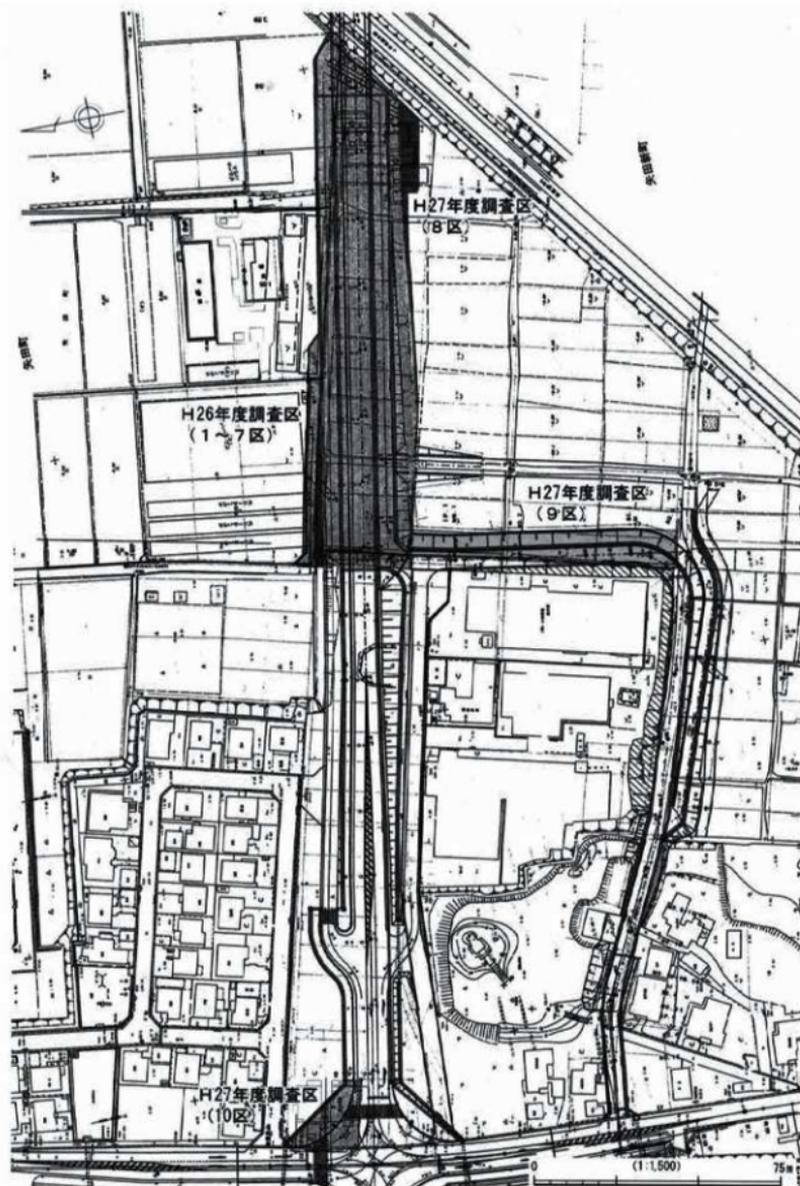
事業者から依頼を受けた県教委の委託事業として埋文センターが実施した。出土品整理は、平成26・27年度に当該年度出土遺物の出土品洗浄を行った。平成27・28年度には遺物の記名・分類・接合・実測・トレース等を実施した。平成27年度は平成26年度出土遺物の整理を調査部国関係グループが、平成28年度は平成27年度出土遺物の整理を調査部県関係調査グループが担当した。また、平成29・30年度及び令和元年度においては報告書原稿を作成。最終の令和元年度には原稿を編集し報告書を刊行した。

○出土品整理、報告書作成・刊行体制

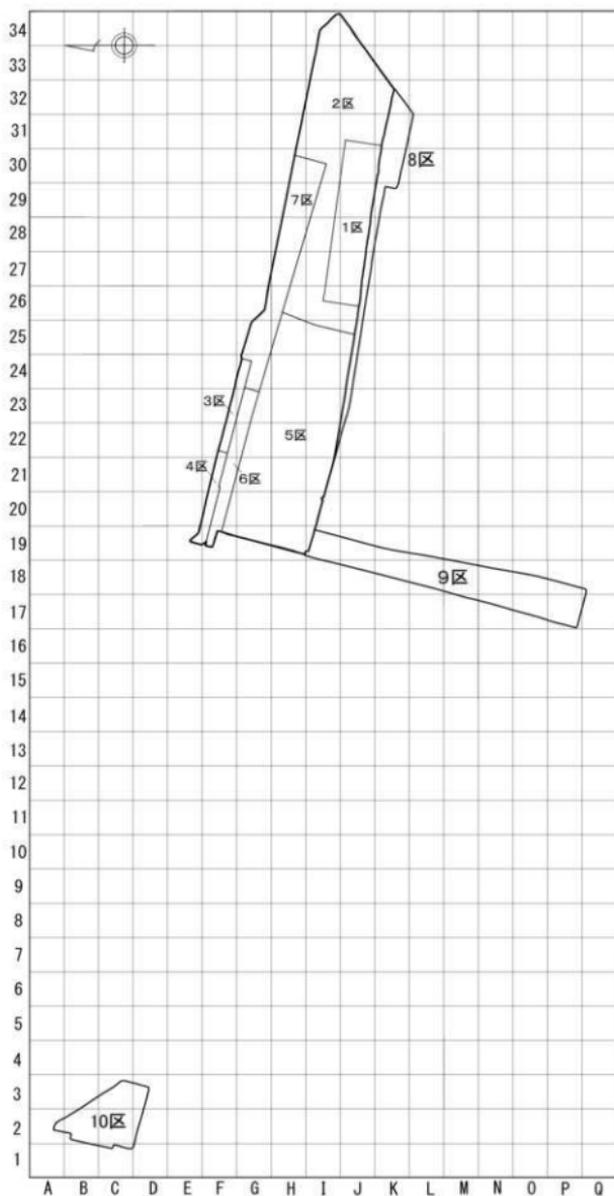
(G：グループ、L：リーダー)

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
業務内容	出土品整理(平成26年度調査分)	出土品整理(平成27年度調査分)	報告書原稿作成
業務主体	(公財)石川県埋蔵文化財センター (理事長 木下 公司)	(公財)石川県埋蔵文化財センター (理事長 田中新太郎)	(公財)石川県埋蔵文化財センター (理事長 田中新太郎)
総 括	柴田 政秋(専務理事)	柴田政秋(専務理事)	柴田政秋(専務理事)
事 務	釜親 利雄(事務局長)	釜親利雄(事務局長)	釜親利雄(事務局長)
総 務	長嶋 誠(総務G L)	長嶋 誠(総務G L)	横山謙一(総務G L)
経 理	東 賢吾(総務G 主幹)	西 邦広(総務G 専門員)	西 邦広(総務G 専門員)
担 当	福島 正実(所長)	福島正実(所長)	藤田邦雄(所長)
	藤田 邦雄(調査部長)	藤田邦雄(調査部長)	垣内光次郎(調査部長)
	伊藤 雅文(国関係調査G L)	松山 和彦(県関係調査G L)	久田正弘(県関係調査G L)

年 度	平成30年度	令和元年度
業務内容	報告書原稿作成	報告書原稿作成・編集・刊行
業務主体	(公財)石川県埋蔵文化財センター (理事長 田中新太郎)	(公財)石川県埋蔵文化財センター (理事長 田中新太郎)
総 括	紺野欽一(専務理事)	紺野欽一(専務理事)
事 務	釜親利雄(事務局長)	釜親利雄(事務局長)
総 務	山口 登(総務G L)	伊藤 直(総務G L)
経 理	西 邦広(総務G 専門員)	山崎 修(総務G 専門員)
担 当	藤田邦雄(所長)	垣内光次郎(所長)
	垣内光次郎(調査部長)	伊藤雅文(調査部長)
	久田正弘(県関係調査G L)	久田正弘(県関係調査G L)



第1図 調査区と工事計画平面図(S=1/1,500)



第2図 調査区グリッド配置図(S= 1/1,500)

0 (1:1,500) 50m

第2章 遺跡の位置と環境

石川県は旧国でいう加賀と能登から構成される。加賀は横断する手取川を境に南北に分かれ、矢田新遺跡は南加賀地域にある。南加賀地域には、海岸の砂丘の浸食および梯川との作用によって潟湖が形成され、今江潟、木場潟、柴山潟(加賀三湖として現在認識)とされているものの、江戸時代以降の干拓により、その景観の変化は著しい。

矢田新遺跡は、加賀三湖の今江潟、柴山潟と木場潟を区分するように位置する月津台地上に存在する。月津台地は谷水の湧水など人間生活上に必要な条件に乏しい。また平野部と矢田新遺跡の標高差は約6mあり、河川もないことから、当時は恒常的に人の居住ができる場ではない。

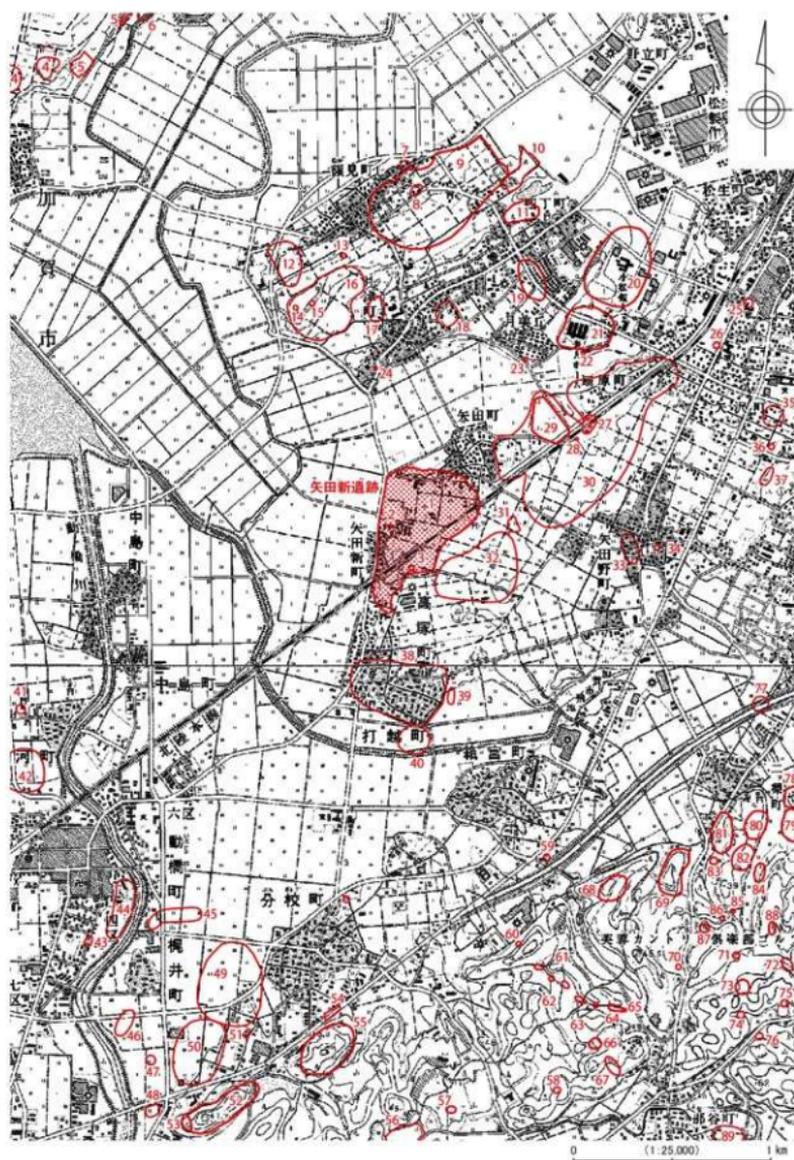
このような場であるが、縄文時代中期の念仏林遺跡や念仏林南遺跡などが知られる。おそらく、この時期は温暖な気候により海水面の上昇が知られており、台地周辺が良好な漁労集落を営むために良好な場を提供していたものと考えられる。弥生時代の調査例は少ないが、後期から終末期の集落である額見町西遺跡などが知られる。この時期は加賀で集落が増加することもあり、月津台地のみで弥生後期の集落を理解できるわけではない。

古墳時代前期から中期にかけて集落の存在は確認できないが、時期不詳の臼のほぞ古墳(前方後円墳・52m)や、矢田新遺跡に隣接する凝灰岩製石棺材が露出する矢田新古墳は、この地域の画期となる古墳である。中期末には横穴式木室という特異な埋葬施設を持つ箕輪塚古墳が造られ、6世紀中葉近くには矢田野エジリ古墳で倒立技法による埴輪や人物埴輪群が作られており、在地にない伝統技術で作られた古墳である。7世紀を前後する頃には、L型竈を持つ堅穴建物が多数検出された額見町遺跡がある。朝鮮半島からの移民を含む開発集落であり、小松南部地域の開発を担う集団がこの台地に居を構えたのである。

このような台地特有の地勢により、人間生活に制約される地域であり、ここに生活を営む意味は大きい。



第3図 遺跡位置図



第4図 周辺の遺跡分布図(S=1/25,000)



第5図 調査区位置図(S=1/5,000)

第1表 周辺遺跡一覧

NO.	遺跡名	種別	時代	備考
1	矢田新道跡	集落跡	古代(奈良)	
2	丸山古墳	古墳	古墳	円墳、切石積横穴式石室、家形石棺。
3	無名古墳群	古墳	古墳	H4道跡地図「無名古墳群」とされたものとは別の古墳。1972当時、2基確認され、うち1基の写真があり既に削平。
4	柴山貝塚	貝塚・集落	縄文	加賀市指定史跡。
		集落跡	古代	
5	柴山出村道跡(A地点)	集落跡	弥生	
	柴山出村道跡(B地点)	集落跡	弥生	柴山貝塚に隣接する地点。
6	柴山水産道跡	貝塚	弥生	柴山出村道跡A地点に所在する貝塚。
7	額見神社前A道跡	散布地	古墳	
8	額見神社前B道跡	散布地	縄文	
9	額見町道跡	散布地 集落 その他の墓	縄文 弥生 古墳 古代 中世	包蔵地は、4地点を包括した範囲に、縄文時代から中世の道跡が複合。朝鮮系移民のものと思われる竪穴建物跡(L字形カマド敷設あり)、掘立柱建物跡、鋸治炉、土師器焼成坑、四面庇付掘立柱建物。
10	臼のほぞ古墳	古墳	古墳	前方後円墳(全長52m)、主体部墳頂部損壊。
11	串町道跡	散布地	縄文 古代	
12	額見町西道跡	集落	弥生 古墳 古代 中世	
13	左門殿古墳	古墳	古墳	円墳、大部分削平。「佐衛門殿古墳」を名称変更。
14	茶臼山古墳	古墳	古墳	円墳(径28m)、2段築成。主体部損壊。
15	茶臼山祭祀道跡	その他(祭祀)	縄文 古代 その他	
16	茶臼山A道跡	散布地	不詳	
16	茶臼山B道跡	散布地	縄文	
17	月津オカ道跡	散布地	古墳 中世	2001年度市教委分調。
18	月津A道跡	散布地	古代	2005年度に市教委試掘調査。
19	月津新道跡	散布地	縄文	
20	念仏林道跡	散布地 集落	縄文 弥生 古墳 古代 中世	市調査A地区で縄文時代草創期～早期の散布地、中期中葉の石器製作を行う集落跡、B地区で縄文時代中期の集落跡(盛土保存)、C地区で縄文時代後期の散布地を確認。調査区は縄文。
21	念仏林南道跡	散布地 集落	縄文 弥生 古墳	縄文時代は草創期の散布地、中期前葉の集落、古墳時代後期の竪穴建物跡多数を確認。「念仏林南A道跡」、「念仏林南B道跡」で報告。
22	念仏林古墳	古墳	古墳	6c後半の円墳、規模不明、木芯粘土室。
23	念仏塚古墳	古墳	古墳	円墳、消滅。
24	興宗寺古墳	古墳	古墳	円墳、消滅。鐘樓建設時に削平した塚から管玉等出土。
25	藪輪塚古墳	古墳	古墳	前方後円墳。
26	矢田野エジリ古墳	古墳	古墳	6c後半の前方後円墳(全長30m)。出土埴輪は国重要文化財。
27	矢田野古墳群	古墳	古墳	4基(円墳3基、前方後円墳1基)。墳丘消失。
28	百人塚古墳	古墳	古墳	円墳(径11m)。墳丘消失。
29	矢田僧屋古墳群	古墳	古墳	
30	矢田野道跡	集落跡	古墳～古代	
31	狐森塚古墳	古墳	古墳	円墳、家形石棺。1963年新地整理で墳丘は削平。
32	刀何理道跡	散布地 集落	縄文 古墳 古代 中世	1998年度県(教委)が黒雲担い手育成基盤整備事業に係り分布調査。
33	矢田野神社前道跡	散布地	古代	
34	中村古墳	古墳	古墳	6c後半の円墳、切石積横穴式石室。1907年、主体部を破壊し、遺物を取り出す。
35	島臼道跡	散布地	古代	
36	島経塚	経塚	不詳	
37	下粟津A横穴群	横穴墓	その他(不詳)	「下粟津横穴」を名称変更。消滅。横穴7～8基(『能美郡誌』)。
38	打越城跡	城館	中世	横(柱)田中層の居城という。

NO.	遺跡名	種別	時代	備考
39	打越B遺跡	散布地	弥生	
40	打越A遺跡	散布地	縄文	
41	合河遺跡	散布地	その他(不詳)	単独出土。
42	動橋遺跡	散布地	古代	
43	動橋/ハンテン遺跡	散布地	古墳 中世	
44	動橋遺跡	城館	中世	
45	梶井衛生センター遺跡	散布地	古代	
46	梶井遺跡	散布地	古代	
47	松山C遺跡	集落	古墳	
48	松山D遺跡	散布地 集落 古墳	弥生 古墳 古代 中世	円墳2基の周溝を確認(墳丘消失)、周辺から円築埴輪片出土。
49	分校A遺跡	散布地	古墳	
50	分校B遺跡	散布地	古代(平安)	
51	分校山王古墳群	古墳	古墳	円墳2。
52	分校チャカ山古墳群	古墳	古墳	18基の古墳よりなる。
53	分校チャカ山西麓古墳群	古墳	古墳	3基の後期古墳よりなる。3号墳西側・南側に古墳状の隆起あり。
54	分校C遺跡	集落 その他の墓	中世 近世	室町時代の墳墓を確認。
55	分校カン山古墳群	古墳	古墳	前方後円墳2、円墳10、方墳6
56	那谷金比羅山窯跡群	生産遺跡	古墳	7cの須恵器窯跡11基。
57	那谷橋の本山2号窯	生産遺跡	古代	土師器焼成坑。
58	那谷オオクボ窯跡群	生産遺跡	中世	瓷器系窯跡2基並列。1999年造成工事中発見。13c後半。
59	箱宮B遺跡	散布地	中世	
60	箱宮A遺跡	散布地	中世	
61	那谷大久保谷遺跡	生産遺跡	不詳	3ヶ所に分かれる。製鉄跡2地点、窯跡1地点。
62	大久保谷1号製鉄跡	生産遺跡	不詳	製鉄跡。
63	小天王谷製鉄跡	生産遺跡	不詳	3ヶ所に分かれる。製鉄跡3地点。
64	那谷小天王谷窯跡群	生産遺跡	中世(鎌倉)	瓷器系窯跡2基。西側から1、2号窯跡が立地。
65	小天王谷1号製鉄跡	生産遺跡	不詳	製鉄炉。
66	大天王谷5号窯跡	生産遺跡	中世	瓷器系窯跡。
67	那谷カミヤ1号窯跡	生産遺跡	中世	瓷器系窯跡。13c。
68	箱宮ドウガヤナ古窯跡群	生産遺跡	古代(奈良)・中世(鎌倉)	須恵器窯6基、加賀窯2、南加賀古窯跡北群。
69	矢田野長尾山遺跡	生産遺跡	古代 中世	製鉄跡3地点、須恵器窯4基、瓷器系窯2基を確認。
70	那谷6号横穴	横穴墓	その他(不詳)	横穴[G044号]、ほかの5基と離れる。
71	那谷1号窯跡	生産遺跡	中世	瓷器系窯跡[G023号]、13c前半。西側に新規窯跡の存在する可能性あり。
72	矢田野1～2号横穴	横穴墓	不詳	
73	那谷1～5号横穴	横穴墓	不詳	
74	那谷1号製鉄跡	生産遺跡	不詳	製鉄跡[G01号]。
75	那谷中山谷遺跡	生産遺跡	その他(不詳)	3ヶ所に分かれる。製鉄跡3地点。
76	那谷榎ヶ谷遺跡	生産遺跡	その他(不詳)	製鉄跡1地点、1986年小松高分墳。
77	ニツ製遺跡	散布地	古代	
78	ニツ梨丸山古窯跡群	生産遺跡	古墳	須恵器窯3、南加賀古窯跡北群。
79	ニツ梨岬山古窯跡群	生産遺跡	古墳	須恵器窯8、南加賀古窯跡北群。
80	ニツ梨東山古窯跡群	生産遺跡	古墳	須恵器窯5、南加賀古窯跡北群。
81	ニツ梨釜谷古窯跡群	生産遺跡	古代	須恵器窯6(瓦陶兼用)、南加賀古窯跡北群。
82	ニツ梨釜1号窯跡	生産遺跡	古代(奈良)	8c前半の須恵器窯跡。1985年小松高が分墳。
83	矢田野向山古窯跡群	生産遺跡	古代(奈良)	須恵器窯6、南加賀古窯跡北群。
84	ニツ梨横川1号窯跡	生産遺跡	古代(奈良)	8c中葉の須恵器窯跡。1985年小松高分墳。
85	ニツ梨奥谷1～2号製鉄跡	生産遺跡	不詳	製鉄2。
86	ニツ梨奥谷1～2号製鉄跡	生産遺跡	不詳	製鉄2。
87	矢田野カクソダニ製鉄跡	生産遺跡	不詳	製鉄3。
88	ニツ梨奥谷古窯跡群	生産遺跡	古代(平安末)	須恵器窯跡2、加賀窯1、南加賀古窯跡北群。
89	那谷遺跡	散布地	中世	

第3章 平成26年度の調査

1 調査の概要(第1・2図)

平成26年度調査区は主に本線部の調査で幅約30mあるが、J R隣接部、農道、畑地などの制約があったため、本線部一括の調査ができなかった。調査区を1～7区と細かく分割し、農道の付け替え等を行いながらの調査となった。区の隣接部の遺構に関しては、同一の遺構名を付すよう努めたが、やむを得ず同一遺構でありながら違う遺構名を付したのものもあった。それに関してはカッコ書きで遺構名を併記した。平成26・27年度調査区全体には平面直角座標第Ⅶ系(世界測地系)に合わせた一辺10mのグリッドをかけ、南北帯をアルファベット、東西帯は数字とし、それぞれ10m毎に区割りし、これを組み合わせグリッド名とした。調査区は1～10区に大別し、平成26年度は1～7区の調査を実施し、平成27年度は8～10区の調査を行った。平成26年度調査区の基本層序は盛土、耕作土(畑地)のみで、耕作土を除くと遺構検出面(地山土)が現れ、地山土の土色は黄橙色～明赤褐色で、土質は主に砂質だが、部分的に粘質が強い所もあった。遺構埋土は主に褐色～黒褐色で、地山土との違いは明瞭だった。

遺構は大まかに飛鳥時代～奈良時代初頭、奈良時代～平安時代初頭、室町～戦国時代の3時代に分類される。分類に当たり、遺構の切合関係、出土土器、遺構形態、遺構主軸方位を基本データとした。前後関係が矛盾するデータもあったが、データを総合的に捉え、最も妥当と考えられる処理をした。掘立柱建物柱穴からの出土遺物は少なかったため、掘立柱建物の整理は、建物形態、建物主軸方位、同時期遺構の配置関係を考慮して、最も妥当と考えられる時期とした。

2 遺構・遺物

飛鳥時代～奈良時代初頭 当遺跡では、この時期の掘立柱建物の特徴は柱穴が比較的小さく、梁行と桁行の柱間が短めであり、S B 36、S B 49などが特徴的である。当該期の建物主軸方位は、N・24°～29°・Eと考えられ、その遺構配置案を第180図に示した。竪穴建物S I 2は5.1×4.0mの方形型で深さは平均して約20cmを測り、中央部に硬化面があり、貼床と考えられる。竪穴内に焼土面や竈跡はなく、屋内施設は中世の溝(S D 19)に切られたものであろう。竪穴の柱穴はP 382とP 383を検出したが、他の柱穴は検出できなかった。ほぼ床面直上から石製紡錘車(2)が出土し、Ⅱ期と考えられる灯蓋が出土した。北西隅に土器集中箇所があり、甕(16)が立った状態で出土した。S D 1は幅約85m、深さ約20mを測り、直線的に延びる溝であり、埋土には流水痕跡が認められず、水路目的で掘削されたものではないと考えられる。Ⅰ期と考えられる坏(318、319)と坏蓋(317)が出土し、S I 2より先行するものと考えられる。S D 1とはほぼ同じ規模のS D 27からもⅠ～Ⅱ期に比定される土師器が出土した。S D 27の方向は北から24°東に振れており、S I 2の建物主軸に近い。

奈良時代～平安時代初頭 当該期の掘立柱建物(第180図～181図)はこの時期の最大規模となるS B 23を中心として考え、S B 23の主軸方位(N・10°～11°・E)を前後する建物(主軸方位N・12°～14°・EとN・8°～9°・E)は当該期である可能性は高いが、建物方位(N・16°～22°・EとN・0°・E)の建物群は前者と比較するとやや心許ない。S I 4からはⅣ期の古相にみえる坏(75、76)が出土し、S I 4建物主軸方位はN・11°・Eであり、同主軸方位の掘立柱建物S B 23と同時期の可能性が高い。S B 23は身舎3×4間で、東、北、南に庇が付く大型建物であり、柱掘方は方形を

呈し、掘方の平均的一辺は60cmを測る。SB4・5の柱穴は比較的小さく、平均的な直径は40cmであり、柱穴形態は円形である。

SB23の柱が残っていた柱穴はなかったが、柱底痕から柱の直径を推定すると20～30cmである。方形の掘方を持つ掘立柱建物はSB23の他に、SB2・3がある。これらの方形掘方を持つ大型建物がこの時期の中核的施設になろう。このSB23の建物群の主軸方位から2°西へ振った主軸方位(N・8°～9°・E)を持つ1群があり、その中のSB15は溝に囲まれている。その溝を切ってSB16の柱穴があることから、SB16の1群(N・12°～14°・E)はSB15の一群より後出する。中核的な掘立柱建物の主軸方位から振れる2群(N・16°～22°・E)と(N・0°・E)は時期決定の決め手に欠く。N・16°～22°・Eの1群とほぼ同方位のSD29は、この群の区画溝の可能性があり、16世紀後半と考えられる越前焼摺鉢(381)が出土している。SD29の南側建物群は、中世的な建物もあることから、16世紀後半の建物群かもしれない。

SI3は隅丸形状を呈する土坑で3.6×2.1m、平均的な深さ35cmを測り、遺構主軸方位はN・12°・Eで、比較的多くの須恵器が出土した。これらの土器群は概ねⅢ期のものを主体とし、主軸方位はSB4・5の1群と一致する。

室町～戦国時代 遺物は14世紀～15世紀代のものが主体をなし、中でも15世紀代のものが目立つ。掘立柱建物13棟、井戸1基、地下式坑3基、竪穴状遺構、土坑、溝などを検出した。掘立柱建物は建物主軸方位から次の4群に分類した(第182図～188図)。①N・14～16°・E ②N・9°～10°・E ③N・11～12°・E ④N・8°・E ②群に属するSB40は身舎の桁行が11.0mを測る大型の建物で、当期の中核的施設であろう。③群と④群には建物主軸方位と一致する方向性を持った溝があり、土地利用のための区画を図ったものであろう。③群のSD16から14世紀中頃～15世紀前半に比定される青磁(347)が出土した。④群のSD17からⅣ1期(13世紀終末～14世紀初頭)と考えられる珠洲焼摺鉢(355)が出土し、同じく④群のSD19から15世紀後半～16世紀の越前焼壺(378)が出土した。これら溝出土遺物から掘立柱建物の時期を類推したい。

井戸1(SK40)はSB1の南側で検出し、直径2.45m×1.9mの楕円形を呈し、井戸壁はオーバーハンクしていた。井戸枠は残っていなかった。作業員による井戸掘削は、深さ約1.7mまで行い、井戸底確認はバックホーで約4m掘削したが、底は確認できなかった。この井戸からは銅銭が23枚、まとまった状態で出土した。銅銭の出土状況から、紐で通されて埋納されたものと考えられる。この井戸から15世紀後半(Ⅵ期)の珠洲焼摺鉢(100)と比較的まとまった数のカワラケ(81～99)も出土しており、供伴関係が成立する。

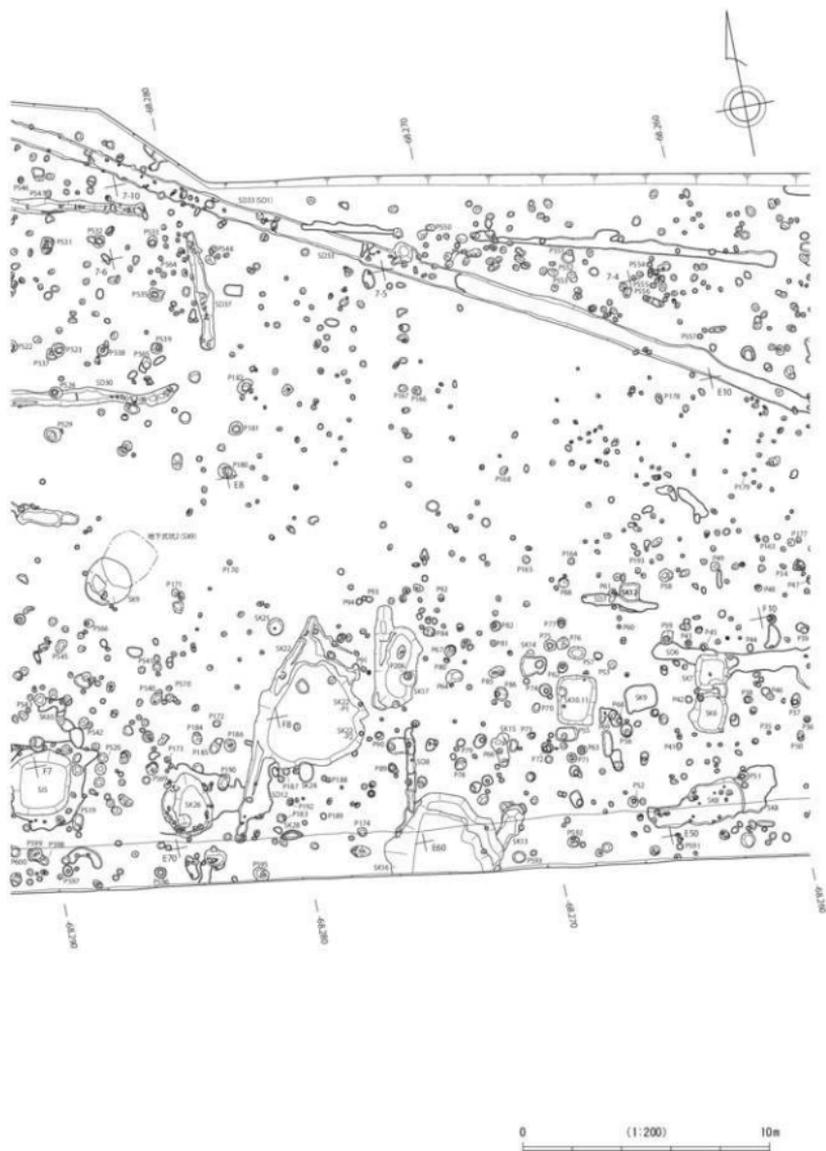
地下式坑の調査手順は、縦穴の断面図を作成した後、横穴の天井部をバックホーで掘削し、横穴の断面図を作成した。従って、横穴部の天井高は残った壁から立ち上げた推定値である。地下式坑1(SX1)の縦穴入口は直径約2mの円形で、深さは3.1mを測る。横穴の奥行きは3.4m、幅は2.1m、天井高は2.2mを測る。横穴の大部分は土砂で埋め戻されていたが、上部には空洞があった。この地下式坑は本報告の中では最大規模で、横穴部の埋戻しも他の地下式坑と比べ丁寧で、空洞部は最も少なかった。15世紀後半(Ⅵ期)の珠洲焼摺鉢(109)、同じく15世紀末～16世紀前半の越前焼摺鉢、14世紀(Ⅲ・1・2期)の越前焼甕(113)などが出土した。地下式坑2(SX9)からは14世紀前半(Ⅳ2期)の珠洲焼摺鉢が出土した。



第6图 1~8区平面图①(S=1/200)



第7図 1～8区平面図②(S=1/200)



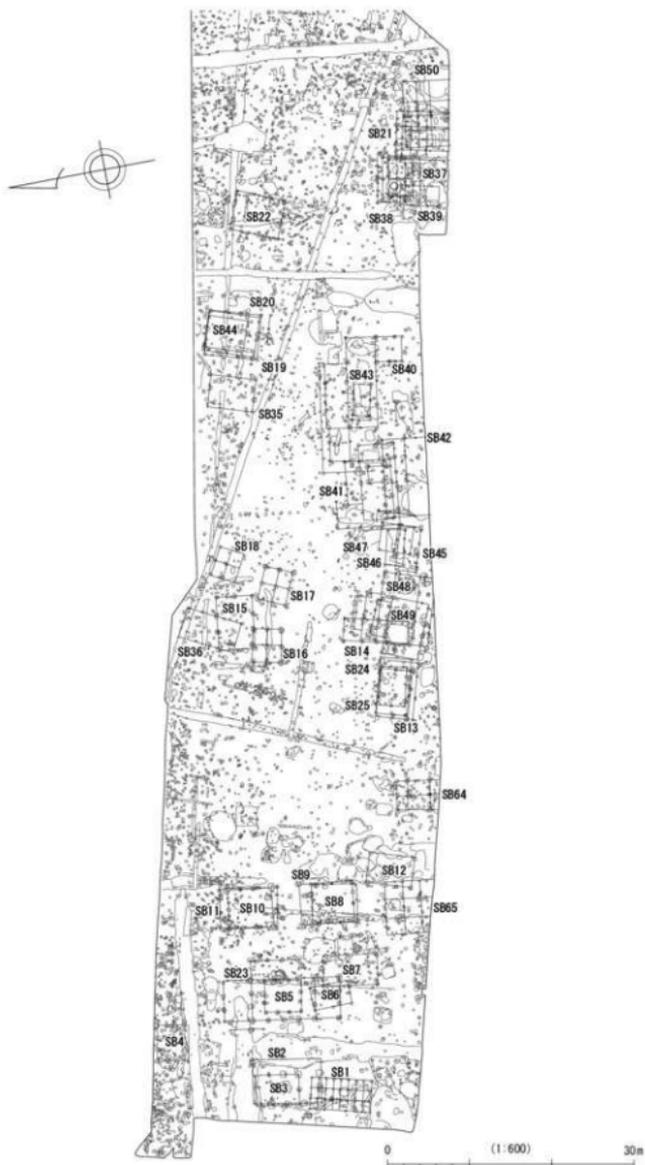
第8图 1~8区平面图③(S=1/200)



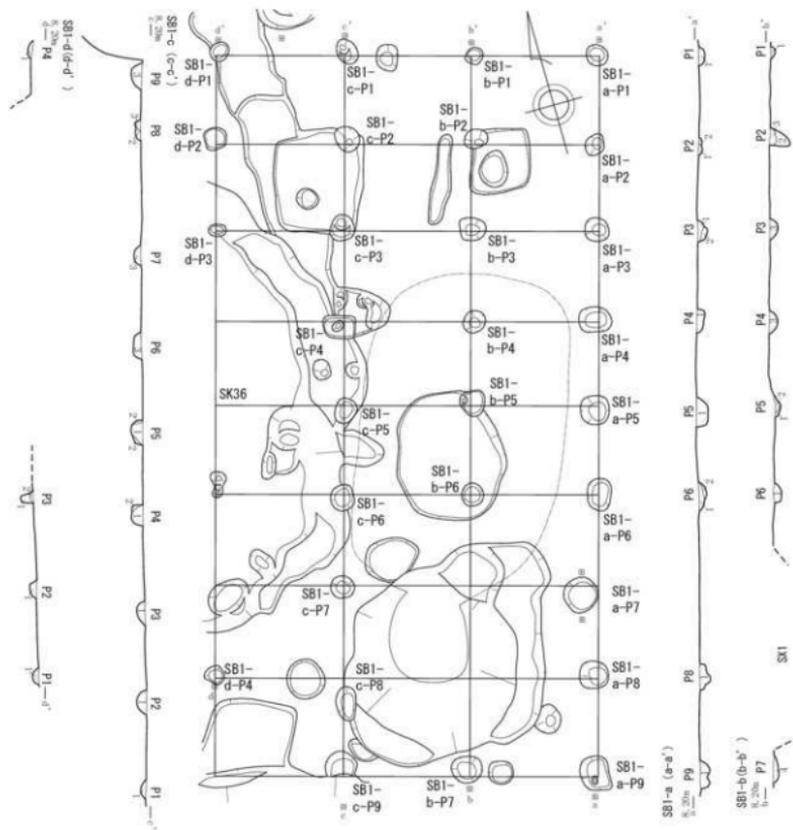
第9図 1～8区平面図④(S=1/200)



第10图 1~8区平面图⑤(S=1/200)



第11図 1～8区掘立柱建物配置図(S=1/600)



SB1 (a-a')

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 堆山土粒・炭粒混じる)
- 2 黄褐色砂質土 (10YR5/6 1層土少量混じる)

SB1 (c-c')

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 炭粒混じる)
- 2 褐色砂質土 (10YR4/4 1層土混じる)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3 堆山土粒・炭粒少量混じる)

SB1 (b-b')

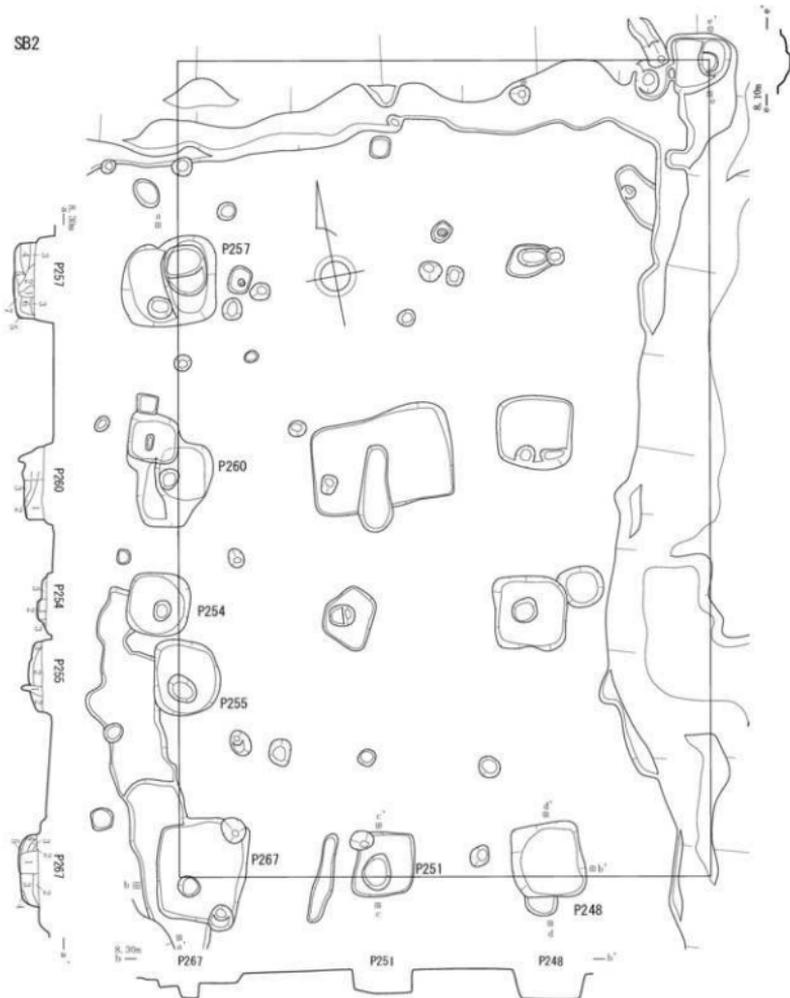
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 堆山土混じる)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/4)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3 炭粒混じる)
- 4 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2 堆山土多く混じる)

SB1 (d-d')

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3 1層よりやや暗い)

第12図 SB1実測図(S=1/50)

SB2



P254

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山土
少量混じる)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山土
多く混じる)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2)

P255

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/3
地山土少量混じる)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR4/4 少量混じる)

P257

- 1 暗褐色砂質土 (10YR2/2)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山土混じる)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山土混じる)
- 4 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土混じる)
- 5 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土混じる)
- 6 暗褐色砂質土 (10YR4/4 黒褐色土混じる)
- 7 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土混じる)

P260

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 黄褐色
地山質土ブロック～φ15mm 多量混入)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2 黄褐色
地山質土ブロック～φ15mm 少量混入)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR2/2 黄褐色
地山質土少量混入)

P267

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 黄褐色
地山質土ブロック～φ15mm 多量混入)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2.5
黄褐色地山質土 少量混入)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/2 黄褐色
地山質土ブロック～φ20mm 多量混入)
- 4 暗褐色砂質土 (10YR2/2 黄褐色
地山質土ブロック～φ20mm 少量混入)
- 5 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土
ブロック～φ10mm 主体、黒褐色
砂質土中量混入)

0 (1:50) 3m

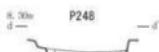
第13図 SB2①実測図(S=1/50)

SB2



P251

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 堆土・少量混じる
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/1) 堆土・多量混じる
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 堆土・混粒多量混じる
- 4 黒褐色砂質土 (10YR2/2 10YR5/8) 黄褐色土との混合土層 堆土質土ブロック～φ15mm 土体
- 5 黄褐色土 (10YR5/8) 堆土質土ブロック～φ15mm 土体、黒褐色砂質土少量混入

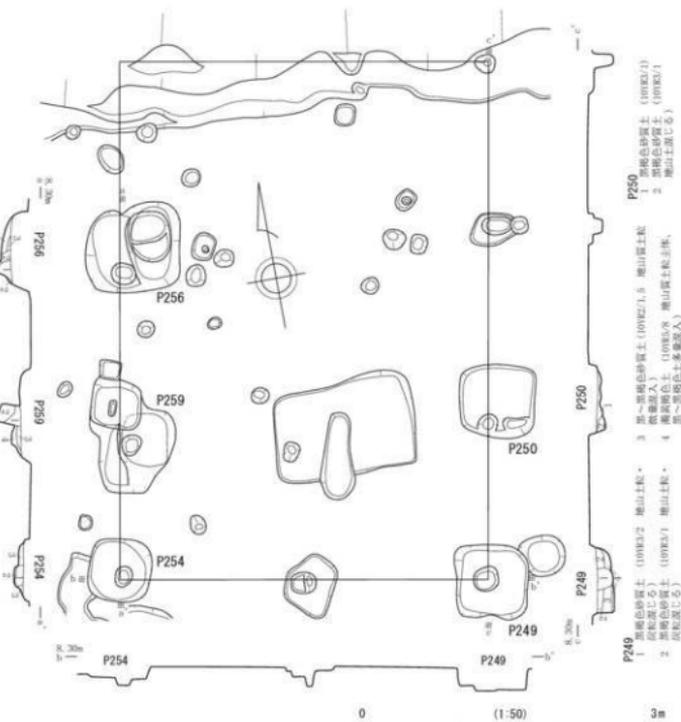


P248

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土・土粒・炭粒混じる
- 2 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 堆土・土粒・炭粒混じる
- 3 黄褐色砂質土 (10YR5/8) 2層土少量混じる

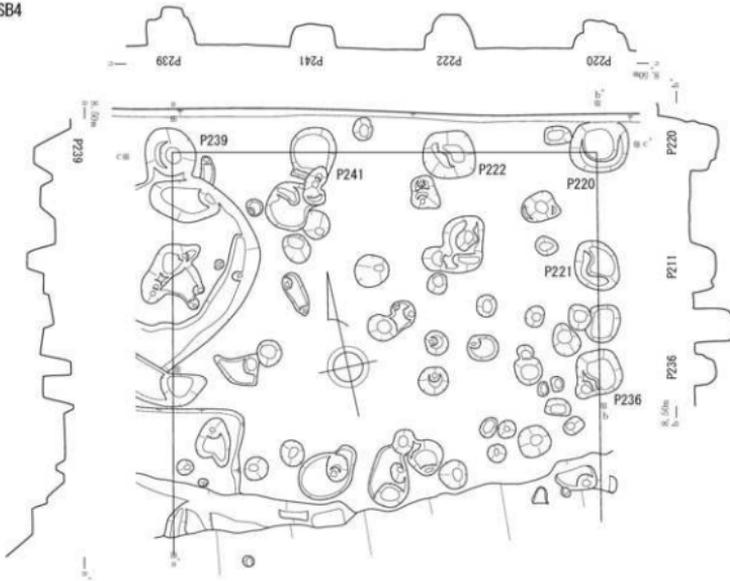
SB3

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 堆土・土粒混じる
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土・土粒・炭粒混じる
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土
 - 4 黄褐色土 (10YR5/8) 堆土
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 堆土・土粒混じる
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土・土粒・炭粒混じる
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土
 - 4 黄褐色土 (10YR5/8) 堆土
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 堆土・土粒混じる
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土・土粒・炭粒混じる
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土
 - 4 黄褐色土 (10YR5/8) 堆土
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 堆土・土粒混じる
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土・土粒・炭粒混じる
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土
 - 4 黄褐色土 (10YR5/8) 堆土
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 堆土・土粒混じる
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土・土粒・炭粒混じる
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 堆土
 - 4 黄褐色土 (10YR5/8) 堆土

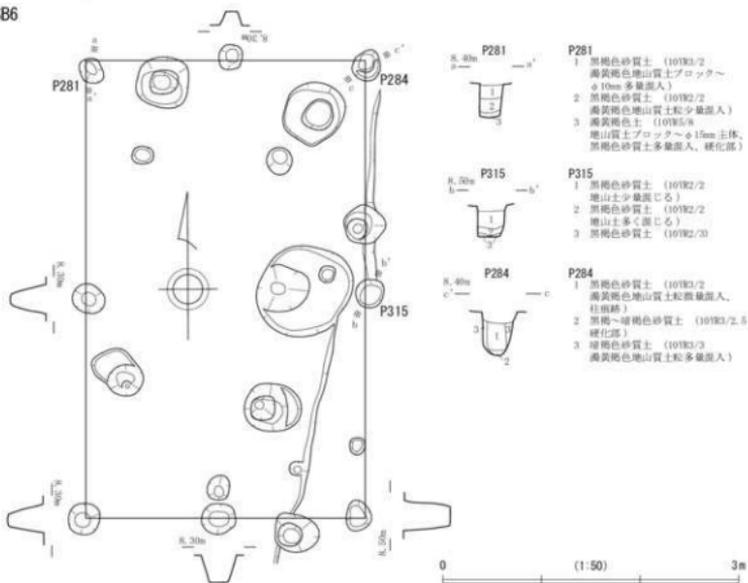


第14図 SB2②・SB3実測図(S=1/50)

SB4

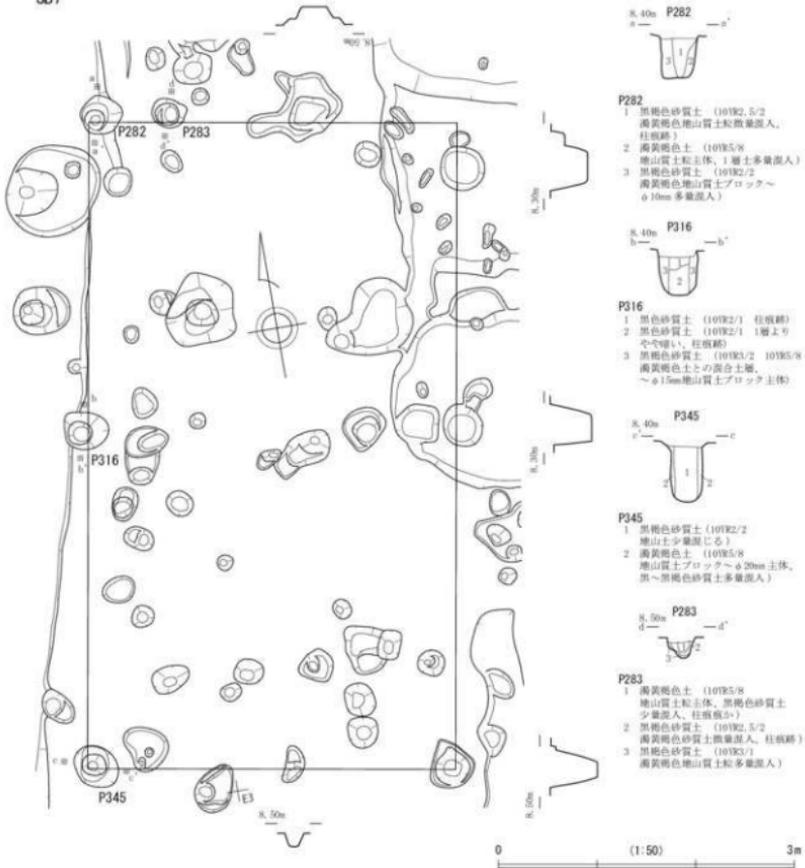


SB6



第15図 SB4・SB6実測図(S=1/50)

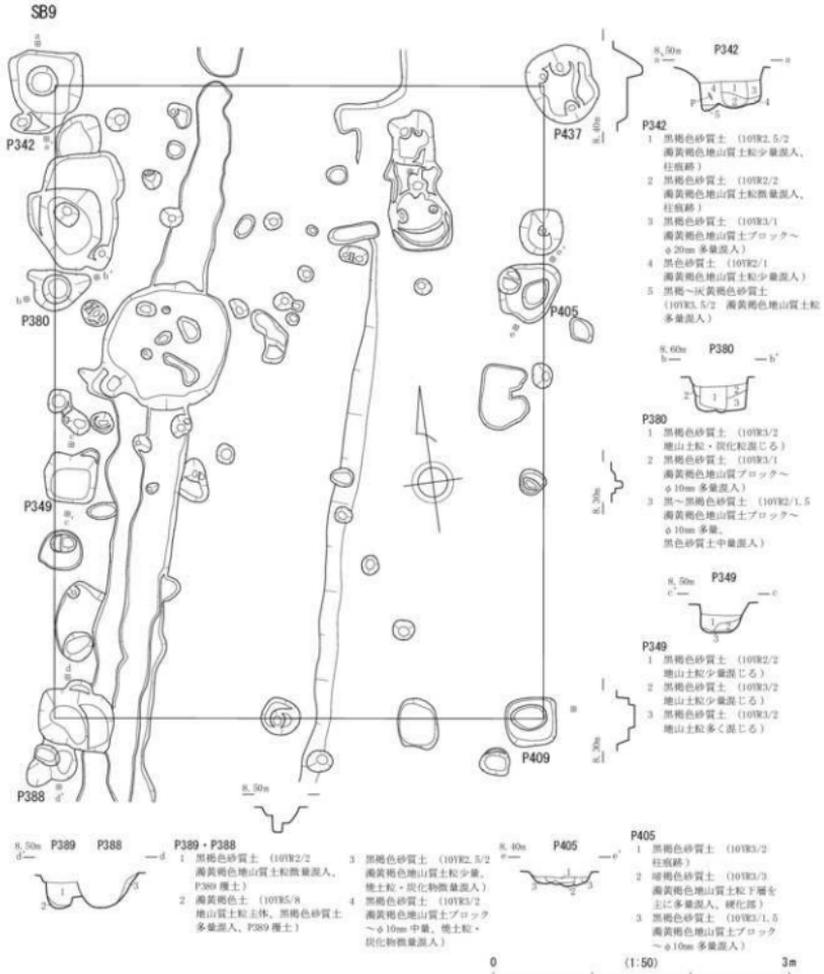
SB7



第17図 SB7実測図(S=1/50)

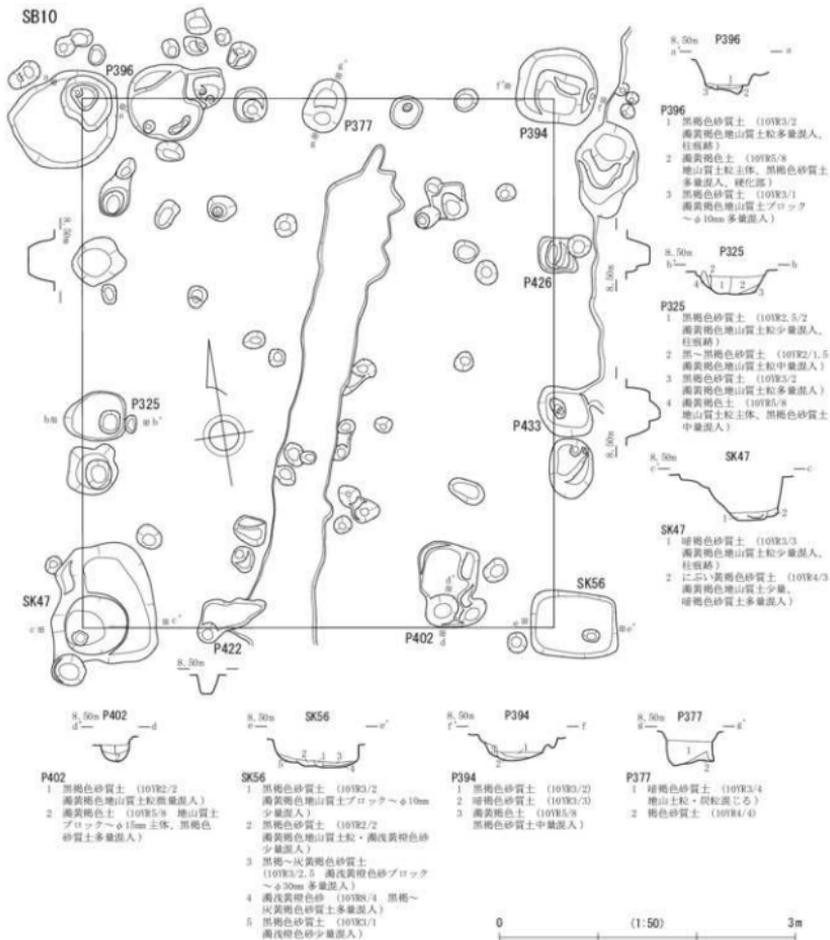


第18図 SB8実測図(S=1/50)

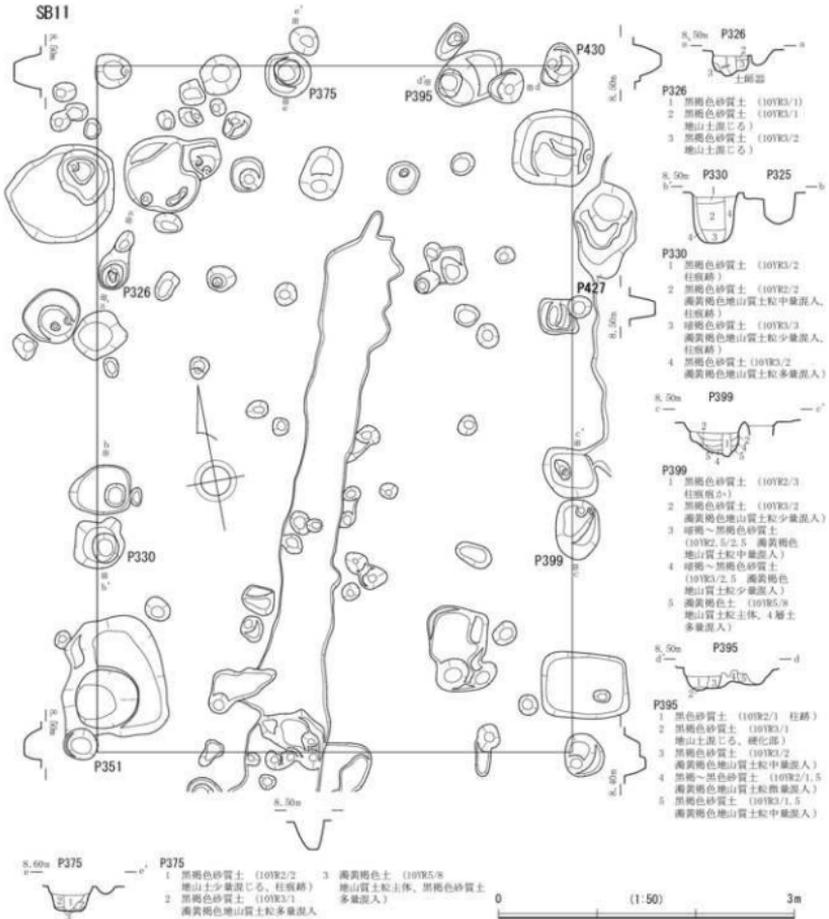


第19図 SB9実測図(S=1/50)

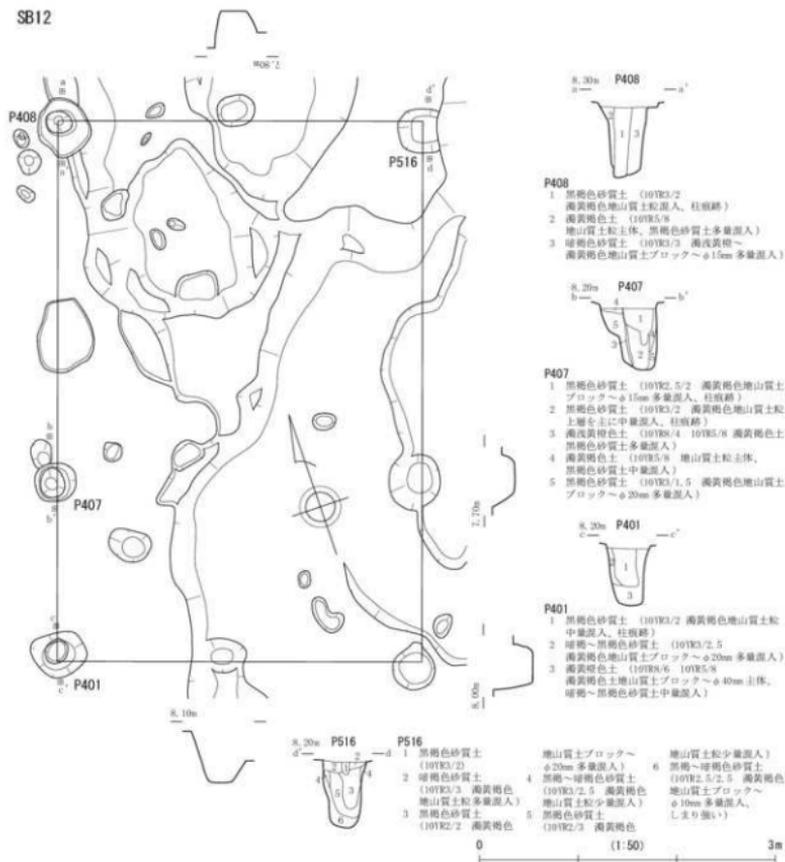
SB10



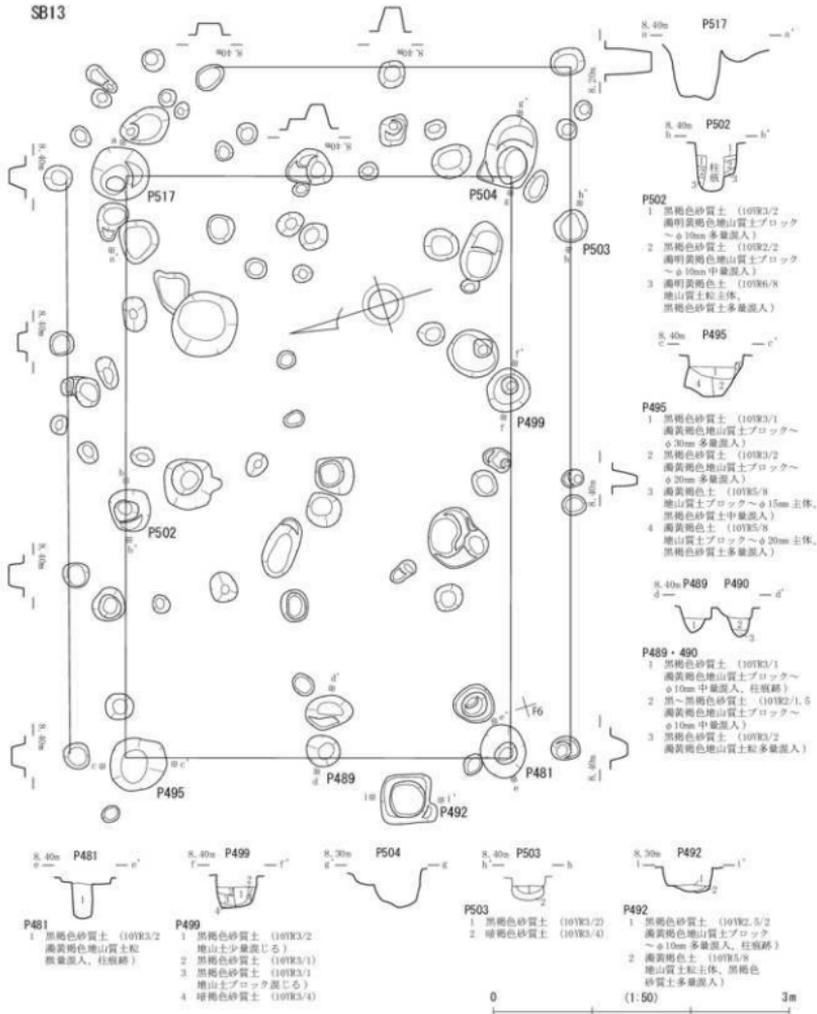
第20図 SB10実測図(S=1/50)



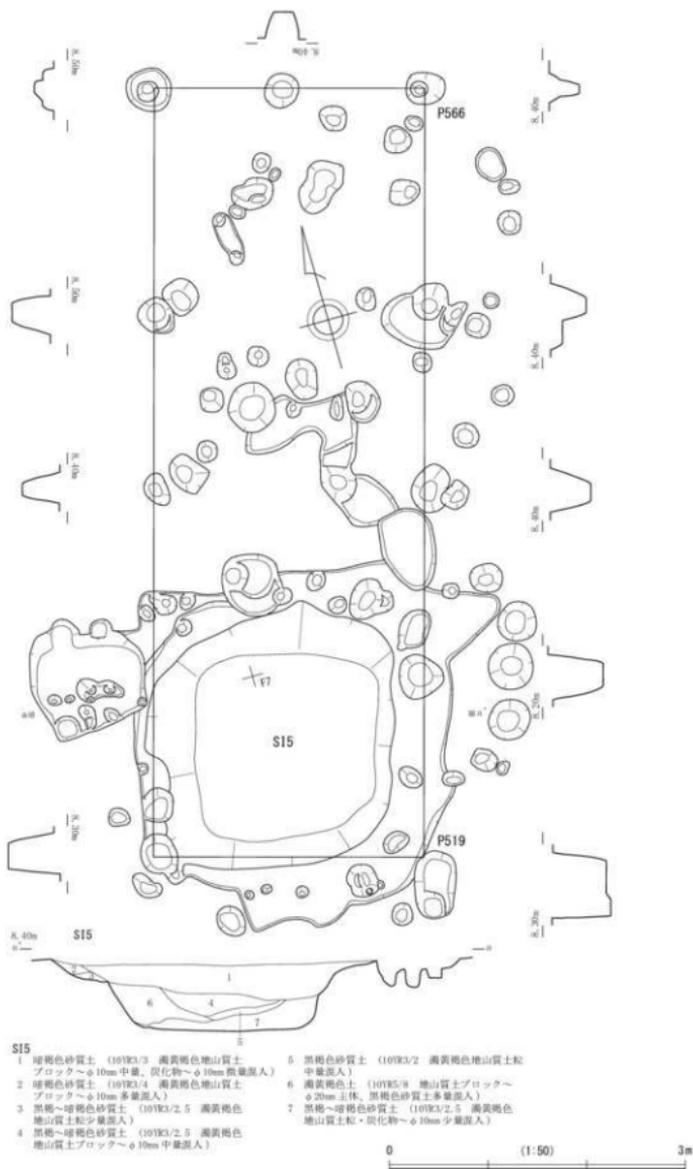
第21図 SB11実測図(S=1/50)



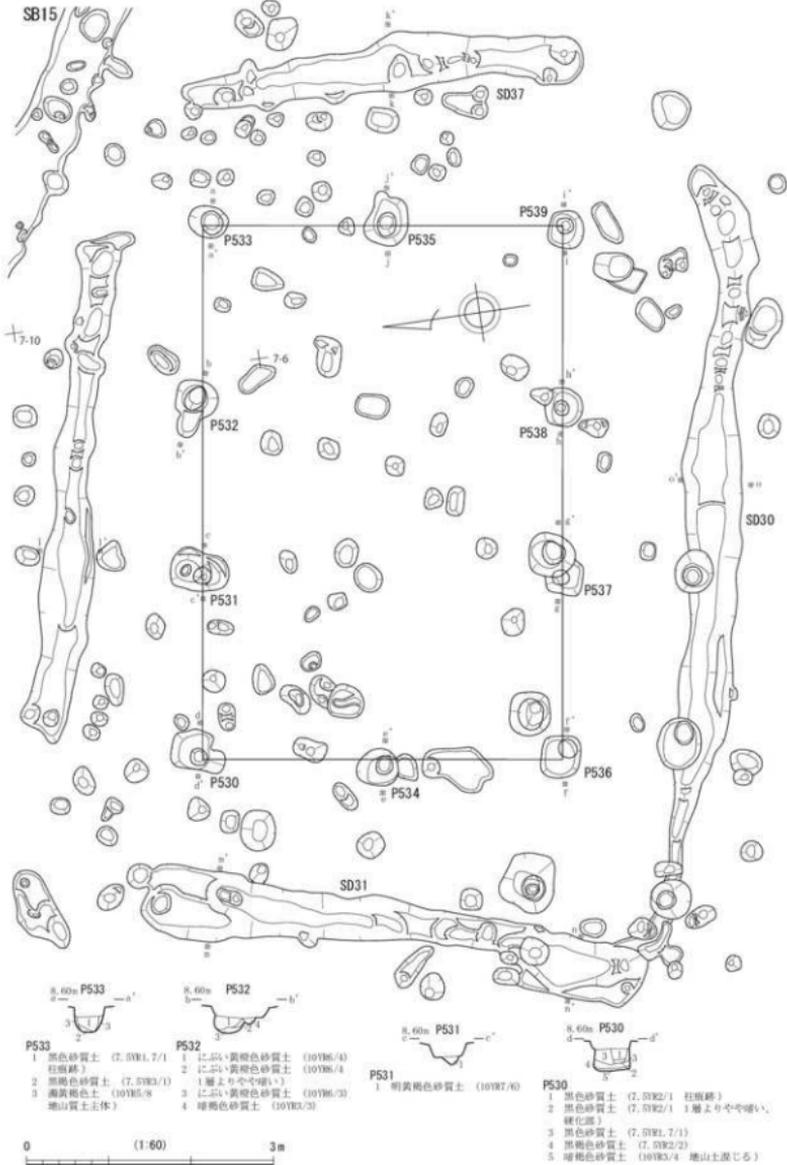
第22図 SB12実測図(S=1/50)



第23図 SB13実測図(S=1/50)

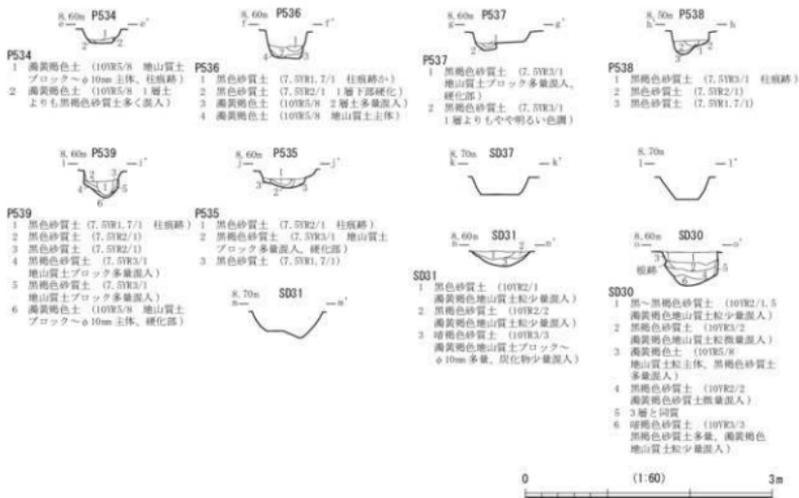


第24図 SB14実測図(S=1/50)

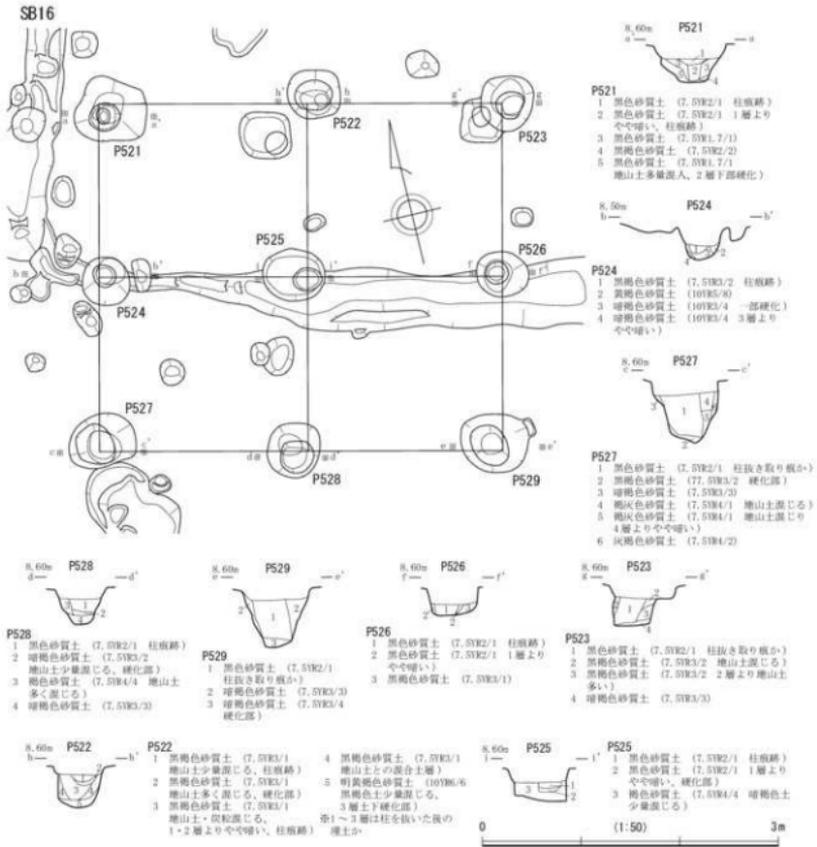


第25図 SB15実測図①(S=1/60)

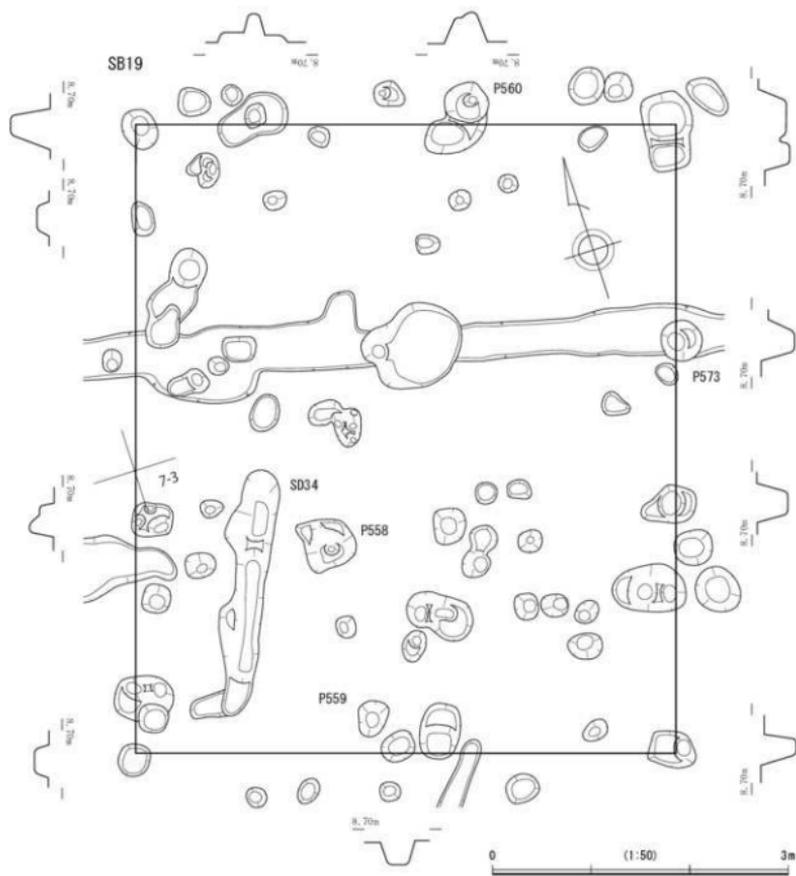
SB15



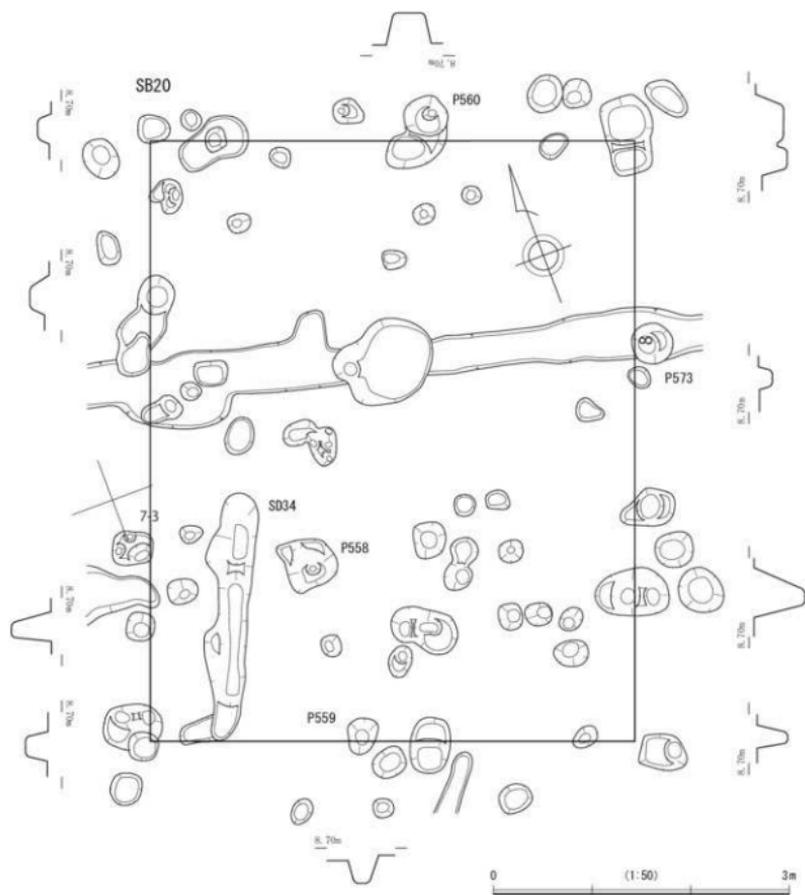
第26図 S B 15 実測図② (S = 1 / 60)



第27図 SB16実測図(S=1/50)

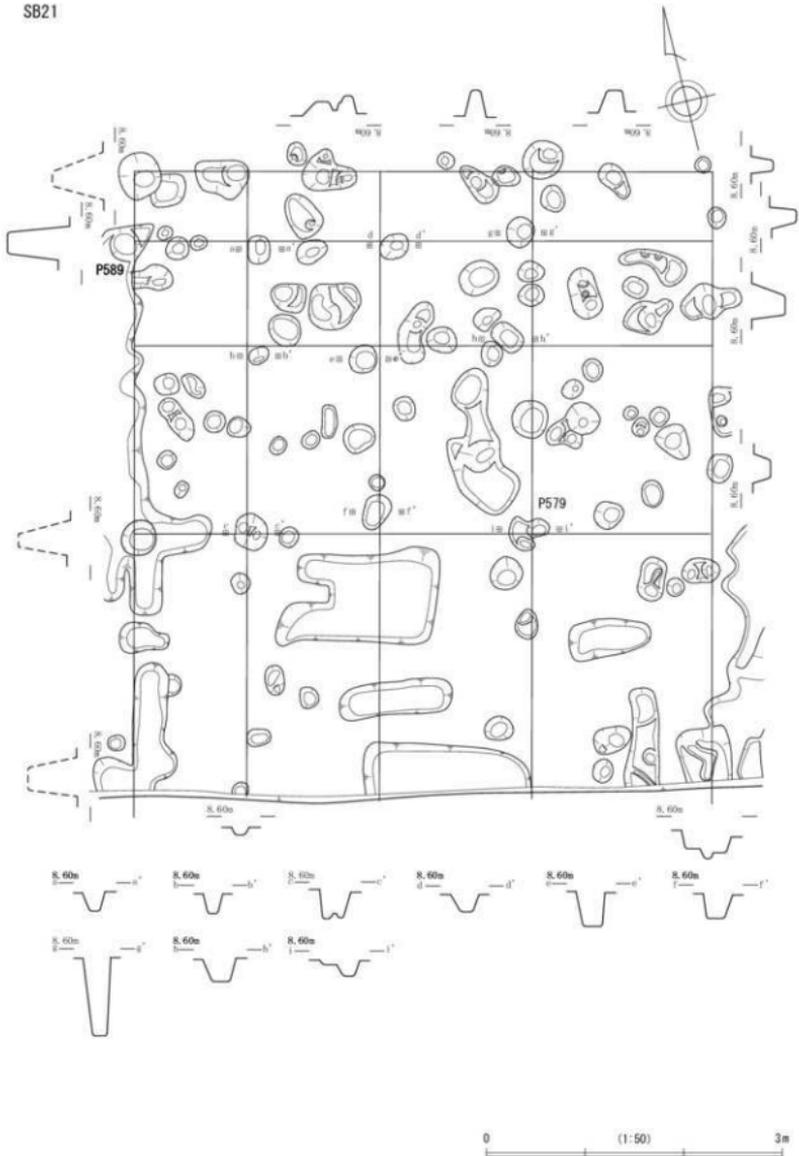


第29図 S B 19実測図(S= 1/50)

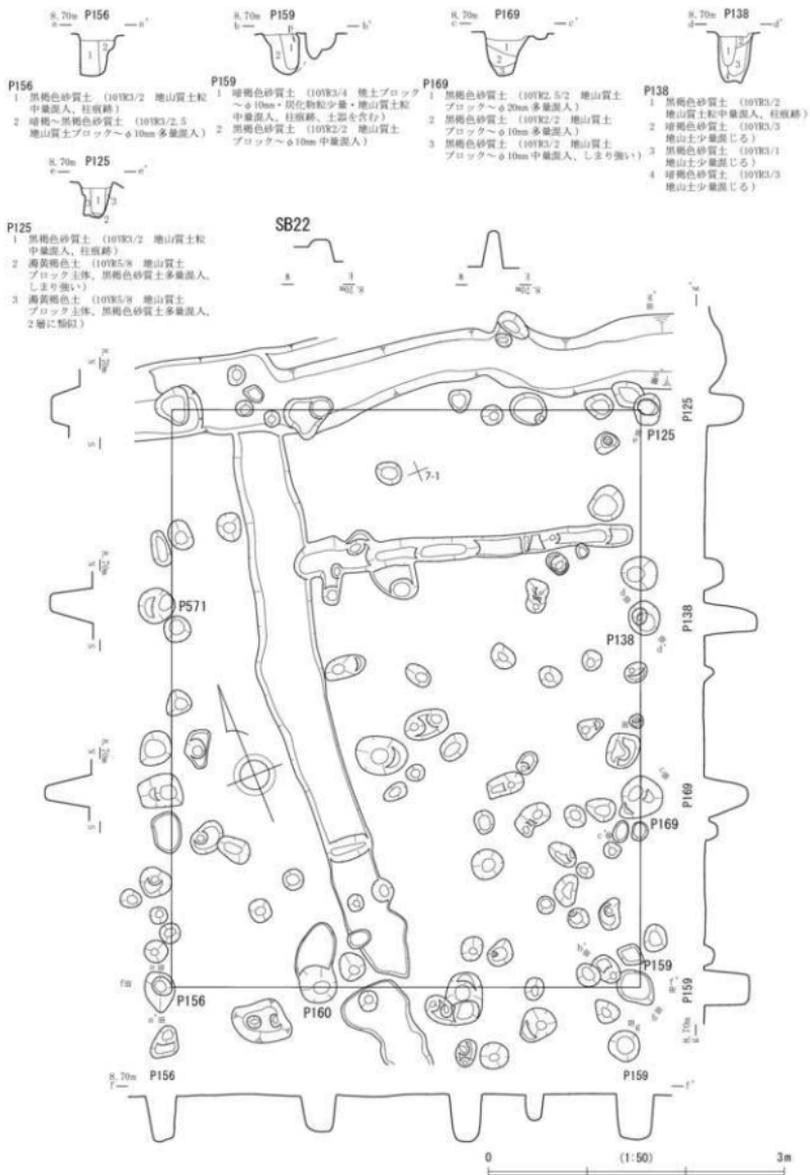


第30図 SB20実測図(S=1/50)

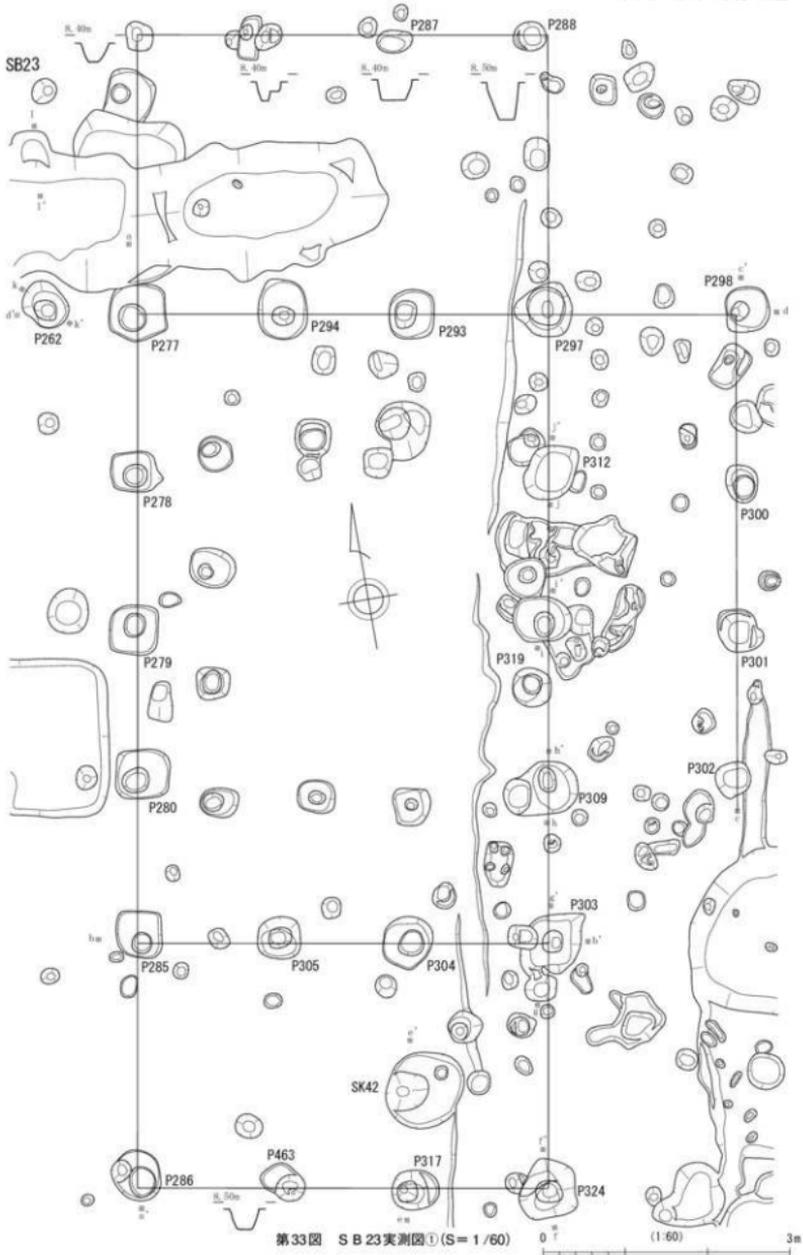
SB21



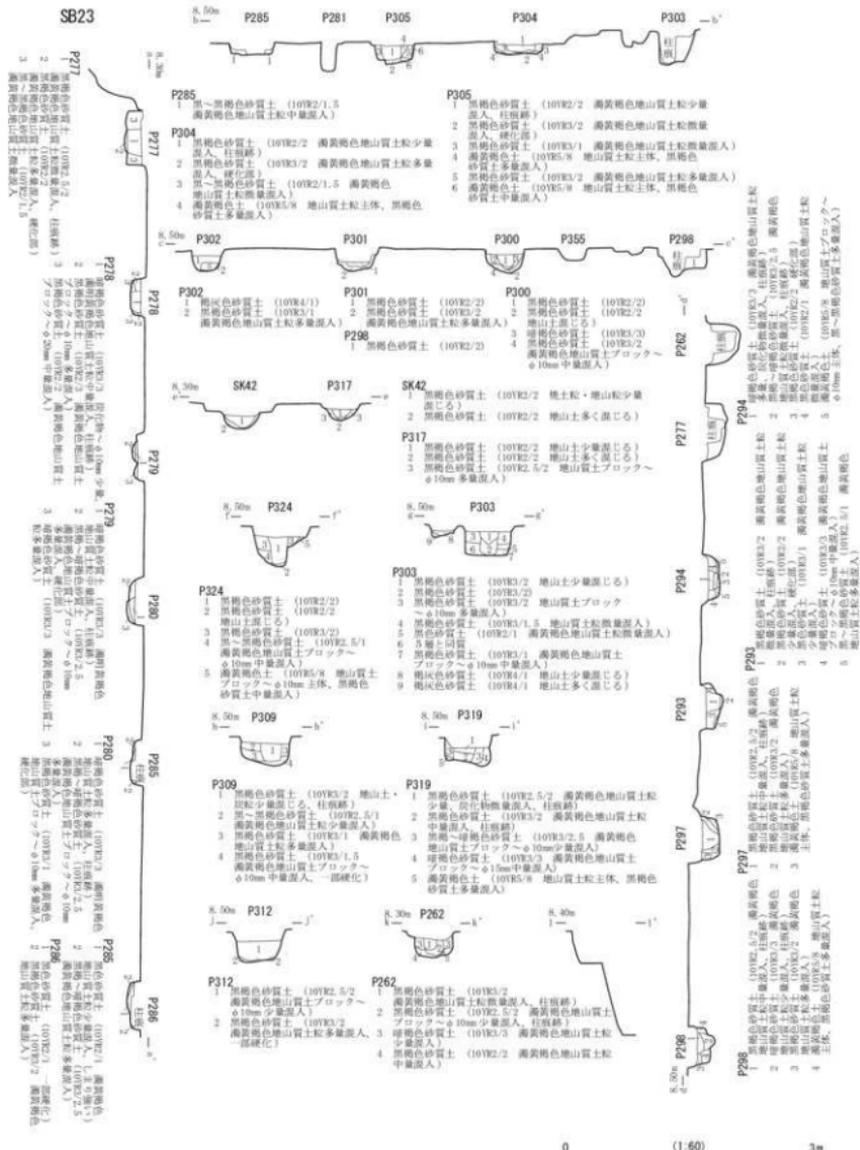
第31図 SB21実測図(S=1/50)



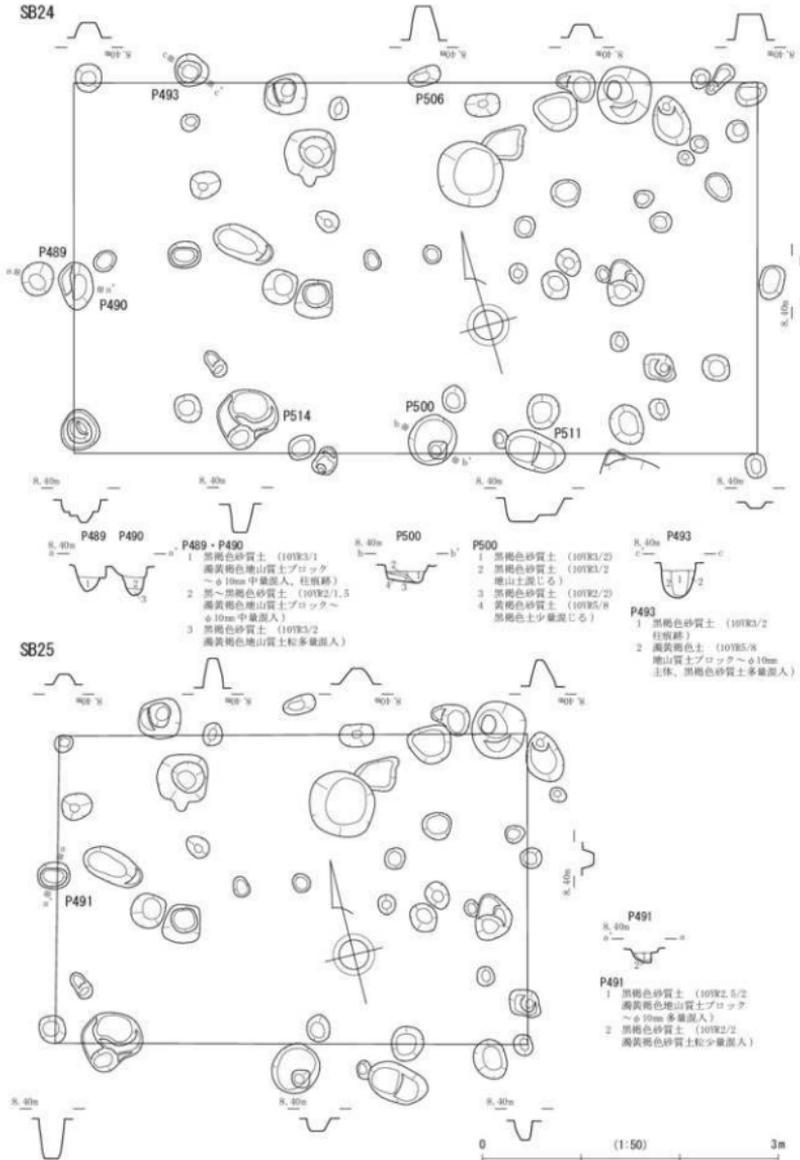
第32図 SB22実測図(S=1/50)



第33図 SB 23実測図①(S = 1/60)

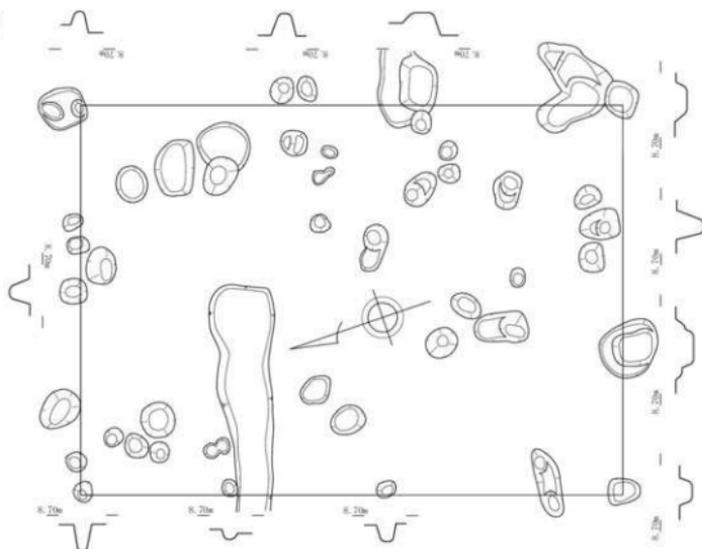


第34図 SB23実測図②(S=1/60)

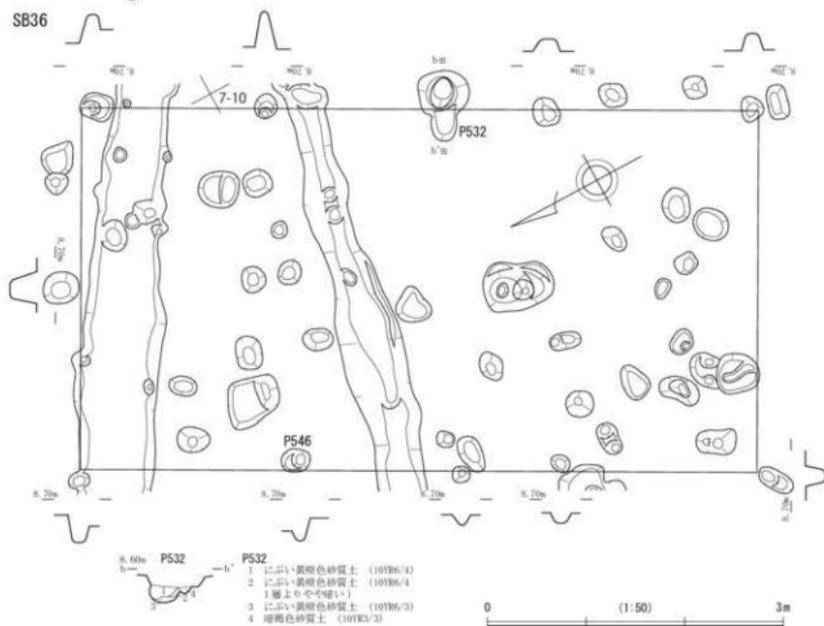


第35図 SB24・25実測図(S=1/50)

SB35



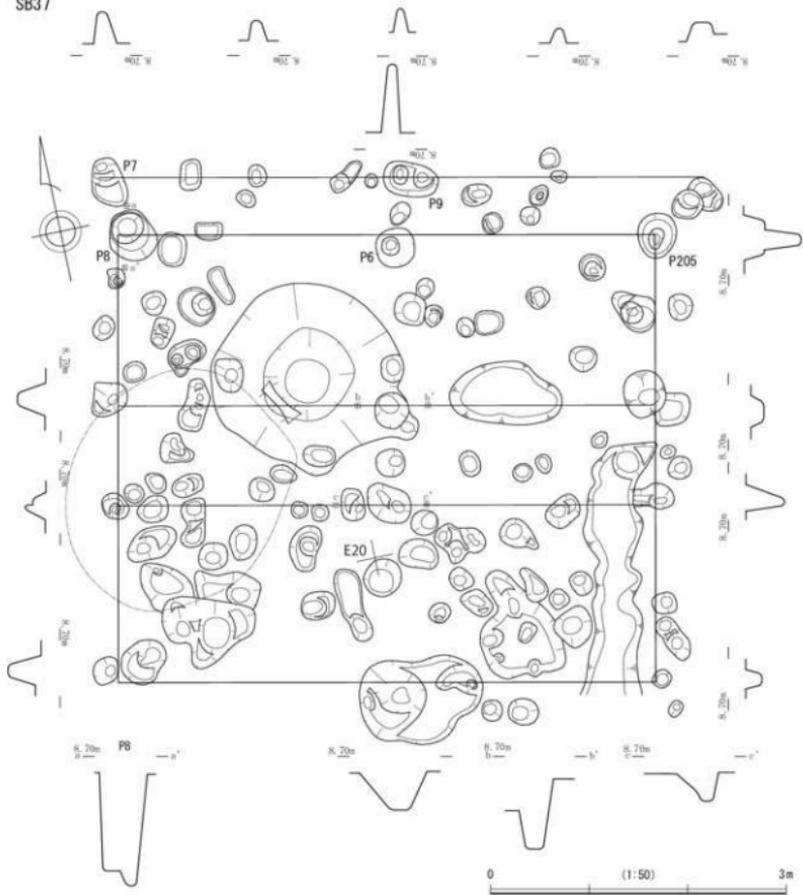
SB36



- P532
 1 2-5m 黄褐色砂質土 (10YR6/4)
 2 2-5m 黄褐色砂質土 (10YR6/4)
 3 1層土(中央部以下)
 4 2-5m 黄褐色砂質土 (10YR6/3)
 5 埋褐色砂質土 (10YR3/3)

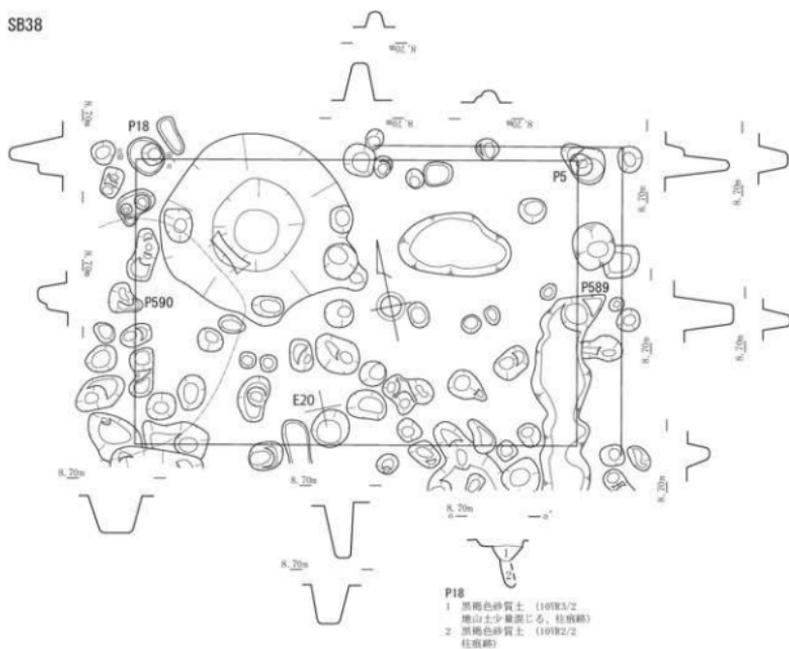
第36図 SB35・36実測図(S=1/50)

SB37

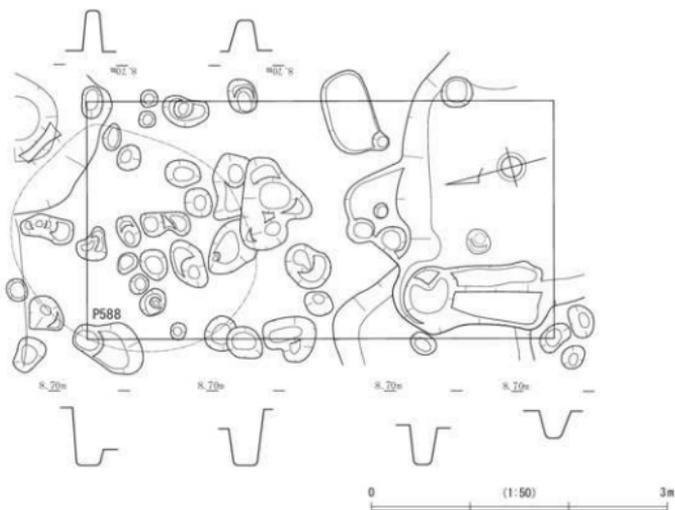


第37図 SB37実測図(S=1/50)

SB38

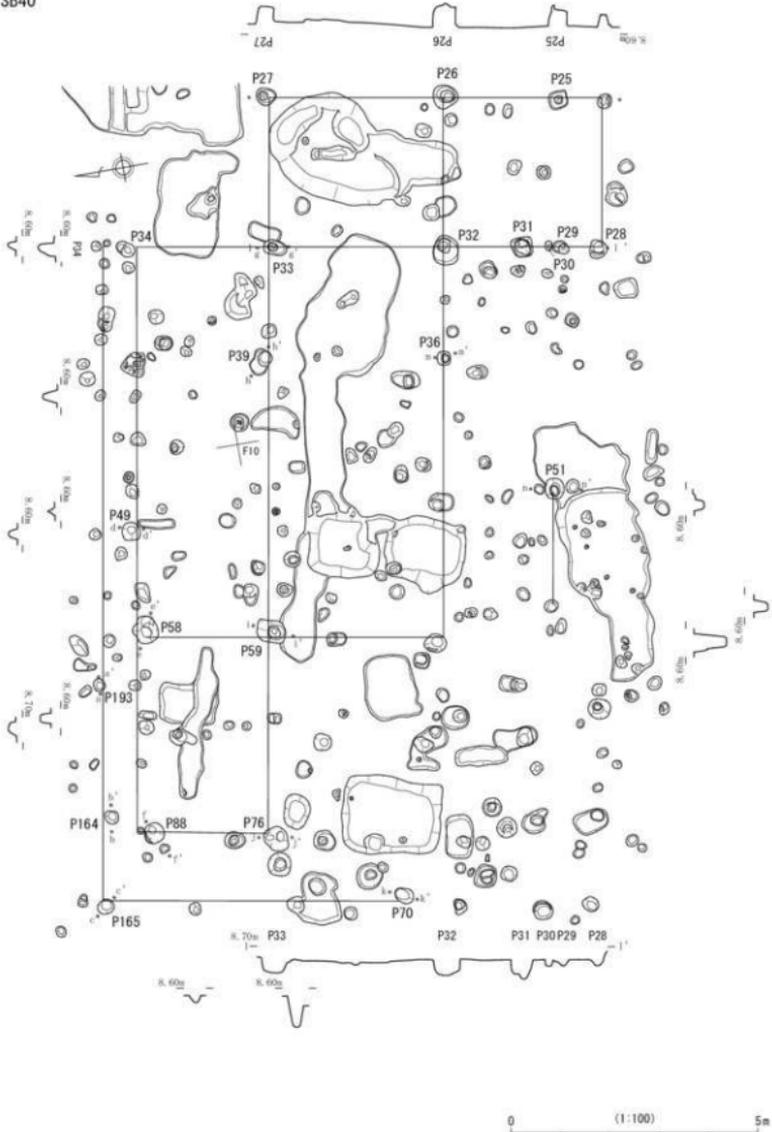


SB39



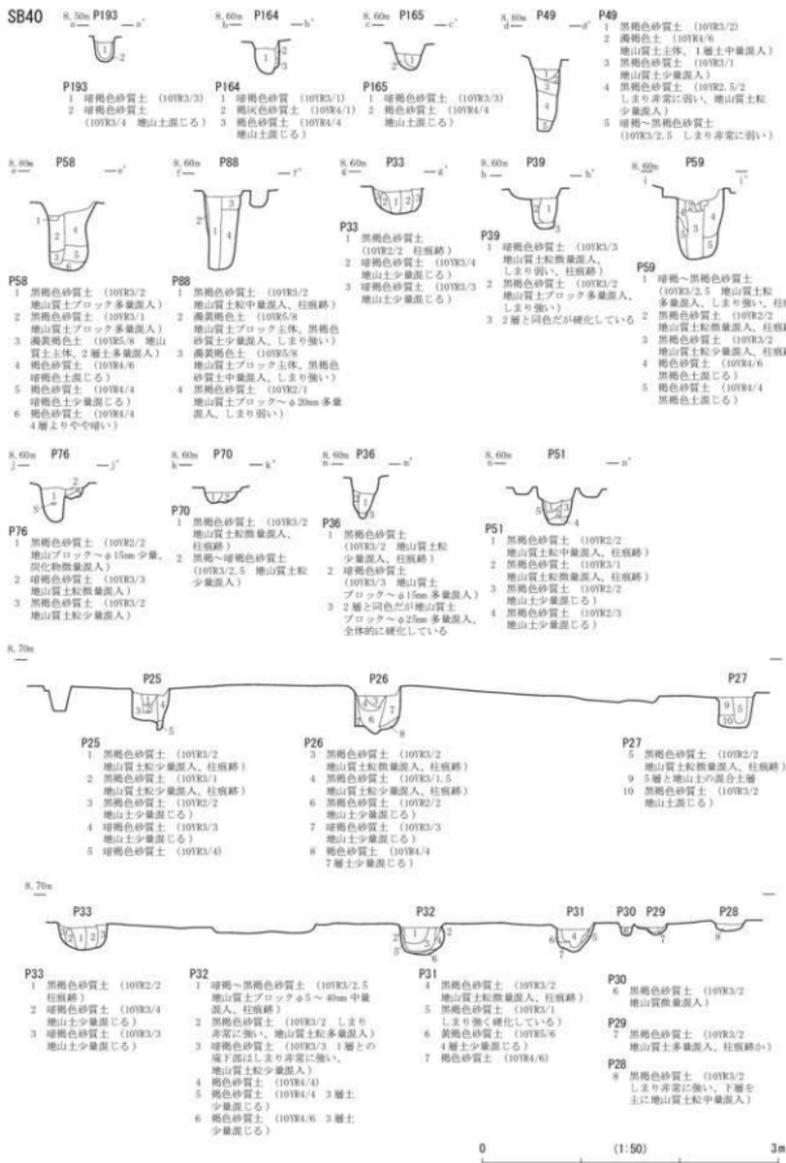
第38図 SB38・39実測図(S=1/50)

SB40



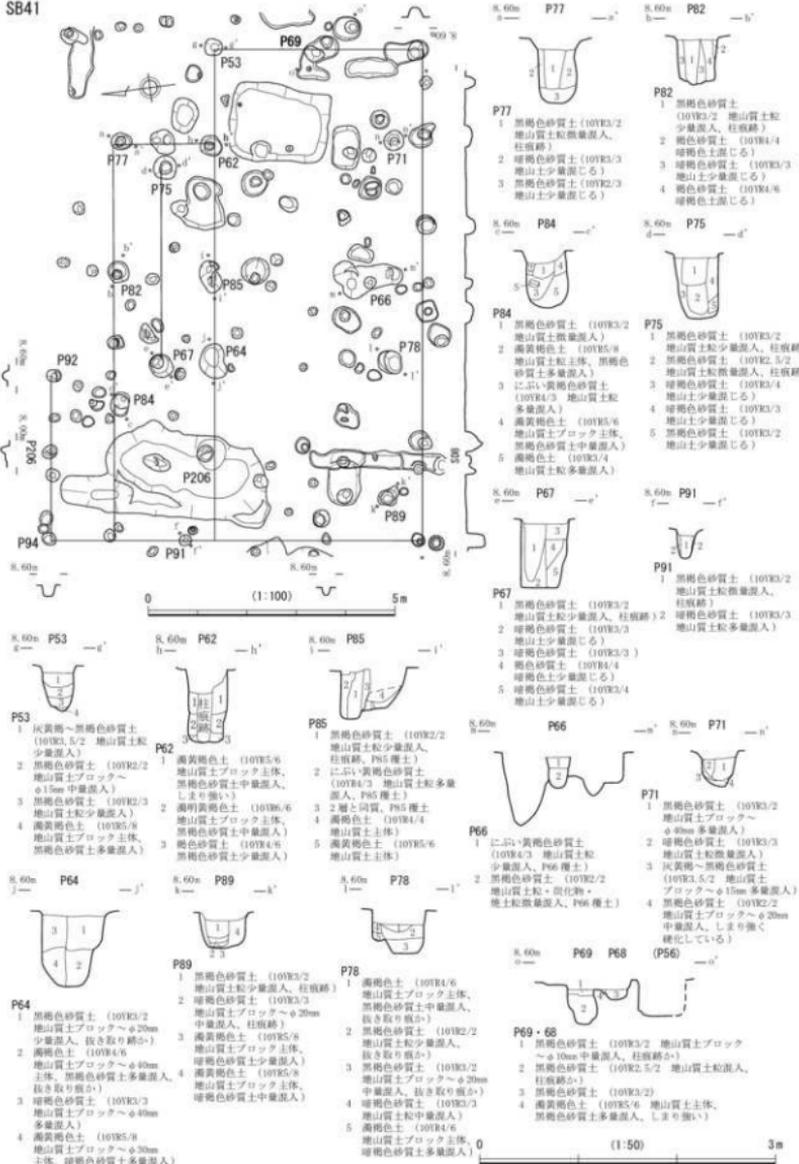
第39図 SB40実測図① (S=1/100)

SB40



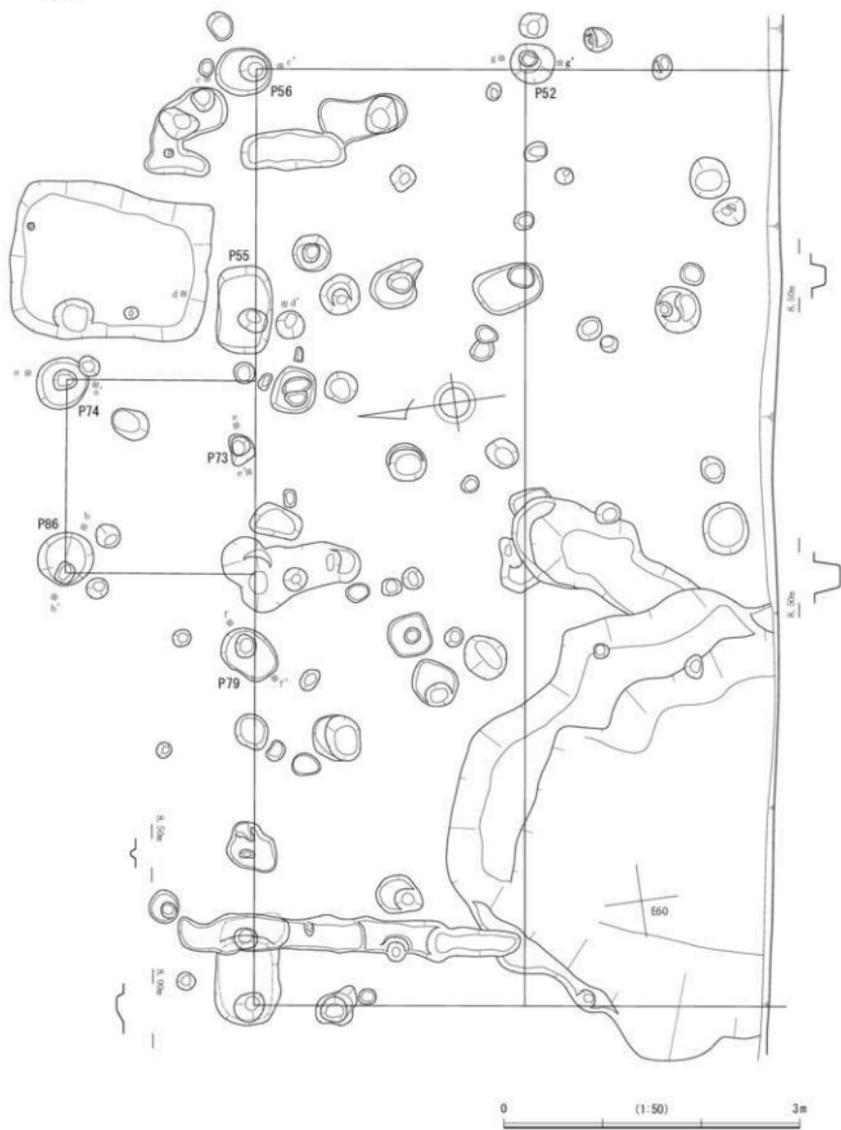
第40図 SB40実測図②(S=1/50)

SB41



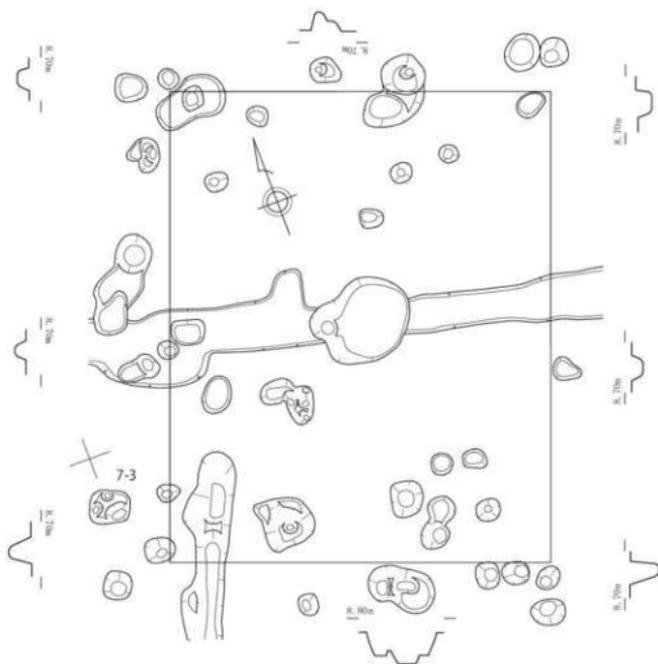
第41図 SB41測図(S=1/50, 1/100)

SB42

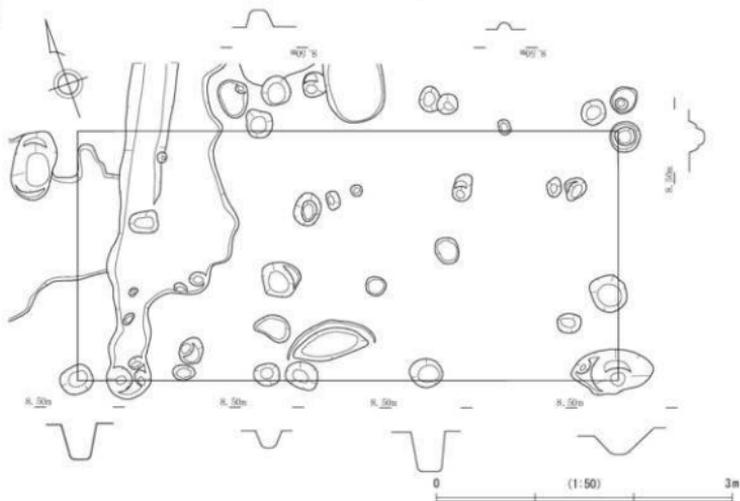


第42図 SB42実測図①(S=1/50)

SB44

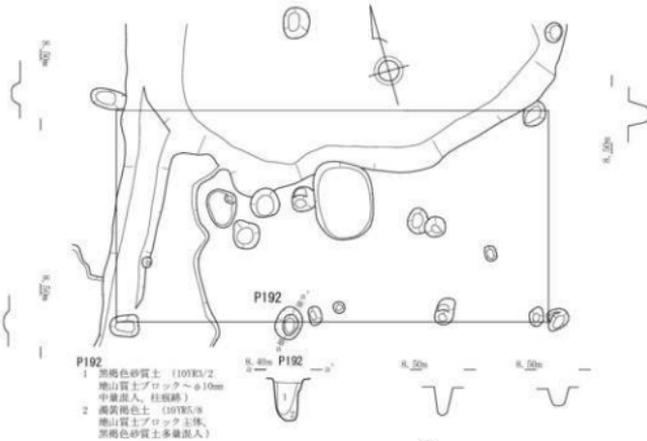


SB45

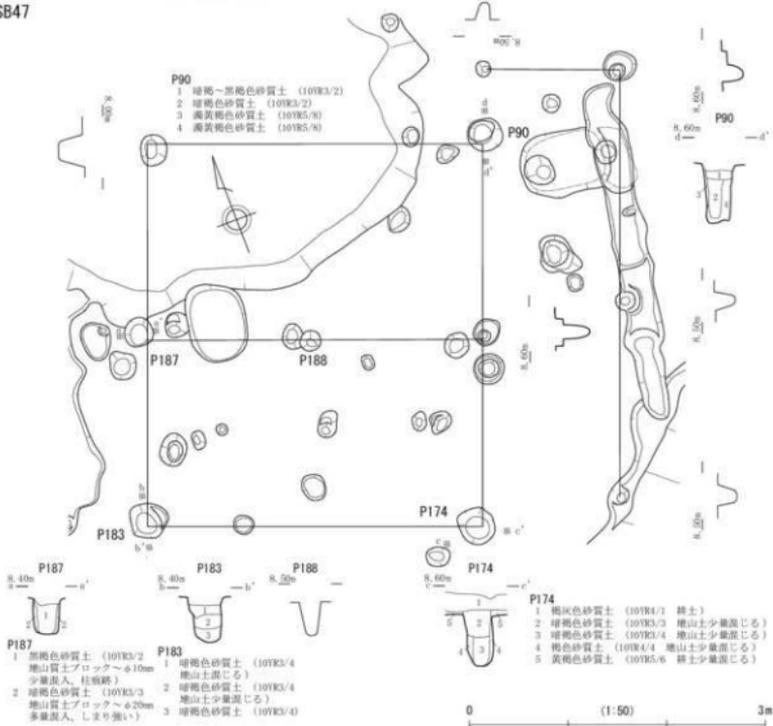


第44图 SB 44·45实测图(S=1/50)

SB46

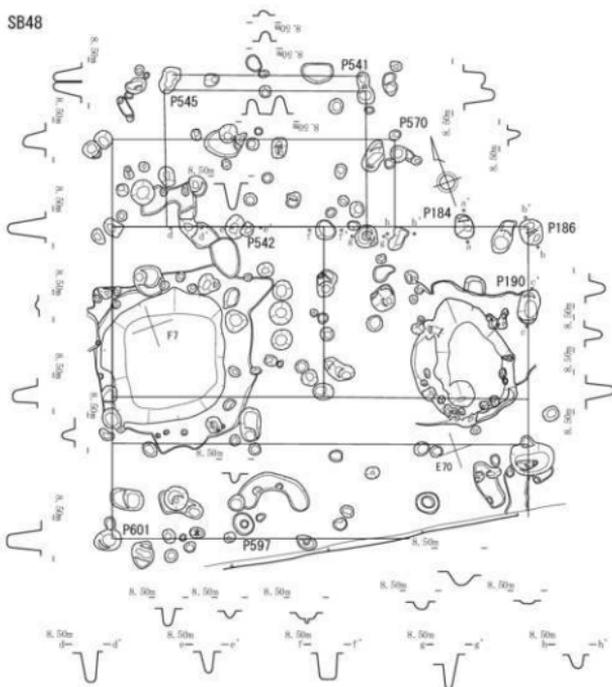


SB47



第45図 SB46・47実測図(S=1/50)

SB48



P184



- P184
- 1 暗褐色砂質土 (10TR3/3) 堆山土混じる
 - 2 褐色砂質土 (10TR4/4) 堆山土混じる
 - 3 黄褐色砂質土 (10TR5/6) 1層土混じる
 - 4 黄褐色砂質土 (10TR5/8) 1層土混じる
 - 5 灰黄褐色砂質土 (10TR4/2) 堆山土混じる

P190



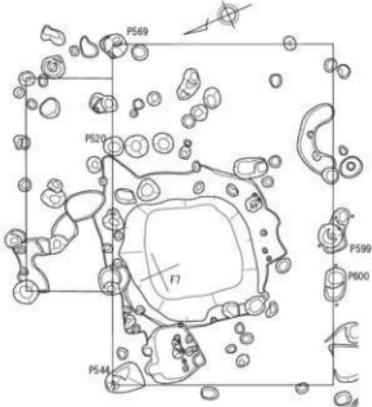
- P190
- 1 暗褐色砂質土 (10TR3/3) 堆山土混じる
 - 2 褐色砂質土 (10TR4/4) 1層土混じる
 - 3 黒褐色砂質土 (10TR3/1) 堆山土混じる
 - 4 褐色砂質土 (10TR4/6) 3層土少量混じる

P186



- P186
- 1 暗褐色砂質土 (10TR3/3) 堆山土混じる
 - 2 褐色砂質土 (10TR4/4) 1層土混じる
 - 3 黒褐色砂質土 (10TR3/2) 堆山土混じる
 - 4 褐色砂質土 (10TR4/4) 1層土混じる

SB49



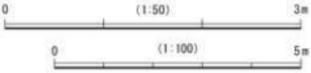
P599

- 1 黄褐色砂質土 (10TR3/1) 堆山土和、灰和混じる
- 2 褐色砂質土 (10TR4/6) 黒褐色土和少量混じる

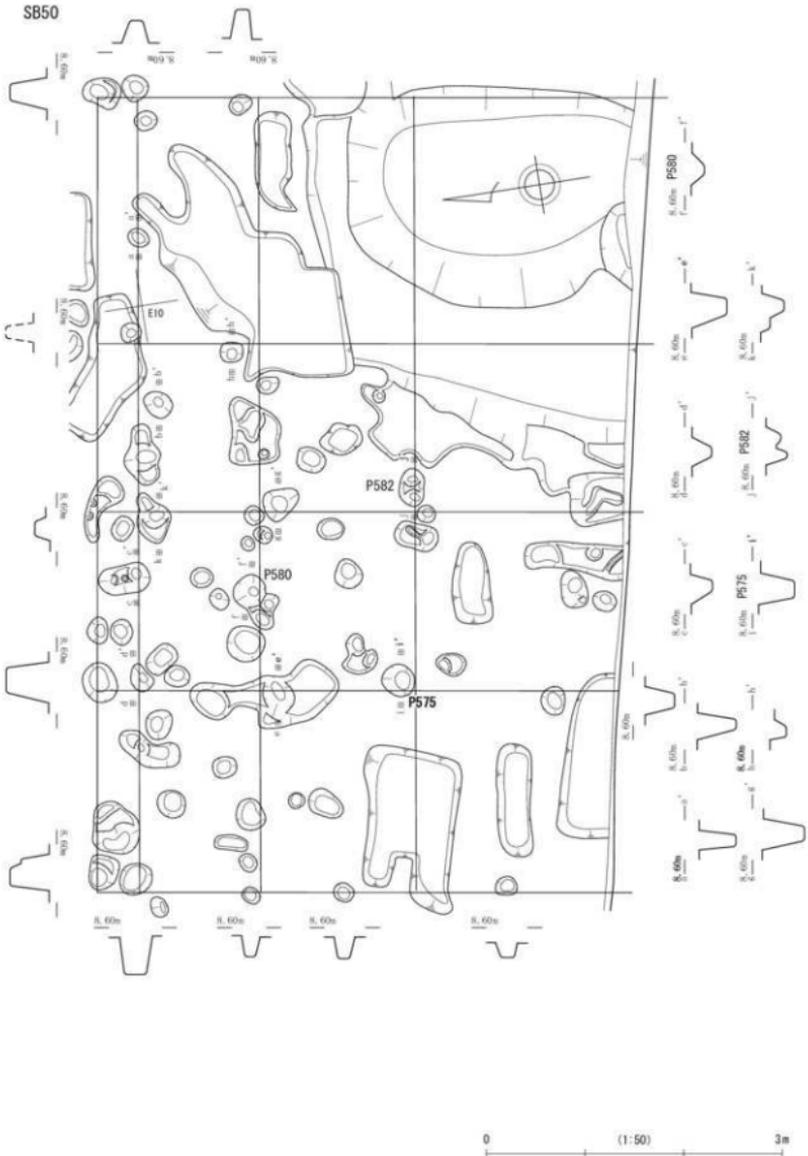


P600

- 1 黄褐色砂質土 (10TR3/1) 堆山土和混じる
- 2 黒褐色砂質土 (10TR3/1) 堆山土和多く混じる

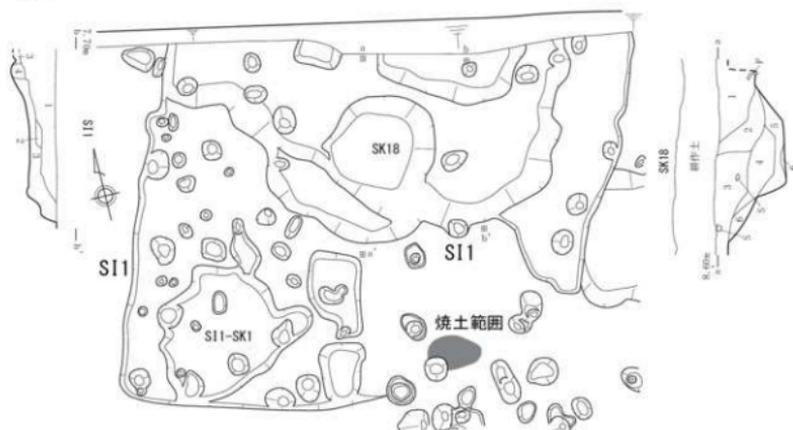


第46図 SB48・49実測図(S=1/50、1/100)



第47図 SB50実測図 (S=1/50)

S11



S11

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 焼土粒・炭粒混じる)
- 2 黒褐色砂質土・焼土上の集合土層
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2 焼土粒・炭粒混じり1層よりやや多い)
- 4 黒褐色砂質土 (10YR2/2 焼土粒・炭粒混じり3層よりやや多い)

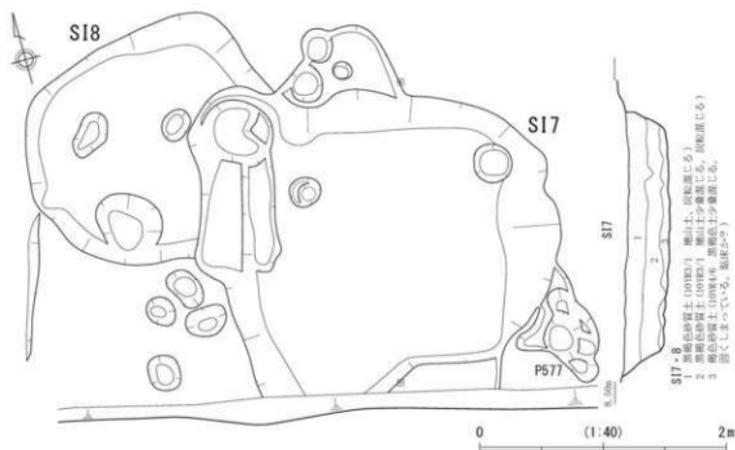
SK18

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/3 焼土粒・炭粒混じる)
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR2/3 1層よりやや多く焼土粒・炭粒混じる)
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2 2層よりやや多く焼土粒・炭粒混じる)
 - 4 黒褐色砂質土 (10YR2/2 焼土粒・炭粒混じる)
 - 5 黒褐色砂質土 (10YR2/2 4層よりやや多く焼土粒・炭粒少量混じる)
 - 6 黒褐色砂質土 (10YR2/2 焼土土混じる)
- ※1～3層に土器多い。

0 (1:50) 3m

第48図 S11実測図(S=1/50)

S17・S18

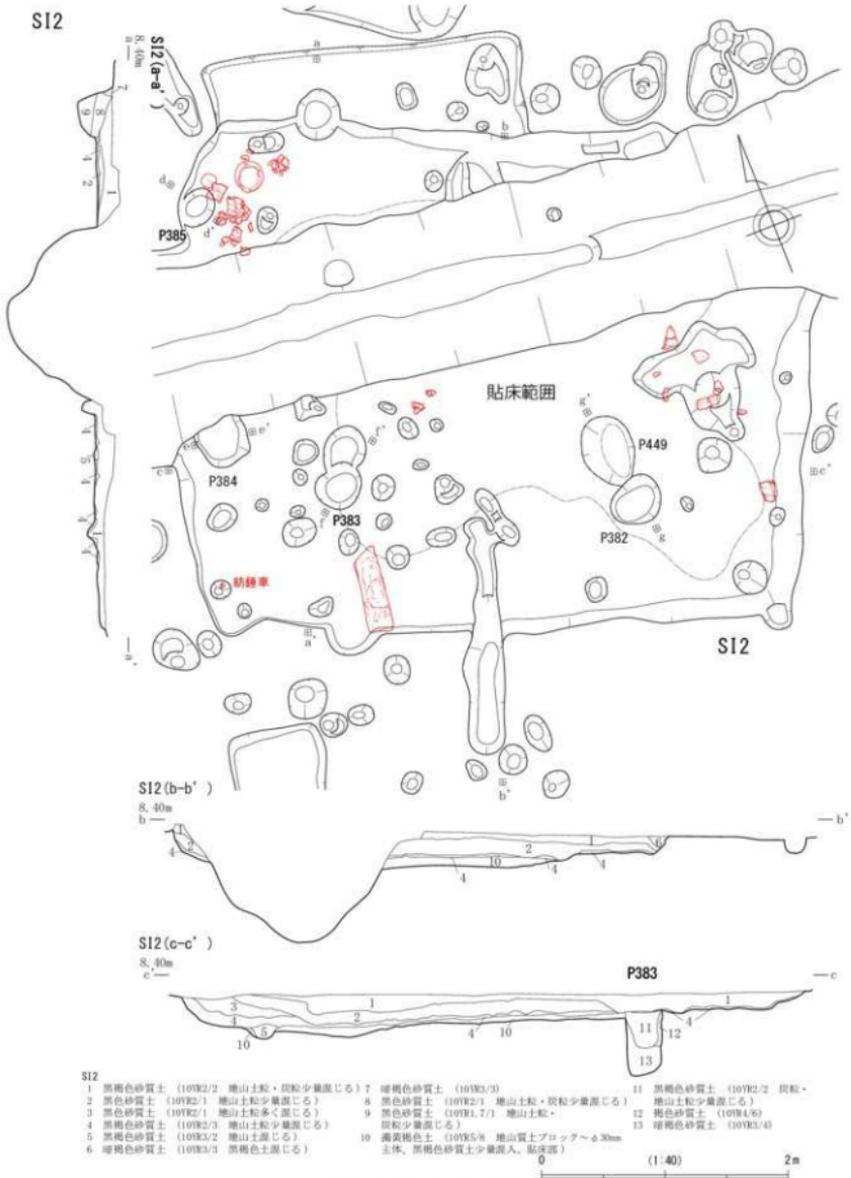


- S17・8 黒褐色砂質土 (10YR3/1 焼土土、炭粒混じる)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR3/1 焼土土少量混じる、炭粒混じる)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR3.6 焼土土少量混じる、炭粒混じる) 深くしまっている、炭粒2-3)

0 (1:40) 2m

第49図 S17・8実測図(S=1/40)

S12

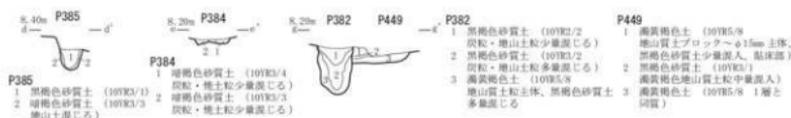


S12

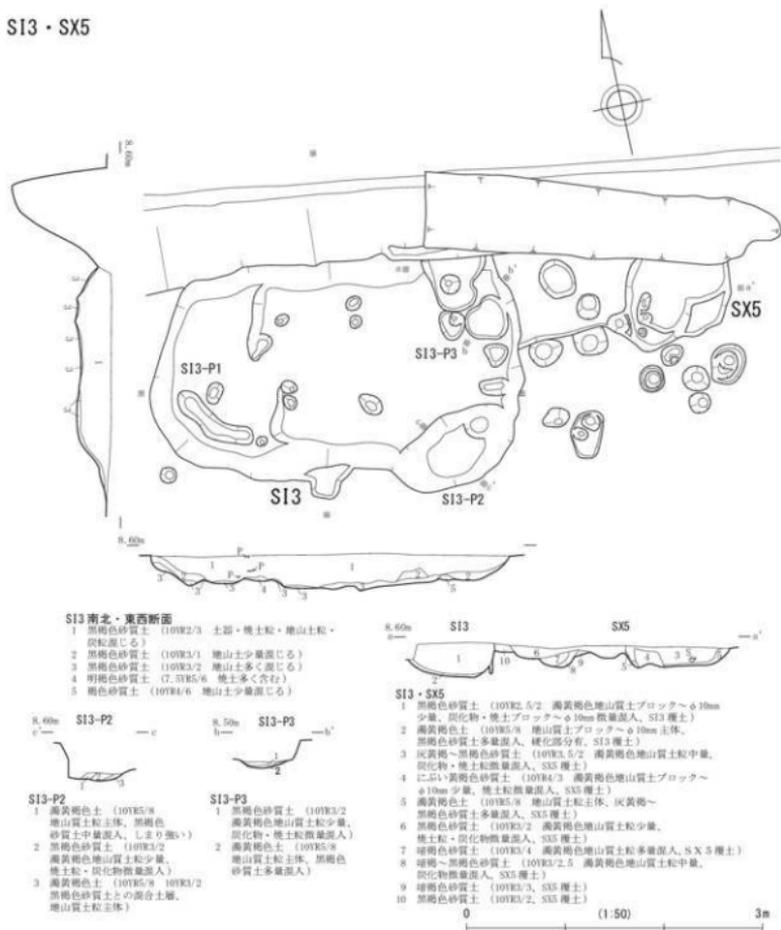
- | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|------------------------|
| 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山土粒・炭粒少量混じる) | 7 暗褐色砂質土 (10YR3/3) | 11 黒褐色砂質土 (10YR2/2 炭粒・ |
| 2 黒色砂質土 (10YR2/1 地山土粒少量混じる) | 8 黒色砂質土 (10YR2/1 地山土粒・炭粒少量混じる) | 地山土粒少量混じる) |
| 3 黒色砂質土 (10YR2/1 地山土粒多く混じる) | 9 黒色砂質土 (10YR1.7/1 地山土粒・ | 12 褐色砂質土 (10YR4/6) |
| 4 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山土粒少量混じる) | 炭粒少量混じる) | 13 暗褐色砂質土 (10YR3/4) |
| 5 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山土混じる) | 10 濃黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロックへ△30mm | |
| 6 暗褐色砂質土 (10YR3/3 黒褐色土混じる) | 主体、黒褐色砂質土少量混入、貼床部) | |

第50図 S12実測図(S=1/40)

S12

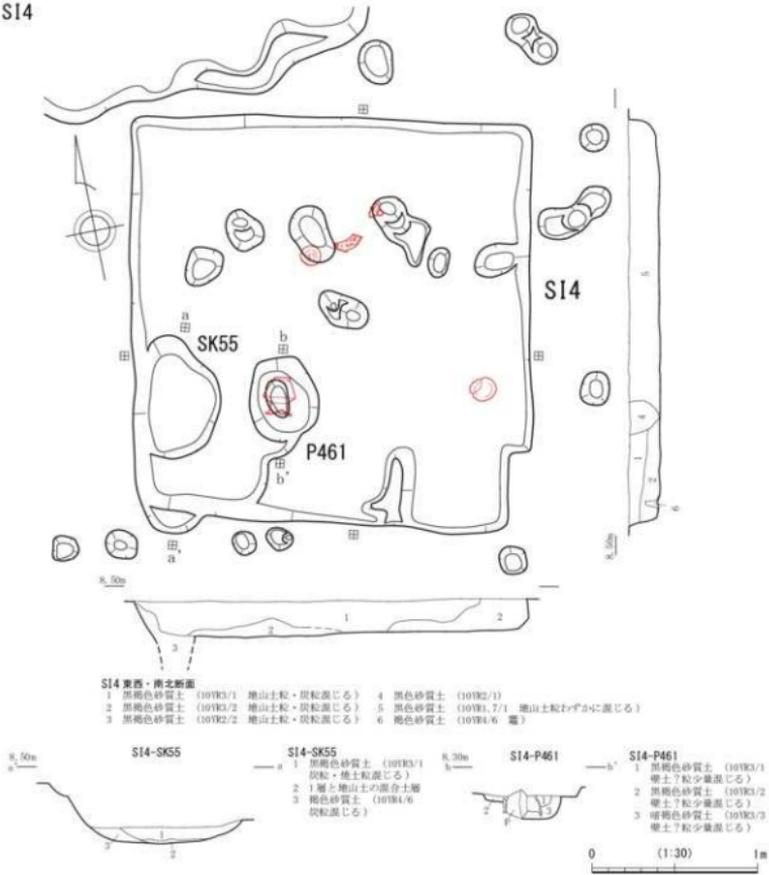


S13・SX5

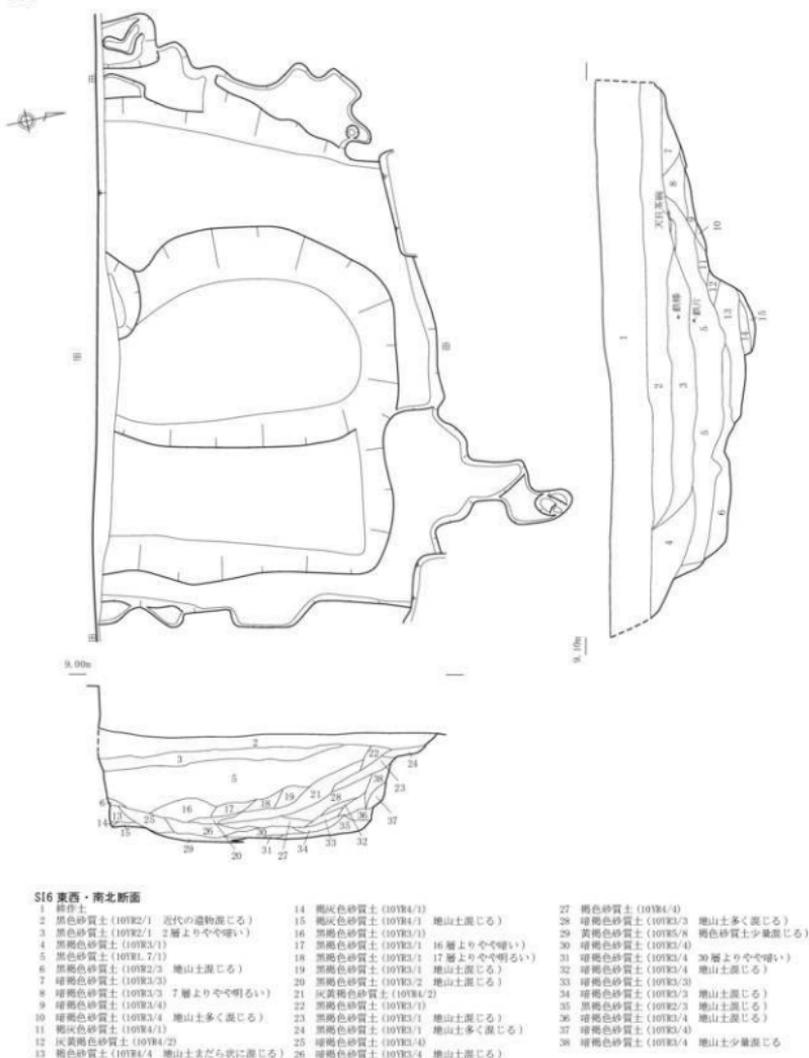


第51図 S12・S13・SX5実測図(S=1/50)

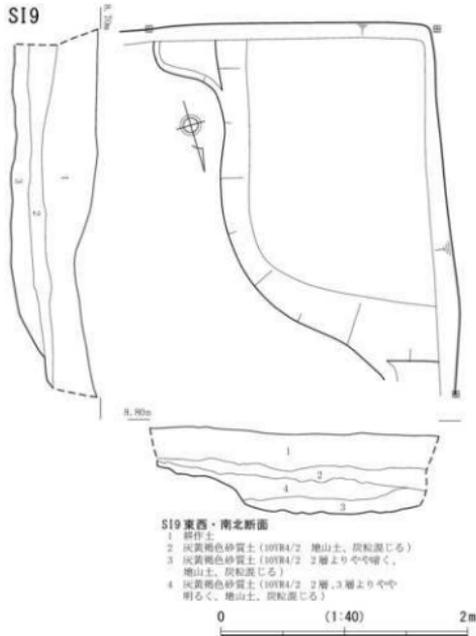
S14



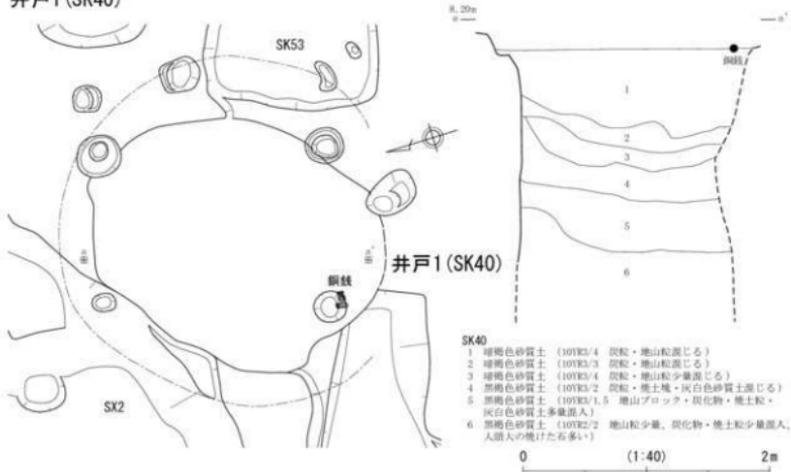
第52図 S14実測図(S=1/30)



第53図 S16実測図(S=1/50)

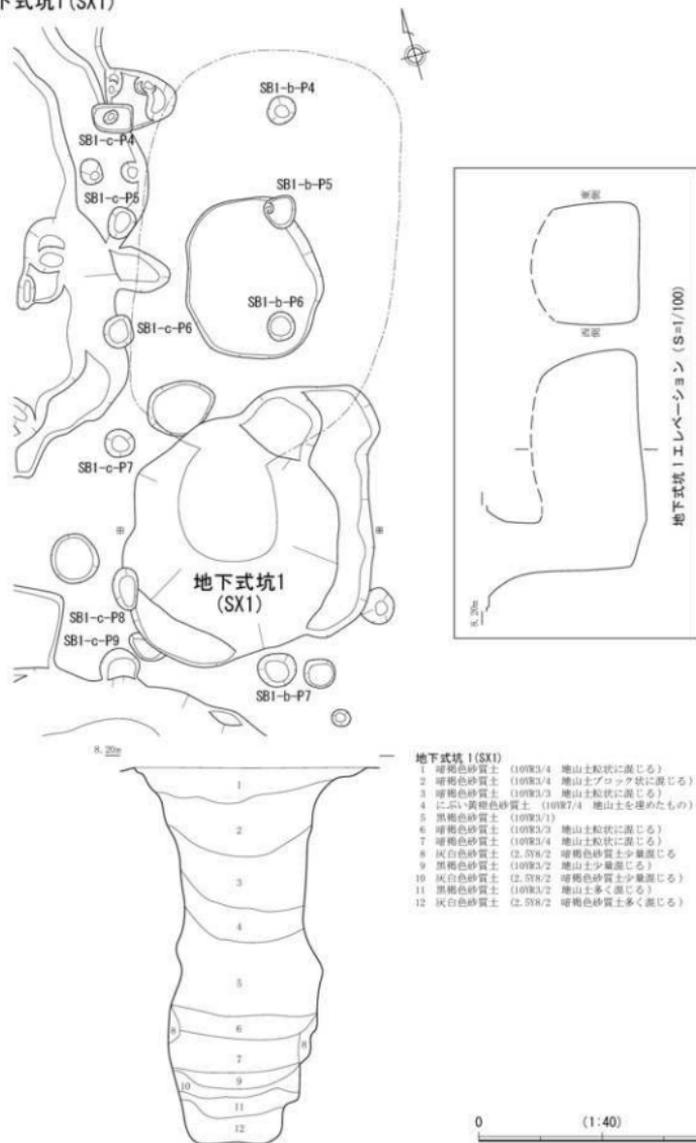


井戸1 (SK40)



第54図 S19・井戸1 (SK40) 実測図 (S=1/40)

地下式坑1 (SX1)

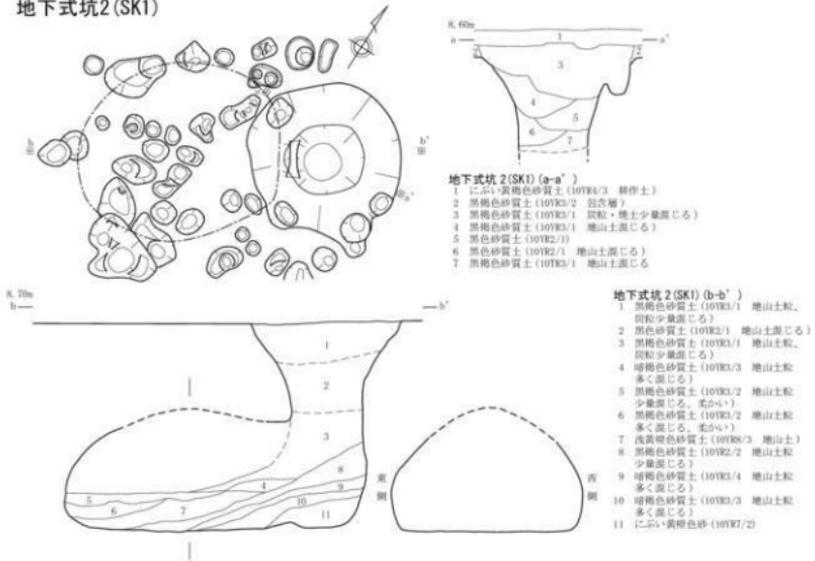


地下式坑1 (SX1)

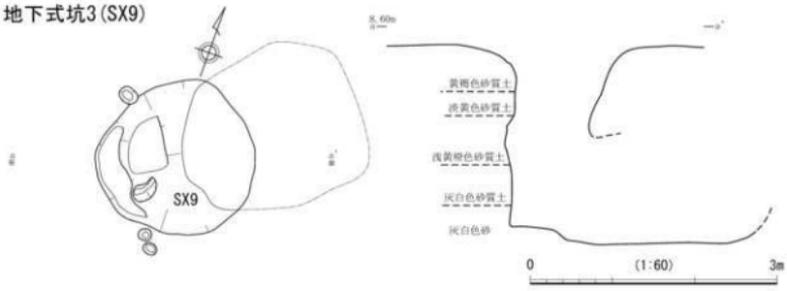
- 1 暗褐色砂質土 (10WR3/4 地山土粒状に混じる)
- 2 暗褐色砂質土 (10WR3/4 地山土ブロック状に混じる)
- 3 暗褐色砂質土 (10WR3/3 地山土粒状に混じる)
- 4 に近い黄褐色砂質土 (10YR7/4 地山土を混めたもの)
- 5 黒褐色砂質土 (10WR3/1)
- 6 暗褐色砂質土 (10WR3/3 地山土粒状に混じる)
- 7 暗褐色砂質土 (10WR3/4 地山土粒状に混じる)
- 8 灰白色砂質土 (2.5Y8/2 暗褐色砂質土少量混じる)
- 9 黒褐色砂質土 (10WR3/2 地山土少量混じる)
- 10 灰白色砂質土 (2.5Y8/2 暗褐色砂質土少量混じる)
- 11 暗褐色砂質土 (10WR3/2 地山土多く混じる)
- 12 灰白色砂質土 (2.5Y8/2 暗褐色砂質土多く混じる)

第55図 地下式坑1実測図(S=1/40、1/100)

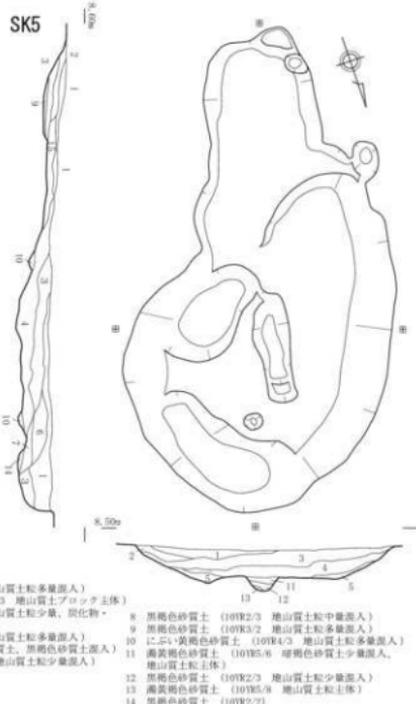
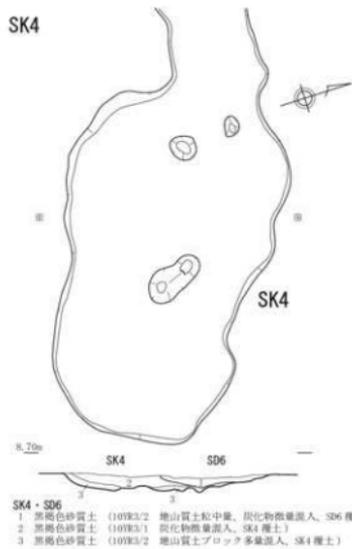
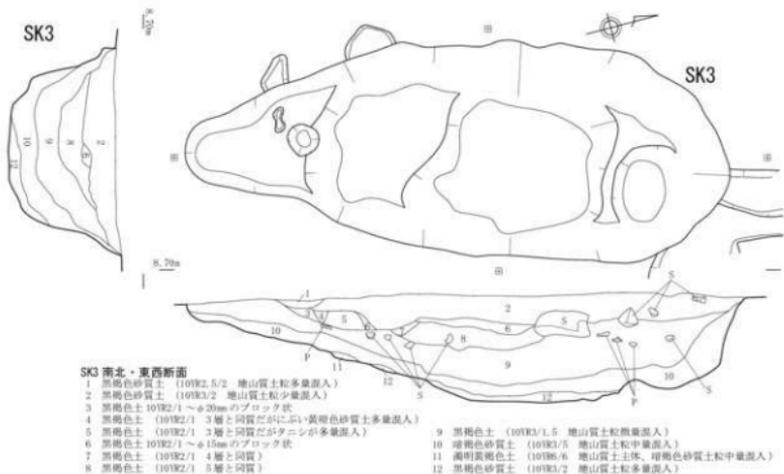
地下式坑2 (SK1)



地下式坑3 (SX9)



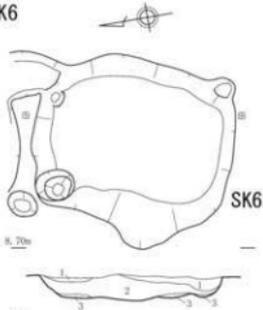
第56図 地下式坑2、地下式坑3実測図 (S=1/60)



0 (1:40) 2m

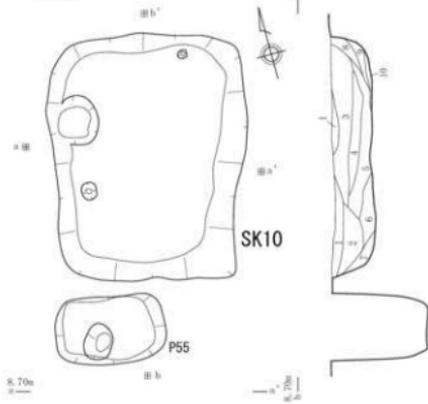
第57図 SK3、SK4、SK5実測図(S=1/40)

SK6



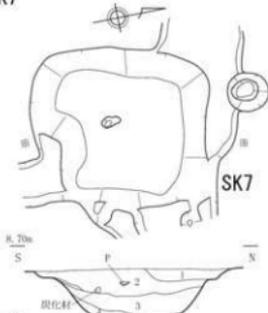
- SK6
 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2.5 地山質土粒少量混入)
 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒・ブロック少量混入)
 3 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2 地山質土ブロック多量混入)

SK10



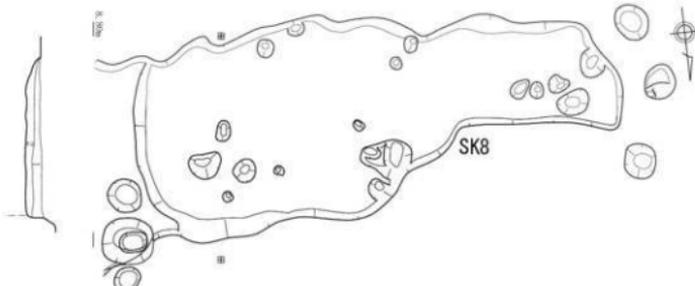
- SK10 東西・南北断面
 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック ϕ 10mm 多量混入)
 2 黒褐色砂質土 (10YR2.5/2 地山質土ブロック ϕ 30mm 多量、炭化物・焼土粒微量混入)
 3 暗褐色～黒褐色砂質土 (10YR3/2.5 地山質土粒中量、炭化物少量混入)
 4 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山質土粒少量、炭化物・焼土粒微量混入)
 5 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒少量、焼土ブロック ϕ 30mm・炭化物 ϕ 10mm 中量混入)
 6 黒褐色砂質土 (10YR2.5/2 地山質土粒・焼土ブロック ϕ 15mm・炭化物 ϕ 10mm 中量混入)
 7 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土ブロック ϕ 10mm 少量、炭化物・焼土粒微量混入、しきり無し)
 8 暗～黒褐色砂質土 (10YR3/2.5 地山質土粒少量、炭化物微量混入)
 9 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土ブロック ϕ 10mm 少量混入)
 10 灰黄褐色～暗褐色砂質土 (10YR3.5/2.5 地山質土粒中量、炭化物微量混入)

SK7



- SK7
 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒中量混入)
 2 黒褐色砂質土 (10YR3/1 地山質土粒少量混入、遺物・炭化材有)
 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック中量、焼土粒・炭化物微量混入)
 4 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山質土ブロック ϕ 30mm 多量、炭化物微量混入)

SK8

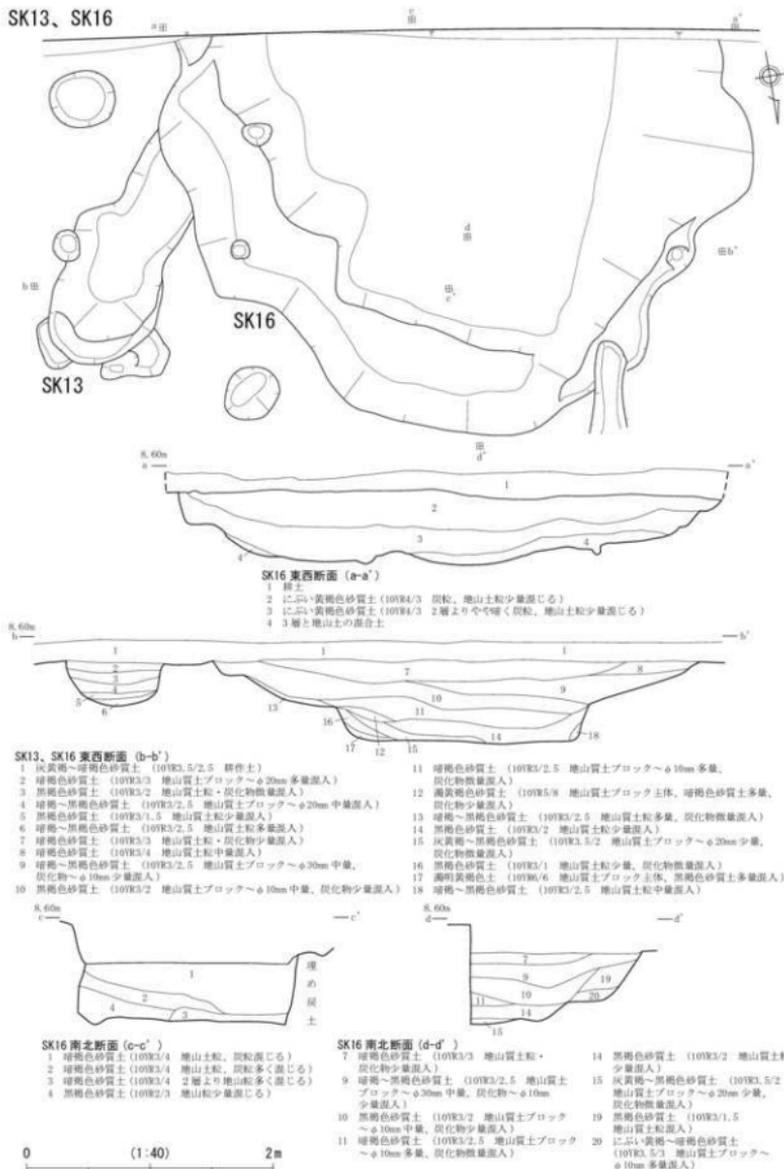


- SK8
 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒少量、炭化物微量混入)
 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒少量、炭化物微量混入)

0 (1:40) 2m

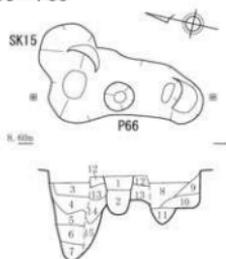
第58図 SK6、SK7、SK8、SK10実測図(S=1/40)

SK13, SK16



第59図 SK13, SK16実測図(S=1/40)

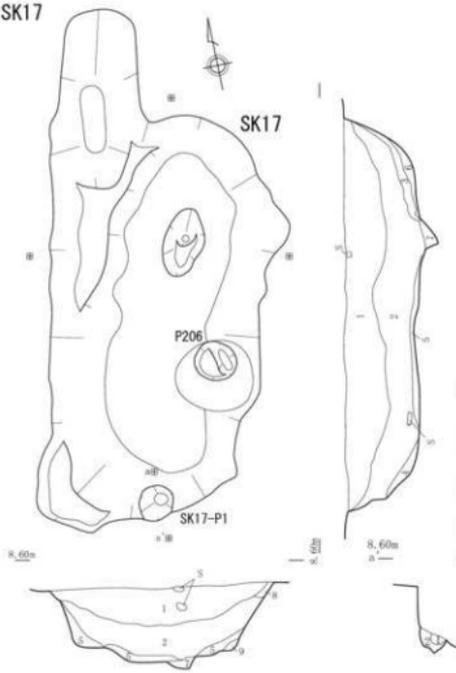
SK15・P66



SK15・P66 南北断面

- 1 に近い黄褐色砂質土 (10YR4/3 地山質土粒少量入、P66埋土)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒・炭化物・焼土粒微量混入、P66埋土)
- 3 黄褐色土 (10YR4/6)
- 4 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒少量混入)
- 5 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒少量混入)
- 6 褐色土 (10YR4/6 地山質土主体)
- 7 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒中量混入)
- 8 に近い黄褐色砂質土 (10YR4/3 地山質土ブロック〜φ20mm中量、黒褐色砂質土ブロック〜φ30m中量混入)
- 9 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山質土ブロック〜φ20mm多量混入)
- 10 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック〜φ10mm中量、炭化物少量混入)
- 11 黄褐色土 (10YR4/6 地山質土粒主体、黒褐色砂質土多量混入)
- 12 球褐色砂質土 (10YR3/3 地山土少量混じる)
- 13 球褐色砂質土 (10YR3/4 地山土少量混じる)
- 14 黄褐色砂質土 (10YR3/2 地山土少量混じる)
- 15 褐色砂質土 (10YR4/6)

SK17



SK17 南北・東西断面

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒中量・炭化物少量・焼土粒微量混入)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山質土粒少量・炭化物微量混入)
- 3 黄褐色土 (10YR4/6 地山質土粒主体、黒褐色砂質土多量混入)
- 4 黄褐色土 (10YR6/6 地山質土ブロック主体、黒褐色砂質土中量混入)
- 5 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山質土ブロック〜φ15mm中量混入)
- 6 黒褐色砂質土 (10YR3/1,5 地山質土粒少量混入)
- 7 黒褐色砂質土 (10YR3/1 地山質土ブロック〜φ30mm中量混入、P17埋土)
- 8 黒褐色砂質土 (10YR2/5,2 地山質土粒多量・炭化物微量混入)
- 9 黒褐色砂質土 (10YR2/3,1,5 地山質土粒中量混入)

SK17-P1

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒多量混入)
- 2 球褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土粒少量混入)

0 (1:40) 2m

第60図 SK15・P66、SK17実測図(S=1/40)

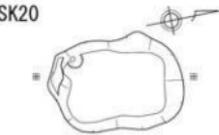
SK18



SK18

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/3 焼土粒・炭粒混じる)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/3 1層よりやや暗く焼土粒・炭粒混じる)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/3 2層よりやや暗く焼土粒・炭粒混じる)
- 4 黒褐色砂質土 (10YR2/2 焼土粒・炭粒混じる)
- 5 黒褐色砂質土 (10YR2/2 4層よりやや暗く焼土粒・炭粒少量混じる)
- 6 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山土混じる)
1~3層に土器多い

SK20



SK20

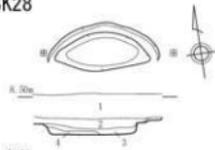
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒少量混入)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山質土粒微量混入)
- 3 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒主体、黒褐色土多量混入)

SK25



- 1 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2 地山土混じる)

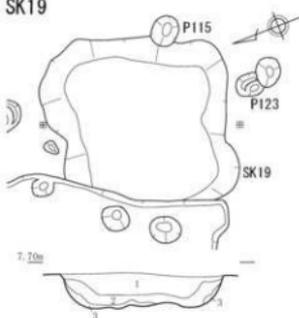
SK28



- 1 耕作土
- 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒多量、炭化物微量混入、包含層)
- 3 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2 地山質土、ブロック多量混入)
- 4 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック主体、3層土中量混入)

0 (1:40) 2m

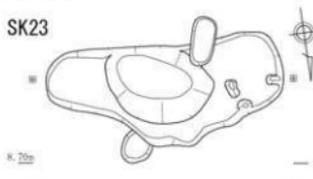
SK19



SK19

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 焼土粒・炭粒混じる)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 1層よりやや暗く焼土粒・炭粒・土器混じる)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山土の混合土)

SK23



SK23

- 1 黒色砂質土 (10YR2/3)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山土混じる)

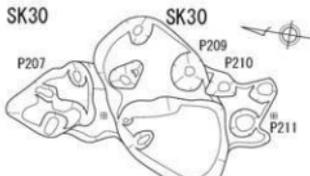
SK24



SK24

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/3 地山土粒状に混じる)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3 1層より暗く焼土粒状に混じる)

SK30

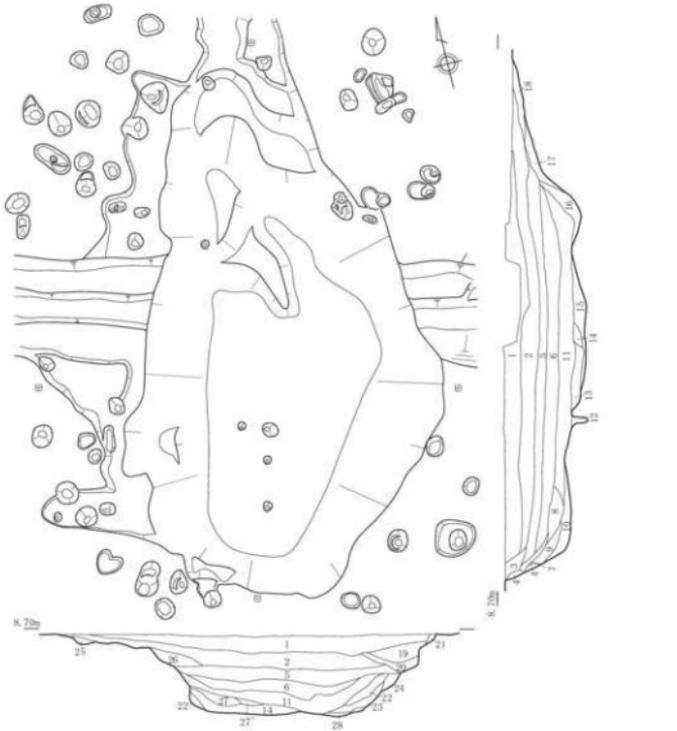


SK30

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 10YR5/8 黄褐色地山質土の混合土層、焼土ブロック~φ10mm多量、炭化物~φ10mm少量混入、地山質土は焼土部少ない)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック~φ10mm多量、炭化物中量、焼土粒少量混入)
- 3 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック主体、暗褐色砂質土多量、炭化物微量混入、しまり強い)
- 4 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック主体、黒褐色砂質土中量混入)

第61図 SK18~30実測図(S=1/40)

SK21

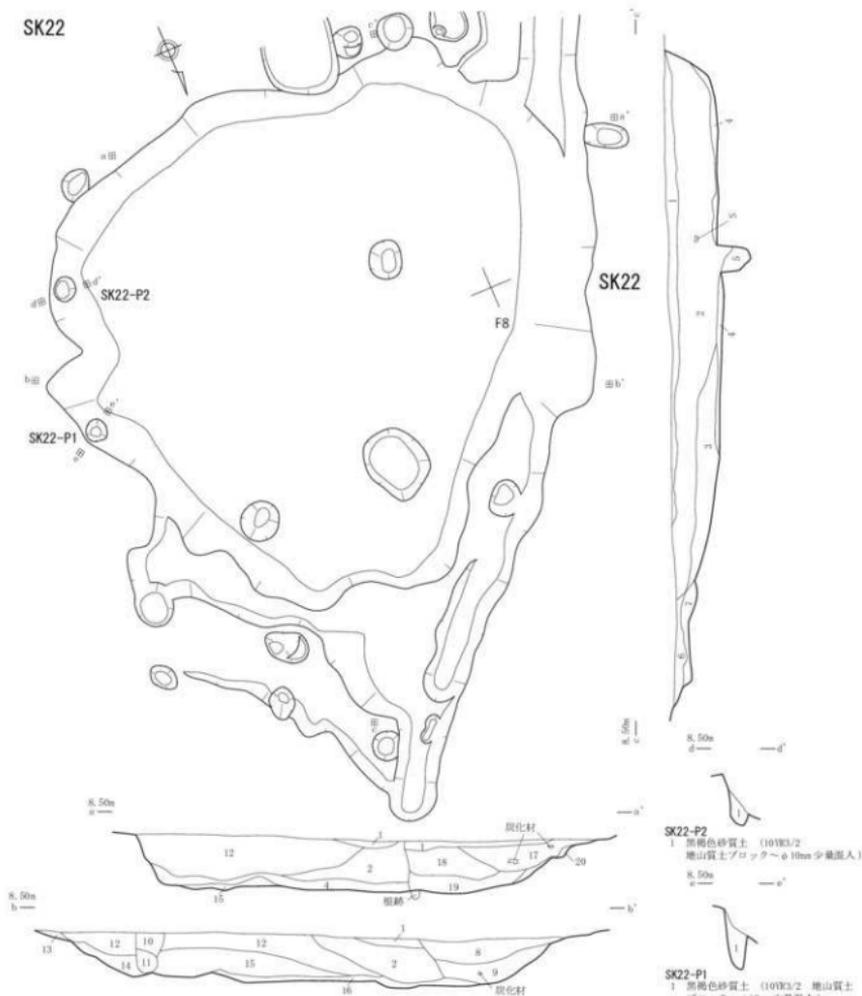


SK21 東西・南北断面

- | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|
| 1 黒色砂質土 (10YR2/2 堆山泥少量含む) | 16 暗褐色砂質土 (10YR3/4) |
| 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 堆山泥少量含む, 1層よりやや明るい) | 17 黄褐色砂質土 (10YR5/6 2層土少量混じる) |
| 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2) | 18 暗褐色砂質土 (10YR3/4) |
| 4 明黄褐色砂質土 (10YR6/8) | 19 黒褐色砂質土 (10YR3/1 堆山土少量混じる) |
| 5 黒褐色砂質土 (10YR3/2 堆山土多く混じる) | 20 黒褐色砂質土 (10YR3/1 堆山土多く混じる) |
| 6 黒褐色砂質土 (10YR3/2 堆山土少量混じる) | 21 褐色砂質土 (10YR4/1 堆山土混じる) |
| 7 暗褐色土 (10YR3/4) | 22 黒褐色砂質土 (10YR3/2) |
| 8 黒色砂質土 (10YR2/1 しまりなくやわらかい) | 23 黒褐色砂質土 (10YR3/2 堆山土混じる) |
| 9 暗褐色砂質土 (10YR3/4 やわらかい) | 24 黄褐色砂質土 (10YR7/6) |
| 10 褐色砂質土 (10YR4/6) | 25 黒褐色砂質土 (10YR3/1 堆山土多く混じる) |
| 11 黒褐色砂質土 (10YR3/2) | 26 黒褐色砂質土 (10YR2/2 堆山土多く混じる) |
| 12 暗褐色砂質土 (10YR3/2 11層よりやや明るい) | 27 黒褐色砂質土 (10YR2/2) |
| 13 暗褐色砂質土 (10YR3/4) | 27 黄褐色砂質土 (10YR4/6 堆山質土ブロッコ多量混入) |
| 14 褐色砂質土 (10YR4/4 堆山土混じる) | 28 褐色砂質土 (10YR4/6 黒褐色土混じる) |
| 15 褐色砂質土 (10YR4/4 堆山土混じる, 14層よりやや明るい) | |

第62図 SK21実測図(S=1/60)

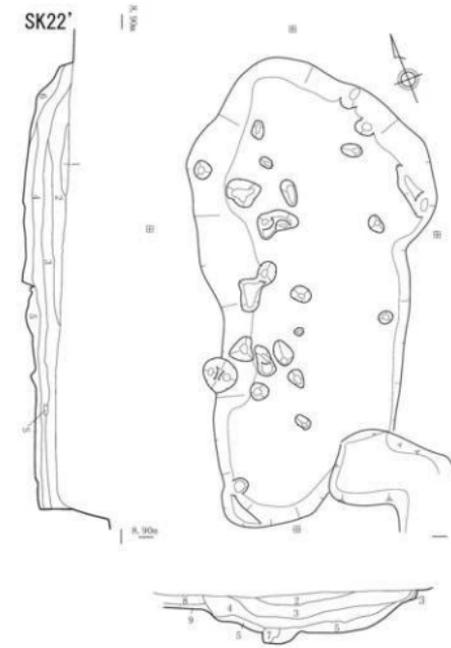
SK22



SK22 南北・東西 1, 2 断面

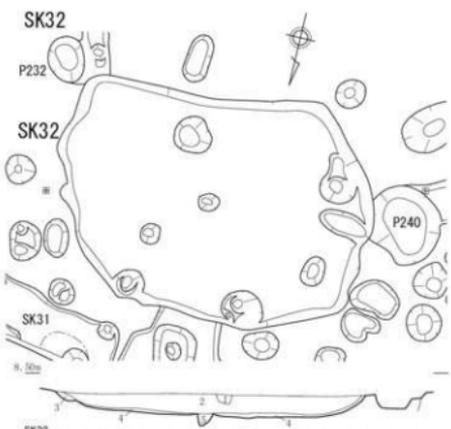
- 1 母岩～黒褐色砂質土 (10YR3/2.5 地山質土ブロック～φ15mm少量混入)
 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2.5 地山質土粒少量混入)
 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2 10YR5/8 黄褐色地山質土ブロック～φ20mmとの混合土層)
 4 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山質土粒多量、炭化物微量混入)
 5 黒褐色砂質土 (10YR2/2.5 地山質土粒少量、炭化物微量混入)
 6 母岩色砂質土 (10YR3/3 地山質土粒多量混入)
 7 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック主体、母岩色砂質土多量混入)
 8 母岩～黒褐色砂質土 (10YR2.5/3 地山質土粒中量、炭化物微量混入)
 9 黒褐色砂質土 (10YR3/1.5 地山質土粒～炭化物少量混入)
 10 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック～φ20mm多量混入、P1 覆土)
 11 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック～φ10mm少量混入、P1 覆土)
 12 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック～φ10mm中量混入、炭化物微量混入)
 13 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2 地山質土ブロック多量混入)
 14 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック主体、灰黄褐色砂質土多量混入)
 15 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック主体、灰黄褐色・黒褐色砂質土多量混入)
 16 黒褐色砂質土 (10YR2.5/2 地山質土粒多量、炭化物少量混入)
 17 母岩色砂質土 (10YR3/3 地山質土粒少量、炭化物中量混入)
 18 母岩～黒褐色砂質土 (10YR3/2.5 地山質土粒～炭化物微量混入)
 19 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒少量、炭化物・焼土粒微量混入)
 20 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック主体、黒褐色砂質土中量混入)

第63図 SK 22実測図(S=1/40)

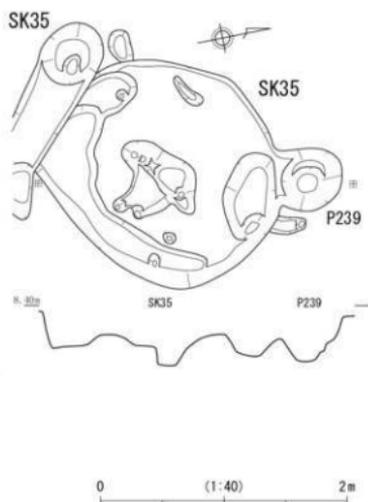


- SK33**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒・炭化物・焼土粒 微量混入)
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック～φ10mm 少量混入)
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック～φ20mm 中量混入)
 - 4 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック～φ20mm 土体、黒褐色砂質土多量、炭化物微量混入)

- SK22' 東西・南北断面**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2)
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/1)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3)
 - 4 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土少量混じる)
 - 5 褐色砂質土 (10YR4/4 地山土混じる)
 - 6 黄褐色砂質土 (10YR5/8 4層土少量混じる)
 - 7 焼灰色砂質土 (10YR4/1 木の炭か)
 - 8 黒色砂質土 (10YR2/1 硝子の層土)
 - 9 暗褐色砂質土 (10YR3/4 8層土と地山土の混成土層)

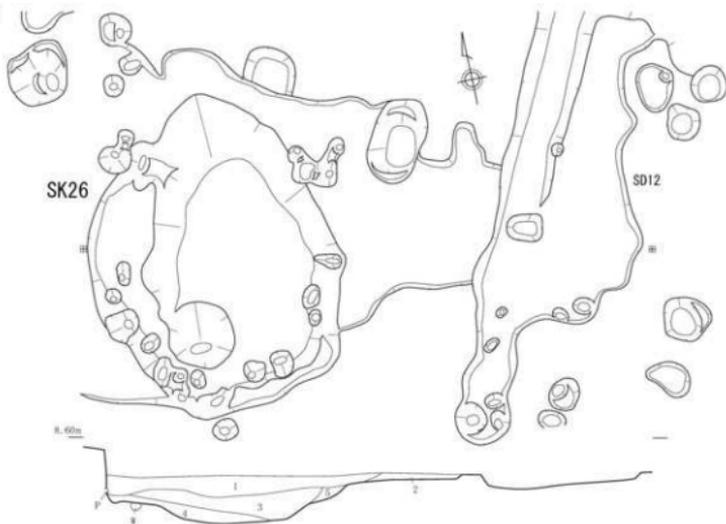


- SK32**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック～φ10mm 少量混入、硬化ブロック塊)
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック～φ10mm・灰白色砂質土少量、炭化物微量混入)
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック～φ10mm 多量混入、しまり強く一部硬化)
 - 4 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒土体、黒褐色砂質土多量混入)
 - 5 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒土体)



第64図 SK 22'～35実測図(S=1/40)

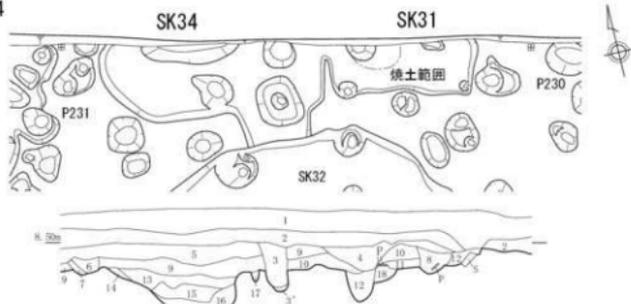
SK26



SK26

- 1 広い黄褐色砂質土 (10YR4/3 地山質土ブロック～φ15mm 多量、炭化物～φ5mm 少量混入)
- 2 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック主体、1層土多量混入)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土粒中量、炭化物微量、鐵少量混入)
- 4 広い黄褐色～暗褐色砂質土 (10YR5.5/3 地山質土粒少量混入)
- 5 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土ブロック～φ15mm 主体、暗褐色砂質土多量混入)

SK31・SK34



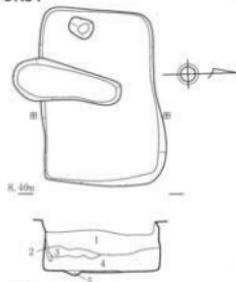
SK31・SK34

- 1 黄粘土
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2.5/2 地山質土粒・炭化物微量混入、包含層)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒・炭化物・地土粒微量混入)
- 4 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒主体、黒褐色砂質土多量混入)
- 5 黒褐色砂質土 (10YR2/2.5 地山質土ブロック～φ10mm 中量、地土粒少量、炭化物微量混入)
- 6 黒～黒褐色砂質土 (10YR2/1.5 地山質土粒・炭化物微量混入)
- 7 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土ブロック～φ10mm 多量混入)
- 8 黒褐色砂質土 (10YR2.5/2 地山質土粒多量混入)
- 9 暗褐色～黒褐色砂質土 (10YR3/2.5 地山質土ブロック～φ30mm 多量、炭化物微量混入)
- 10 暗褐色～黒褐色砂質土 (10YR2.5/3 地山質土粒多量、炭化物・地土粒微量混入)
- 11 黒褐色砂質土 (7.5YR3/2 焼土粒中量、地山質土粒・炭化物微量混入、遺物有)
- 12 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒少量、炭化物・地土粒微量混入)
- 13 暗褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック～φ10mm 多量混入、しまり強い)
- 14 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒主体、黒褐色砂質土多量混入)
- 15 黒～黒褐色砂質土 (10YR2/1.5 地山質土ブロック～φ15mm 少量混入、しまり強い)
- 16 暗褐色砂質土 (10YR3/1.5 地山質土ブロック～φ10mm 多量混入、しまり強い)
- 17 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒多量混入)
- 18 明赤褐色～赤褐色土 (5YR4.5/8 地土層)

0 (1/40) 2m

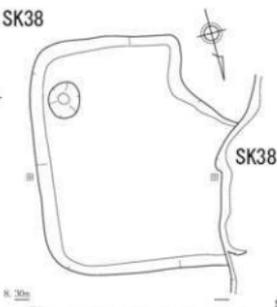
第65図 SK26、SK31・SK34測図(S=1/40)

SK37



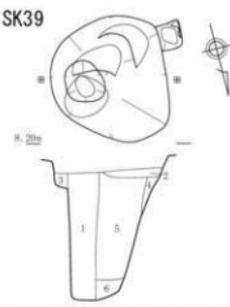
- SK37
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/4 炭粒・焼土粒・焼山土粒混じる)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR2/2)
 - 3 褐色砂質土 (10YR4/4 焼山土粒・炭粒混じる)
 - 4 褐色砂質土 (10YR3/6 焼山土粒・炭粒混じる)
 - 5 褐色色砂質土 (10YR4/1 木灰の痕跡あり)

SK38



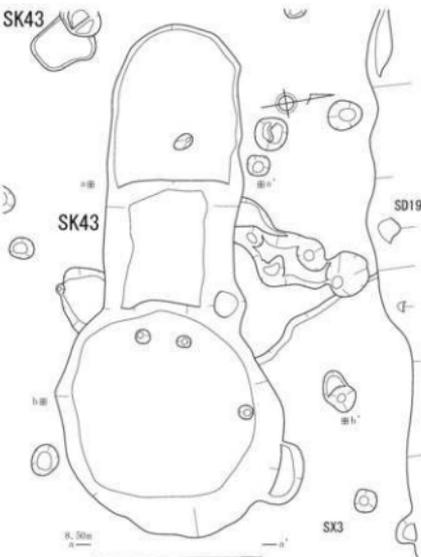
- SK38
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 焼山土ブロック状に混じる。焼土粒・炭粒混じる

SK39



- SK39
- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 濃黄褐色地山質土粒微量混入。柱痕跡)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3 濃黄褐色地山質土粒少量混入)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3 濃黄褐色地山質土粒少量混入)
 - 4 黒褐色砂質土 (10YR3/2, 5 濃黄褐色地山質土粒少量混入)
 - 5 濃い黄褐色～暗褐色砂質土 (10YR3, 5/3 濃黄褐色地山質土粒・褐色白色地山質土ブロック～φ30mm 少量混入)
 - 6 黒褐色砂質土 (10YR3/1, 5 褐色白色地山質土ブロック～φ10mm 少量混入)

SK43



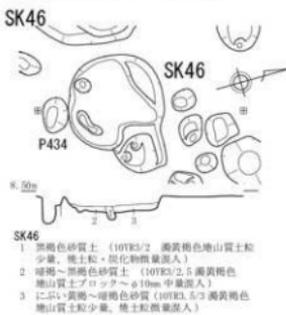
- SK43 南北断面 (a-a')
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 濃黄褐色地山質土ブロック～φ10mm 多量。炭化物～φ10mm 少量混入。土器が多く混入)
 - 2 濃黄褐色土 (10YR5/8 焼山質土ブロック～φ20mm 主体。1層土中量混入)

SK42



- SK42
- 1 暗褐色砂質土 (10YR2/2 焼土粒・焼山土粒少量混じる)
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 焼山土多く混じる)

SK46



- SK46
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 濃黄褐色地山質土粒少量。焼土粒・炭化物微量混入)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2, 5 濃黄褐色地山質土ブロック～φ10mm 少量混入)
 - 3 濃い黄褐色～暗褐色砂質土 (10YR3, 5/3 濃黄褐色地山質土粒少量。焼土粒少量混入)

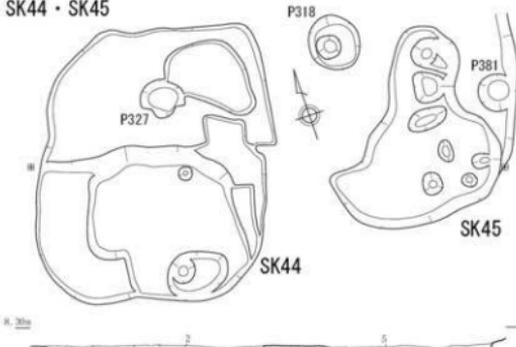
SK43 南北断面 (b-b')

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 濃黄褐色地山質土ブロック～φ15mm 少量。炭化物～φ5mm 少量混入。土器が多く混入)
- 2 褐色砂質土 (10YR4/4 1層土中量混入)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR2/2 濃黄褐色地山質土粒少量。焼土粒・炭化物微量混入)
- 4 濃黄褐色土 (10YR5/8 焼山質土ブロック～φ10mm 主体。3層土多量混入)
- 5 暗褐色砂質土 (10YR3/3 炭化物・焼土粒微量混入)
- 6 暗褐色砂質土 (10YR3/2 濃黄褐色地山質土粒・炭化物少量混入)
- 7 暗褐色砂質土 (10YR3/3 濃黄褐色地山質土ブロック～φ10mm 多量混入。しりぞきあり)

0 (1:40) 2m

第67図 SK37～46実測図 (S=1/40)

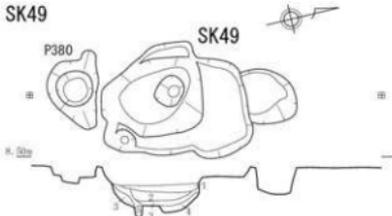
SK44・SK45



SK44・45

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 濃黄褐色地山質土ブロックφ10mm中量、炭化物微量混入)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/3 地山土少量混入)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/7 濃黄褐色地山質土ブロックφ10mm多量、炭化物微量混入)
- 4 濃褐色土 (10YR3/8 地山質土ブロックφ20mm主体、黒褐色砂質土多量混入、しまり強い)
- 5 黒褐色砂質土 (10YR3/2 濃黄褐色砂質土多量混入)
- 6 濃褐色土 (10YR3/8 地山質土主体、黒褐色砂質土多量混入)

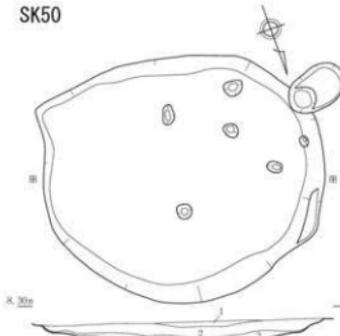
SK49



SK49

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山土少量混入)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山土混入)
- 4 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土多く混入)
- 5 黒褐色砂質土 (10YR2/1)

SK50



SK50

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR3/7 地山土少量混入)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土少量混入)

SK47



SK47

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 濃黄褐色地山質土少量混入、柱穴跡)
- 2 上二い黄褐色砂質土(10YR3/3 濃黄褐色地山質土少量、暗褐色砂質土多量混入)

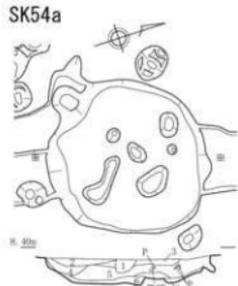
SK48



SK48

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/5/2 濃黄褐色地山質土ブロックφ15mm中量、焼土・炭化物少量混入)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2 黒褐色砂質土多量、濃黄褐色地山質土少量混入)
- 3 濃褐色土 (10YR3/8 地山質土主体、黒褐色砂質土多量混入)

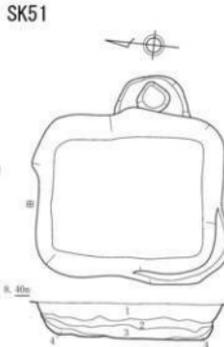
SK54a



SK54a

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/5/2 濃明黄褐色地山質土中量混入)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/5/2 濃明黄褐色地山質土粒・焼土粒・炭化物少量混入)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2 濃明黄褐色地山質土ブロックφ20mm多量混入)
- 4 暗褐色砂質土 (10YR3/2 濃明黄褐色地山質土粒・焼土粒・炭化物少量混入)
- 5 暗褐色砂質土 (10YR3/3 濃明黄褐色地山質土ブロックφ10mm多量・焼土粒・炭化物少量混入、遺物を多く含む)
- 6 濃明黄褐色土 (10YR2/5 地山質土ブロックφ15mm主体、暗褐色砂質土多量混入)

SK51

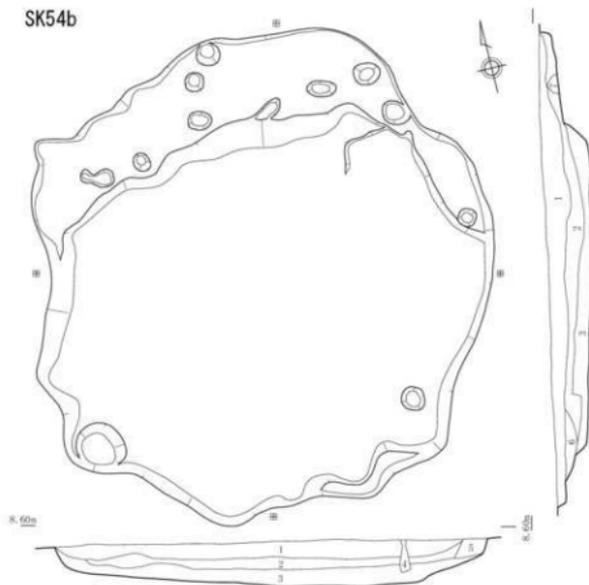


SK51

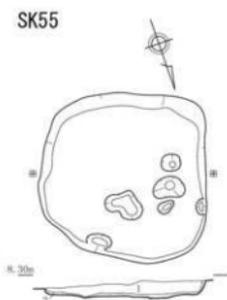
- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/5/2 濃黄褐色地山質土粒少量混入)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2 濃黄褐色地山質土ブロックφ20mm中量混入)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2 10YR3/8 濃黄褐色地山質土との混合土層)
- 4 黒褐色砂質土 (10YR2/3 濃黄褐色地山質土粒中量混入)

第68図 SK44～54a実測図(S=1/40)

SK54b



SK55



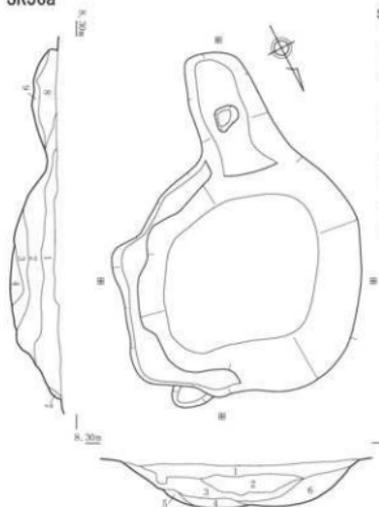
SK55

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 薄黄褐色地山質土粒・炭化物・焼土粒微量混入、遺物を多く含む)
- 2 薄黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒主体、黒褐色砂質土粒少量、焼土粒微量混入)

SK54b

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 自然堆積か)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土少量混入)
- 3 褐色砂質土 (10YR4/6)
- 4 黄褐色砂質土 (10YR5/6)
- 5 濃い黄褐色砂質土 (10YR5/4)
- 6 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土少量混入)
- 7 褐色砂質土 (10YR4/4)

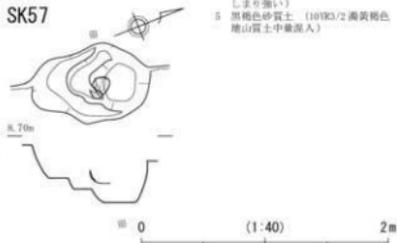
SK56a



SK56a

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm 少量混入)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 薄黄褐色地山質土粒・薄黄褐色砂少量混入)
- 3 黒褐色～灰黄褐色砂質土 (10YR3/2.5 薄黄褐色砂ブロック～φ30mm 少量混入)
- 4 薄黄褐色砂 (10YR8/4 黒褐色～灰黄褐色砂質土多量混入)
- 5 黒褐色砂質土 (10YR3/1 薄黄褐色砂少量混入)
- 6 黒褐色砂質土 (10YR2/3 薄黄褐色地山質土ブロック～φ少量混入)
- 7 薄黄褐色土 (10YR5/6 地山質土粒主体、黒褐色砂質土中量混入)
- 8 黒褐色砂質土 (10YR2.5/2 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm 多量混入)
- 9 薄黄褐色土 (10YR5/6 10YR2.5/2 黒褐色砂質土との混合土層、地山質土粒主体)

SK57



SK56b



SK56b

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 埋藏か)
- 2 暗褐色～黒褐色砂質土 (10YR3/2.5 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm 多量混入)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3 薄黄褐色地山質土粒・炭化物微量混入)
- 4 薄黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒主体、暗褐色砂質土中量混入、土層が薄い)
- 5 黒褐色砂質土 (10YR3/2 薄黄褐色地山質土中量混入)

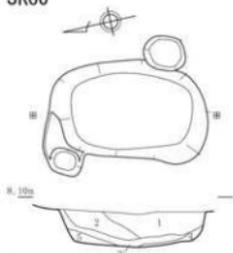
第69図 SK54b～57実測図(S=1/40)

SK58、SX8



第70図 SK58、SX8実測図(S=1/100)

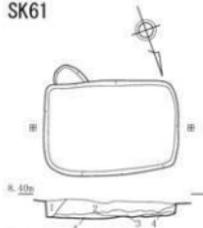
SK60



SK60

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 薄黄褐色地山質土粒多量・炭化物散見入
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 薄黄褐色薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm多量、炭化物散見入
- 3 暗褐色にぶい黄褐色砂質土 (10YR3.5/3) 薄黄褐色薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm中量、炭化物散見入
- 4 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2) 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm少量入
- 5 灰黄褐色砂質土 (10YR4.5/2) 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm多量入

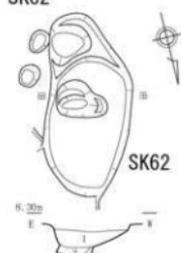
SK61



SK61

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm多量入、炭化物散見入
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2.5/2) 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm多量入
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm多量入
- 4 薄黄褐色土 (10YR5/8) 地山質土粒主体、黒褐色砂質土中量入

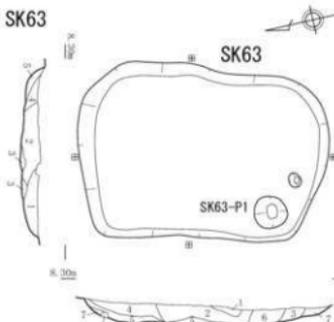
SK62



SK62

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 薄黄褐色地山質土粒少量入
- 2 薄黄褐色土 (10YR5/8) 地山質土ブロック～φ100mm主体、黒褐色砂質土多量入
- 3 灰～黒褐色砂質土 (10YR2/1.5) 薄黄褐色地山質土ブロック～φ10mm多量入

SK63



SK63

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2.5/1.5) 黒色砂質土多量、薄明黄褐色地山質土ブロック～φ10mm・炭化物～φ10mm少量入
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 薄黄褐色薄明黄褐色地山質土ブロック～φ10mm多量、炭化物少量入
- 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 薄黄褐色地山質土粒少量入
- 4 暗褐色砂質土 (10YR2.5/2) 薄黄褐色薄明黄褐色地山質土ブロック～φ10mm多量、炭化物～φ5mm・焼土粒少量入
- 5 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 薄明黄褐色地山質土粒中量、炭化物・焼土粒少量入
- 6 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 地山質土粒少量入
- 7 黒褐色砂質土 (10YR2/2)

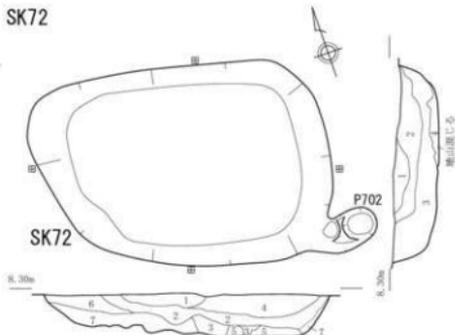
SK69



SK69

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/4) 炭粒混入
- 3 褐色砂質土 (10YR4/4) 地山土多く混入、炭粒混入

SK72



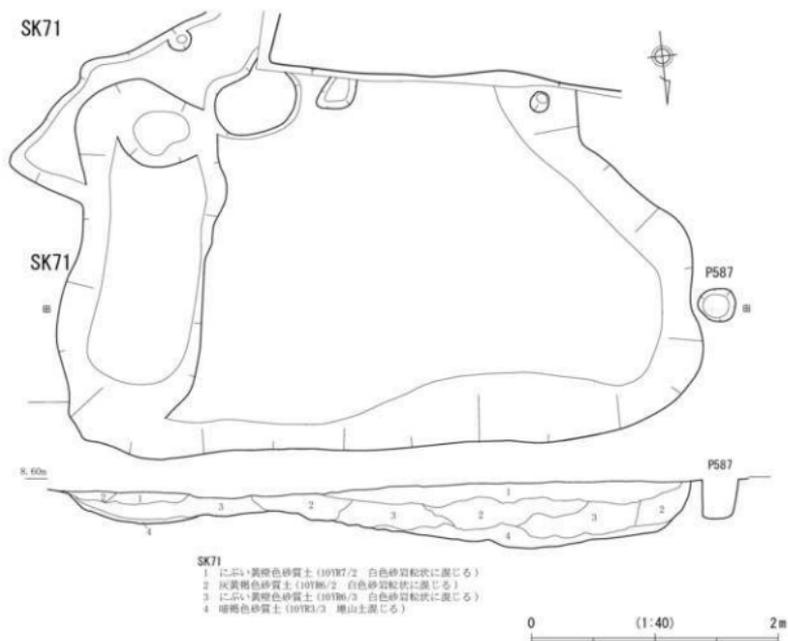
SK72

SK72 東西・南北断面

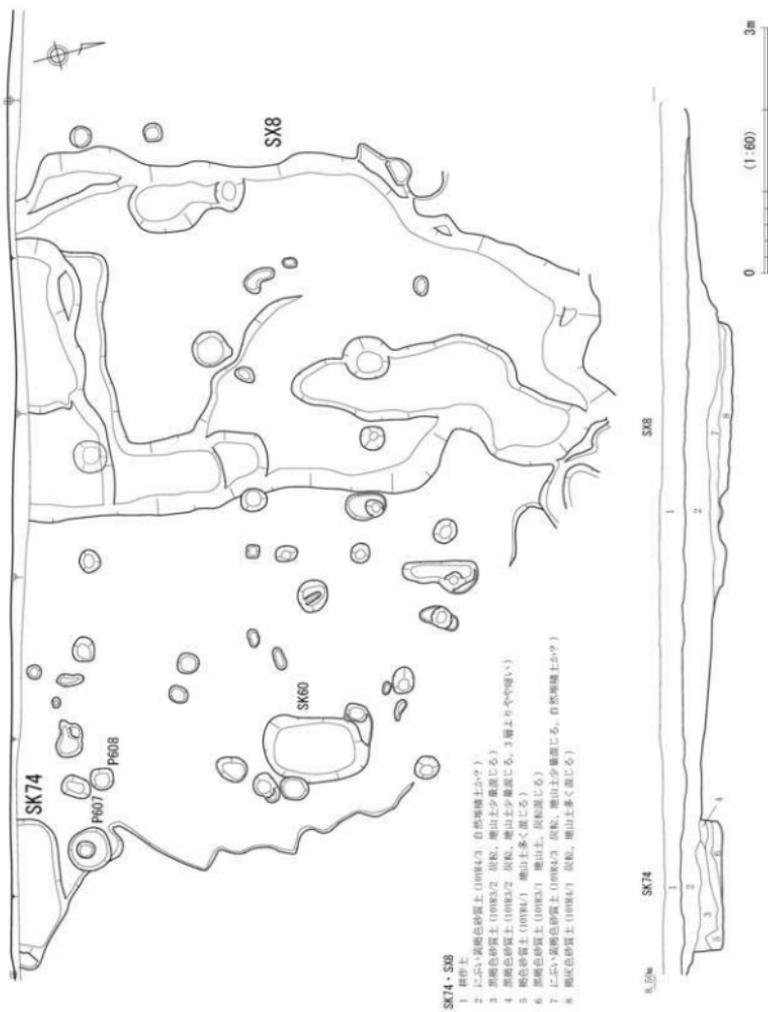
- 1 にぶい黄褐色砂質土 (10YR7/4) 褐色土混入
- 2 暗灰色砂質土 (10YR4/1) 地山土粒少量混入
- 3 暗灰色砂質土 (10YR4/1) 地山土多く混入
- 4 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2) 地山土少量混入
- 5 褐色砂質土 (10YR4/6) 地山土粒少量混入
- 6 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 地山土粒、炭粒混入
- 7 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 地山土粒、炭粒混入

0 (1/40) 2m

第71図 SK60～72実測図(S=1/40)

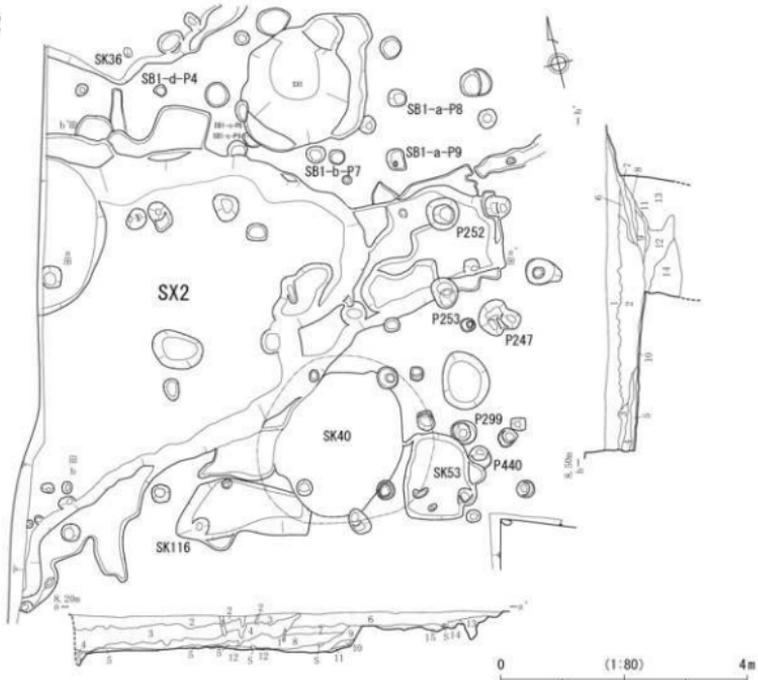


第72図 SK71実測図(S=1/40)



第73図 SK74、SX8実測図(S=1/60)

SX2



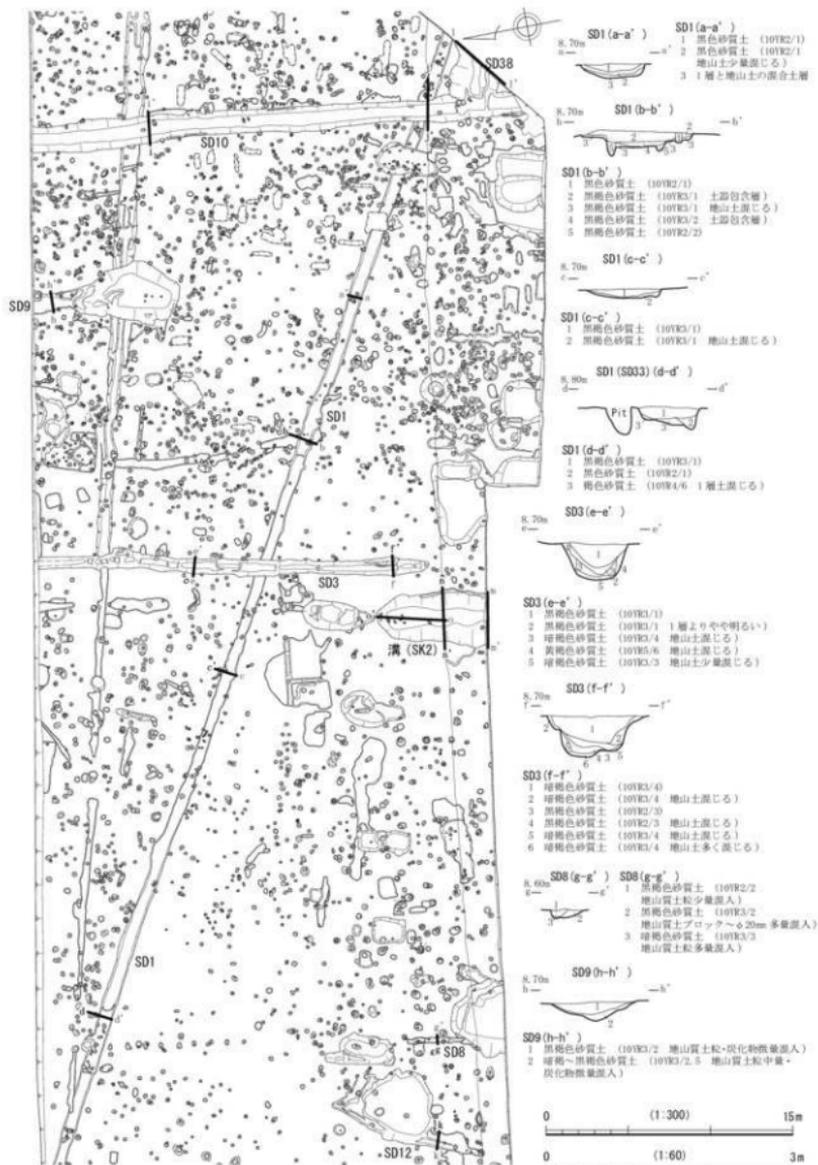
SX2 東西断面 (a-a')

- 1 にごい黄褐色砂 (101R7/4 2.5R7/4 浅黄色砂質土ブロック~φ10mm・にごい黄褐色砂質土中量混入)
- 2 にごい黄褐色~暗褐色砂質土 (101R3.5/3 灰白色砂質土中量・濁明褐色地山質土ブロック~φ10mm多量・炭化物微量混入)
- 3 にごい黄褐色砂 (101R7/3 灰白色砂質土ブロック~φ25mm・2層土多量混入)
- 4 濁明褐色土 (101R6/6 地山質土ブロック~φ20mm主体・黒褐色砂質土中量混入)
- 5 暗褐色砂質土 (101R3/2 濁明黄褐色地山質土ブロック~φ10mm中量混入)
- 6 灰黄褐色~黒褐色砂質土 (101R3.5/2 灰白色砂質土少量・炭化物~φ10mm微量・濁明褐色地山質土ブロック少量混入)
- 7 暗褐色砂質土 (101R3/2 濁にごい黄褐色地山質土ブロック~φ10mm多量混入)
- 8 黒褐色砂質土 (101R2/2 濁褐色地山質土ブロック~φ10mm少量・炭化物微量混入)
- 9 暗褐色砂質土 (101R3/2 濁褐色地山質土ブロック~φ10mm多量混入)
- 10 黄褐色土 (101R4/6 地山土粘土主体・9層土中量混入)
- 11 暗褐色砂質土 (101R2/2 濁褐色地山質土粘土中量混入)
- 12 暗褐色砂質土 (101R3/3.5 にごい黄褐色地山質土粘土多量混入)
- 13 暗褐色砂質土 (101R3/2 濁黄褐色地山質土ブロック~φ10mm多量混入)
- 14 暗褐色砂質土 (101R3/2 にごい黄褐色地山質土ブロック~φ10mm多量混入)
- 15 暗褐色砂質土 (101R3/3 101R3/3 にごい黄褐色地山質土との混合土層)

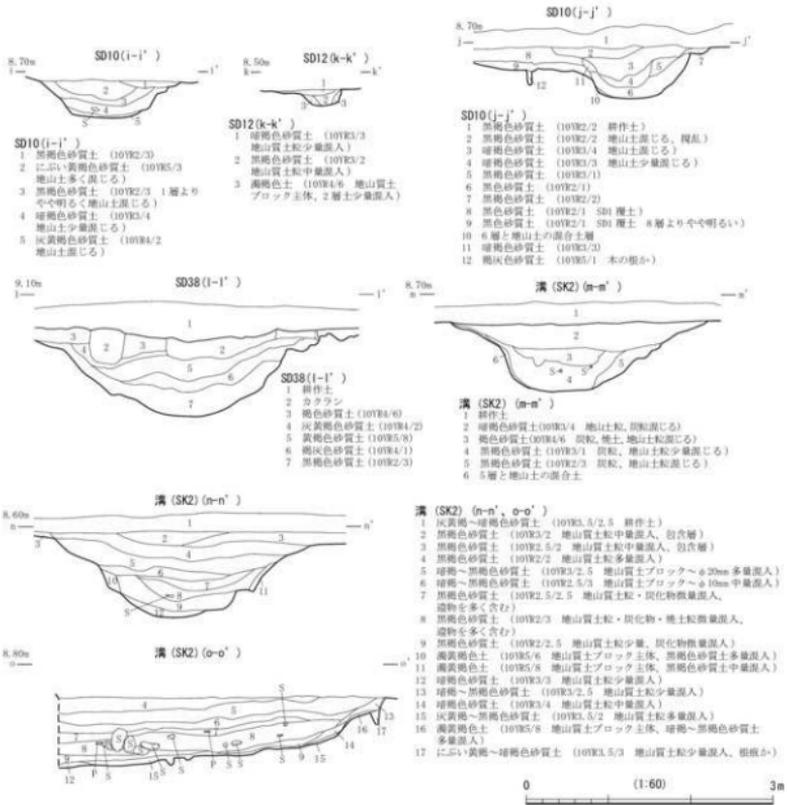
SX2 南北断面 (b-b')

- 1 にごい黄褐色砂 (101R7/4 2.5R7/4 浅黄色砂質土ブロック~φ10mm・にごい黄褐色砂質土中量混入)
- 2 にごい黄褐色~暗褐色砂質土 (101R3.5/3 灰白色砂質土中量・濁明褐色地山質土ブロック~φ10mm多量・炭化物微量混入)
- 3 暗褐色砂質土 (101R3/3 濁黄褐色地山質土ブロック~φ15mm多量混入)
- 4 にごい黄褐色砂質土 (101R1/3 濁黄褐色地山質土ブロック~φ10mm多量・炭化物微量混入)
- 5 にごい黄褐色~暗褐色砂質土 (101R3.5/3 濁明黄褐色地山質土ブロック少量・炭化物・粘土と少量混入)
- 6 暗褐色砂質土 (101R3/3 濁黄褐色砂質土ブロック~φ10mm中量混入)
- 7 濁黄褐色土 (101R5/6 地山質土ブロック~φ50mm主体・暗褐色砂質土多量・炭化物微量混入)
- 8 にごい黄褐色~暗褐色砂質土 (101R3.5/3 濁明黄褐色地山質土ブロック~φ20mm多量混入)
- 9 暗褐色砂質土 (101R3/3.5 濁明黄褐色土粘土層・層~φ10mm微量混入)
- 10 暗褐色砂質土 (101R3/2 濁明黄褐色地山質土ブロック~φ10mm中量混入)
- 11 暗褐色砂質土 (101R3/3 濁にごい黄褐色地山質土粘土中量混入)
- 12 暗褐色~暗褐色砂質土 (101R3/2.5 濁にごい黄褐色地山質土粘土少量混入)
- 13 浅黄色砂質土 (2.5V7/4 磁石・黒褐色土混入)
- 14 濁にごい黄褐色土 (101R7/4 地山質土ブロック~φ30mm主体・9層土多量混入)

第74図 SX2実測図(S=1/80)



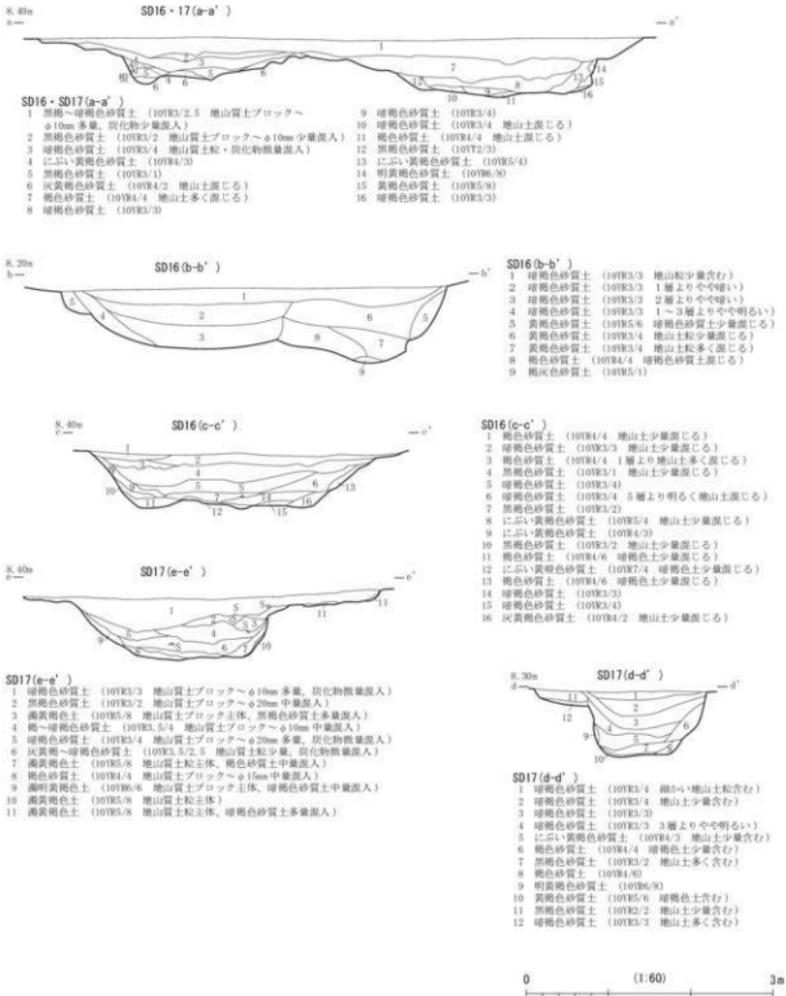
第75図 1～8区東部溝実測図①(S=1/300、1/60)



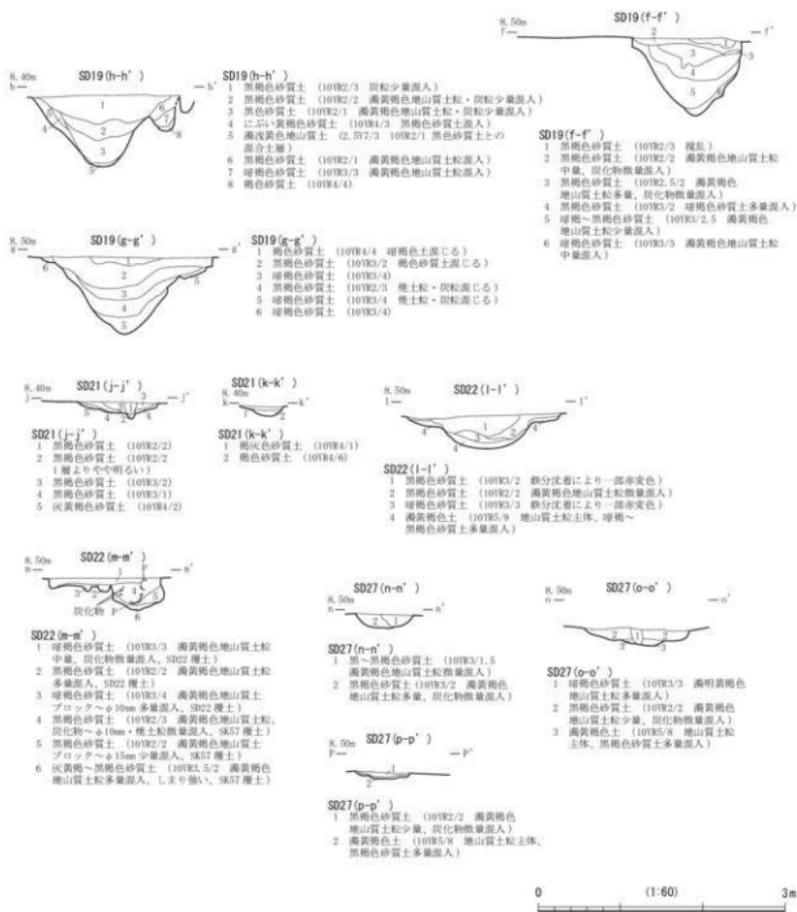
第76図 1～8区東部溝実測図②(S=1/60)



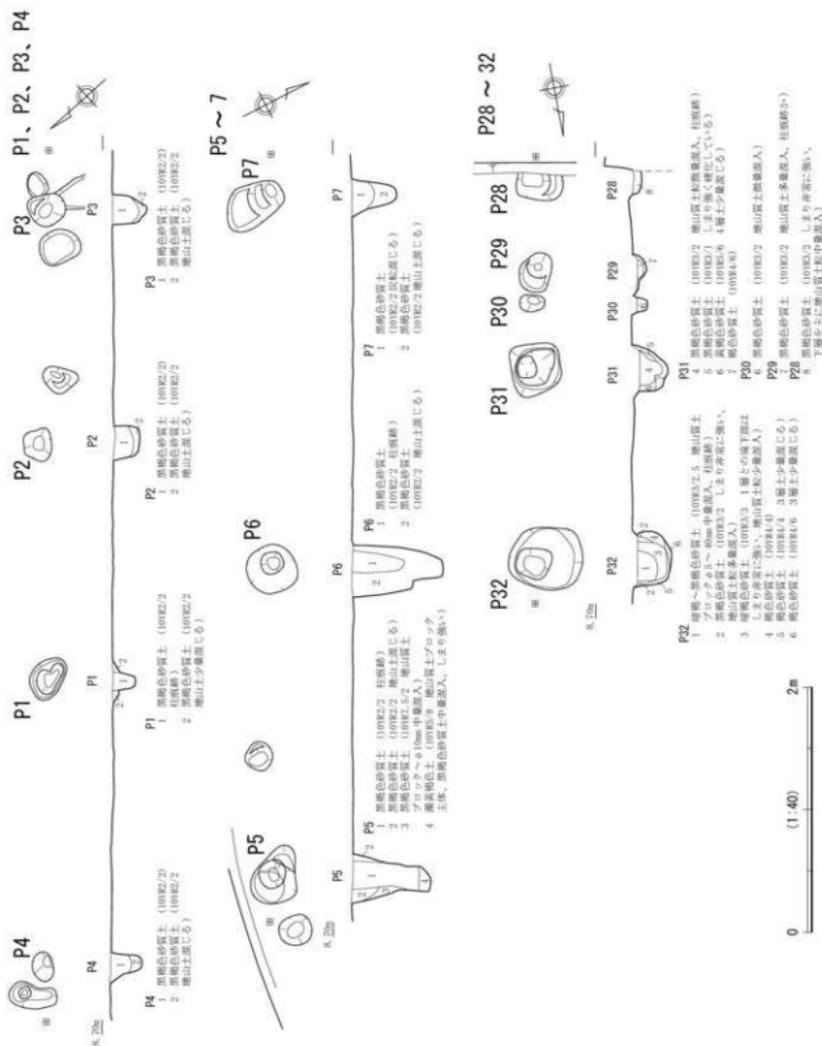
第77图 1~8区西部实测图①(S=1/300)



第78図 1～8区西部溝実測図②(S=1/60)

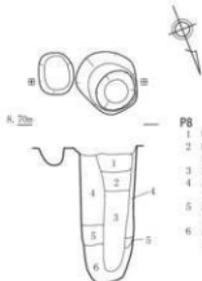


第79図 1～8区西部溝欠測図③(S=1/60)



第80図 P1～32実測図(S=1/40)

P8



P8

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 柱痕跡)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3 柱痕跡、地山土混じる)
- 3 黒褐色砂質土 (10YR3/1 柱痕跡)
- 4 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック～φ20mm 多量混入)
- 5 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒主体、黒褐色砂質土少量混入)
- 6 黄褐色土 (10YR6/6 地山質土粒主体、黒褐色砂質土少量混入)

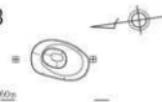
P18



P18

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山土少量混じる、柱痕跡)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2 柱痕跡)

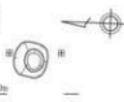
P33



P33

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 柱痕跡)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土少量混じる)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土少量混じる)

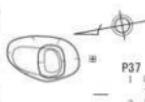
P36



P36

- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒少量混入、柱痕跡)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土ブロック～φ15mm 多量混入)
- 3 2層と同色だが地山質土ブロック～φ25mm 多量混入、全体的に硬化している

P37



P37

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土ブロック～φ15mm 少量混入、柱痕跡)
- 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック～φ30mm 中量混入、柱痕跡)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山質土粒少量混入、しまり強い、柱痕跡)
- 4 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土少量混じる)
- 5 褐色砂質土 (10YR4/4 地山土少量混じる)
- 6 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土少量混じる)
- 7 黄褐色砂質土 (10YR5/2)
- 8 褐色砂質土 (10YR6/4 層土少量混じる)

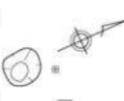
P39



P39

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒微量混入、しまり強い、柱痕跡)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック多量混入、しまり強い)
- 3 2層と同色だが硬化している

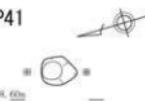
P40



P40

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック下層を主に中量混入、下層はしまり非常に強い、柱痕跡)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック少量混入、しまり強い、柱痕跡小)
- 3 灰黄褐色土 (10YR4/2 地山質土粒多量混入)

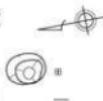
P41



P41

- 1 暗褐色砂質土 (10YR2/5/2 地山質土粒中量混入、柱痕跡)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土ブロック～φ10mm 中量混入、しまり非常に強い)

P42



P42

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土ブロック～φ10mm 少量、灰化物微量混入)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒微量混入)
- 3 黄褐色土 (10YR5/8 ブロック状、2層土少量混入、しまり非常に強い)

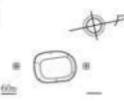
P43



P43

- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒・粘土・灰化砂微量混入、柱痕跡)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒中量混入)
- 3 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2 硬化している)

P44



P44

- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土ブロック～φ25mm 多量混入)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒少量混入)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒中量混入)
- 4 灰黄褐色～暗褐色砂質土 (10YR3/5/2 地山質土ブロック多量混入、硬化している)

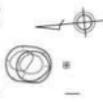
P45



P45

- 1 暗褐色砂質土 (10YR2/2 柱痕跡、しまり強い)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山質土粒多量混入、柱痕跡)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR2/5/2 地山質土粒多量混入)
- 4 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山質土粒中量混入)

P47



P47

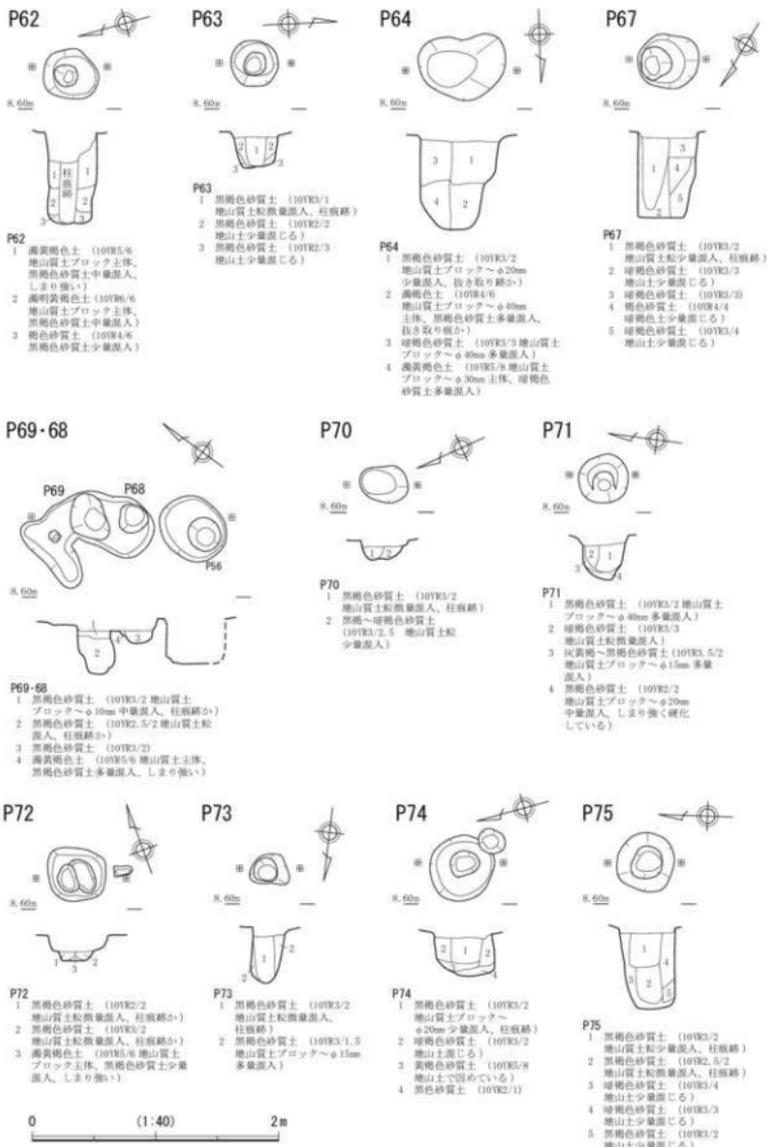
- 1 暗褐色砂質土 (10YR2/2 地山質土粒微量混入、しまり強い、柱痕跡)
- 2 暗褐色土 (10YR4/6 地山質土主体、暗褐色砂質土多量混入、柱痕跡)
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山質土粒少量混入、しまり強い、柱痕跡)
- 4 黄褐色土 (10YR5/8 地山質土粒主体、暗褐色砂質土少量混入)



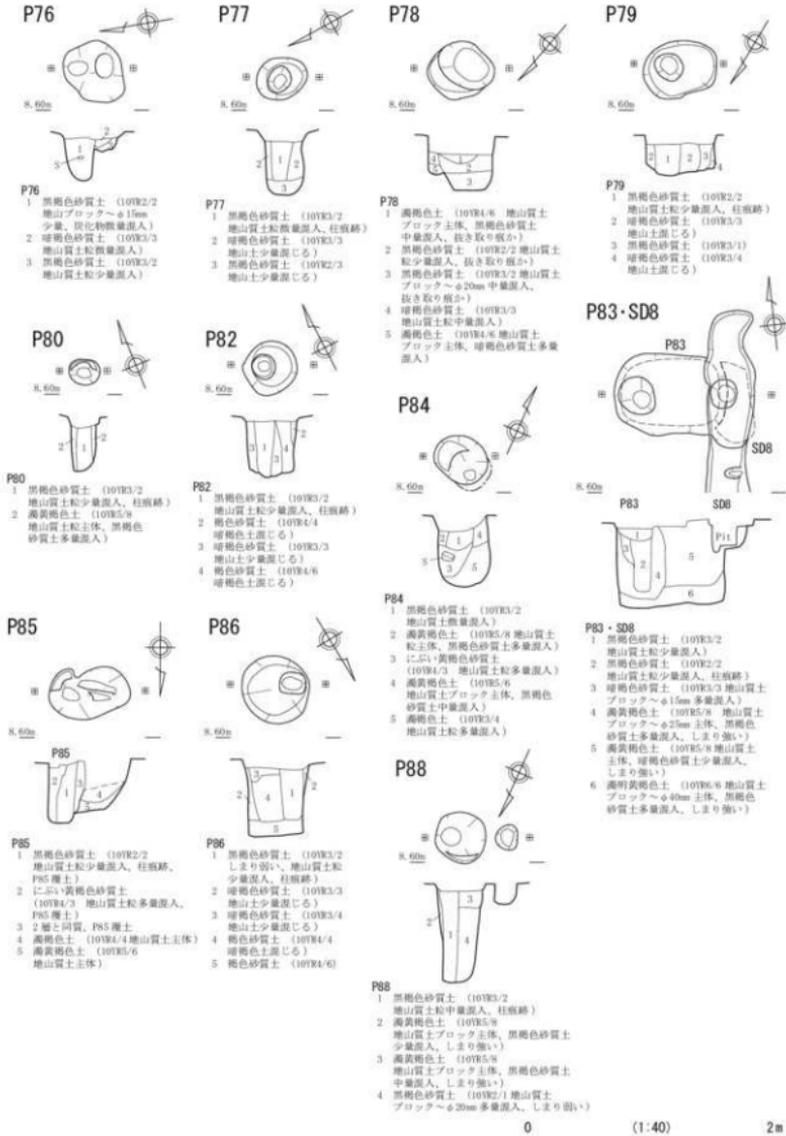
第81図 P8～47実測図(S=1/40)



第82図 P48～61実測図(S=1/40)



第83図 P62~75実測図(S=1/40)



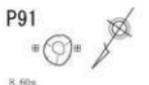
第84図 P76~88実測図(S=1/40)



- P89**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 地山質土粒少量混入、柱状跡
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 地山質土ブロック～φ20mm 中量混入、柱状跡
 - 3 濃黄褐色土 (10YR5/8) 地山質土ブロック主体、暗褐色砂質土少量混入
 - 4 濃黄褐色土 (10YR5/8) 地山質土ブロック主体、暗褐色砂質土中量混入



- P90**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2, 5) 地山質土粒中量混入
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 地山質土粒少量混入、柱状跡
 - 3 濃黄褐色砂質土 (10YR5/8) 地山質土粒主体、黒褐色砂質土少量混入
 - 4 濃黄褐色砂質土 (10YR5/8) 地山質土ブロック主体、暗褐色砂質土少量混入

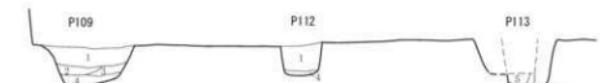
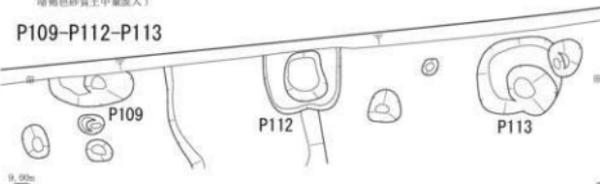


- P91**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 地山質土粒少量混入、柱状跡
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 地山質土粒多量混入



- P125**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 地山質土粒中量混入、柱状跡
 - 2 濃黄褐色土 (10YR5/8) 地山質土ブロック主体、黒褐色砂質土少量混入、しまり強い
 - 3 濃黄褐色土 (10YR5/8) 地山質土ブロック主体、黒褐色砂質土多量混入、2層に類似

P109-P112-P113



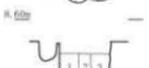
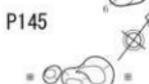
- P109・P112・P113**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2)
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 1層上やや硬い
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 地山土混じる
 - 4 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 地山土多量混じる
 - 5 黒褐色砂質土 (10YR2/3) 地山土混じる
 - 6 黒褐色砂質土 (10YR2/3) 地山土少量混じる



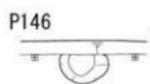
- P130**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 地山質土粒少量混入、柱状跡
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 地山質土粒中量混入
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 地山質土粒多量混入
 - 4 濃黄褐色土 (10YR5/8) 地山質土ブロック主体、黒褐色砂質土少量混入



- P138**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 地山質土粒中量混入、柱状跡
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 地山土少量混じる
 - 3 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 地山土少量混じる
 - 4 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 地山土少量混じる



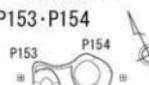
- P145**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR4/1) 柱状跡
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR4/4) 3層土混じる
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR4/1) 地山土混じる



- P146**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 柱状跡
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 地山土混じる
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 地山土混じる、柱状跡



- P151**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/3) 柱状跡
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 地山土混じる



- P153・P154**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 柱状跡
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3)
 - 4 黒褐色砂質土 (10YR2/1)
 - 5 暗褐色砂質土 (10YR2/2)



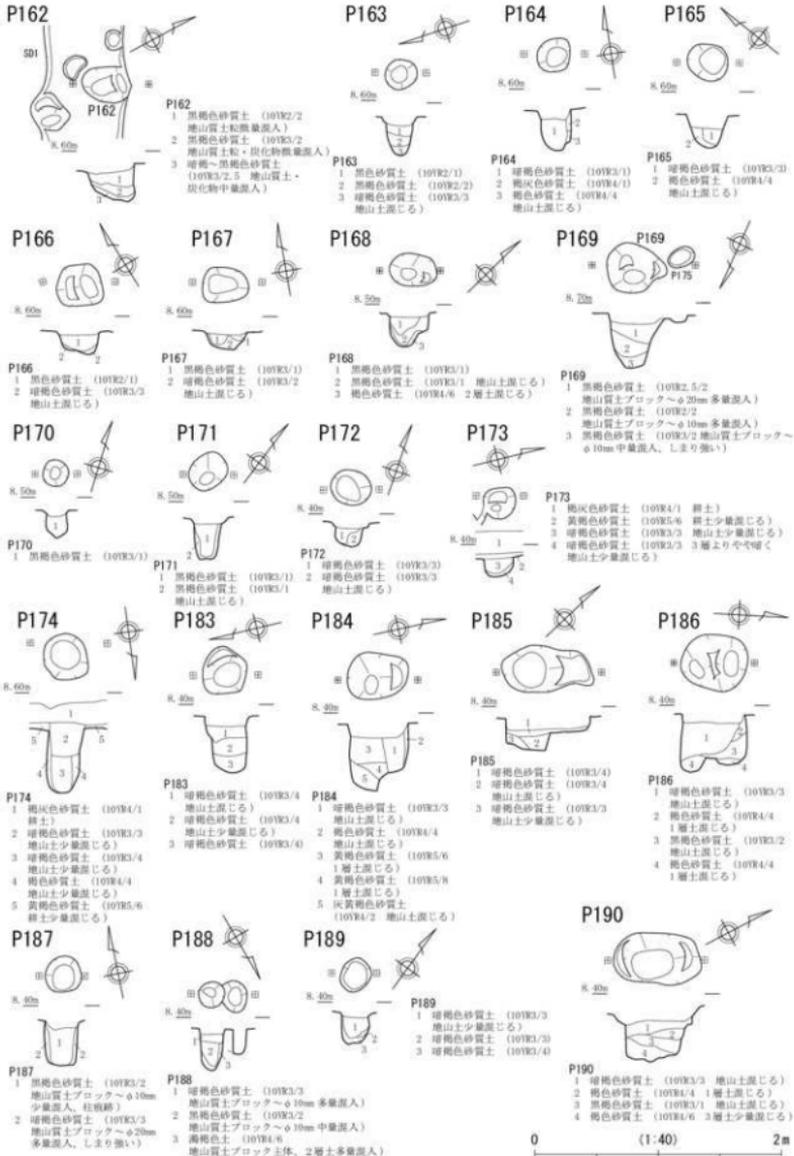
- P156**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 地山質土粒中量混入、柱状跡
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2) 暗褐色砂質土ブロック～φ10mm 多量混入



- P159**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/4) 地山質土ブロック～φ10mm・炭化物粒少量・地山質土粒中量混入、柱状跡、土即を含む
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR2/2) 地山質土ブロック～φ10mm 中量混入

0 (1:40) 2m

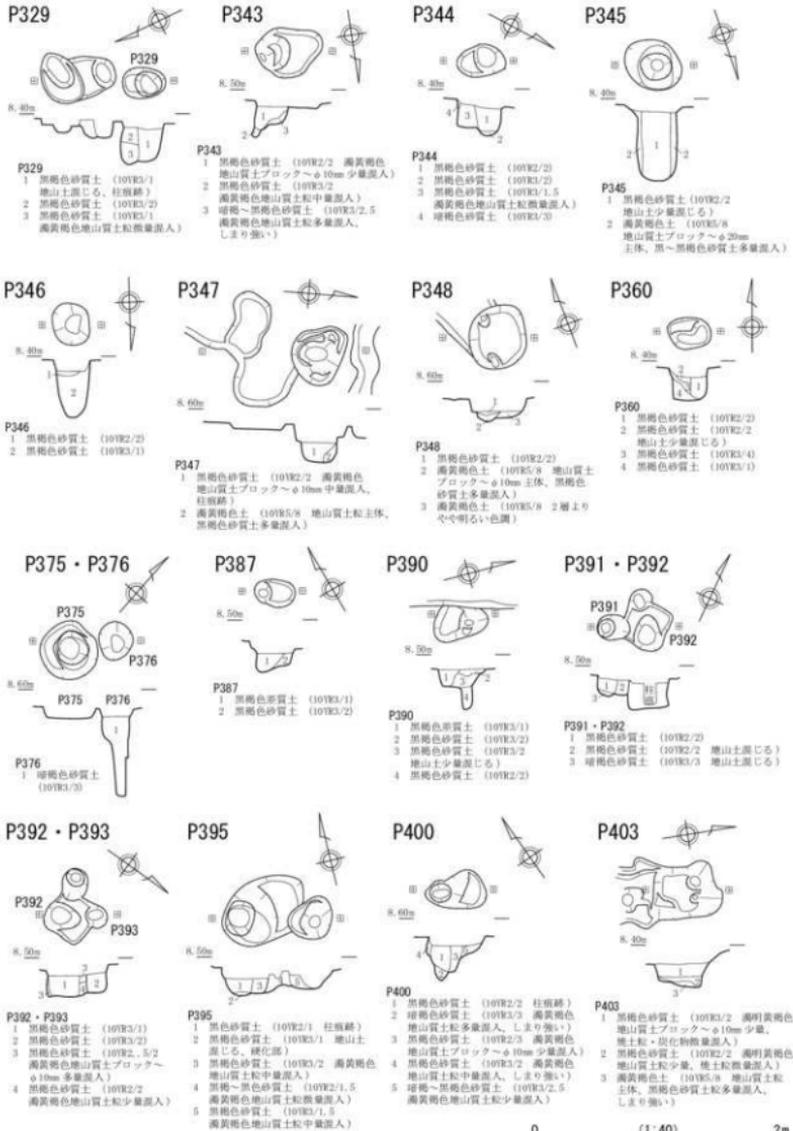
第85図 P89～159実測図(S=1/40)



第86図 P 162～190実測図(S=1/40)



第87図 P 192～328実測図(S=1/40)



第88図 P329~403実測図(S=1/40)



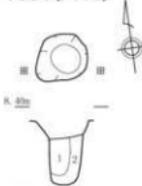
第89図 P 404~497実測図 (S=1/40)

P501



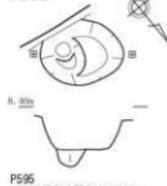
- P501**
- 1 明黄褐色砂質土 (10YR6/8 黒褐色土少量混じる)
 - 2 明黄褐色砂質土 (10YR6/8 暗褐色土少量混じる)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR2/2 地山土少量混じる)
 - 4 暗褐色砂質土 (10YR2/3 地山土少量混じる)
 - 5 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2 地山土混じる)
 - 6 明黄褐色砂質土 (10YR6/8 暗褐色土混じる)
 - 7 明黄褐色砂質土 (10YR6/6 暗褐色土混じる)
 - 8 暗褐色砂質土 (10YR4/6)

P594 (P174)



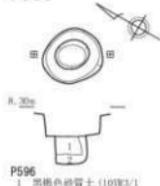
- P594**
- 1 黒褐色砂質土 (10YR3/1 地山土混混じる)
 - 2 黒褐色砂質土 (10YR3/2 地山土較少量混じる)

P595



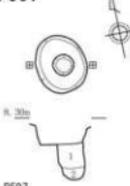
- P595**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土混混じる)

P596



- P596**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山土混混じる)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山土較多く混じる)

P597



- P597**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土混、炭粒混じる)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/4)

P598



- P598**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山土混、炭粒混じる)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR4/4 暗褐色土較少量混じる)

P599



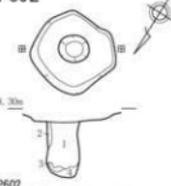
- P599**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山土混、炭粒混じる)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR4/6 暗褐色土和少量混じる)

P600



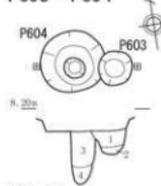
- P600**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山土混混じる)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山土較多く混じる)

P602



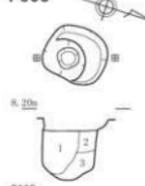
- P602**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/1)
 - 2 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山土混混じる)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR2/2)
 - 4 暗褐色砂質土 (10YR2/2)

P603・P604



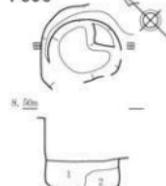
- P603・P604**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR4/1 地山土多く混混じる)
 - 2 黄褐色砂質土 (10YR5/6 暗褐色土少量混じる)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR3/1)
 - 4 暗褐色砂質土 (10YR3/1 層よりやや薄い)

P605



- P605**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 炭粒、地山土混混じる)
 - 2 灰黄褐色砂質土 (10YR7/2 炭粒、地山土混混じる)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR4/1 地山土較少量混じる)

P606



- P606**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土少量混混じる)
 - 2 灰色黄褐色砂質土 (10YR7/2)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土混混じる)

P608

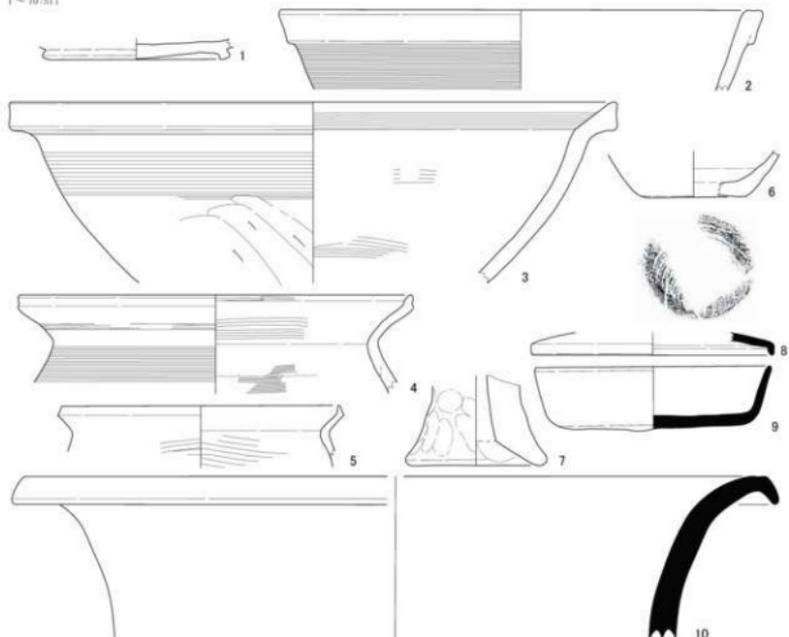


- P608**
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/2 地山土較少量混混じる)
 - 2 黄褐色砂質土 (10YR5/6)
 - 3 暗褐色砂質土 (10YR2/1 地山土較少量混混じる)

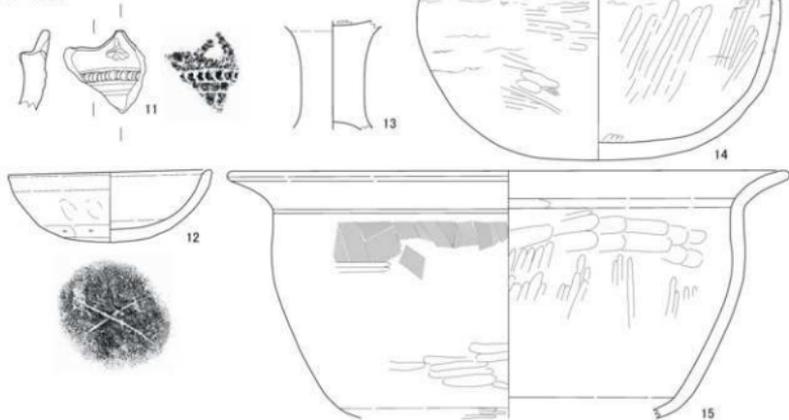
0 (1:40) 2m

第90図 P 501~608実測図 (S=1/40)

1 ~ 10/S11

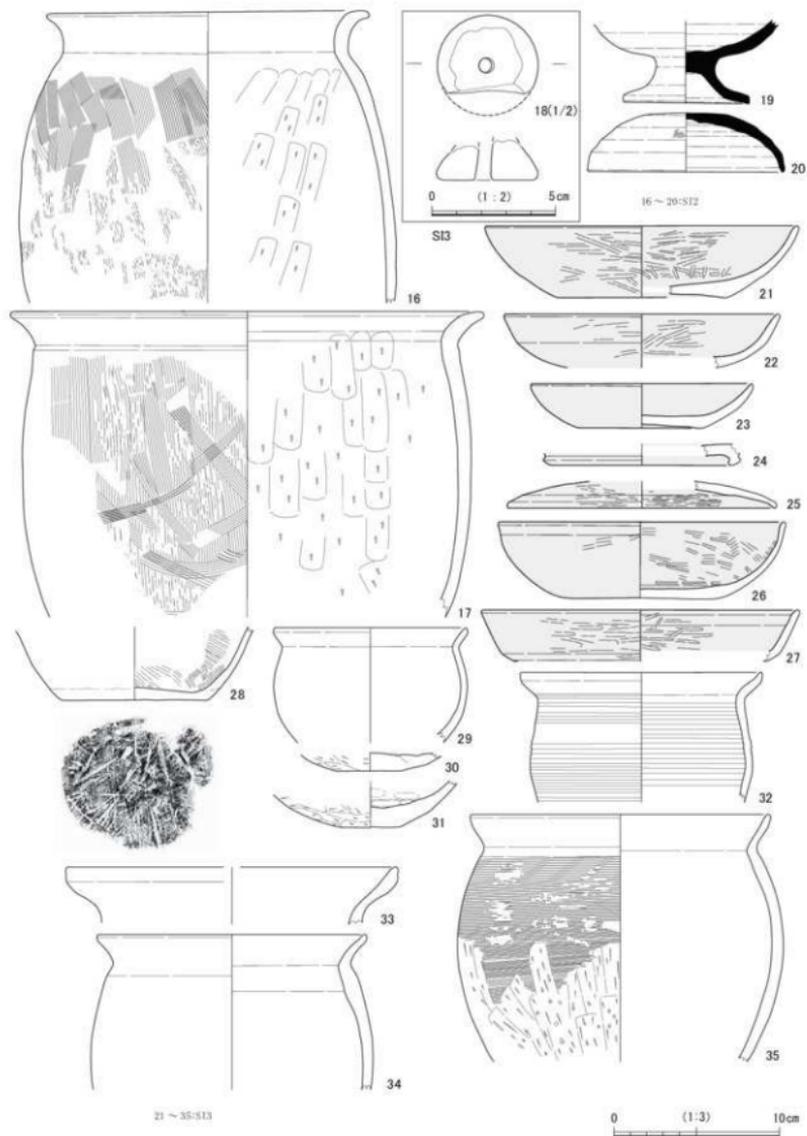


11 ~ 15/S12

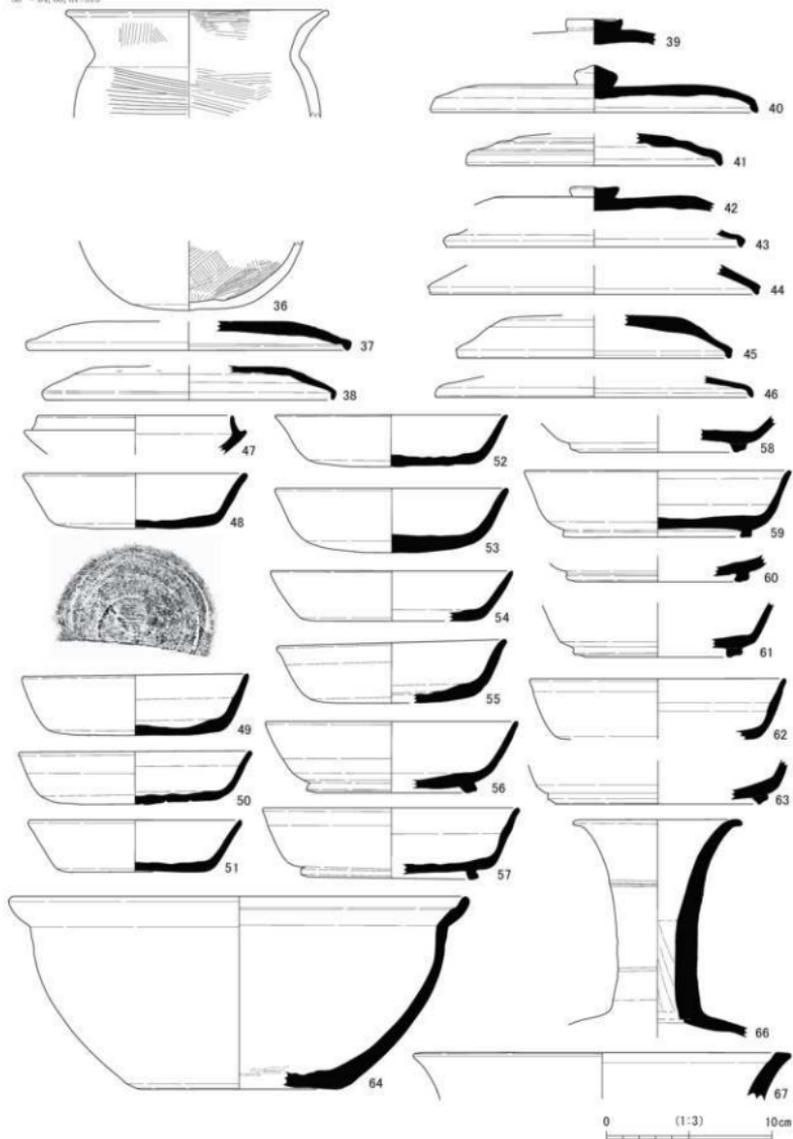


0 (1-3) 10cm

第91図 S11・S12出土遺物実測図(S=1/3)



第92図 S12・S13出土遺物実測図(S=1/2、1/3)

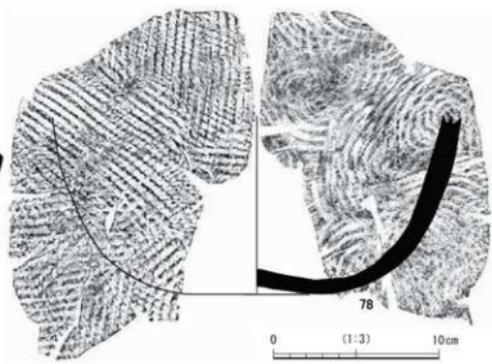
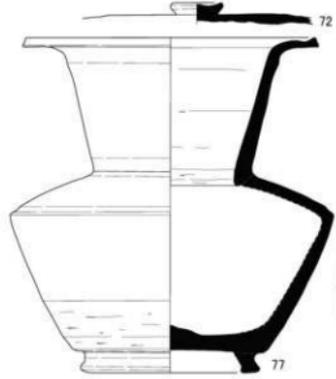
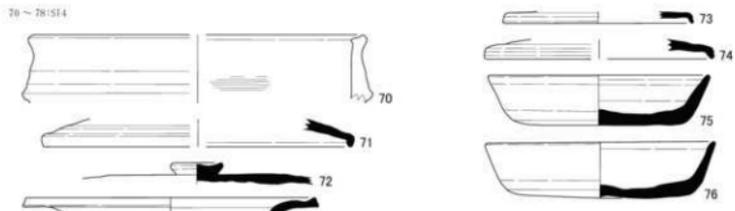


第93図 S13出土遺物実測図(S=1/3)

65, 68, 69: S13

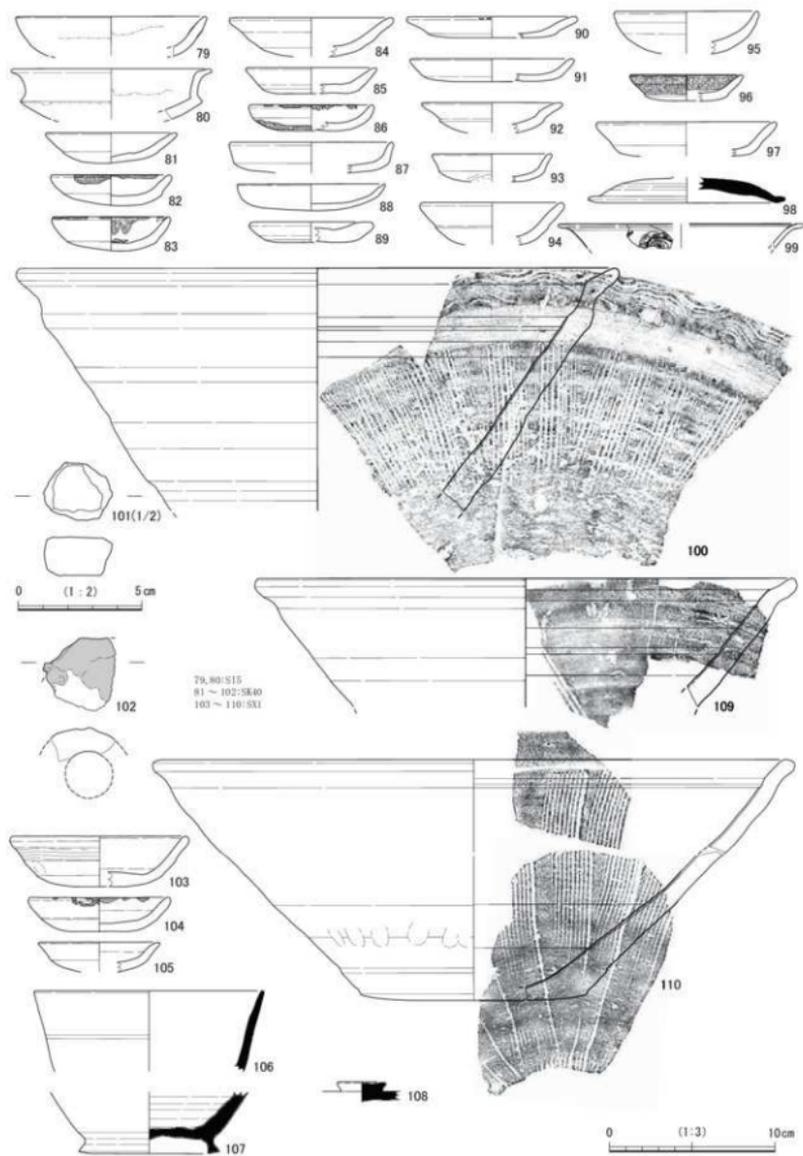


70 ~ 78: S14

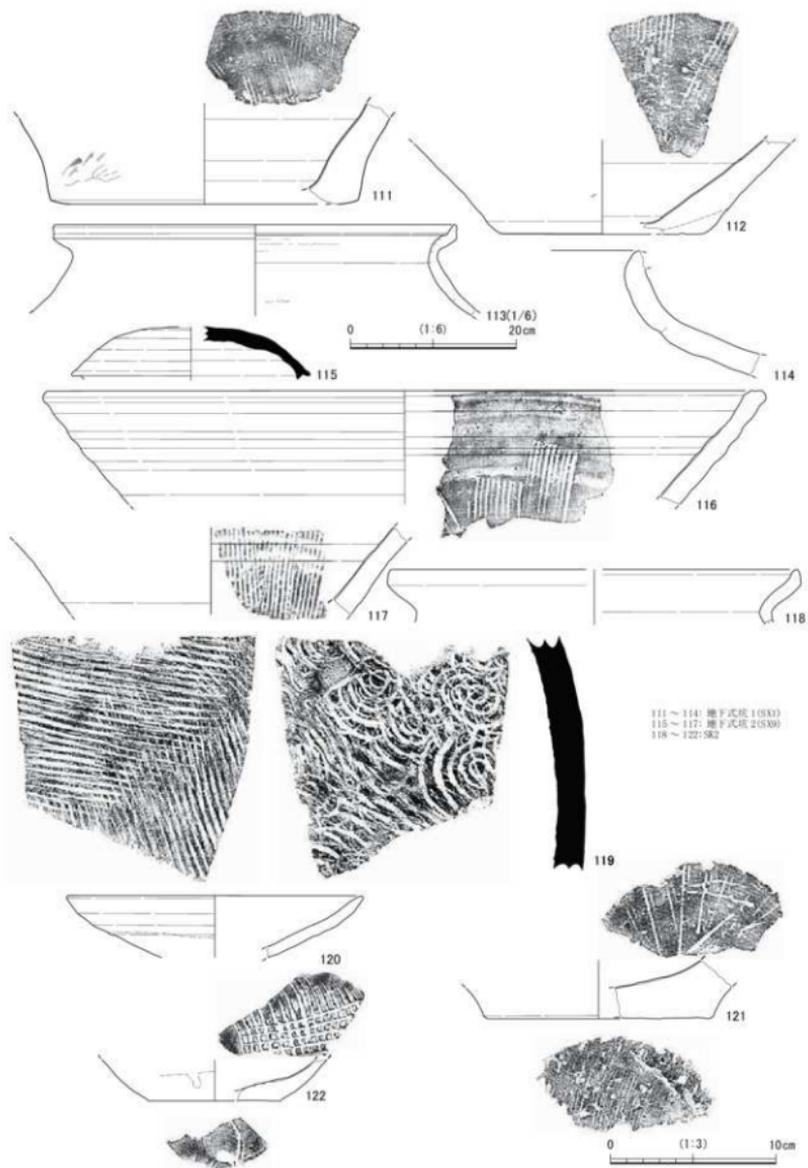


0 (1:3) 10cm

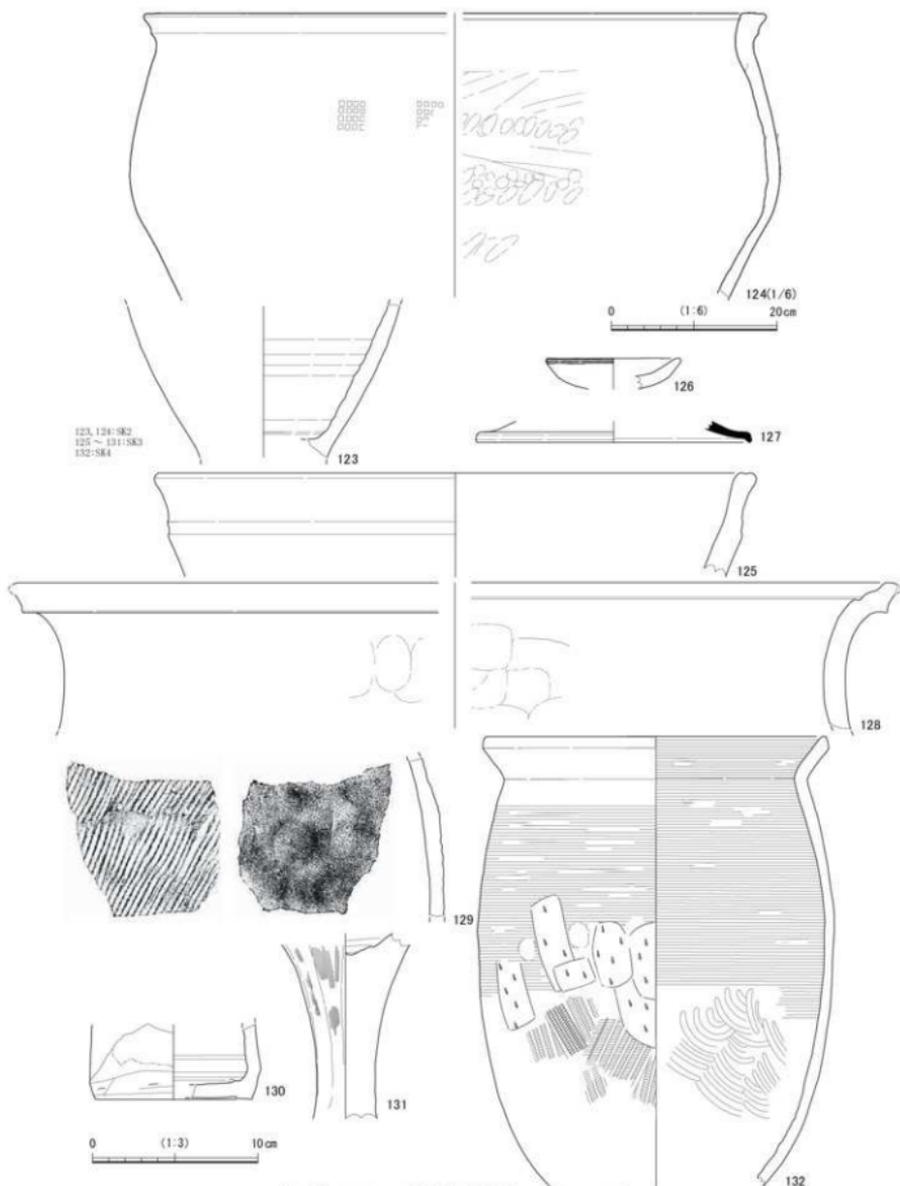
第94図 S13・4出土遺物実測図(S=1/3)



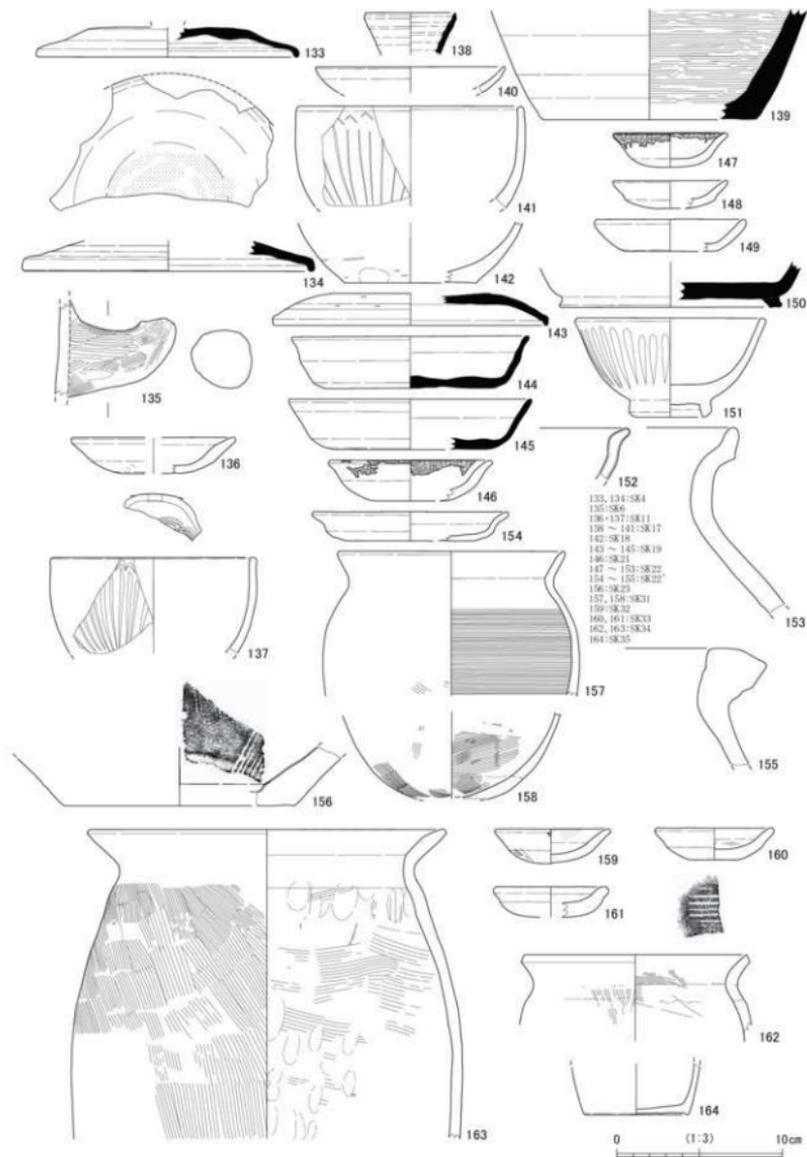
第95図 S15・井戸1(SK40)・地下式坑1(SX1)出土遺物実測図(S=1/2、1/3)



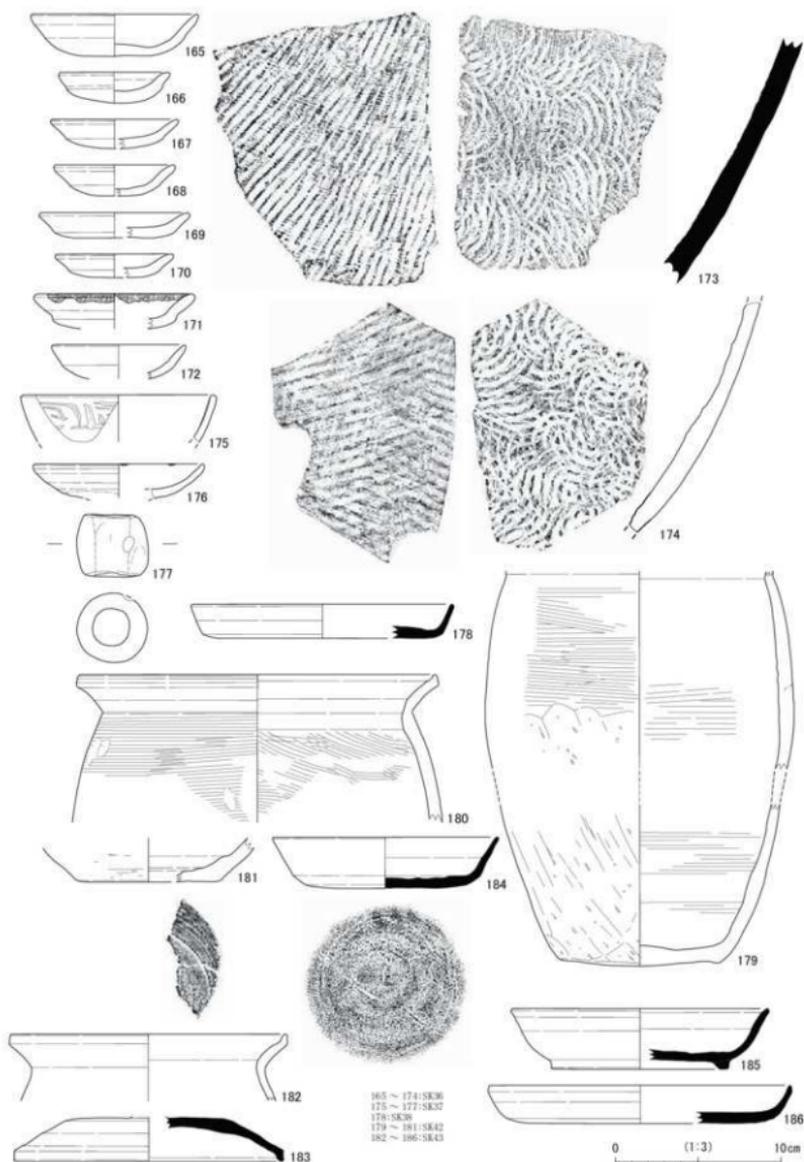
第96図 地下式坑1・2、SK2出土遺物実測図(S=1/3、1/6)



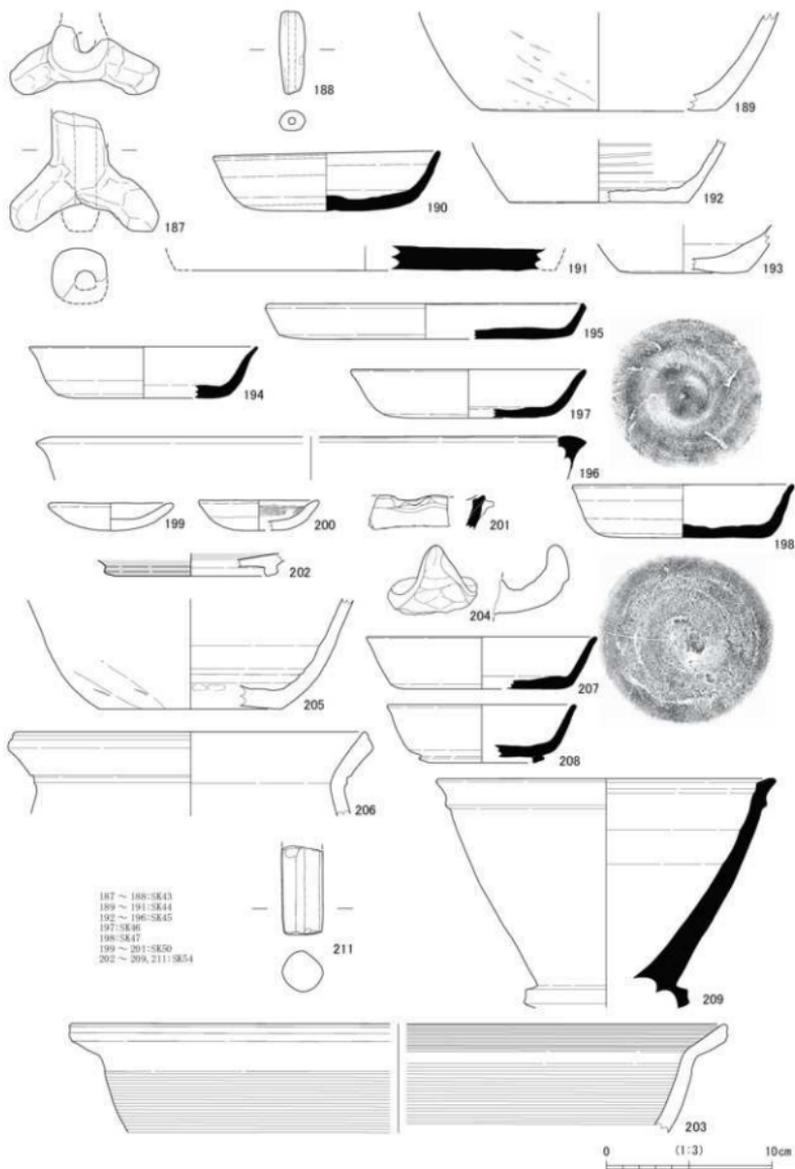
第97图 SK 2~4出土遺物実測図(S=1/3、1/6)



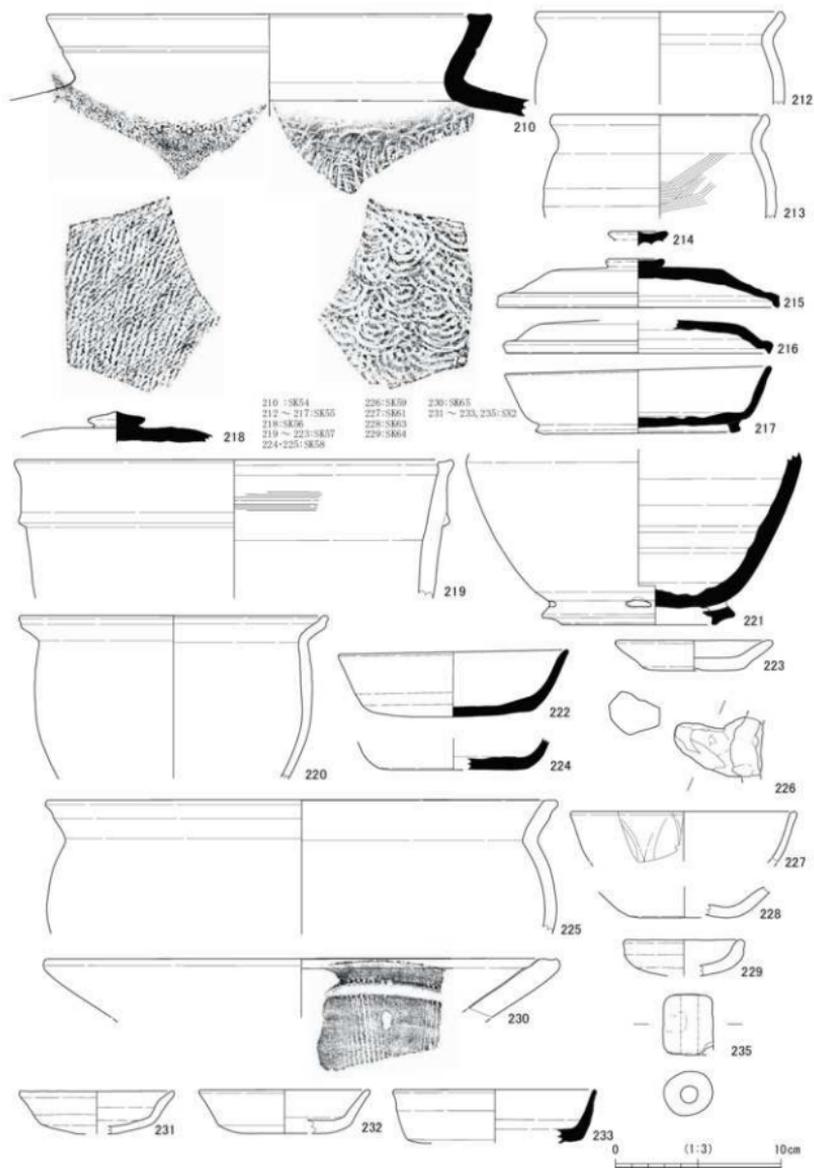
第98図 SK4~35出土遺物実測図(S=1/3)



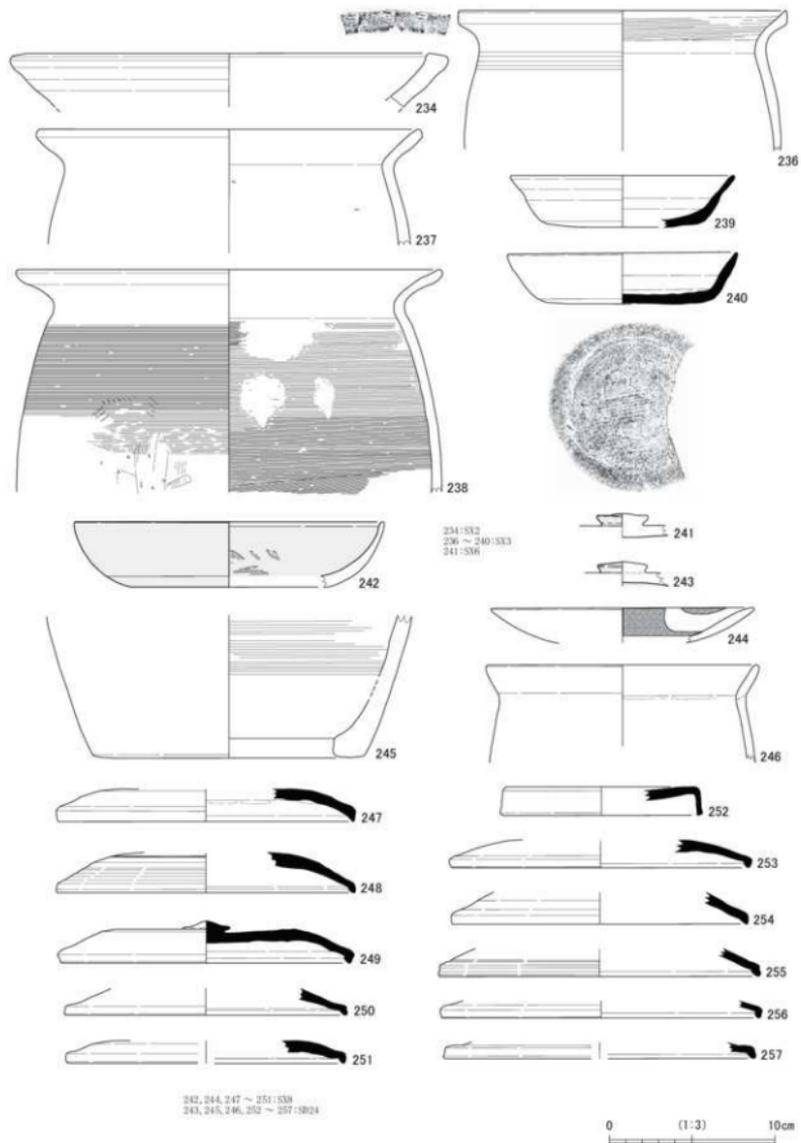
第99图 SK 36~43出土遗物实测图(S=1/3)



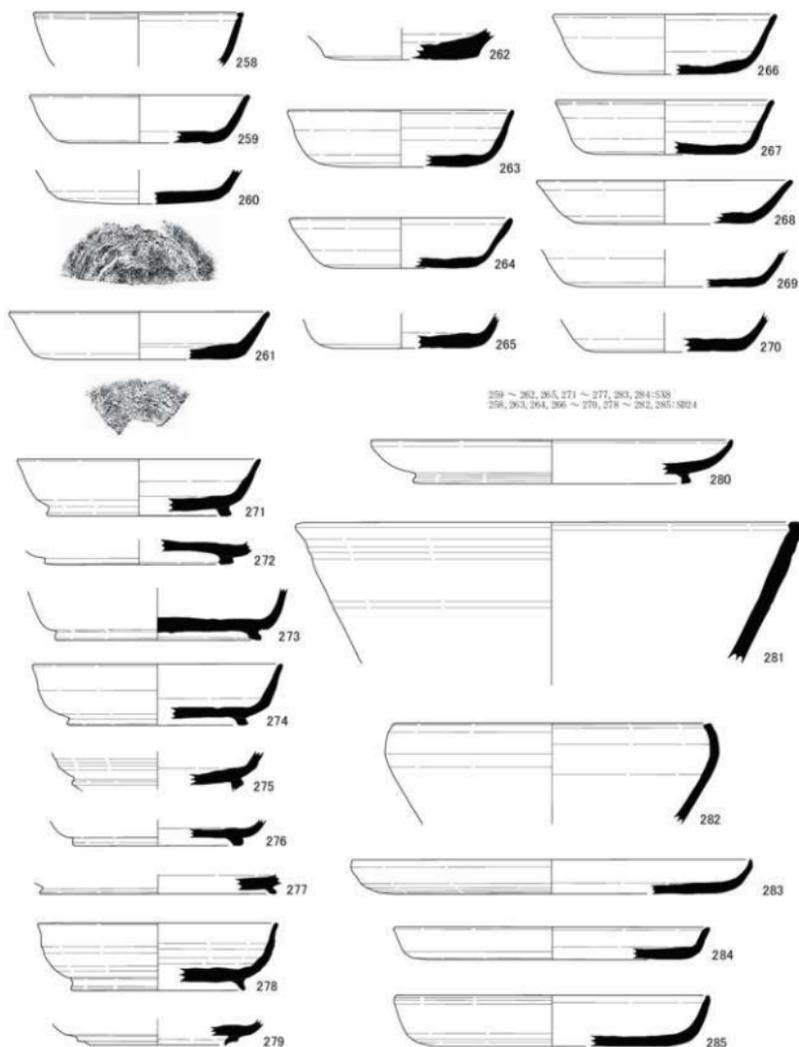
第100図 S K 43~54出土遺物実測図(S=1/3)



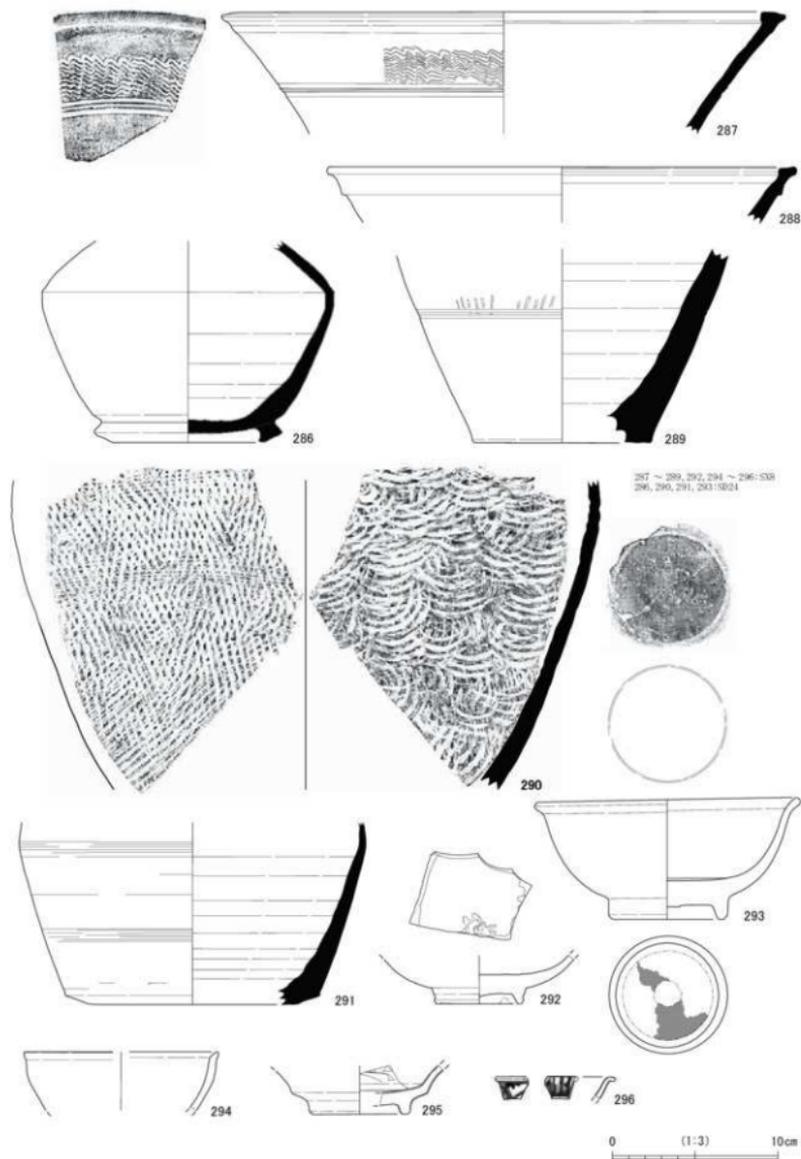
第101图 SK 54~65、SX 2出土遗物实测图(S=1/3)



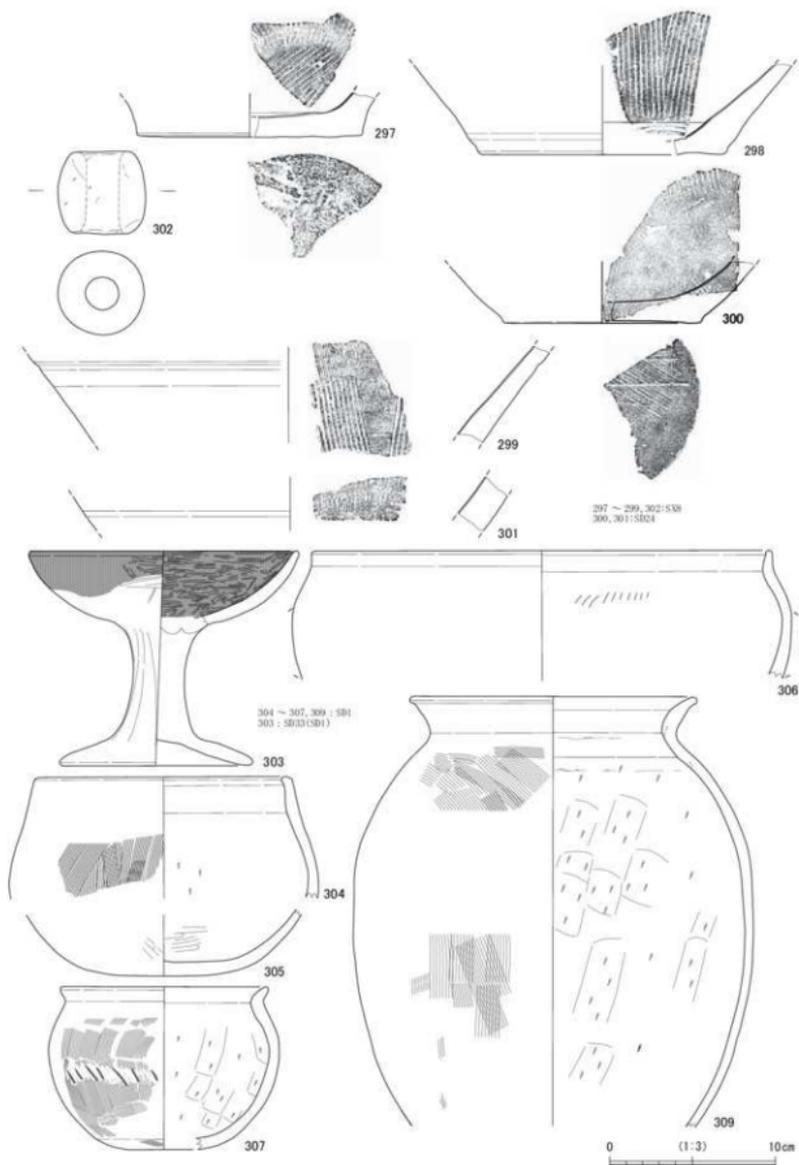
第102図 SX 2~8、SD 24出土遺物実測図(S=1/3)



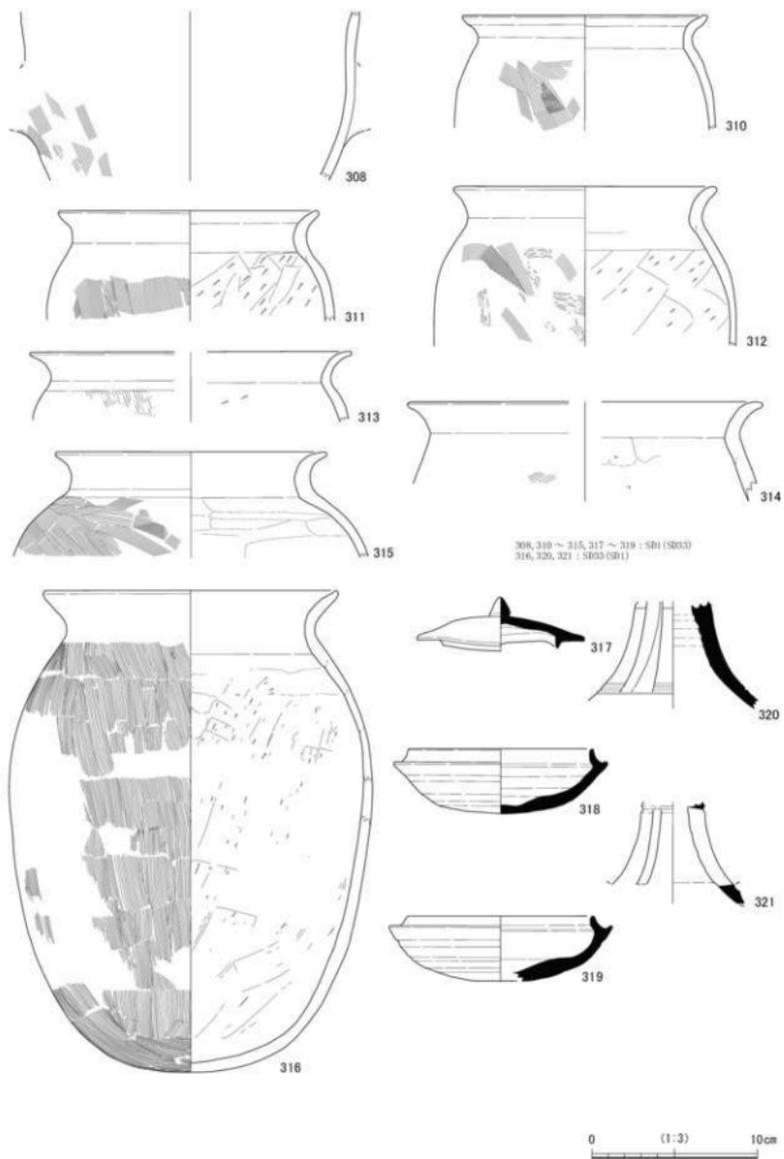
第103图 SX 8、SD 24出土文物实测图①(S=1/3)



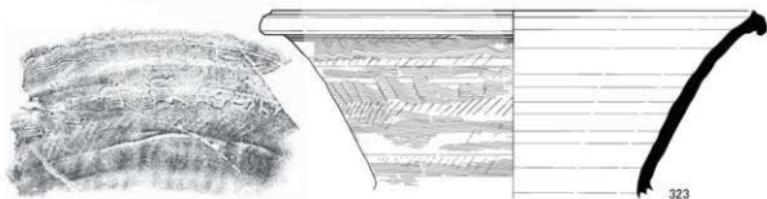
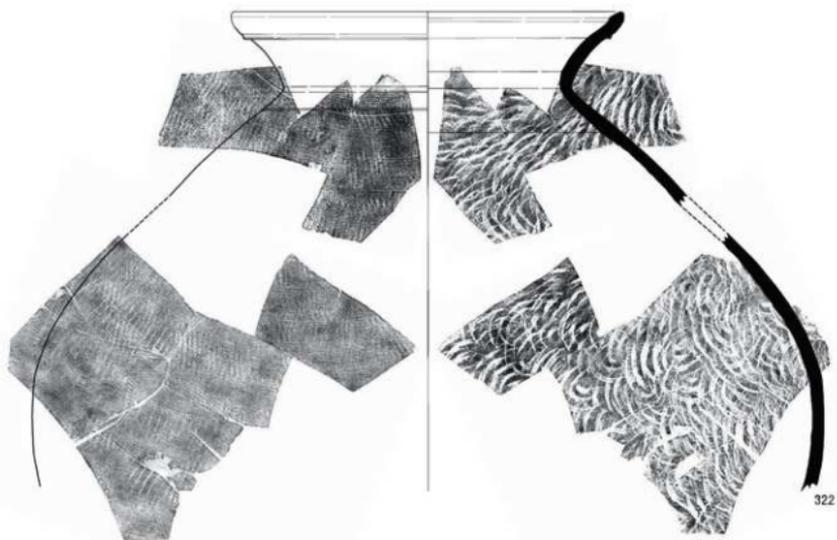
第104図 SXB、SD24出土遺物実測図②(S=1/3)



第105图 SX8、SD1~24出土遗物实测图(S=1/3)



第106図 S D 1・33出土遺物実測図①(S=1/3)

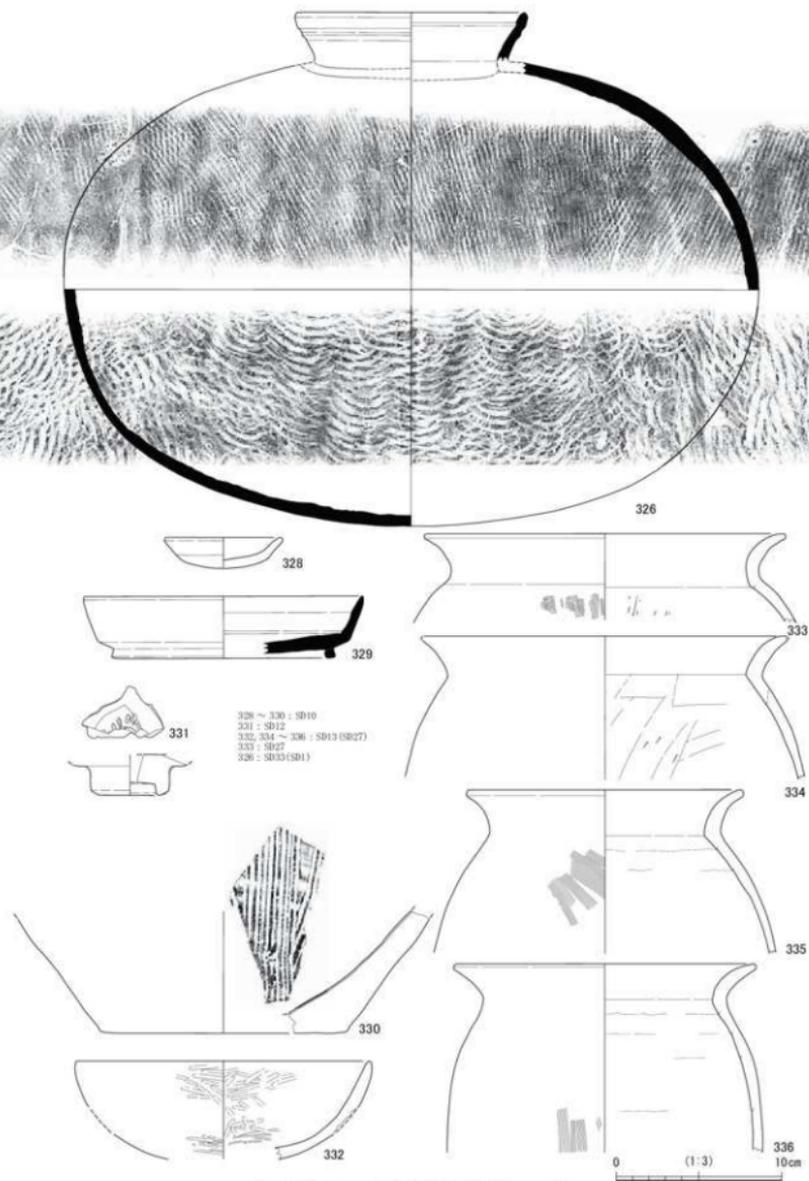


322, 324 : SB1 (SD/S1)
323, 325, 327 : SB3 (SB1)

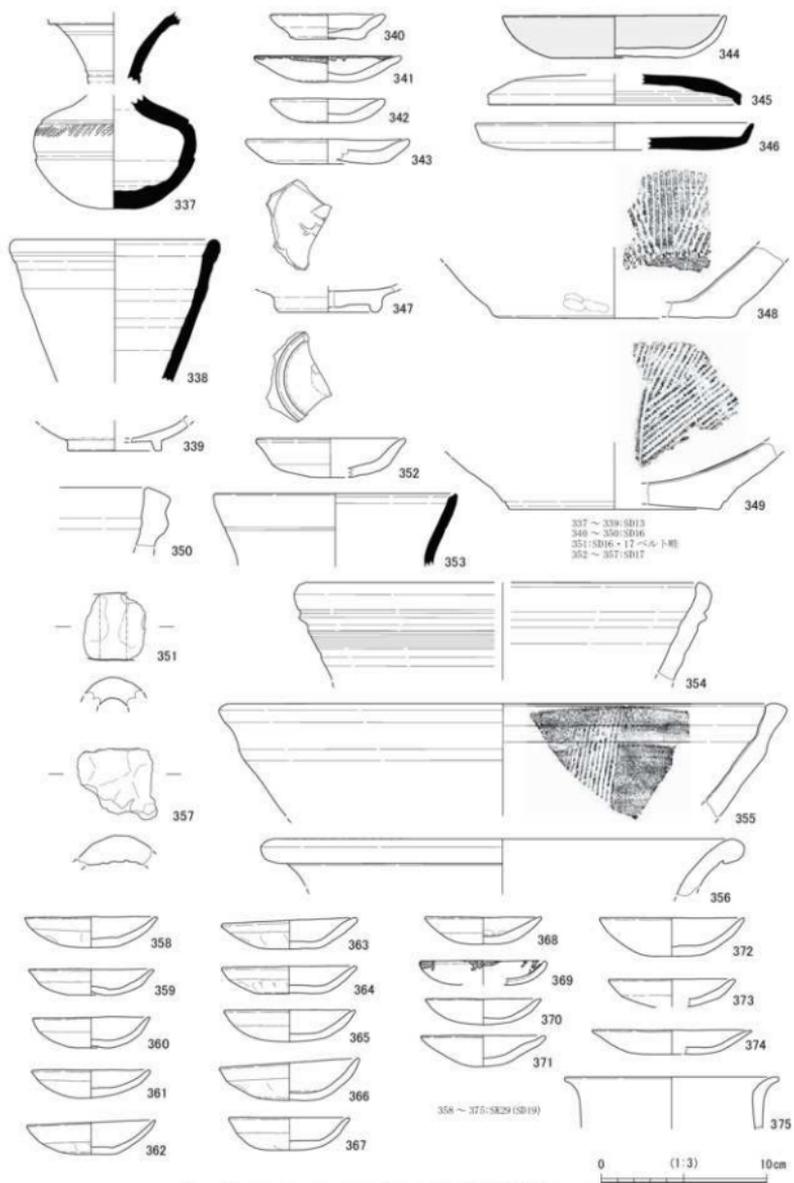


0 (1:3) 10cm

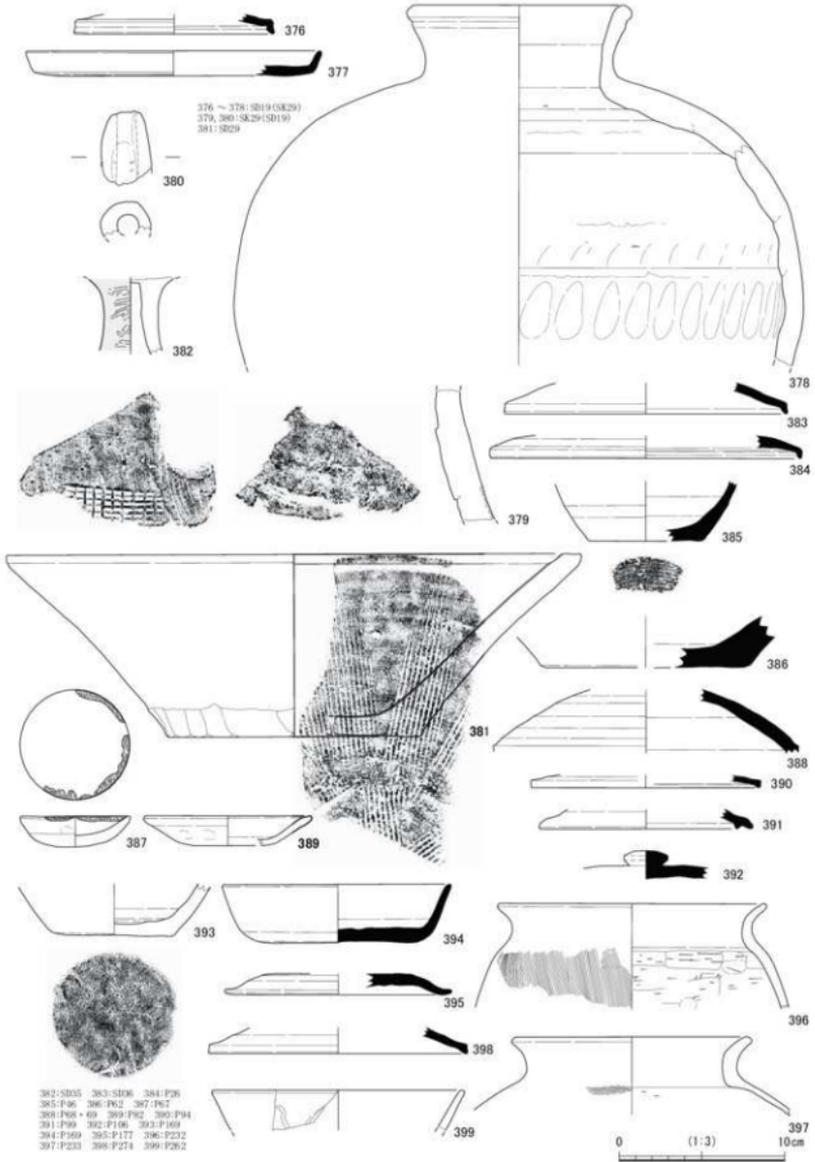
第107图 SD1·33出土遗物实测图②(S=1/3)



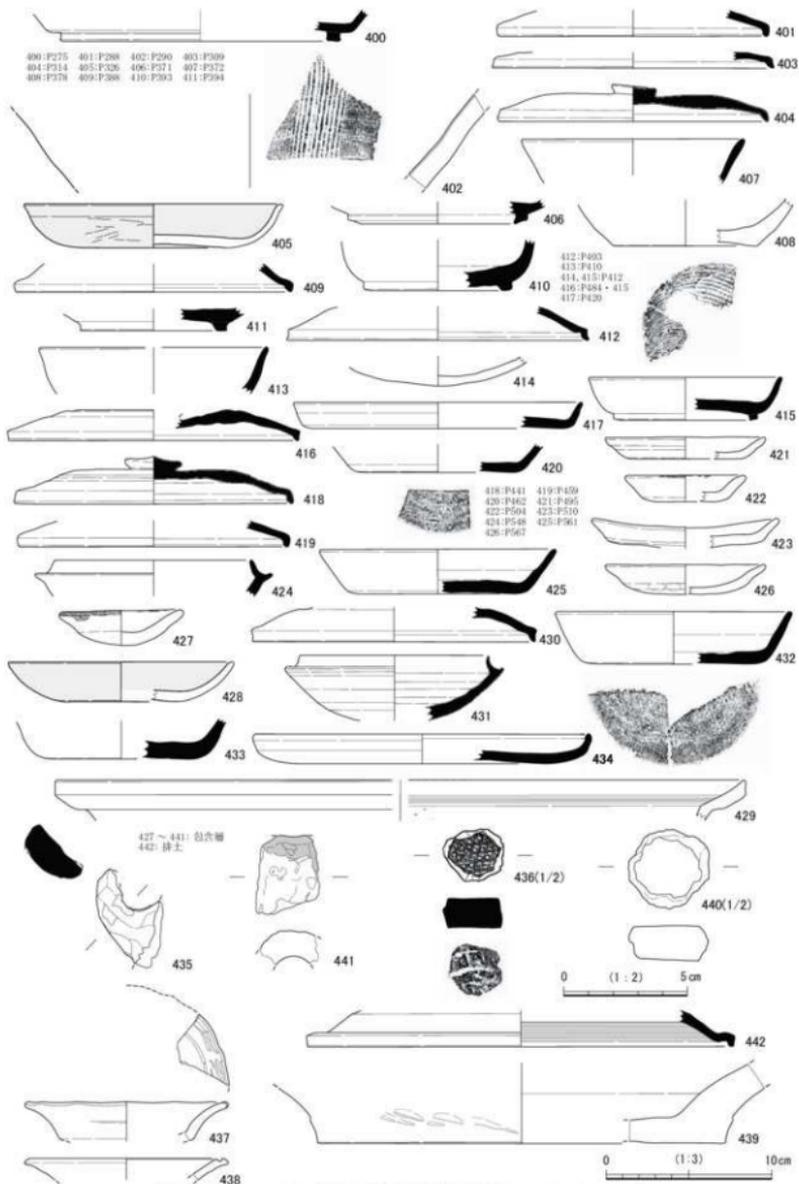
第108図 S D 10~33出土遺物実測図(S=1/3)



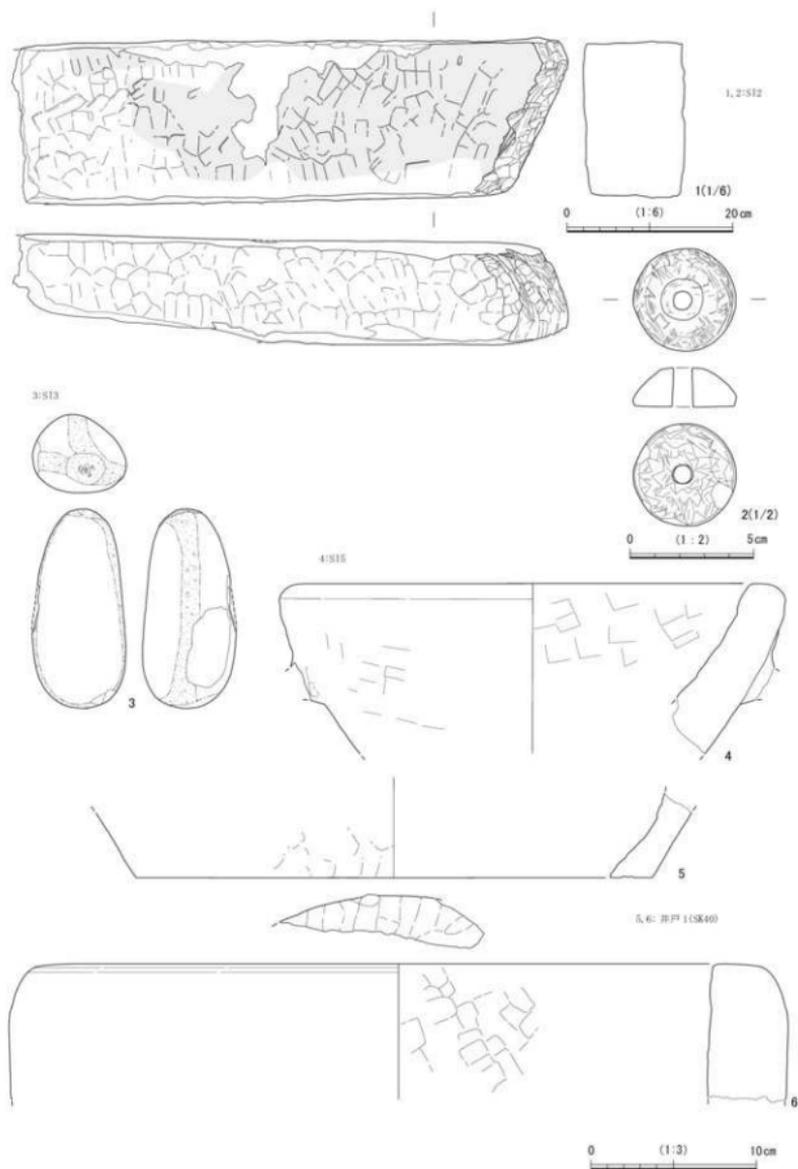
第109図 SD13~17、SK29(SD19)出土遺物実測図(S=1/3)



第110図 SD19~36、SK26、P26~274出土遺物実測図(S=1/3)

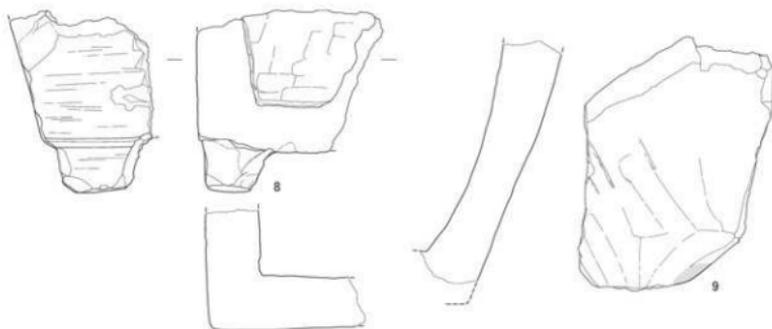
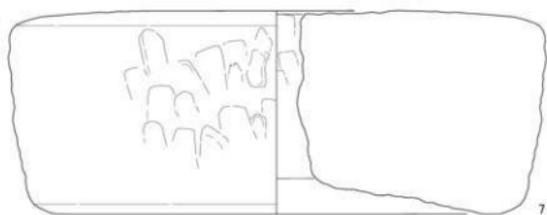


第111图 P 275~567、包舍層、排土出土遺物実測図(S= 1/2、S= 1/3)

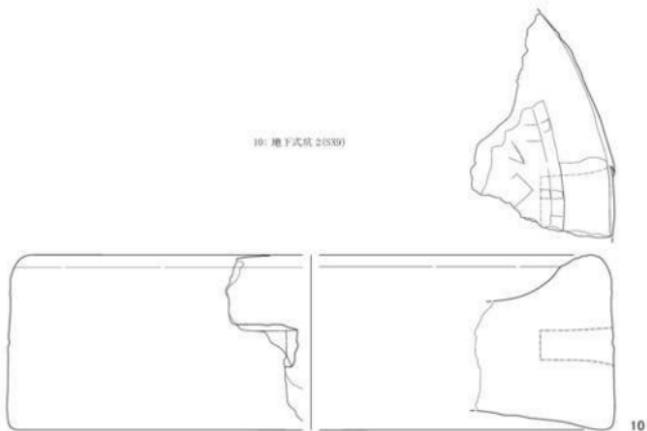


第112図 S12・3・5、井戸1出土石製品実測図(S=1/2、1/3、1/6)

7, 8, 9: 地下式坑 1 (S30)

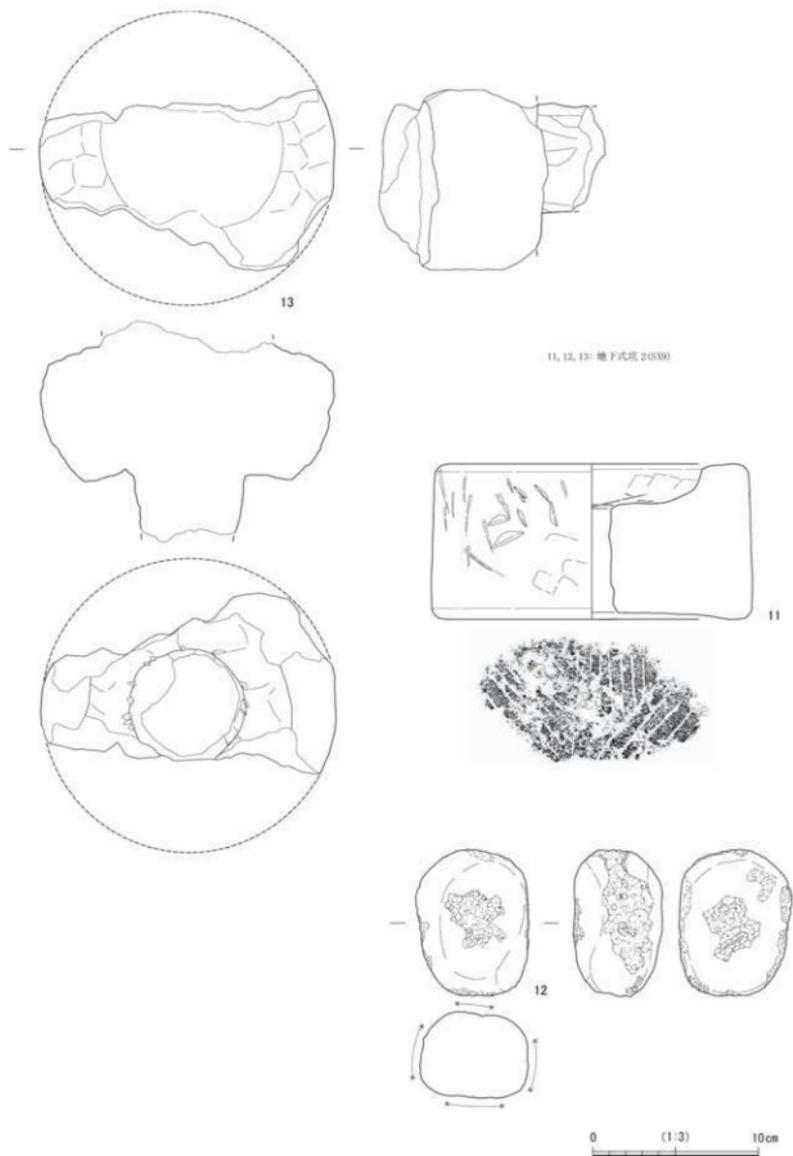


10: 地下式坑 2 (S30)

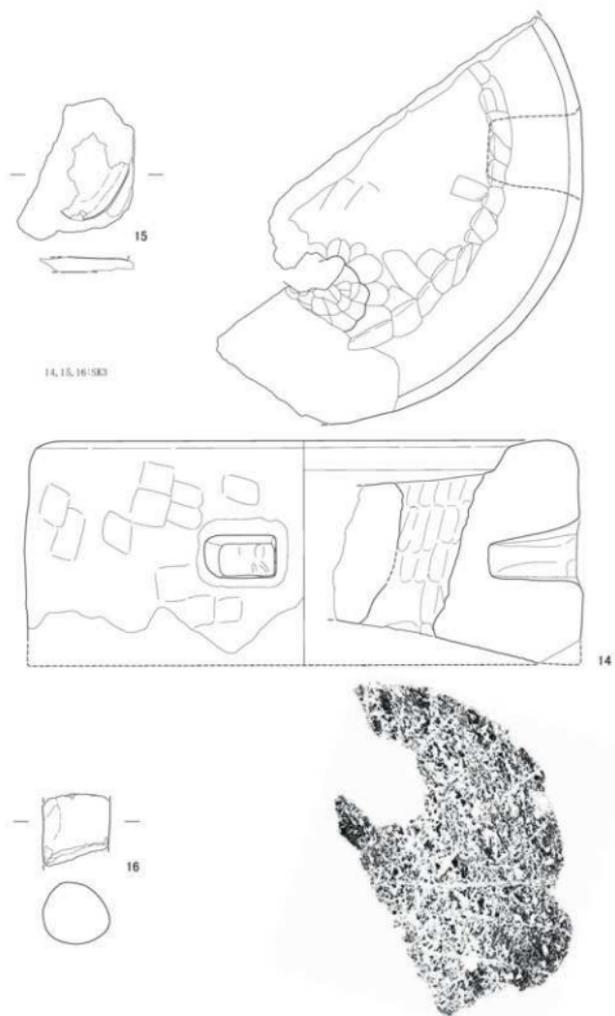


0 (1:3) 10cm

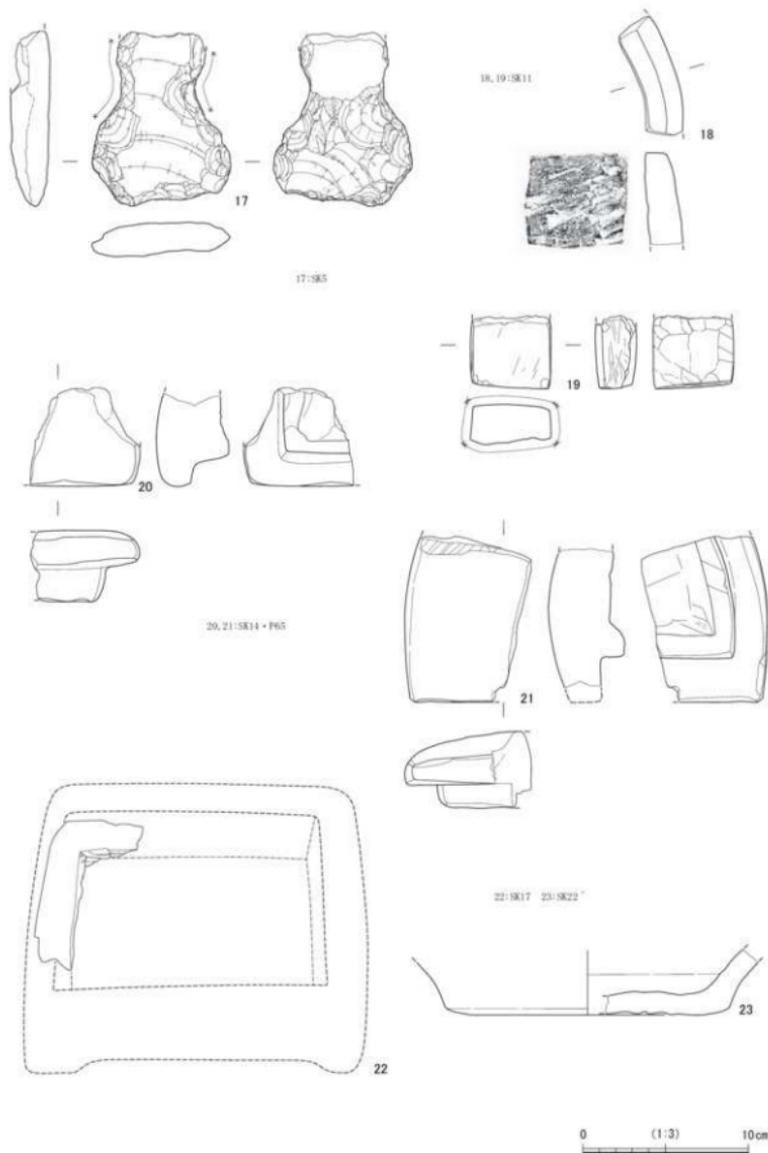
第113图 地下式坑 1・2出土石製品実測図(S=1/3)



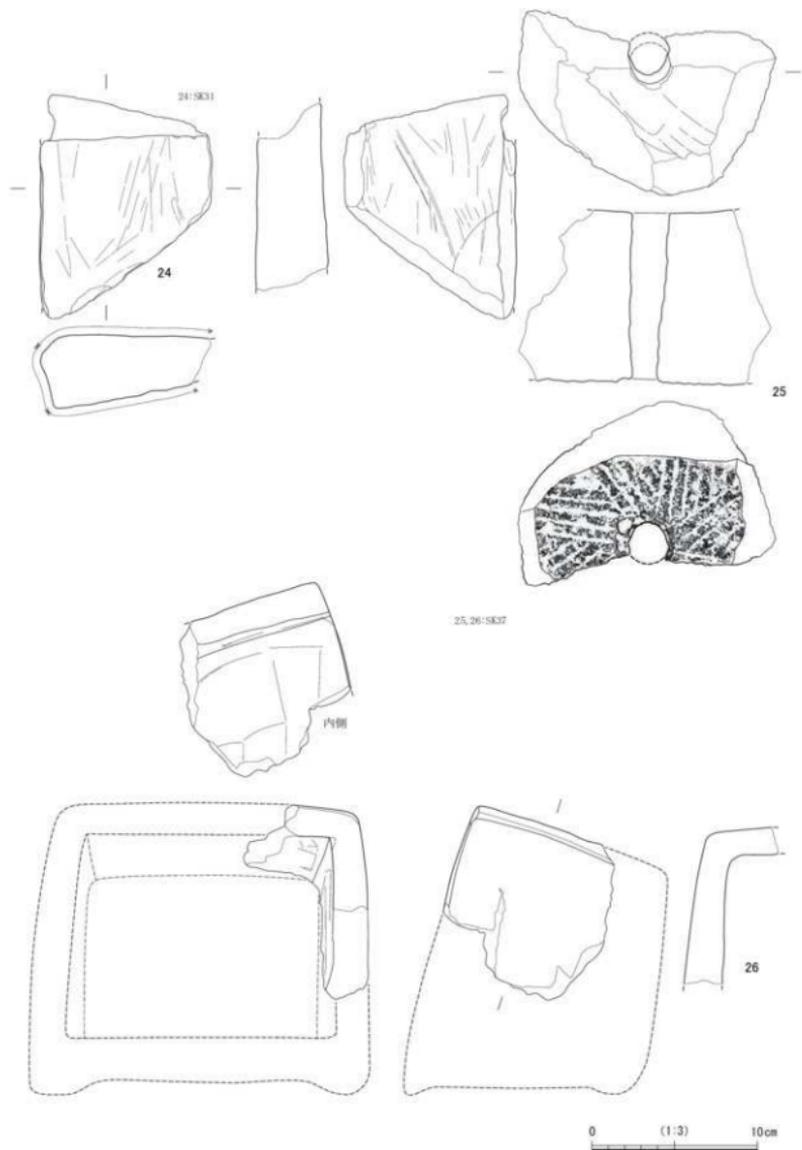
第114図 地下式坑2出土石製品実測図(S=1/3)



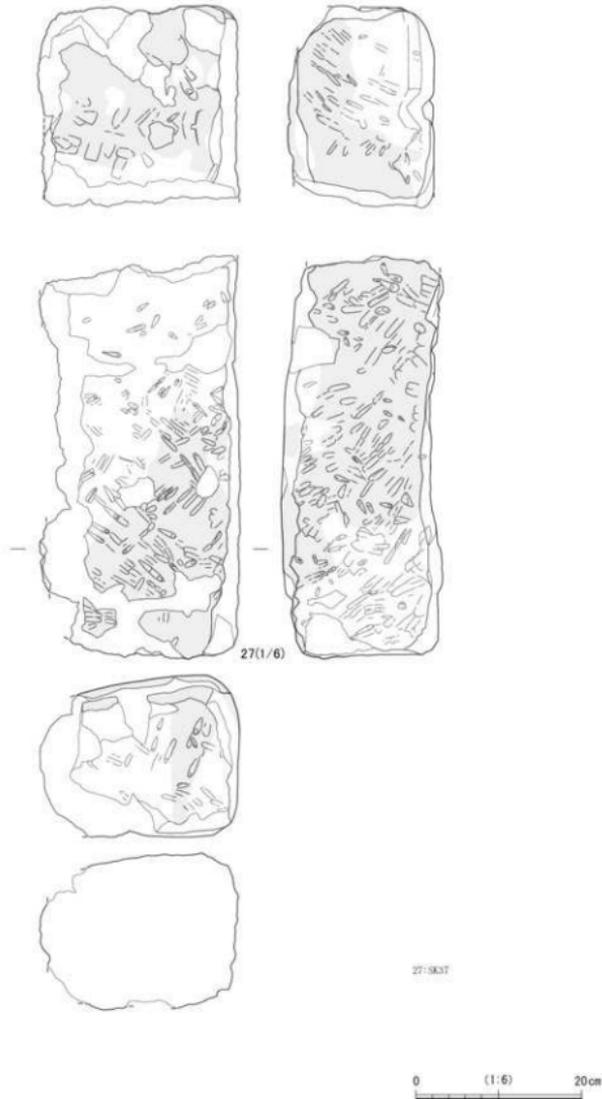
第115圖 SK3出土石製品実測図(S=1/3)



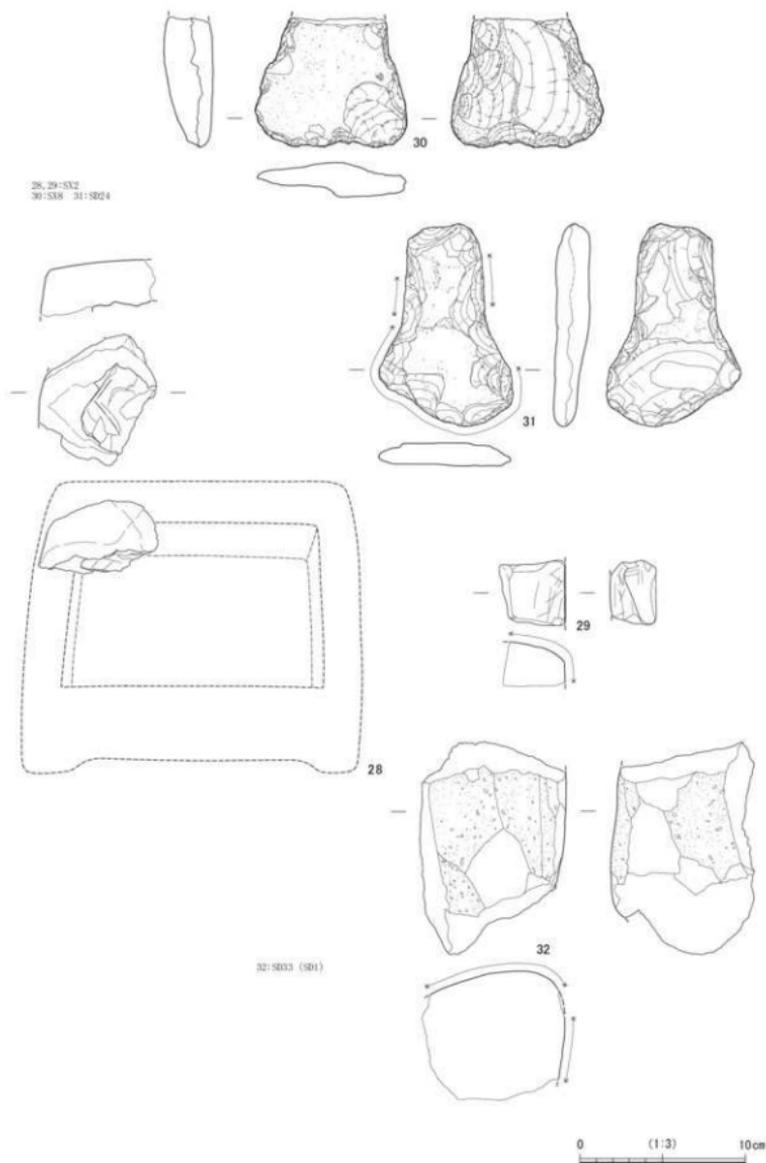
第116図 SK5~22出土石製品実測図(S=1/3)



第117圖 SK 31・37出土石製品実測図(S=1/3)

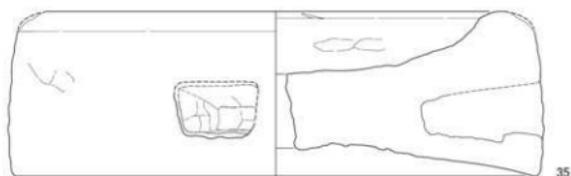
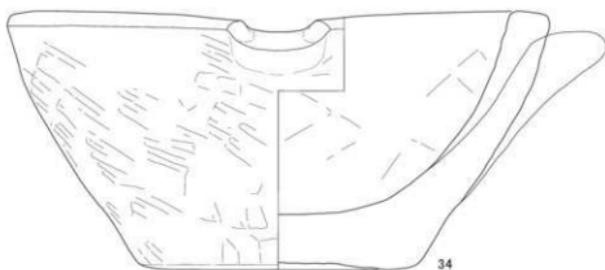
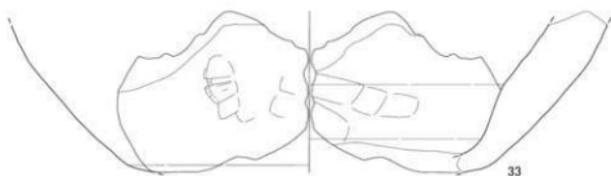


第118図 SK37出土石製品実測図(S=1/6)



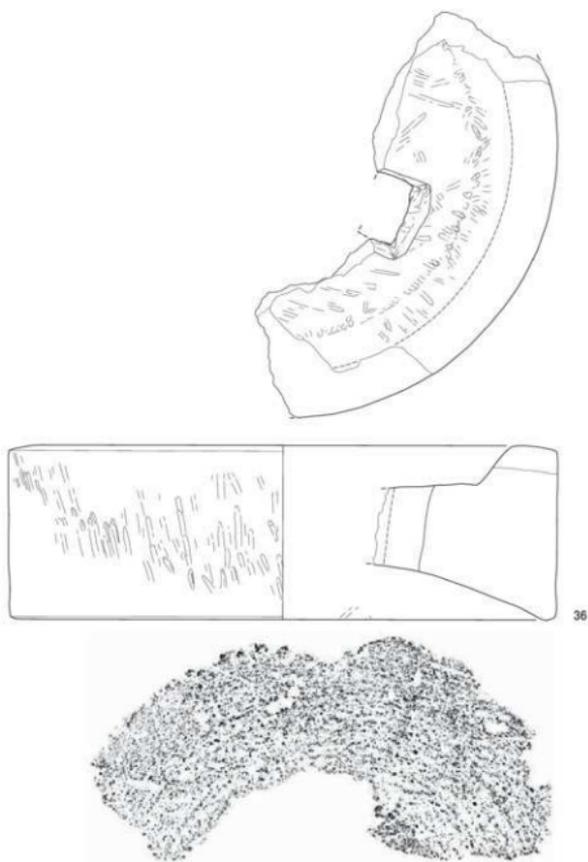
第119图 SX2·8、SD1·24出土石制品实测图(S=1/3)

33 ~ 35:SK2



0 (1:3) 10cm

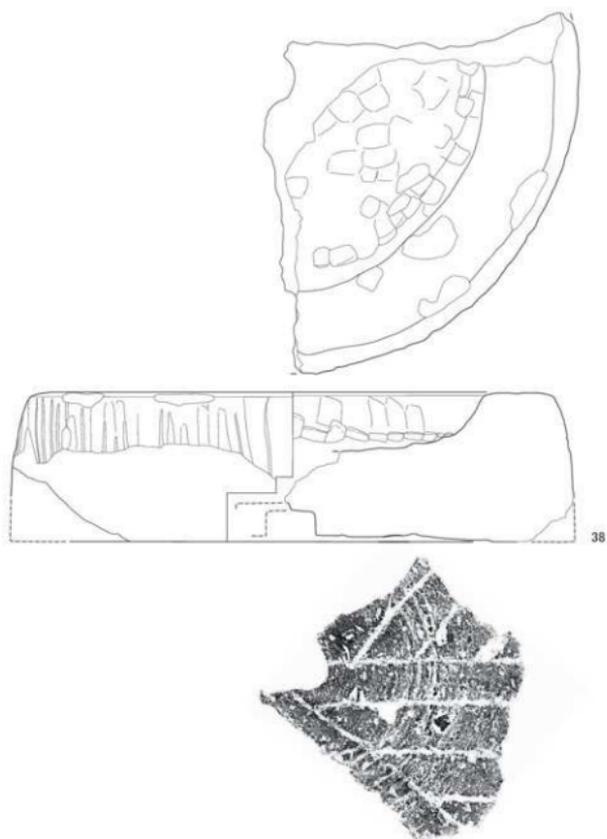
第120図 SK2出土石製品実測図①(S=1/3)



0 (1:3) 10cm

第121图 SK2出土石製品実測図②(S=1/3)

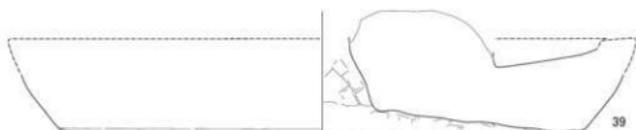
38:SK2



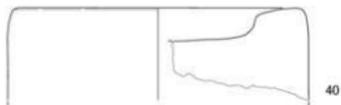
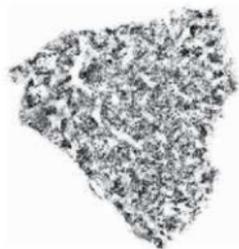
第122図 SK2出土石製品実測図③(S=1/3)



37



39

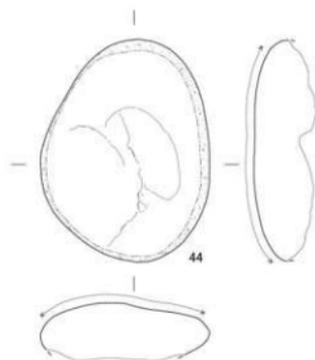
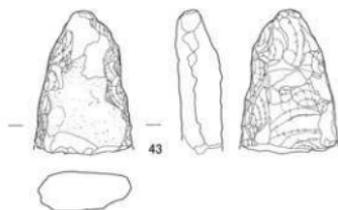
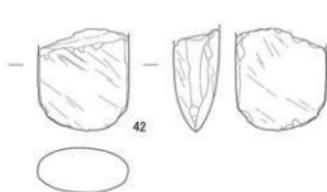
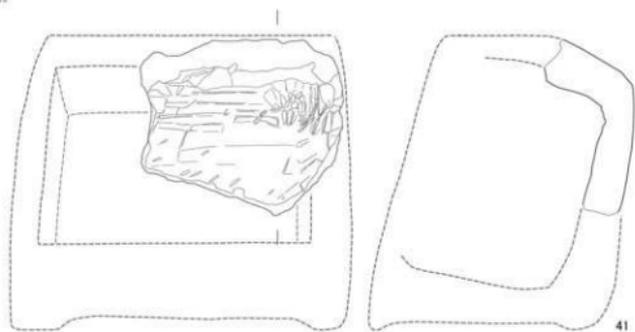


40



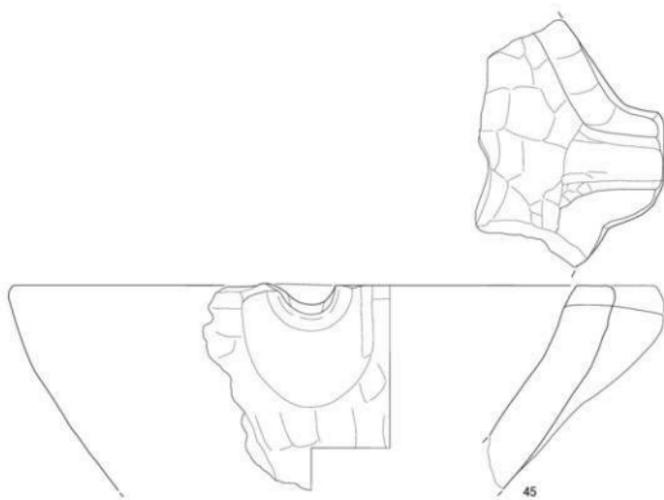
第123图 SK2出土石製品実測図④(S=1/3)

41～44:SK2

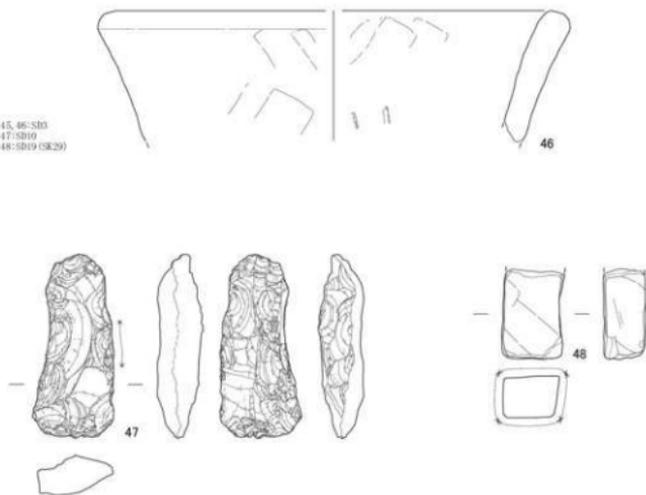


0 (1:3) 10cm

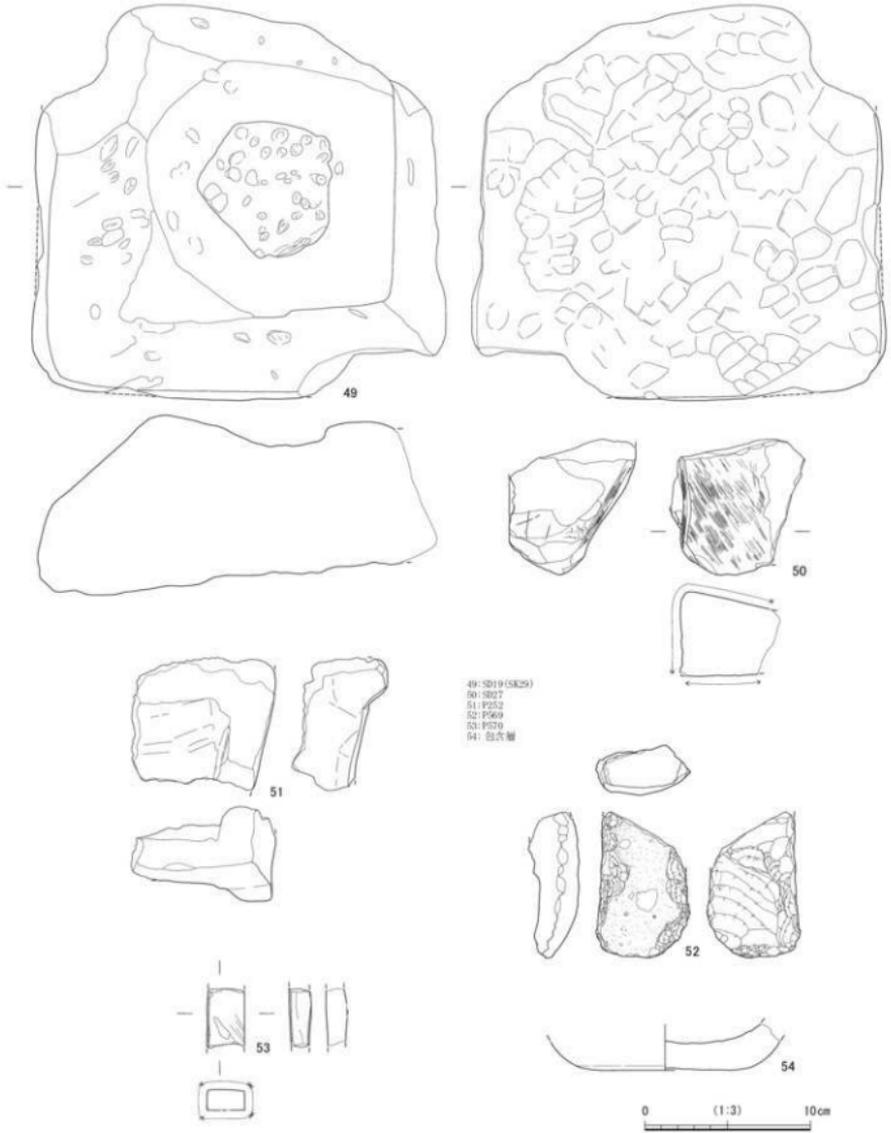
第124図 SK2出土石製品実測図⑤(S=1/3)



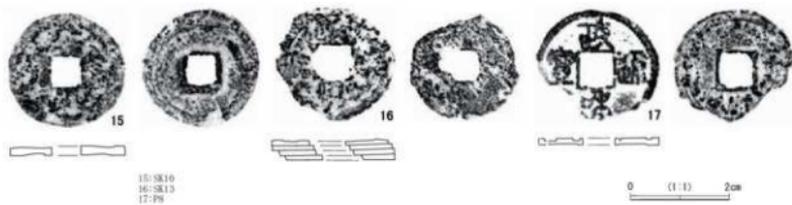
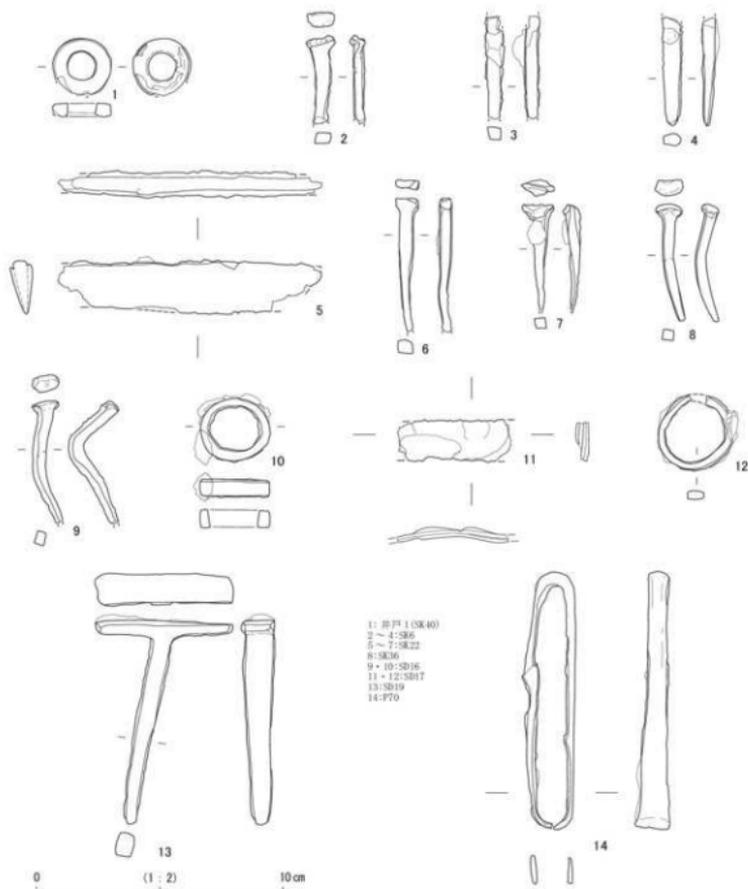
45, 46: S10
47: S219
48: S219 (SK29)



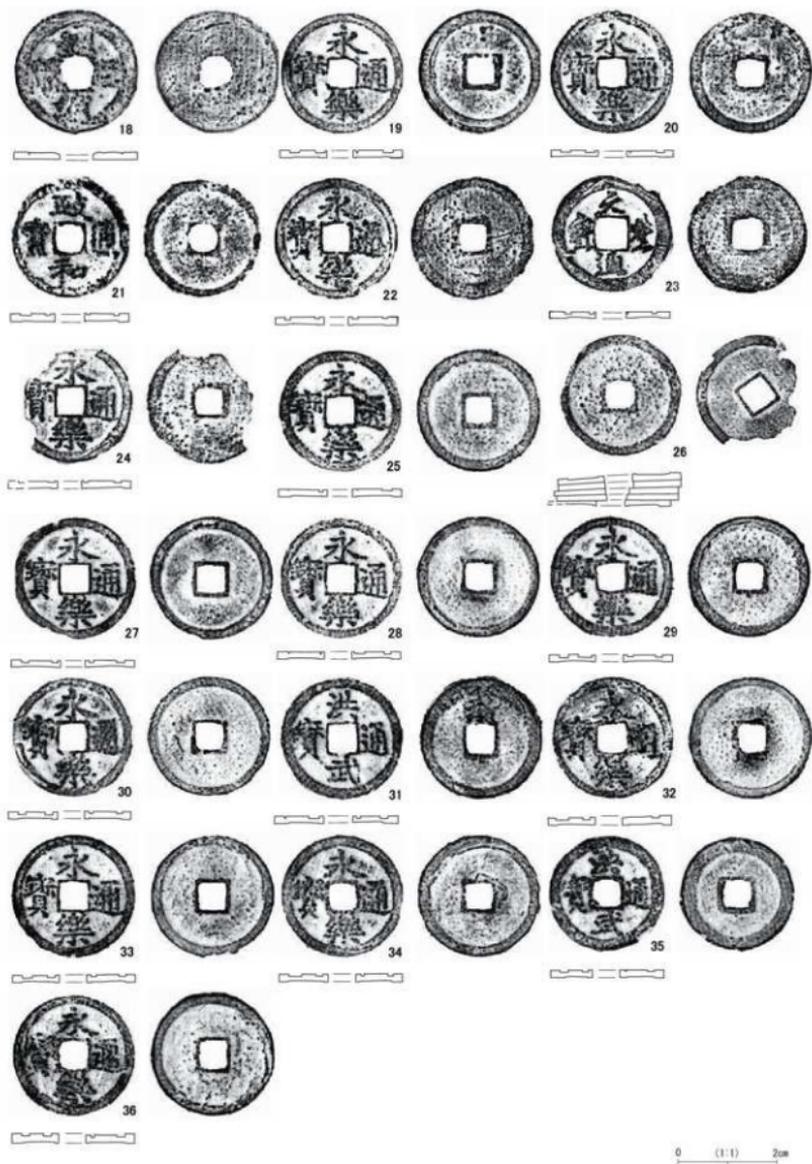
第125图 S D3・10・19出土石製品実測図(S=1/3)



第126図 SD19・27、P252・569・570、包含層出土石製品実測図(S=1/3)



第127図 SK 6~40、SD 16~19、P 70出土金属製品、SK 10・13、P 8出土銅銭(S=1/1、1/2)



第128図 井戸1 (SK 40) 出土銅銭 (S=1/1)

第2表 平成26年度調査出土土器観察表

No.	発見 期	出土 層	種 類	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	底径 /口径	底径 /器高	内面形状	外面形状	土 質	焼 成	時期 (内装)	調査 (内装)	備 考	
1	199	5A-1	土器類	有足 鉢	11.4	11.0	9.32	1.00	0.95	内装-滑	外面-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
2	174	5A-1	土器類	鉢	129.11	-	14.9	1.31	-	滑	滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
3	175	5A-1	土器類	鉢	136.4	-	11.15	1.35	-	滑	滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
4	175	5A-1	土器類	鉢	155.61	-	16.31	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多、 硬土層	良	古土器	古土器	古土器	
5	177	5A-1	土器類	鉢	138.61	-	13.8	1.32	-	内装-滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多、 硬土層	良	古土器	古土器	古土器	
6	178	5A-1	土器類	鉢	-	8.4	13.9	-	1.72	滑	滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
7	179	5A-1	土器類	鉢	141.4	-	18.40	1.50	-	1.53	滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多、 硬土層	良	古土器	古土器	古土器
8	201	5A-1	弥生前期	鉢	116.2	-	11.40	1.32	-	内装-滑	外装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	弥生前期	
9	201	5A-1	弥生前期	鉢	145.0	-	14.60	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	弥生前期	
10	201	5A-1	弥生前期	鉢	145.0	-	14.60	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	弥生前期	
11	201	5A-1	弥生前期	鉢	145.0	-	14.60	1.31	-	内装-滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	弥生前期	
12	172	5A-2	土器類	鉢	112.0	5.9	4.3	9.31	13.12	内装-滑 +内装-滑	内装-滑 +内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
13	181	5A-2	土器類	鉢	-	16.4	-	-	-	内装-滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
14	173	5A-2	土器類	鉢	11.1	16.4	16.7	16.33	13.33	内装-滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	内装-滑	
15	173	5A-2	土器類	鉢	125.61	-	115.0	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
16	173	5A-2	土器類	鉢	138.8	-	138.0	1.31	-	内装-滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
17	173	5A-2	土器類	鉢	136.2	-	136.50	1.32	-	内装-滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
18	173	5A-2	土器類	鉢	-	-	-	-	-	内装-滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
19	173	5A-2	土器類	鉢	117.0	-	117.0	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
20	173	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	111.0	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
21	192	5A-2	土器類	鉢	119.0	10.1	4.4	9.32	9.32	滑	滑	硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
22	192	5A-2	土器類	鉢	118.0	-	12.0	1.31	-	滑	内装-滑	硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
23	192	5A-2	土器類	鉢	114.4	7.35	2.75	4.02	12.12	滑	滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
24	192	5A-2	土器類	鉢	-	121.0	11.0	-	9.32	滑	滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
25	197	5A-2	土器類	鉢	117.0	-	11.45	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
26	197	5A-2	土器類	鉢	112.0	8.4	4.9	13.12	9.32	内装-滑	外面-滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
27	197	5A-2	土器類	鉢	118.2	-	12.25	1.32	-	滑	滑	粘砂多、硬砂多	良	古土器	古土器	古土器	
28	197	5A-2	土器類	鉢	-	112.0	11.0	-	9.32	滑	滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
29	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
30	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
31	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
32	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
33	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
34	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
35	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
36	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
37	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
38	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
39	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
40	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
41	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
42	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
43	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
44	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
45	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
46	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
47	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
48	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
49	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
50	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
51	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
52	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
53	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	
54	197	5A-2	土器類	鉢	111.0	-	11.10	1.31	-	滑	内装-滑	粘砂多	良	古土器	古土器	古土器	

NO.	発見 期	出土遺構	種 類	部 種	口径 (cm)	厚径 (cm)	最大 径径 (cm)	最大 厚径 (cm)	内装形状	外装形状	材 質	状態	調査 (内装)	調査 (外装)	備 考	
417	10	5A	祭祀室	甕	17.0	18.0	1.8	1.10	1.10	底口→底	瓦→漆	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ワタコナダ の土層	内装無残、外装部分のみ
418	10	5A	祭祀室	甕	16.8	-	3.8	4.10	-	底口	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ナダ	内装無残、外装部分のみ
419	10	5A	祭祀室	甕	18.0	-	11.0	3.10	-	底口	瓦	破砕、破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ナダ	内装無残、外装部分のみ
420	10	5A	祭祀室	甕	18.0	11.70	-	3.10	-	底口	瓦	破砕、破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ワタコナダ	内装部分→ワタコナダ
421	10	5A	土蔵	土蔵	9.0	9.0	1.3	0.6	1.10	口底→口底	瓦	破砕少、破砕多	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ナダ	
422	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	11.0	1.40	1.10	1.10	内装無残	瓦	破砕少、破砕多	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ナダ	内装無残のみ
423	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	9.0	1.10	1.10	1.10	内装無残	瓦	破砕少、破砕多	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ナダ	口底部分のみ
424	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	0.10	1.10	-	底口	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	
425	10	5A	祭祀室	甕	14.0	11.8	2.10	1.10	4.10	内装無残	瓦	破砕少、破砕多	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ワタコナダ	
426	10	5A	土蔵	土蔵	8.8	8.7	1.40	1.10	4.10	口底→口底	瓦	破砕少、破砕多	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ナダ	口底部分のみ
427	10	5A	土蔵	土蔵	7.1	-	3.1	4.10	1.10	壁	破砕少、破砕多	瓦	瓦	ワタコナダ、ナダ	内装無残のみ、口底部分に破砕片あり	
428	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	7.8	2.40	4.10	4.10	壁	破砕少	瓦	破砕	ワタコナダ	破砕	内装無残のみ
429	40	4E	土蔵	土蔵	14.0	-	12.0	4.10	-	壁	破砕少、破砕多	瓦	破砕少、破砕多	ワタコナダ、ワタコナダ、 ワタコナダ	ワタコナダ	
430	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	内装	破砕少	瓦	破砕少	ワタコナダ	ワタコナダ	
431	10	1E	土蔵	土蔵	11.0	-	14.0	1.10	-	内装	破砕少、破砕多	瓦	破砕少	ワタコナダ	ワタコナダ	
432	10	5A	土蔵	土蔵	14.2	14.8	2.10	4.10	5.10	底口	瓦	破砕、破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ワタコナダ の土層	口底部分のみ
433	40	5A	土蔵	土蔵	-	8.2	11.0	-	4.10	底口	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、破砕少 の土層	
434	40	5A	土蔵	土蔵	10.0	10.0	1.8	4.10	4.10	底口	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ、ナダ	
435	40	5A	土蔵	土蔵	8.0	-	-	-	-	底口	瓦	破砕多	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	最大径14.0cm、最大厚11.0cm
436	10	5A	土蔵	土蔵	8.0	-	-	-	-	底口	瓦	破砕多	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	最大径14.0cm、最大厚11.0cm、最大厚1.0cm、最大厚1.0cm
437	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
438	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
439	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
440	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
441	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
442	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
443	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
444	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
445	10	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
446	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
447	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
448	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
449	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
450	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
451	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ
452	40	5A	土蔵	土蔵	11.0	-	11.0	3.10	-	底口→底	瓦	破砕少	瓦	ワタコナダ	ワタコナダ	内装、外装部分のみ

第3表 平成26年度調査出土金属製品観察表

NO.	発見 番号	区	出土遺構	種 類	部 種	最大長 外径 (cm)	最大幅 内径 (cm)	最大厚 (cm)	重 量 (g)	備 考
1	6	5E	井戸1 (SK40)上層	青銅?	筒身片?	2.3	2.4	0.55	5.67	孔径1.1cm
2	4-1	1E	SK6	鉄	鉄釘	(3.4)	1.1	0.65	(2.20)	最大幅、最大厚は頭部分の範囲
3	4-2	1E	SK6	鉄	鉄釘	(4.2)	(0.6)	(0.6)	(4.15)	4-1とは接合しない、同一か不明
4	5	1E	SK6	鉄	鉄釘?	(4.4)	(0.9)	(0.5)	(3.88)	未片らしきもの付着
5	8	2E	SK22-a	鉄	刀子?	(10.7)	(2.2)	1.1	(36.11)	
6	11	2E	SK22-P1	鉄	鉄釘	(5.5)	1.8	0.5	(5.08)	最大幅、最大厚は頭部分の範囲
7	12	2E	SK22-P1	鉄	鉄釘	(4.3)	1.3	0.7	(2.45)	最大幅、最大厚は頭部分の範囲
8	2	5E	SK36	鉄	鉄釘	4.8	1.1	0.65	2.97	最大幅、最大厚は頭部分の範囲
9	3	5E	SK16下層	鉄	鉄釘	(5.0)	1.05	0.7	(2.63)	最大幅、最大厚は頭部分の範囲
10	13	5E	SK16上層	鉄	鍍金金属	2.45	2.8	0.7	(6.65)	
11	10	5E	SK17上層	鉄	刀子?	(4.4)	(1.7)	(0.5)	(7.76)	刀子か不明、他に欠片0.57gあるが接合せず
12	7	5E	SK17上層	鉄	鍍金金属	3.15 ~ 3.5	最大高0.7	0.5	(6.38)	
13	1	6E	SK19 (SK29) 上層	鉄	鉄釘	8.4	5.6	1.35	32.88	
14	9	1E	PK9	鉄	毛抜き	10.5	2.0	1.4	32.86	

第4表 平成26年度調査出土土製品観察表

NO.	実測番号	区	出土遺構	岩石名	器種	最大長口径 (cm)	最大幅口径 (cm)	最大厚口径 (cm)	重量 (g)	備考
1	45	5・6K	S12		伊石?	20.2	67.7	13.6	(21.95)kg	接合しない1片(8.1kg)有り
2	13	5・6K	S12	滑石	粘結土	4.2	4.2	1.6	(40.1)	(ほぼ完全)
3	14	5K	S13		砥石?	12.3	5.7	4.8	(470.9)	
4	15	5K	S15		砥石	32.0	-	(10.9)	(833.2)	外面より内部のほうが濡らか。使用痕か? 把手あり(2箇所あり)
5	7	5K	井戸1(SK00)下層		砥石?	-	(31.4)	(5.2)	(154.7)	実測外の重量(299.7)g。表面に付着
6	6	5K	井戸1(SK00)上層	凝灰岩	火鉢	44.3	-	(8.5)	(558.2)	内径39.3cm
7	11	5K	地下式坑1(SK1)	類谷石?	石臼	29.0	33.8	12.35	3,000	芯径孔径5.2cm
8	12	5K	地下式坑1(SK1)	凝灰岩	行火	(11.15)	(11.35)	(3.3)	(551.8)	行火の後壁
9	17	5K	地下式坑1(SK1)	凝灰岩	籠	(15.4)	(11.9)	(4.0)	(639.9)	
10	2	5K	地下式坑2(S20)	凝灰岩	石臼	(6.8)	(13.7)	(10.7)	(800.0)	直径約17cm
11	3	5K	地下式坑2(S20)	凝灰岩	茶臼	19.0	19.4	9.55	1,236.9	成層後被熱を受け内面。底面に保付着
12	1	5K	地下式坑2(S20)		砥石	9.95	6.9	5.4	494.6	
13	4	5K	地下式坑2(S20)	凝灰岩	土輪磨(空輾)	(11.1)	17.9	13.5	1,741.2	
14	46	1K	SK3	凝灰岩	石臼(上臼)	34.0	-	13.8	5,230	ふくみ2.8cm。供給口径4.9cm
15	53	1K	SK3		籠	(8.75)	(7.1)	(0.9)	(50.3)	
16	39	1K	SK3 堀 9層		?	(4.45)	(4.1)	(3.6)	(90.4)	
17	5	5K	SK5	細粒砂岩	打製石斧	(10.7)	8.35	2.3	(219.5)	
18	54	1K	SK10		行火	(7.3)	(3.95)	(3.65)	(101.4)	尖跡からしれない
19	50	1K	SK11		砥石	(4.5)	(4.85)	(2.5)	(86.5)	
20	47	1K	SK14, P65	凝灰岩	行火(壺)	16.1)	66.7)	4.4	(105.4)	
21	48	1K	SK14, P66	砂岩	行火(壺)	(16.2)	(7.3)	(3.7)	(273.4)	
22	49	1K	SK17 2層	凝灰岩	行火	(9.2)	(6.5)	(2.1)	(106.7)	内面土面保付着
23	29	2K	SK22(小)		砥石	-	(17.2)	(4.0)	(111.2)	内面使用により濡らか。外面の縁は濡らか(使用痕か?)
24	21	4K	SK31 12層		砥石	(13.75)	(10.5)	(4.4)	(827.7)	
25	9	5K	SK37		石臼	(11.35)	(15.75)	(10.75)	(629.3)	底面被熱受け。濡らかで丸みを帯びる。芯径孔中心よりずれる
26	8	5K	SK37	凝灰岩	行火	(11.9)	(7.3)	(2.3)	(289.5)	内外面保付着。外面の仕上げ丁寧で濡らか
27	44	5K	SK37		伊石?	大(24.5) 小(24.7)	(49.4) (24.6)	19.8 17.9	(18,600)kg (8,255)kg	
28	18	5K	SK2 下層	凝灰岩	行火	(8.1)	(7.25)	(2.7)	(110.9)	
29	10	5K	SK2 上層		砥石	(4.0)	(4.0)	(2.8)	(42.5)	
30	16	5K	SK6	安山岩	打製石斧	(7.95)	(9.3)	(3.1)	(241.4)	刃先磨料は使用痕か? 燻文未開のものか?
31	20	5K	SK24 (SK8)		打製石斧	12.5	8.15	2.1	229.8	全体に磨料著しく。特に刃先が顕著
32	30	7K	SK1 (SK23)		砥石	(13.1)	(8.9)	(6.7)	(1,329.0)	
33	52	1K	SK2 8・9層 遺物集中部	凝灰岩	砥石	-	22.0	(9.9)	(385.2)	
34	32	1K	SK2	凝灰岩	片口鉢	33.0	16.8	15.9	4,520	磨料の厚さは12cmと5cm
35	36	1K	SK2	凝灰岩	石臼(上臼)	32.6	-	10.2	(2,205)	ふくみ1.7cm。ナリ合わせ部に円筒状の附属あり
36	37	1K	SK2		石臼(上臼)	(33.0)	(33.0)	(10.7)	(2,400)+ (233)	ふくみ不確定。磨り目は平滑。一面にロゴ風。同心円状に磨料の磨った痕跡あり。磨り面が約半分になっている
37	35	1K	SK2		石臼(下臼)	(31.6)	(31.2)	7.2	(2,077)	ふくみ1.6cm。磨り面平滑で磨り痕顕著
38	42	1K	SK2		石臼(上臼)	(31.8)	(34.4)	9.2	(3,325.0)	ふくみ4.6cm。軸受け欠損。14段階~15段階 長軸の使用により。ナリ面の深さ(12.0)cm
39	33	1K	SK2	安山岩	茶臼	-	(36.6)	(5.2)	(1,811)	芯径径(33.3)cm。内面非常に濡らか
40	40	1K	SK2	凝灰岩	茶臼(上臼)	(18.4)	-	(5.6)	(575.7)	内径(12.0)cm。部みの深さ(12.0)cm
41	38	1K	SK2 7層	凝灰岩	行火	(10.75)	(12.4)	(2.7)	(332.7)	外面は丁寧に仕上げられていて非常に濡らか 径1.2cmの磨料
42	34	1K	SK2 堀 8~9層 遺物集中部		磨製石斧	6.3)	(5.5)	(2.85)	(1,27.0)	刃先の方こぼれは使用の痕か?
43	41	1K	SK2	細粒砂岩	打製石斧	(6.9)	(5.9)	(2.45)	(169.7)	
44	51	1K	SK2 堀 8層 遺物集中部		滑石	13.7	10.3	(3.8)	(717.6)	
45	28	2K	SK3	凝灰岩	片口鉢	36.3	-	(12.5)	(837.0)	内面より外面のほうが濡らか(使用痕か?)
46	31	2K	SK3	凝灰岩	石鉢?	28.7	-	(8.1)	(1,76.2)	内径28.4cm。内外面とも荒れている
47	27	2K	SK10		打製石斧	11.3	4.95	2.75	136.5	
48	26	5K	SK19(SK29)		砥石	(5.5)	(3.8)	(2.6)	(85.4)	2面を砥石として使用
49	43	5K	SK19(SK29)	砂岩	土輪磨(空輾)	(24.2)	(25.3)	(11.0)	(4,760)	
50	19	5K	SK27		砥石	(8.35)	(8.1)	(7.7)	(596.4)	
51	22	5K	P252		行火	(8.15)	(8.75)	(5.8)	(267.0)	
52	23	5K	P569		打製石斧	(9.0)	(5.75)	(3.1)	(160.2)	
53	24	5K	P570		砥石	(3.6)	(2.3)	(1.3)	(80.2)	4面とも砥石として使用
54	25	5K	包含層	凝灰岩	石鉢小石皿	-	10.8	(2.8)	(101.2)	内面より外面のほうが濡らか?内面は凹凸あり

第5表 平成26年度調査出土銅銭観覧表

NO.	実測 番号	区	出土 遺構	種類	銭 種	外 径 (長×短) (mm)	内 径 (長×短) (mm)	孔 径 (長×短) (mm)	厚 (mm)	重 量 (g)	備 考
15	2	1区	SK10	銅銭		2.34×2.34	1.9×1.9	0.7×0.7	0.2	(1.73)	
16	3	1区	SK13	銅銭		2.4×2.4	1.9×1.9	0.7×0.7	0.41	8.66	4枚重なる。10層出土
17	1	1区	P8	銅銭	政和通宝	(2.5)×(2.24)	(2.15)×(2.09)	0.7×0.7	0.16	(1.49)	北宋1111年。篆書体
18	4	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	1.9×1.9	0.7×0.65	0.15	3.30	以下SK40の銅銭2枚は 重なる出土
19	5	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.55×0.55	0.15	3.17	明1408年
20	6	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.6×0.6	0.13	2.43	
21	7	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	政和通宝	2.4×2.4	2.0×2.0	0.6×0.6	0.18	3.05	分層体
22	8	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.55×0.5	0.18	3.54	
23	9	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	元豊通宝	2.43×2.4	1.9×1.9	0.6×0.6	0.13	(2.18)	北宋1078年。行書体
24	10	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	(2.5)×(2.5)	(2.1)×(2.1)	0.55×0.5	0.16	(2.06)	
25	11	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.55×0.5	0.15	3.03	
26	12	3区	井戸1 (SK40)	銅銭		2.5×2.5	2.1×2.1	0.55×0.55	0.13	13.97	5枚重ねで一番上を計測。 5枚の厚さ0.67cm
27	13	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1		0.15	2.57	
28	14	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.55×0.55	0.15	2.98	
29	15	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.56×0.56	0.15	3.45	
30	16	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.48×2.47	2.08×2.07	0.55×0.55	0.17	3.33	
31	17	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	洪武通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.6×0.6	0.15	3.33	明1368年。裏の背文字銭。 浙江省杭州で鑄造
32	18	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.15×2.1	0.55×0.55	2.0	3.78	
33	19	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.55×0.55	0.17	3.04	
34	20	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.55×0.52	0.17	3.52	
35	21	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	洪武通宝	2.3×2.3	1.9×1.9	0.55×0.5	0.15	(1.89)	
36	22	3区	井戸1 (SK40)	銅銭	永楽通宝	2.5×2.5	2.1×2.1	0.55×0.55	2.0	3.58	

第4章 平成27年度の調査

1 調査の概要(第1・2図)

平成27年度調査区は8～10区で、8区は平成26年度調査区南側に隣接する細長い調査区で、9区は台地下西側の集落へ降りる道路部分の調査になり、幅約10mの調査区である。10区は9区から約160m西方にあり、台地から降りた低地に位置する。9区の基本層序、地山土々質、遺構埋土は平成26年度調査区とはほぼ同一であったが、10区は低地に位置するので、基本層序、地山土等の様相は異なる。10区の地山土は褐灰色砂質土で、粘性が弱く、雨で流されやすい土質である。遺構埋土は暗褐色～黒褐色砂質土で、地山土との違いは明瞭であった。基本土層は上から褐灰色砂質土(厚さ30cm)、灰黄褐色砂質土(厚さ20cm)、地山土である。地表から50～70cm下に地山面(遺構検出面)がある。

2 遺構・遺物

① 9区

9区の遺構は室町～戦国時代のもを主体とし、遺物は14世紀～16世紀のものがみられ、主体は15世紀である(第182図、185～188図)。掘立柱建物、井戸、地下式坑、土坑、溝などを検出した。

掘立柱建物は建物主軸方位から次の5群に分類した。①N・19～21°・E ②N・11～14°・E ③N・8～10°・E ④N・5～7°・E ⑤N・3～4°・E 当期の中核的施設は②群のS B 52、③群のS B 60であり、S B 52の柱間は2×3間と少ないが、1間の間隔は3m前後と長く、柱穴も直径70cm前後あり、建物面積は約56㎡と大きい。平成26年度調査区にはなかったタイプの建物である。S B 60は身舎(4.8×6.8m)の東と西それぞれに庇が付くもので、庇を含めた建物面積は48㎡である。④～⑤群の掘立柱建物主軸方位とS D 39の方位はほぼ同一なので、溝掘削時の建物群と考えられる。

井戸は3基検出し、完掘できたものは井戸5(S K 100)のみである。台地上に立地するので、水脈は深いところにあり、バックホーによる掘削でも、井戸底に届かないこともある。井戸2は円形で直径約3.3mを測り、井戸形態は井戸1と似ている。掘削は3mまで、完掘していない。井戸枠はなく、井戸壁はオーバーハングしていた。14世紀前半～15世紀の青磁(500)が出土し、下層(24層)からは田螺殻が大量に出土した。井戸3(S K 95)も円形で直径約6.4mを測り、井戸形態は井戸4・5と似ている。15世紀後半のカワラケ(534～540)が出土した。井戸4(S K 98 b)は不整形円形で直径7.0mを測り、15世紀後半～16世紀前半のカワラケ(548～559、563～575)が出土した。井戸5(S K 100)は6.5×6.5mを測る方形に近い形態をなし、3段掘で掘削し、深さは6.2mである。作業員による掘削は途中で諦め、バックホーによる掘削で井戸底を確認した。井戸枠は結核で水が湧いていた。16世紀前半のカワラケ(第167図)と16世紀前半の小皿(617)が出土した。カワラケの特徴は京都系のものが目立ち、在地系のものが少なくなり、井戸2～4の土器様相と大きく異なる。

地下式坑は3基検出した。地下式坑4(S K 91)の縦穴は円形で直径1.4mを測り、深さは2.3m、縦穴底から横穴底面へさらに一段下がる形状で、比高差は約70cmである。横穴の奥行きは3.3m、幅1.9mを測り、天井高(推定値)は2.5mである。地下式坑4の上にあるS K 97 aの埋土を掘削中に天井部を抜いてしまったので、S K 97 aが埋められた後、地下式坑4が造営されたものと考えられる。15世

紀の青磁(465)、火鉢(467、468)が出土した。地下式坑奥の浅い土坑から銅合金製と推測される燭台(37)がうつ伏せて出土した。地下式坑5は遺構断面に天井部と想定されるの地山土がサンドイッチ状に挟まれていたので、地下式坑の天井部が崩落して、埋まったものと判断した。縦穴は崩落のためか、残っておらず、縦穴床面と横穴床面の区別はできなかった。検出した床面は不整楕円形を呈し、奥行き3.1m、幅1.5mを測る。15世紀(IV 2～3期)の越前焼甕(470、471)が出土した。地下式坑6の縦穴は1.4×1.6mの方形状を呈し、縦穴の深さは2.4m、横穴の奥行きは2.4m、幅1.8mを測り、天井高は2.0m(推定値)である。15世紀の青磁(473、474)が出土した。

S D 39は幅4.4m、深さ1.7mを測る薬研堀の溝である。溝底の堆積物に流水時の痕跡がないことから、水路ではないと考えられる。15世紀の青磁(650)、15世紀後半～16世紀前半の火鉢(660、瓦質土器)が出土した。その他、土鍾もまとも出土した。

② 10区

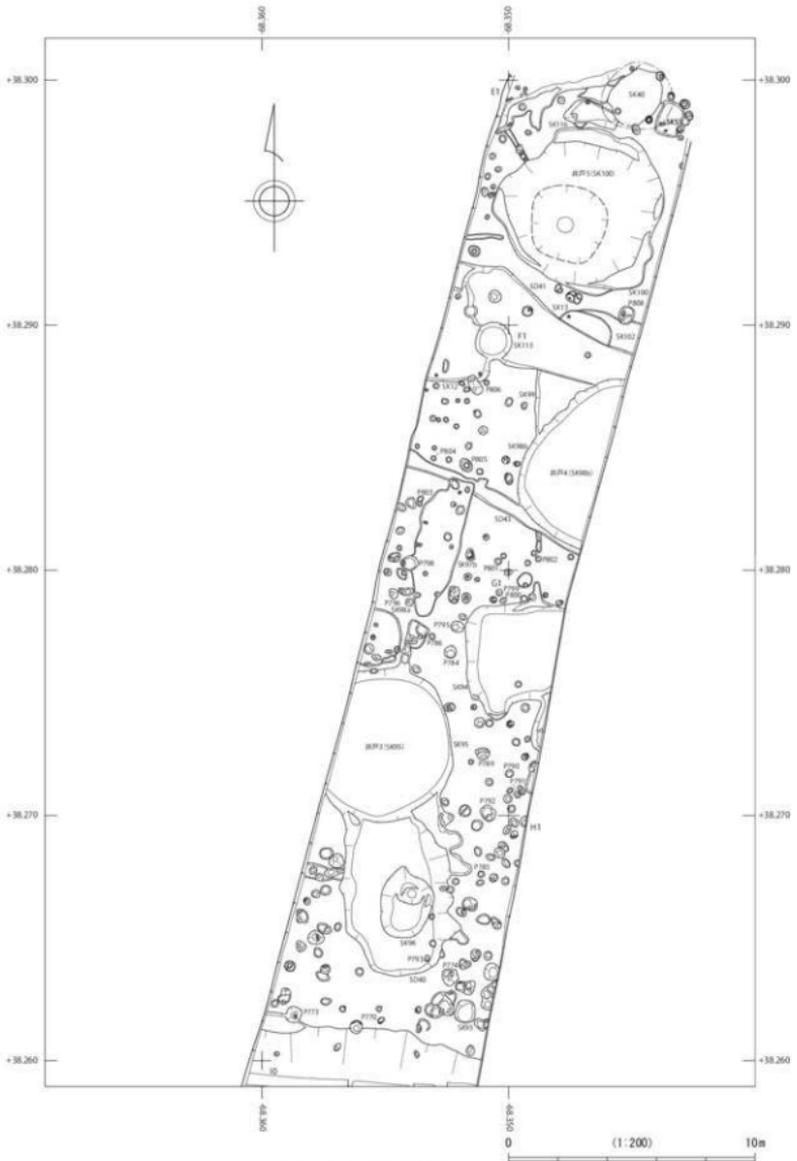
掘立柱建物1棟、土坑4基を検出した。掘立柱建物は2×2間(2.6×2.65m)で、柱穴形状は全て円形で、平均的な直径は50cmを測り、深さは40cm前後のものが多い。柱痕跡から柱径を類推すると10cm前後になろう。柱穴出土の実測遺物はなく、建物の時期比定は難しい。

S K 99は不整円形を呈し、平面規模は2.6×3.0m、深さ1.3mを測る。断面は摺鉢状にすぼまり、縄文時代後期(八日市新保式)の鉢(730)、白磁(733)が出土した。S K 100は不整長方形を呈し、平面規模は1.35×1.05m、深さ50cmを測り、床面は平坦で、壁際全体に薄い土層が残っていた。S K 101は楕円形を呈し、平面規模は1.5×0.8m、深さ52cmを測る。実測遺物はなかった。S K 105の全体像は不明だが、幅2.0m、深さ1.4mを測る土坑で古代の須恵器(737)が出土した。

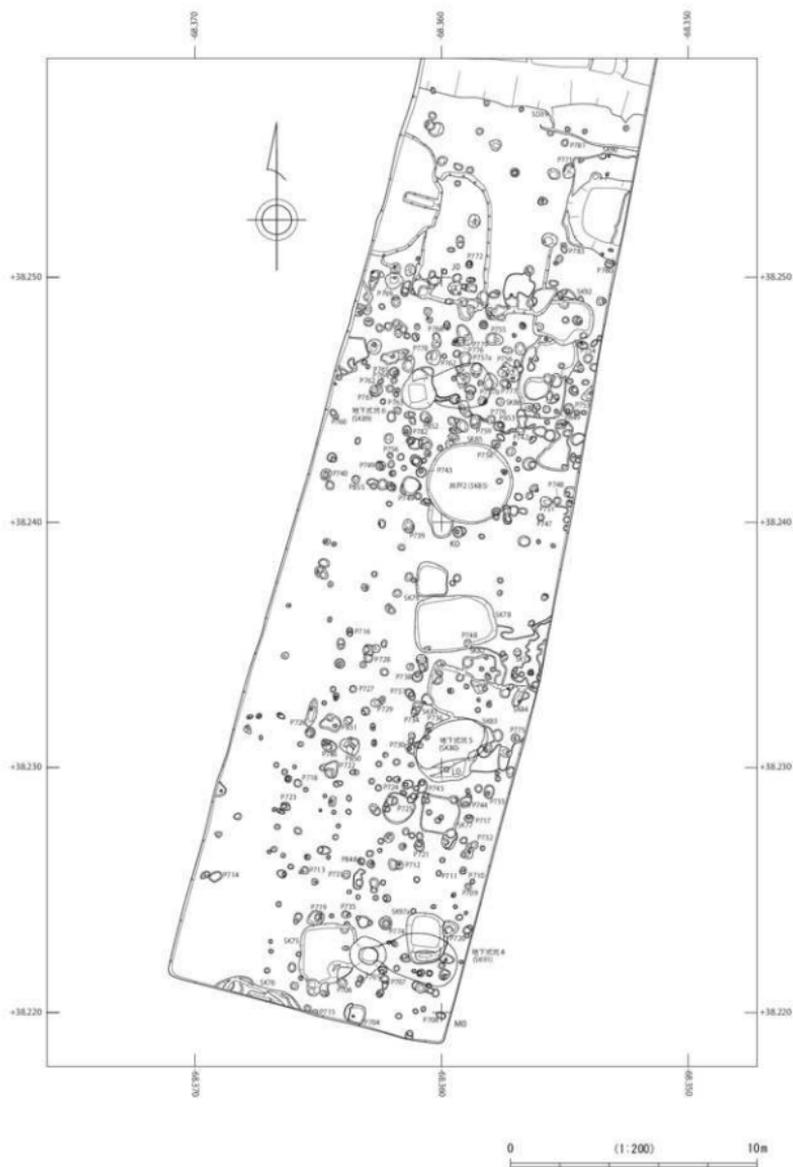
※飛鳥～奈良時代の土器編年は田嶋(1988)、珠洲焼の編年は吉岡(1994)、越前焼の編年は山陰中世土器研究会(2011)から引用した。

【参考文献】

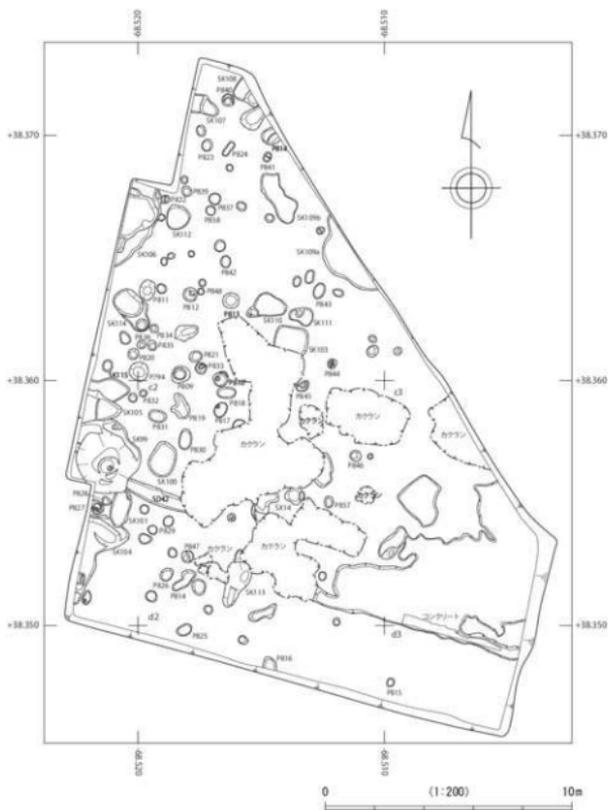
- 田嶋明人 1988『古代土器編年軸の設定』『シンポジウム古代北陸の土器研究の現状と課題』報告編 石川考古学研究会・北陸古代土器研究会
- 吉岡康暢 1994『中世須恵器の研究』吉川弘文館
- 北陸中世土器研究会 1997『中・近世の北陸 考古学が語る社会史』桂書房
- 小森俊寛 2005『京から出土する土器の編年の研究 日本律令的土器様式の成立と展開、7～19世紀』京都福集工房
- 北陸中世考古学研究会 2006『中世北陸のカワラケと輸入陶磁器・瀬戸美濃製品』北陸中世考古学研究会
- 山陰中世土器検討会 2011『山陰地方における越前・常滑系陶器』山陰中世土器検討会
- 田嶋明人 2013『平安期土器の暦年代と横江荘遺跡の編年』『加賀 横江荘遺跡』白山市・白山市教育委員会
- 岩瀬由美 2019『加賀・能登における15世紀後半～17世紀の土器・陶磁器様相』『北陸にみる近世成立期の土器・陶磁器様相—城下町とその周辺遺跡の土器器皿(かわらけ)を中心に—』平成30年度環日本海文化交流史調査研究委員会(公財)石川原埋蔵文化財センター



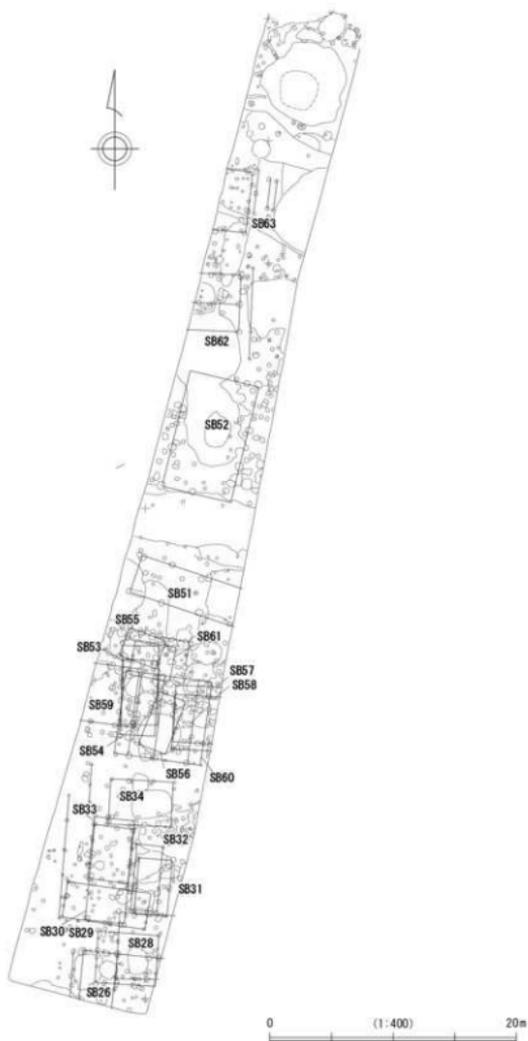
第129図 9区平面図①(S=1/200)



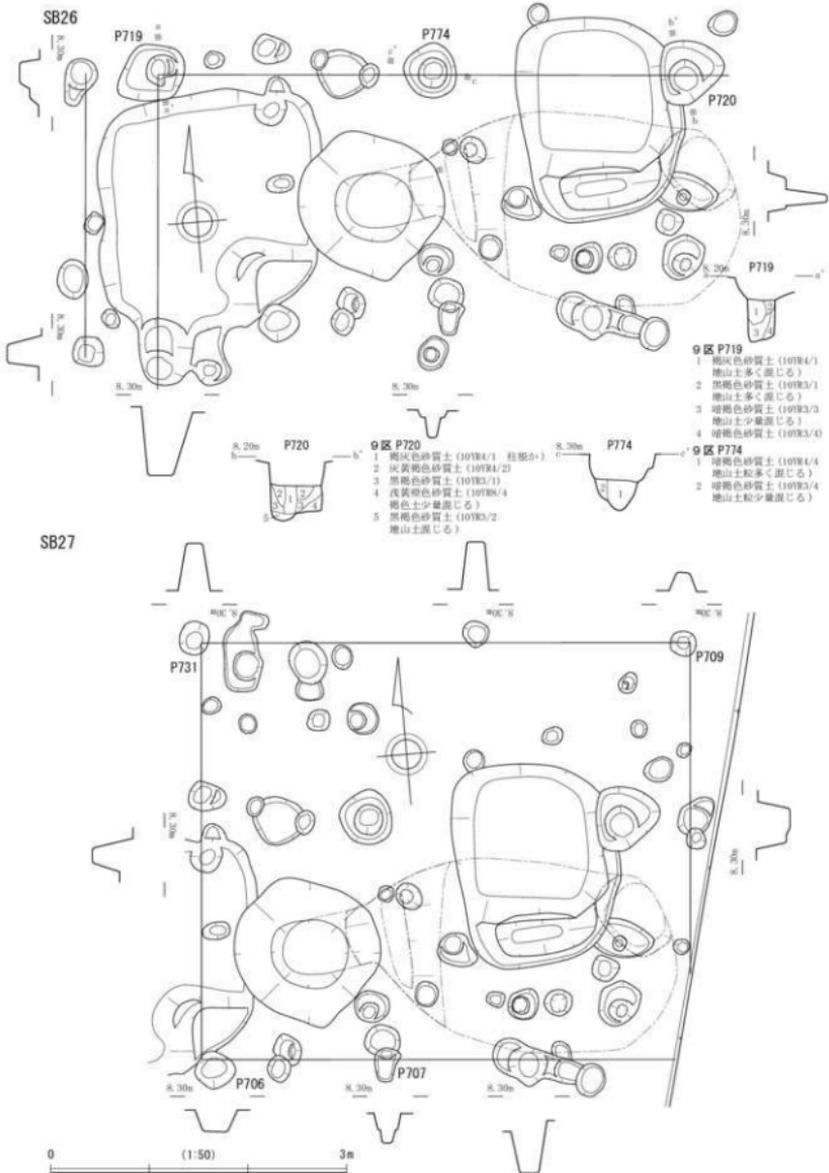
第130图 9区平面图②(S=1/200)



第131図 10区平面図(S=1/200)

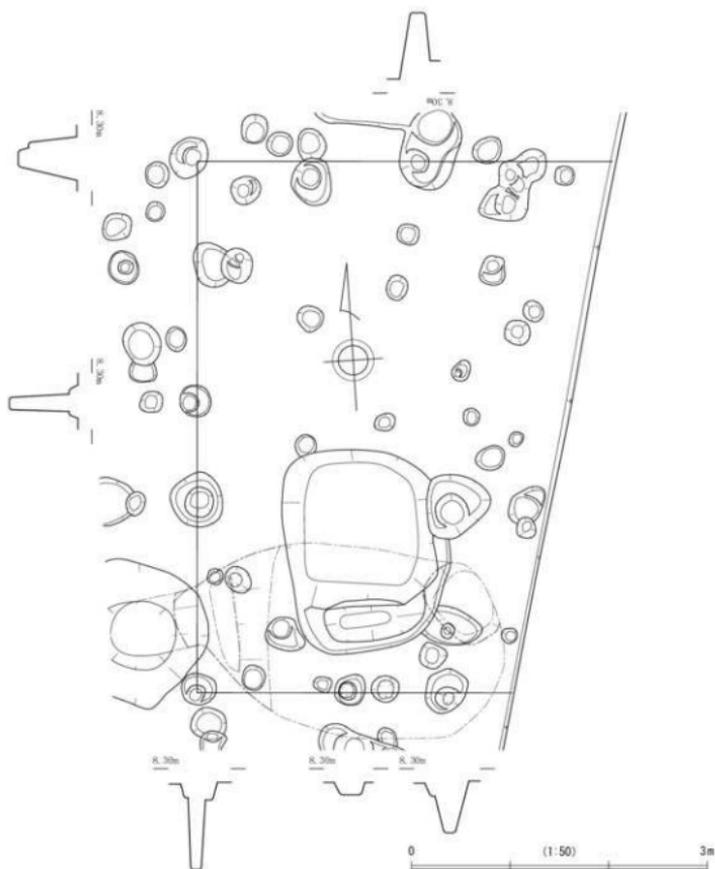


第132图 9区擬立柱建物配置図(S=1/400)



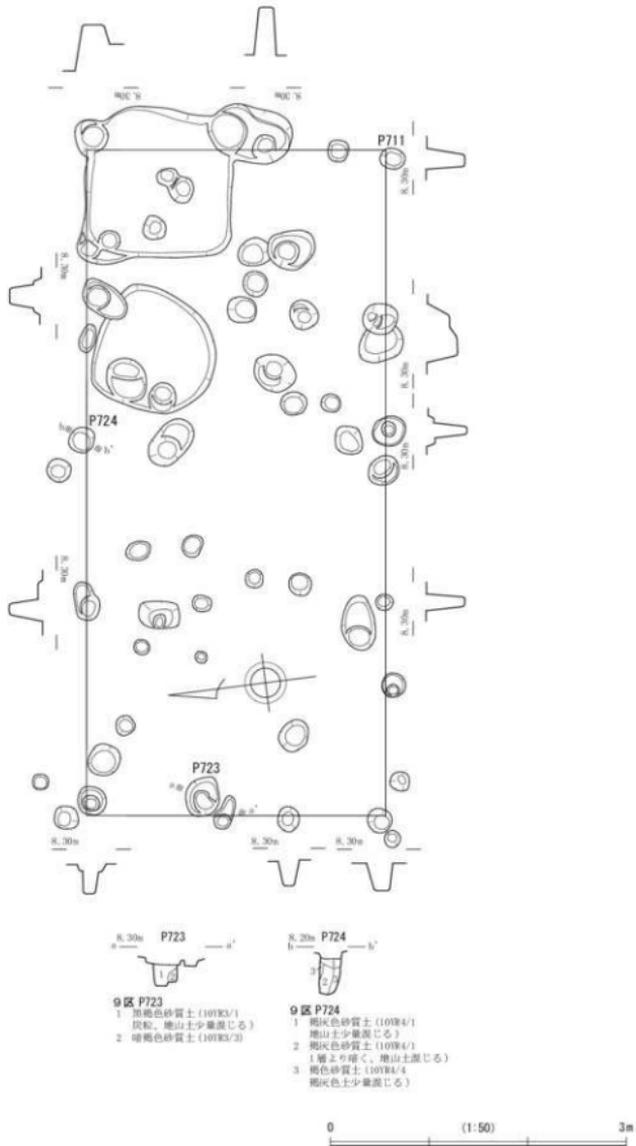
第133図 SB26・27実測図(S=1/50)

SB28

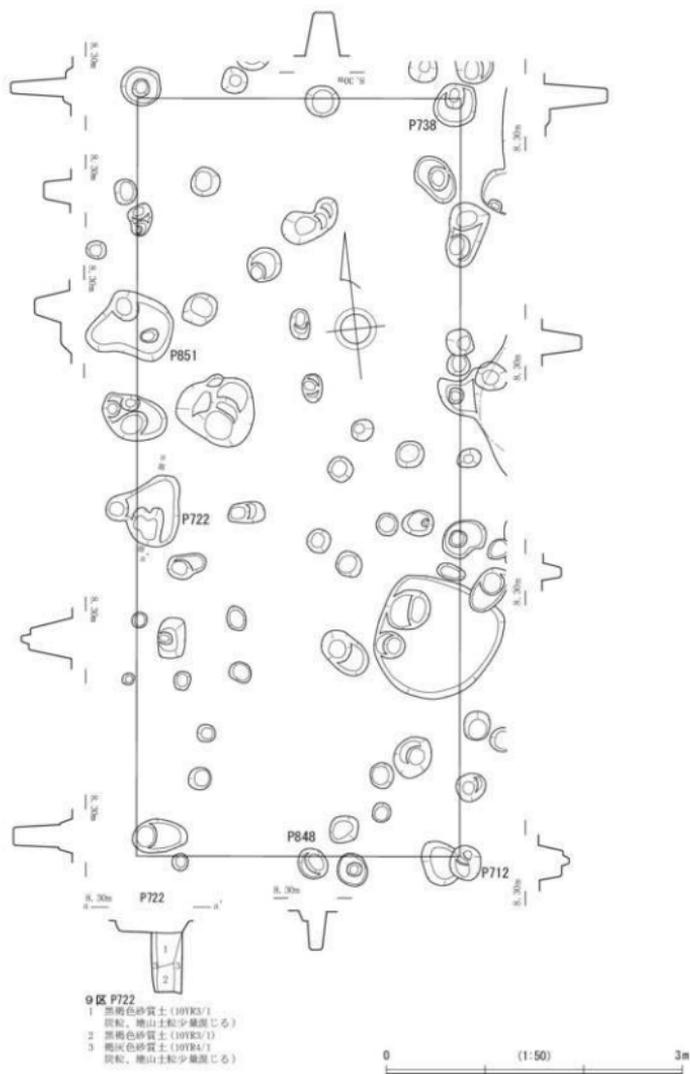


第134图 SB 28实测图(S=1/50)

SB29

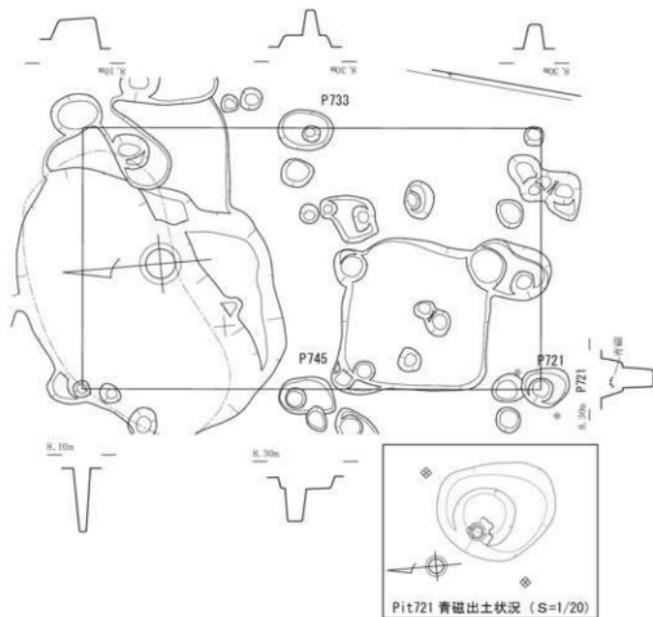


第135図 SB29実測図 (S=1/50)

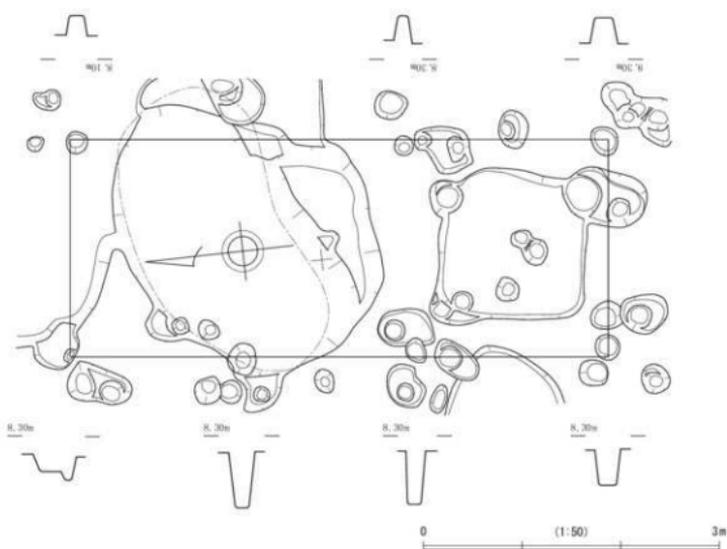


第136図 SB30実測図(S=1/50)

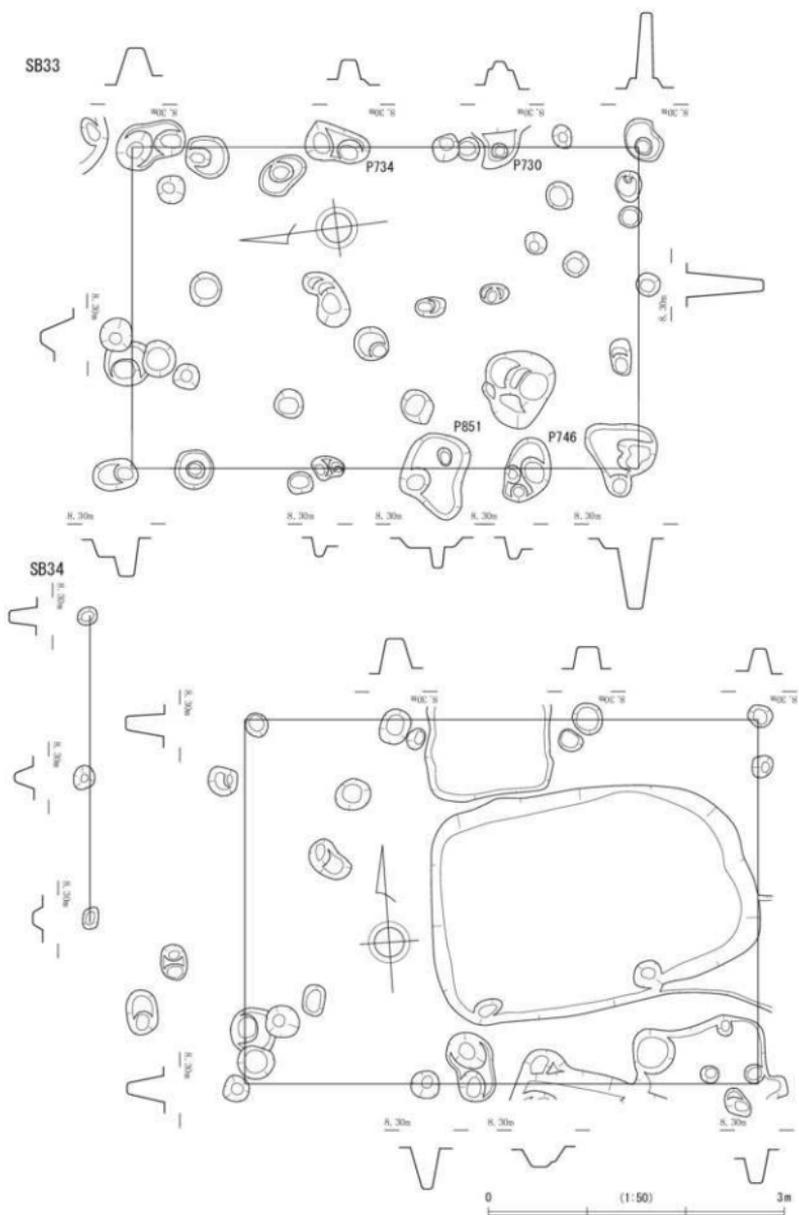
SB31



SB32

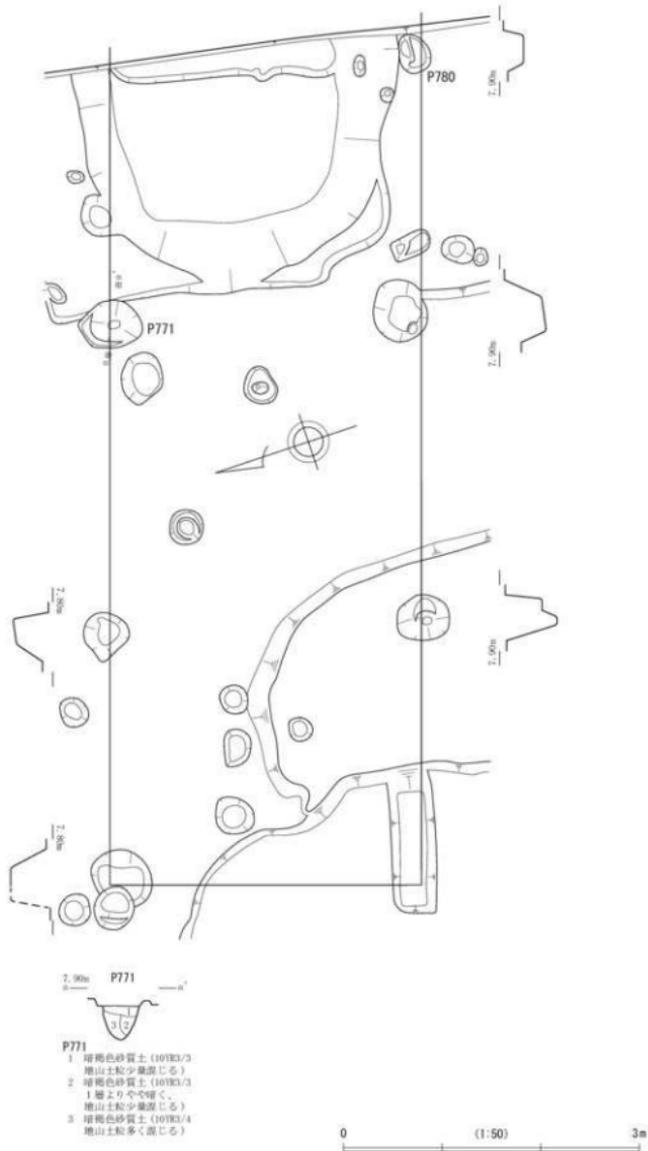


第137図 SB31・32実測図(S=1/50)

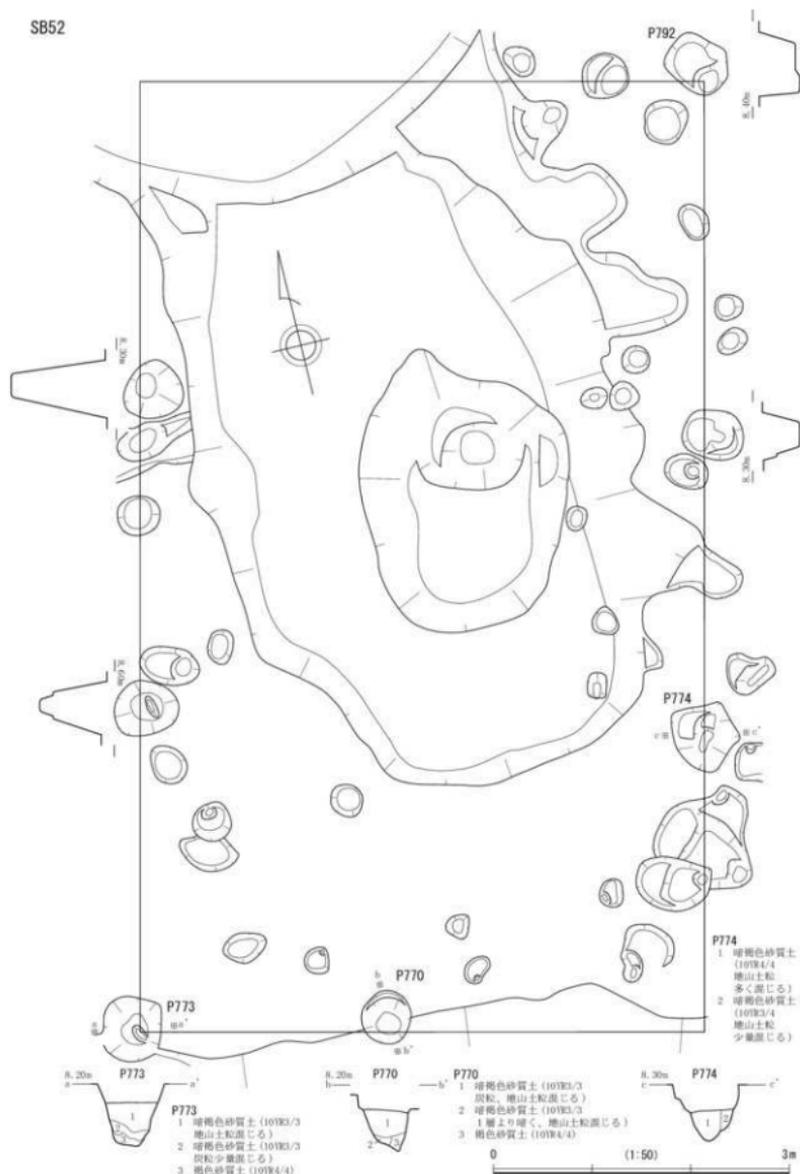


第138图 SB33·34实测图(S=1/50)

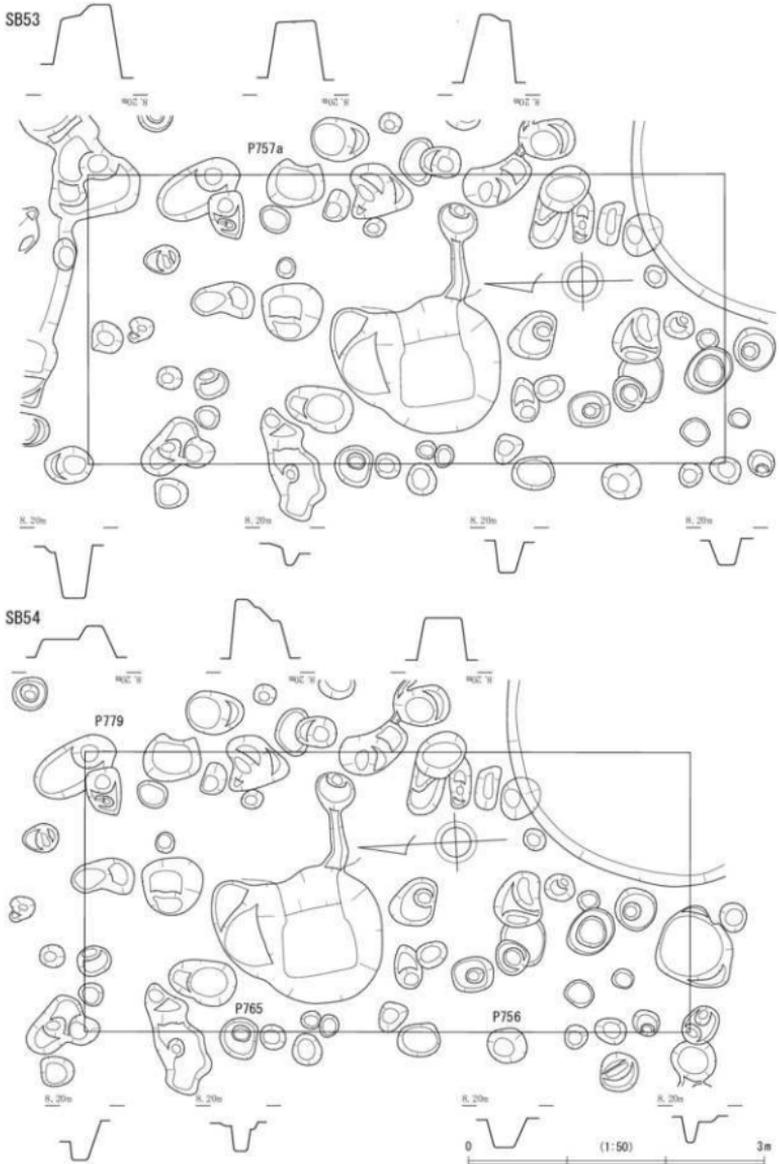
S851



第139図 SB 51実測図 (S=1/50)

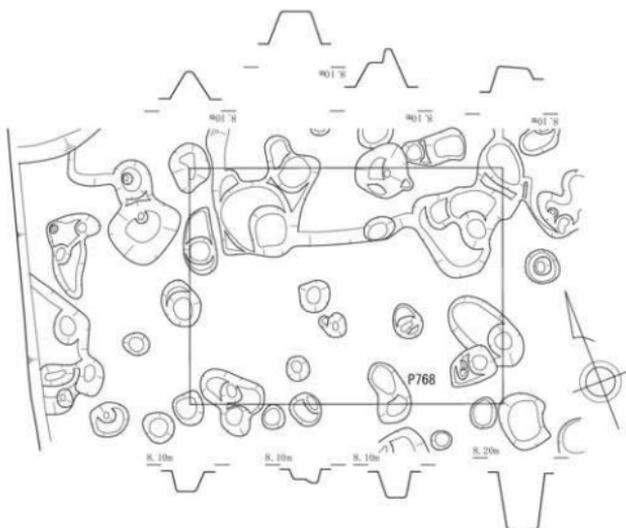


第140図 SB 52実測図 (S=1/50)

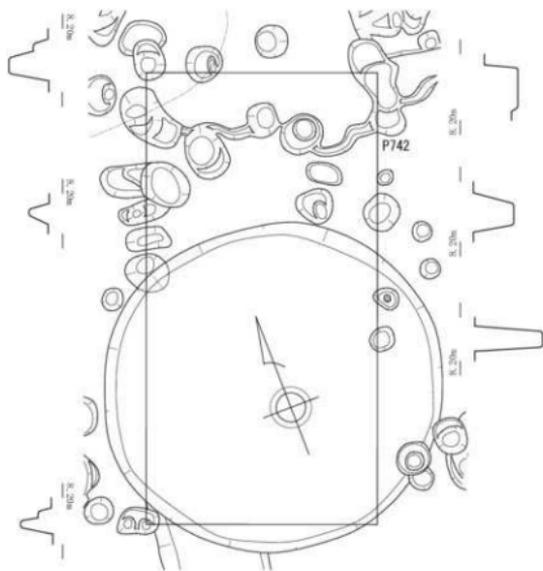


第141図 SB53・54実測図(S=1/50)

SB55



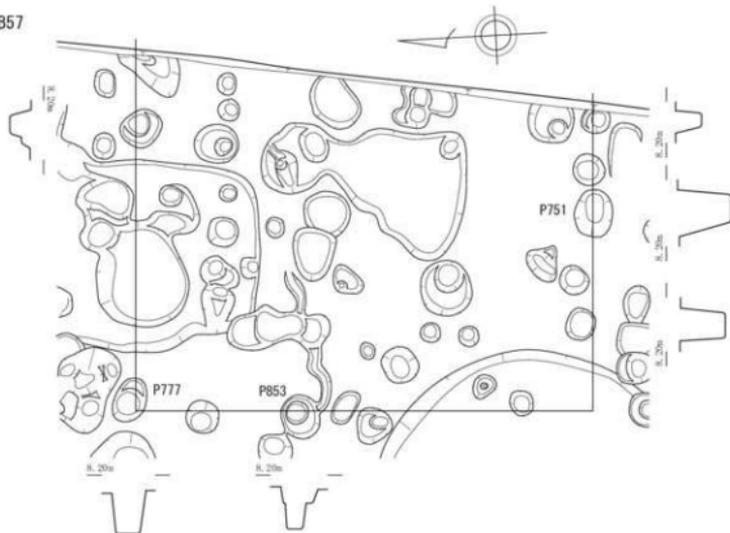
SB56



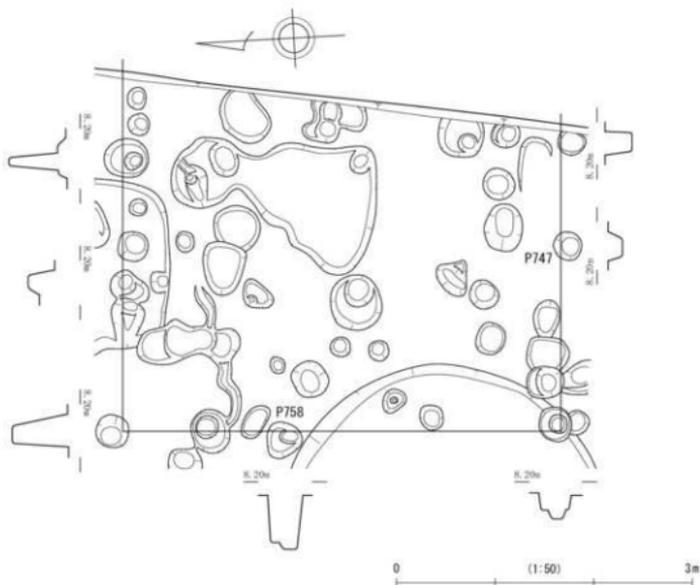
0 (1:50) 3m

第142图 SB 55·56实测图(S=1/50)

SB57

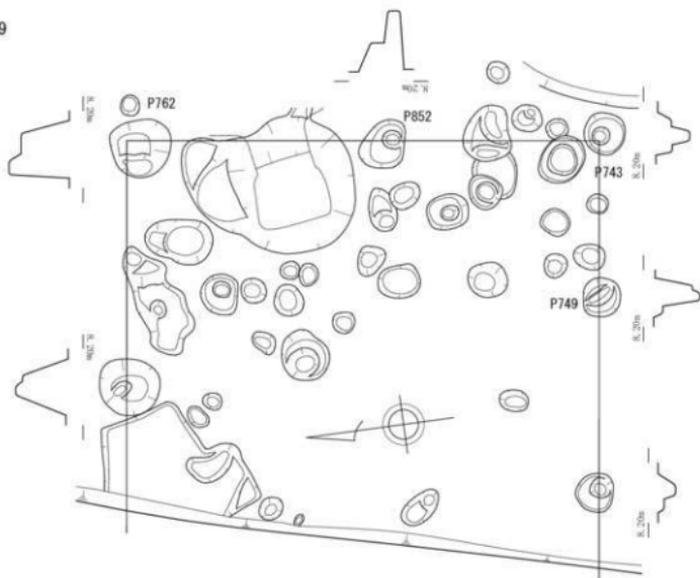


SB58

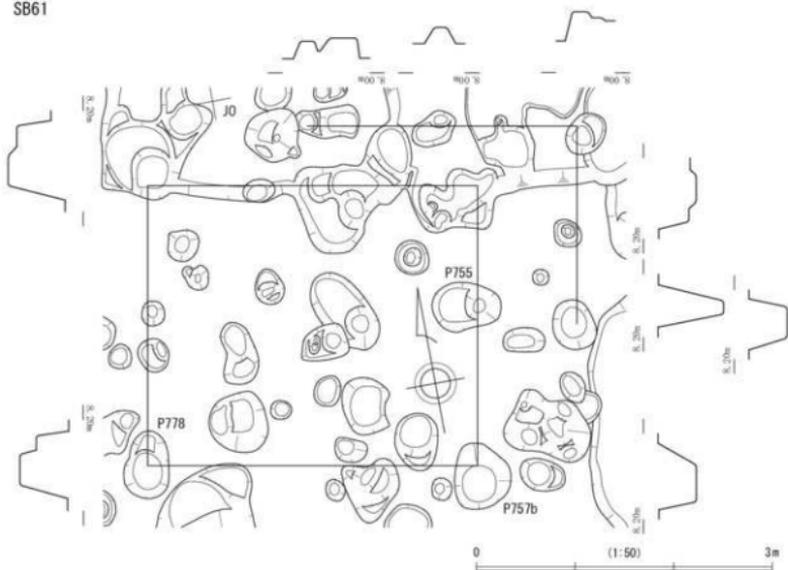


第143図 SB57・58実測図(S=1/50)

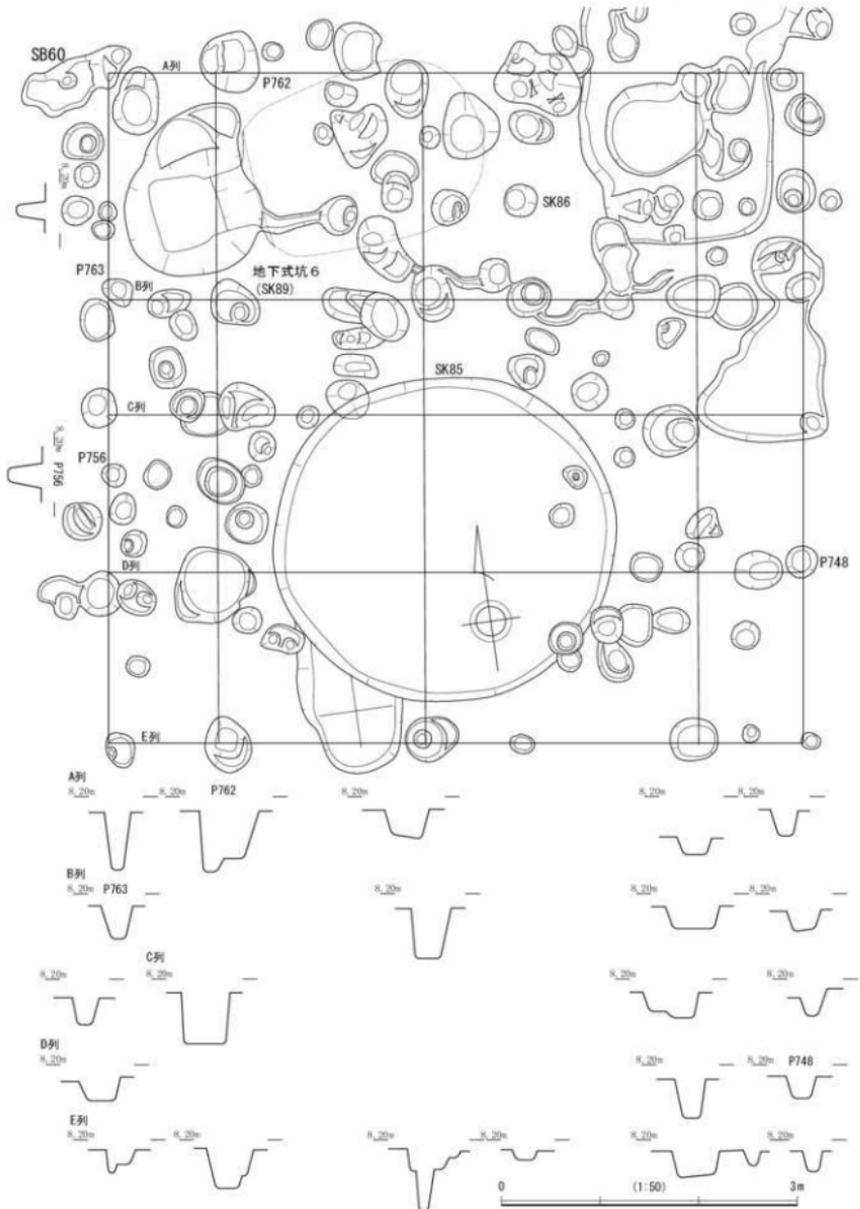
SB59



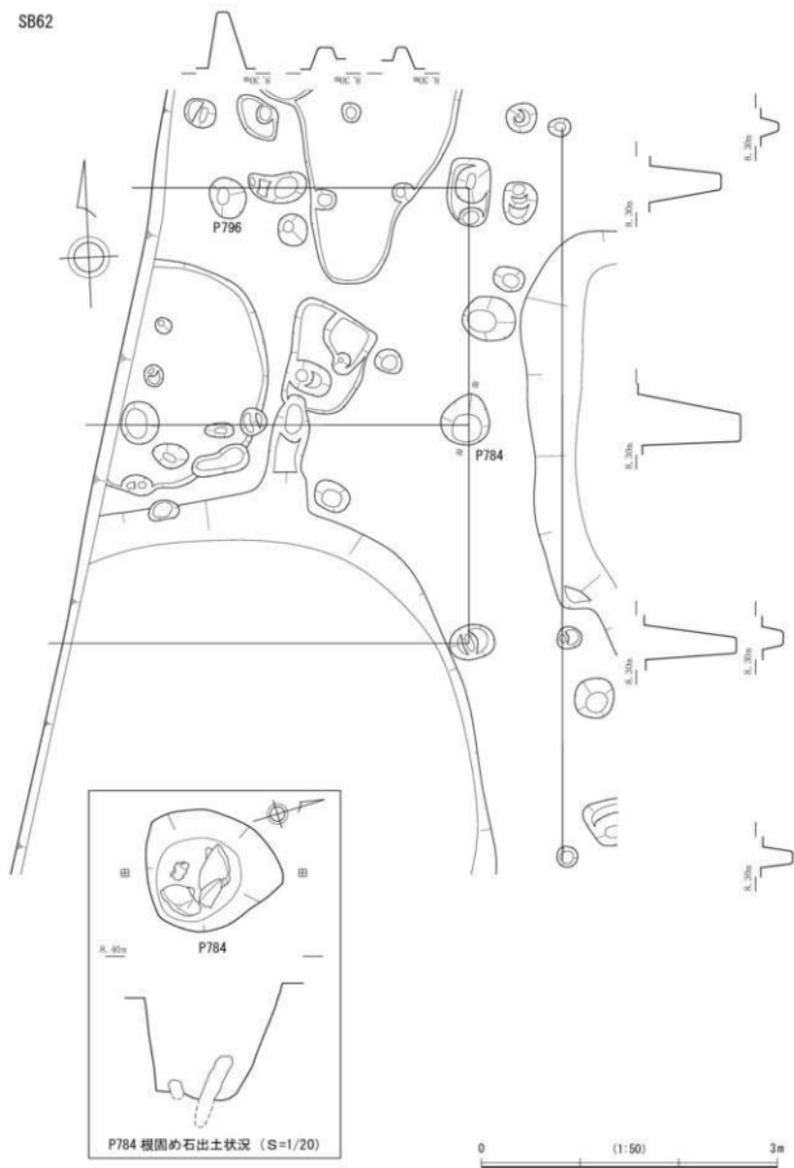
SB61



第144图 SB 59・61实测图(S=1/50)

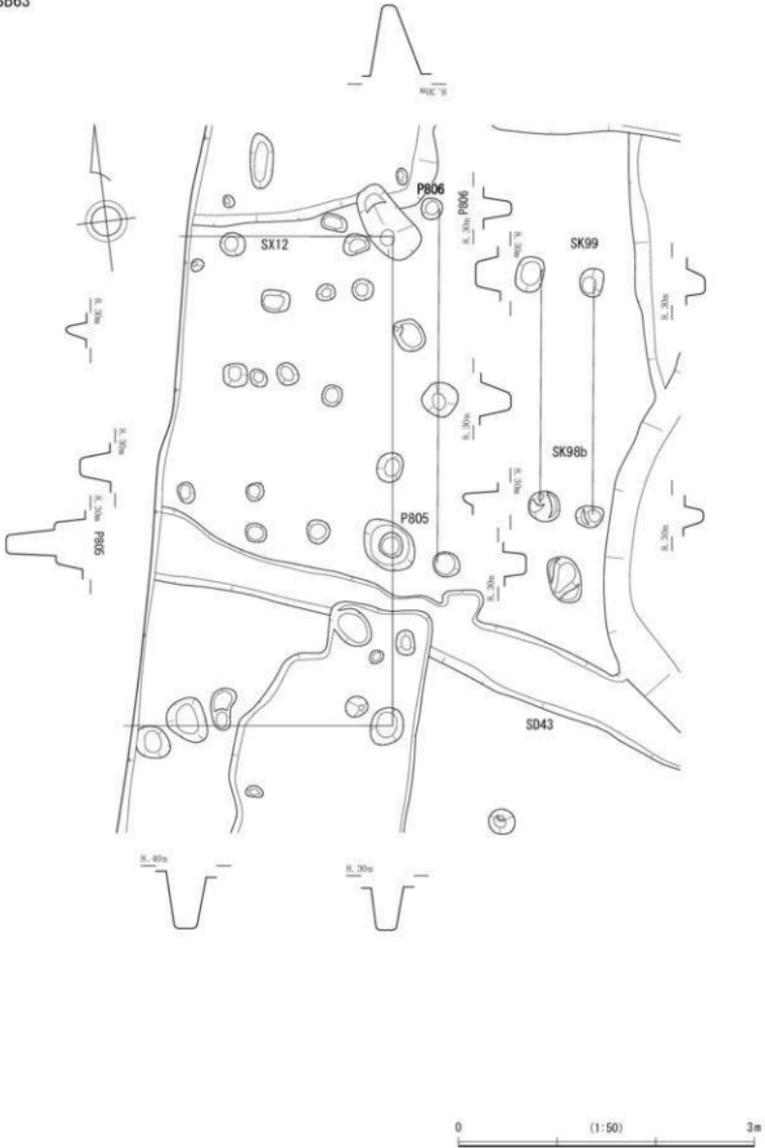


第145図 SB60実測図(S=1/50)



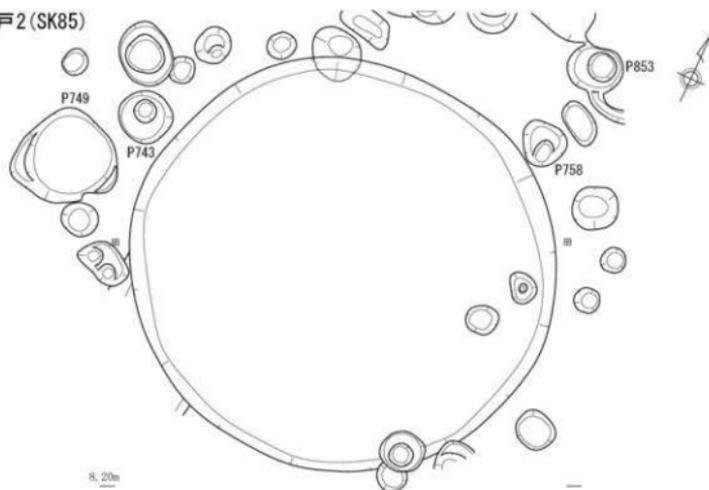
第146図 SB 62実測図 (S=1/50)

SB63

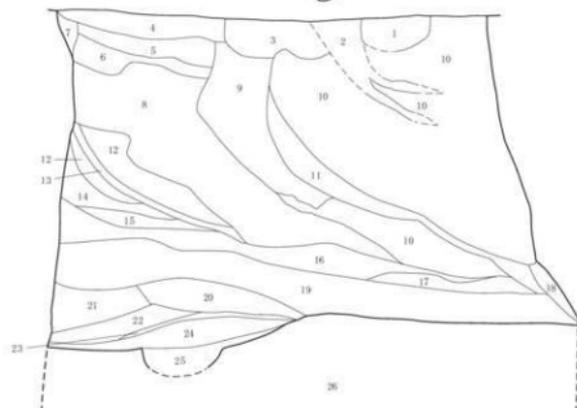


第147図 SB63実測図(S=1/50)

井戸2 (SK85)



8. 20m

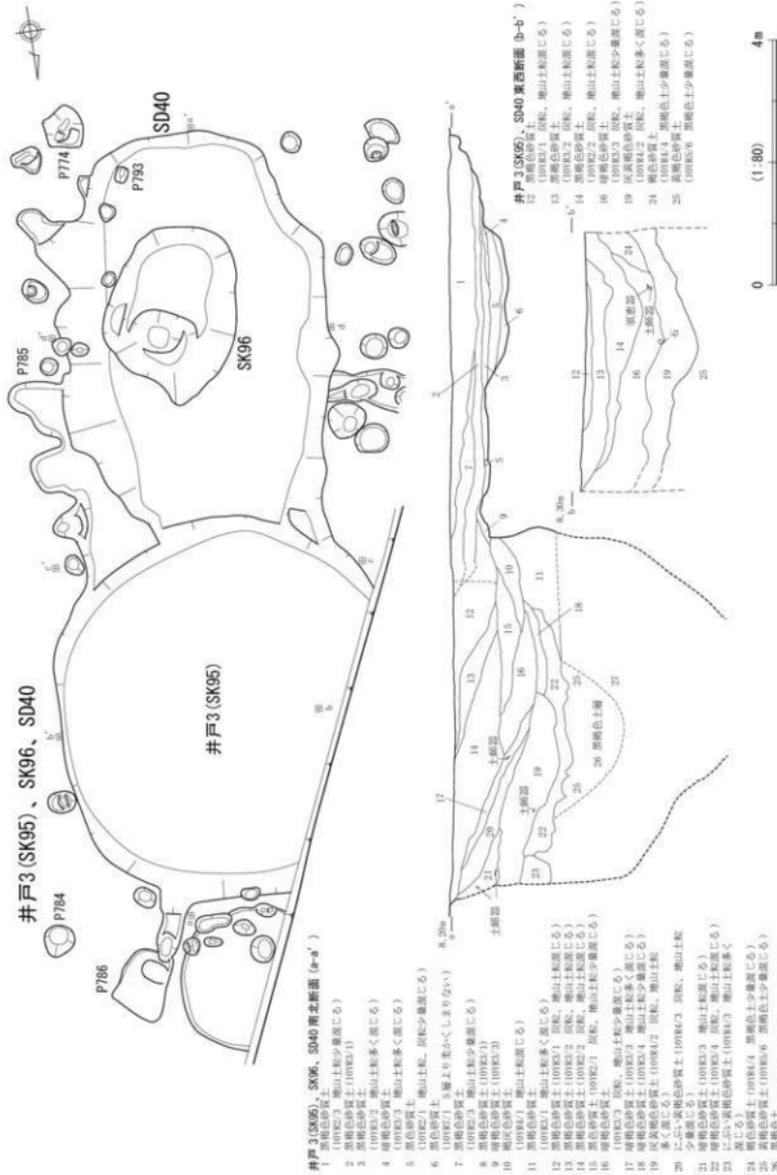


SK85

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| 1 褐色砂質土 (10YR4/1) 地山土混じる | 14 黒褐色砂質土 (10YR3/2) と褐色砂質土の混合土 |
| 2 褐色砂質土 (10YR4/1) 地山土少量混じる | 15 黒色砂質土 (10YR2/1) |
| 3 褐色砂質土 (10YR4/1) 3層, 2層より暗く, しまる | 16 褐色砂質土 (10YR4/6 黒褐色土混じる) |
| 4 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 炭灰, 地山土少量混じる | 17 浅黄褐色砂 (10YR8/4) |
| 5 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 炭灰, 地山土少量混じる | 18 浅黄褐色砂 (10YR8/4) |
| 6 黒褐色砂質土 (10YR3/1) 地山土多く混じる | 19 黒色砂質土 (10YR2/1) |
| 7 褐色砂質土 (10YR4/1) 地山土多く混じる | 20 砂層と貝の混合土 |
| 8 黒色砂質土 (10YR2/1) 地山土多く混じる | 21 浅黄褐色砂 (10YR8/4) |
| 9 黒色砂質土 (10YR2/1) 地山土, 炭灰少量混じる | 22 砂層と貝の混合土, 20層より貝は少ない |
| 10 浅黄褐色砂質土 (10YR6/4) 地山土の混入 | 23 黒色砂質土 (10YR2/1) |
| 11 黒色砂質土 (10YR3/1) 地山土, 炭灰混じる | 24 貝層, 主にカラス貝で構成される |
| 12 褐色砂質土 (10YR4/4 黒褐色土少量混じる) | 25 黒色砂質土 (10YR2/1) 貝が少量混じる |
| 13 褐色砂質土 (10YR3/2) | 26 地山質土 (部分的に黒褐色土混じる) |

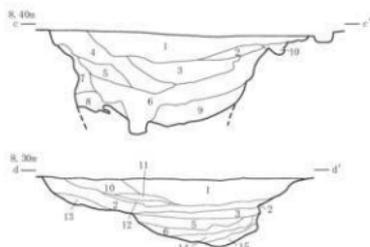
0 (1:40) 2m

第148図 井戸2 (SK85) 実測図 (S=1/40)



第149図 井戸3 (SK95)、SK96、SD40 実測図 (S=1/80)

井戸3(SK95)、SK96、SD40

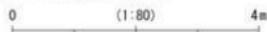


井戸3(SK95)、SD40 東西断面(c-c')

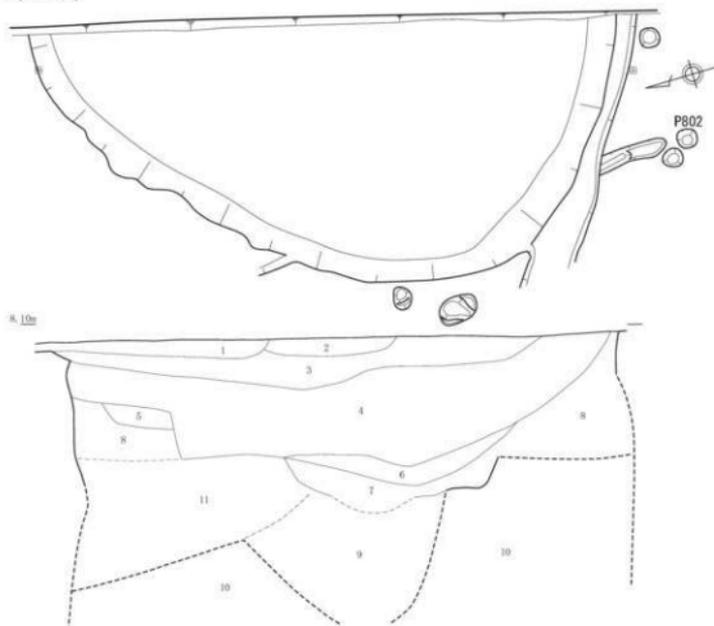
- 1 黒褐色砂質土(10WR3/1) 段礫、地山土粒含む
- 2 黒褐色砂質土(10WR3/1) 地山土粒多く混じる
- 3 黒色砂質土(10WR2/1) 段礫、地山土粒含む
- 4 暗褐色砂質土(10WR3/3) 地山土粒多く混じる
- 5 暗褐色砂質土(10WR3/4) 地山土粒多く混じる
- 6 二色(黄褐色)砂質土(10WR4/3) 地山土粒多く混じる
- 7 褐色砂質土(10WR4/4) 黒褐色土混じる
- 8 灰黄褐色砂質土(10WR4/2) 地山土粒多く混じる
- 9 黒褐色砂質土(10WR2/2) 地山土粒多く混じる

SK96、SD40 東西断面(d-d')

- 1 黒褐色砂質土(10WR2/3) 地山土粒少量混じる
- 2 黒褐色砂質土(10WR3/1)
- 3 黒褐色砂質土(10WR3/2) 地山土粒多く混じる
- 4 暗褐色砂質土(10WR3/3) 地山土粒多く混じる
- 5 黒色砂質土(10WR2/1) 地山土粒、段礫少量混じる
- 6 黒色砂質土(10WR2/1) 5層より先かく、しきりない
- 7 黒褐色砂質土(10WR2/3) 地山土粒少量混じる
- 8 黒褐色砂質土(10WR3/1)
- 9 暗褐色砂質土(10WR3/3)
- 10 暗褐色砂質土(10WR3/4) 地山土粒多く混じる
- 11 黒褐色砂質土(10WR3/2) 地山土粒少量混じる
- 12 暗灰色砂質土(10WR4/1) 地山土粒多く混じる
- 13 褐色砂質土(10WR4/4)
- 14 黒褐色砂質土(10WR3/1) 地山土粒少量混じる
- 15 褐色砂質土(10WR4/4) 黒褐色土粒多く混じる



井戸4(SK98b)



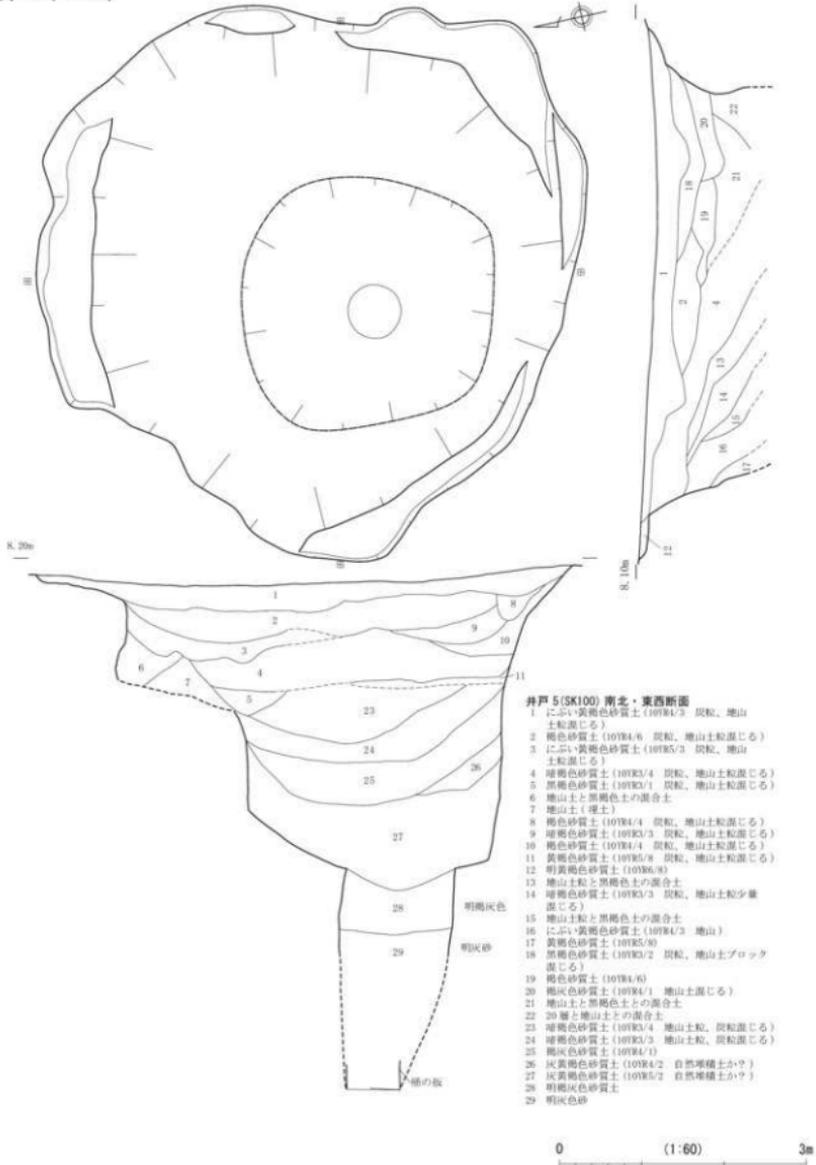
井戸4(SK98b)

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1 黒褐色砂質土(10WR3/1) 段礫含む | 6 黒褐色砂質土(10WR2/2) 段礫、地山土粒混じる |
| 2 黒褐色砂質土(10WR3/2) 段礫、地山土粒含む | 7 暗褐色砂質土(10WR3/3) 段礫、地山土粒混じる |
| 3 黒色砂質土(10WR2/1) 段礫、地山土粒含む | 8 地山土グロウツと黒褐色土の混合土 |
| 4 黒色砂質土(10WR1/7/1) 段礫、地山土粒含む | 9 黒褐色土と明黄褐色土の混合土 |
| 5 暗灰色砂質土(10WR4/1) 地山土多く混じる | 10 地山質土 |



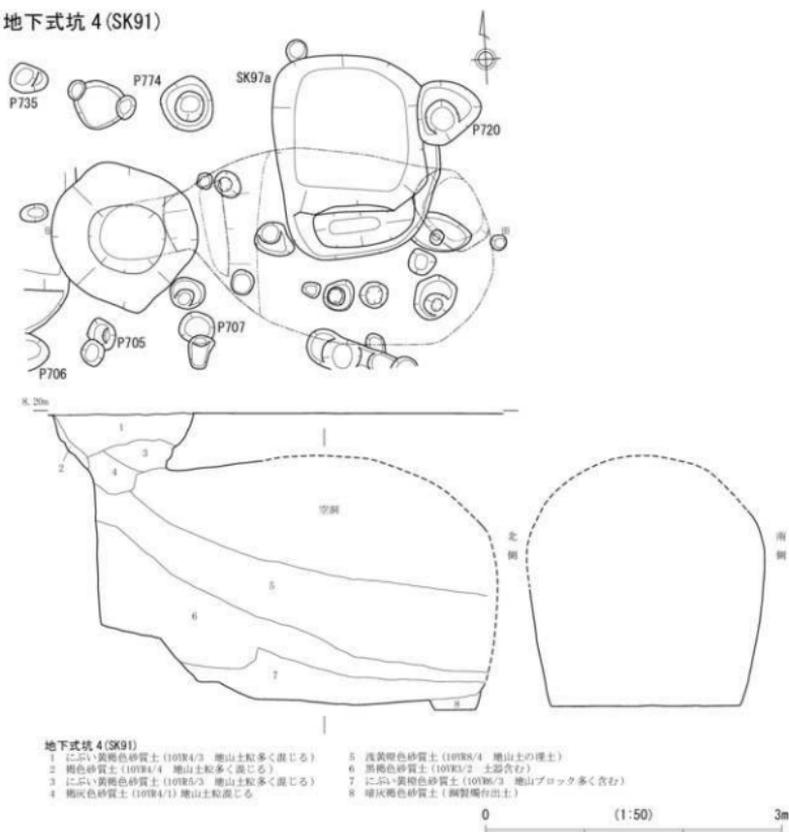
第150図 井戸3(SK95)・井戸4(SK98b)実測図(S=1/60、1/80)

井戸5 (SK100)



第151図 井戸5 (SK100)実測図 (S=1/60)

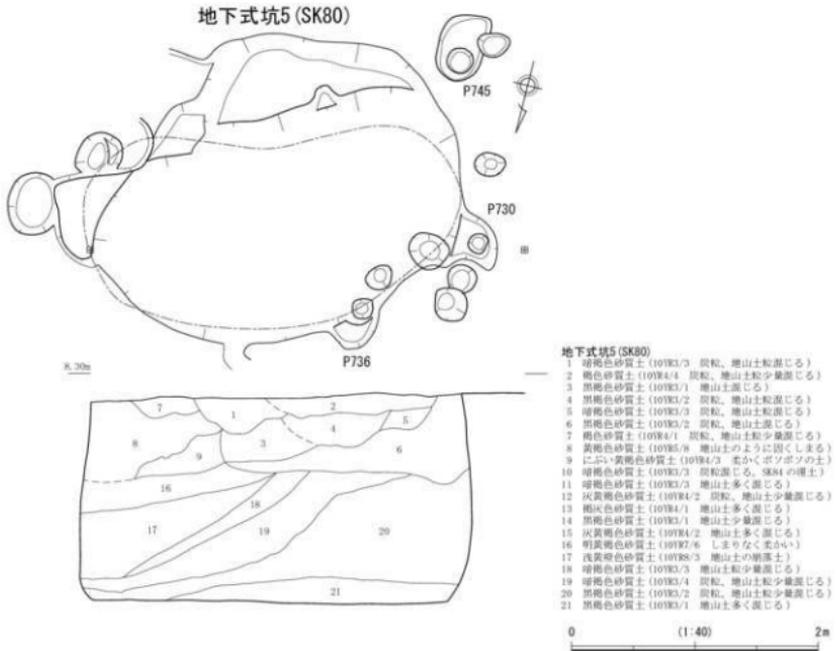
地下式坑 4 (SK91)



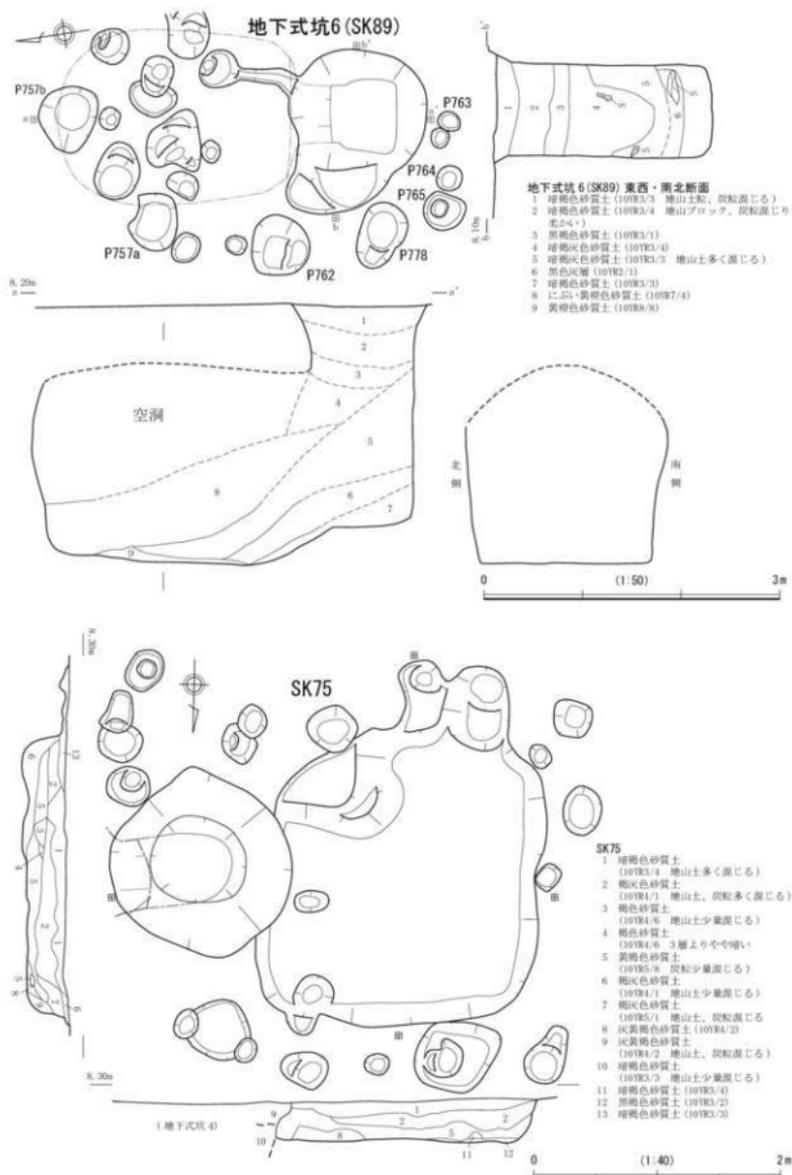
地下式坑 4 (SK91)

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| 1 に白い黄褐色砂質土 (10YR4/3) 地山土粒多く混じる | 5 浅黄褐色砂質土 (10YR8/4) 地山土の埋土 |
| 2 褐色砂質土 (10YR4/4) 地山土粒多く混じる | 6 黒褐色砂質土 (10YR3/2) 土器含む |
| 3 に白い黄褐色砂質土 (10YR5/3) 地山土粒多く混じる | 7 に白い黄褐色砂質土 (10YR6/3) 地山ブロック多く含む |
| 4 褐色砂質土 (10YR4/1) 地山土粒混じる | 8 磚灰褐色砂質土 (黄製備出土) |

第152図 地下式坑4 (SK91)実測図(S=1/50)

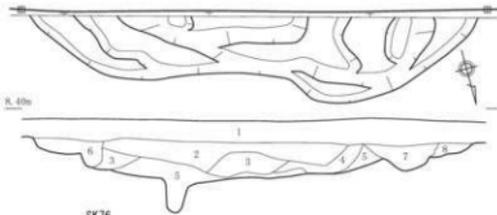


第153図 地下式坑5 (SK80)実測図(S=1/40)



第154図 地下式坑6 (SK89)、SK75実測図 (S=1/40、1/50)

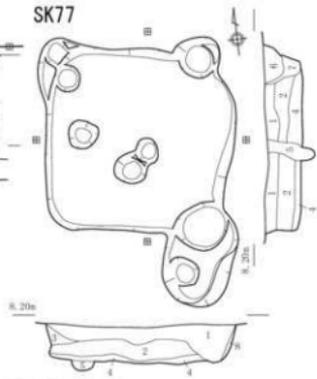
SK76



SK76

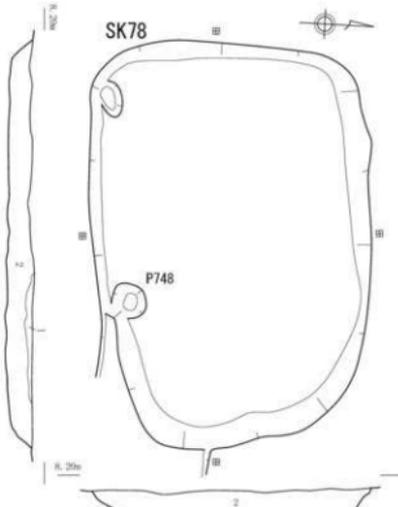
- 1 耕土
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土、炭粒混じる)
- 3 褐色砂質土 (10YR4/4)
- 4 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土少量混じる)
- 5 暗褐色砂質土 (10YR3/3)
- 6 褐色砂質土 (10YR4/4)
- 7 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土混じる)
- 8 暗褐色砂質土 (10YR3/4 地山土混じる)

SK77



SK77 東西・南北断面

- 1 上二層 黄褐色砂質土 (10YR4/3 地山土混、炭粒混じる)
- 2 茶褐色砂質土 (10YR3/2 地山土混、炭粒少量混じる)
- 3 暗灰色砂質土 (10YR4/1 地山土混、炭粒混じる)
- 4 暗褐色砂質土 (10YR3/3 地山土混混じる)
- 5 褐色砂質土 (10YR4/4)
- 6 暗灰色砂質土 (10YR5/1 地山土混、炭粒混じる)
- 7 茶褐色砂質土 (10YR3/2 地山土混混じる)
- 8 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2)



SK78 東西・南北断面

- 1 暗灰色砂質土 (10YR4/7)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山土、炭粒混じる)

SK79

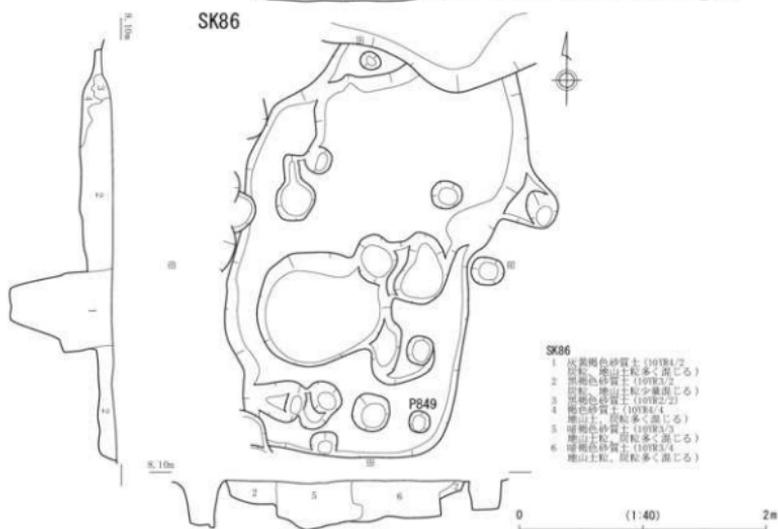
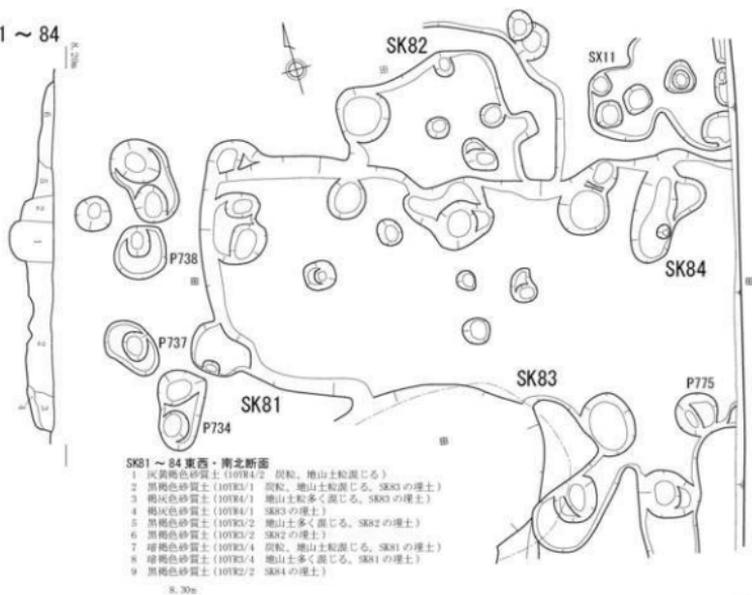


SK79

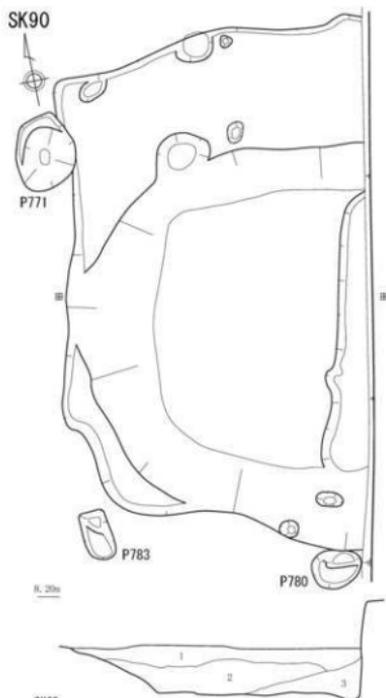
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/1 地山土、炭粒混じる)

第155図 S K 76~79実測図 (S=1/40)

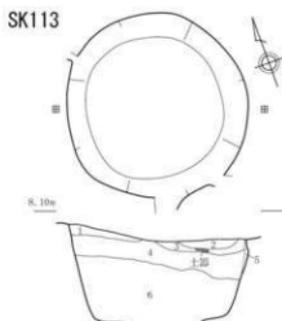
SK81 ~ 84



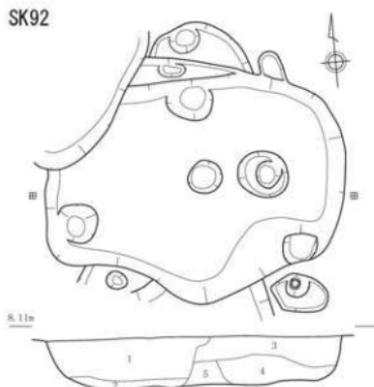
第156図 SK81~86実測図 (S=1/40)



- SK90
- 1 暗褐色砂質土 (10)R3/3 炭粒、地山土較少量混じる)
 - 2 暗褐色砂質土 (10)R3/3 炭粒、地山土較多く混じる)
 - 3 暗褐色砂質土 (10)R3/4 炭粒、地山土較少量混じる)



- SK113
- 1 暗褐色砂質土 (10)R3/4 炭粒混じる)
 - 2 暗褐色砂質土 (10)R4/1 地山土混混じる)
 - 3 暗褐色砂質土 (10)R3/3 炭粒、地山土混混じる)
 - 4 に近い暗褐色砂質土 (10)R4/3 地山土混混じる)
 - 5 暗褐色土と地山土との混合土
 - 6 暗褐色土と地山土との混合土 (地山土多く混混じる)



- SK92
- 1 に近い暗褐色砂質土 (10)R5/3 地山土多く混混じる)
 - 2 に近い暗褐色砂質土 (10)R5/4)
 - 3 暗褐色砂質土 (10)R4/1 地山土少量混混じる)
 - 4 に近い暗褐色砂質土 (10)R5/3 地山土多く混混じる)
 - 5 暗褐色砂質土 (10)R3/3)

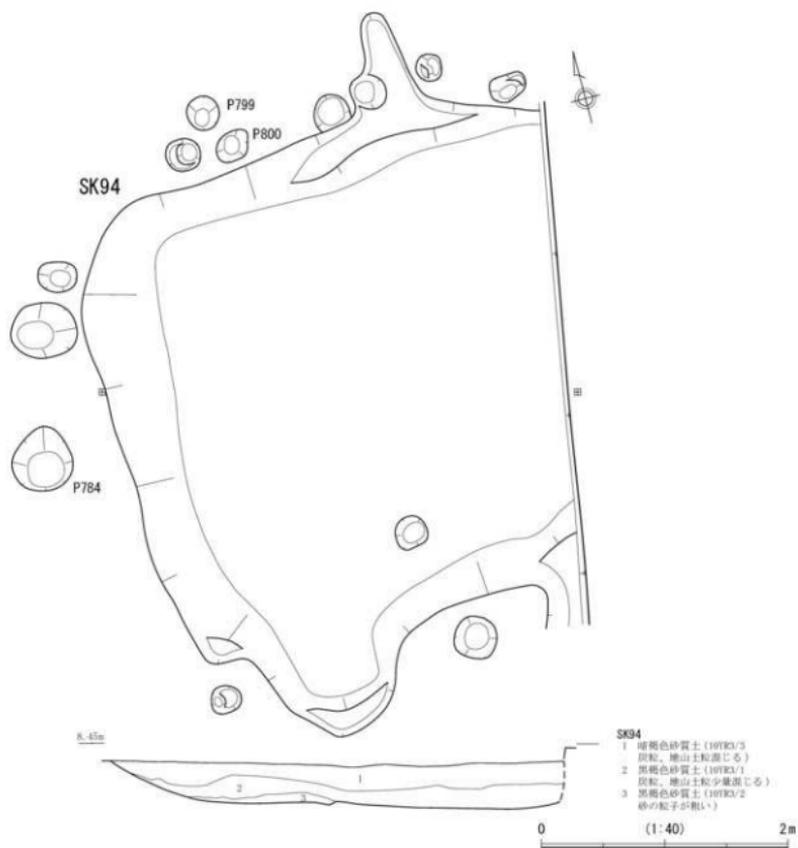


- SK97
- 1 暗褐色砂質土 (10)R3/4 地山ブロック、炭粒混混じる)

※網掛け部分は焼土範囲

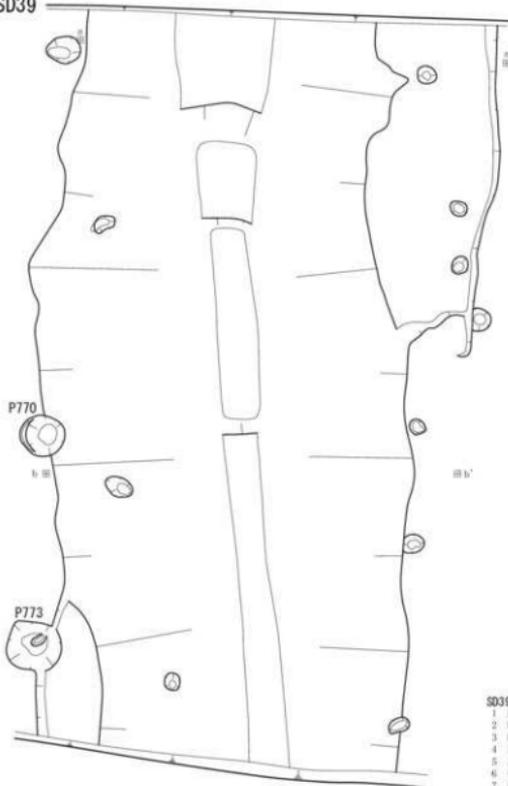
0 (1:40) 2m

第157図 SK90、SK92、SK97、SK113実測図(S=1/40)



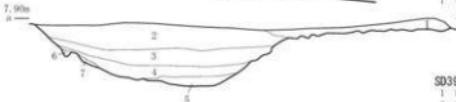
第158図 SK94実測図(S=1/40)

SD39



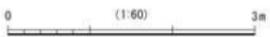
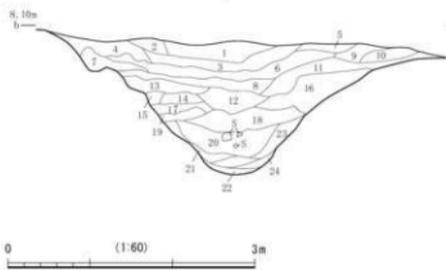
SD39(a-a')

- 1 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2)
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 堆山土粒多量混じる
- 3 暗褐色砂質土 (10YR3/4) 堆山土粒混じる
- 4 灰褐色砂質土 (10YR3/2) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 5 黄褐色砂質土 (10YR3/1) 堆山土粒混じる
- 6 褐色砂質土 (10YR4/4)
- 7 褐色砂質土 (10YR4/6)

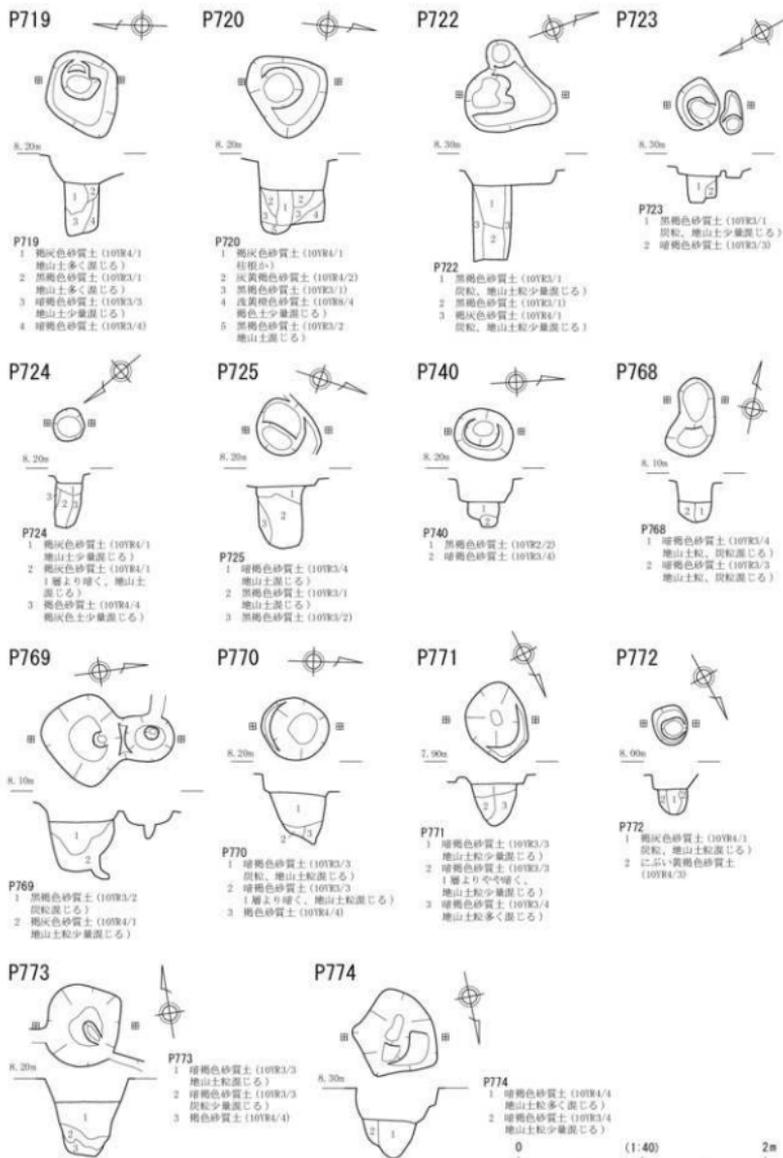


SD39(b-b')

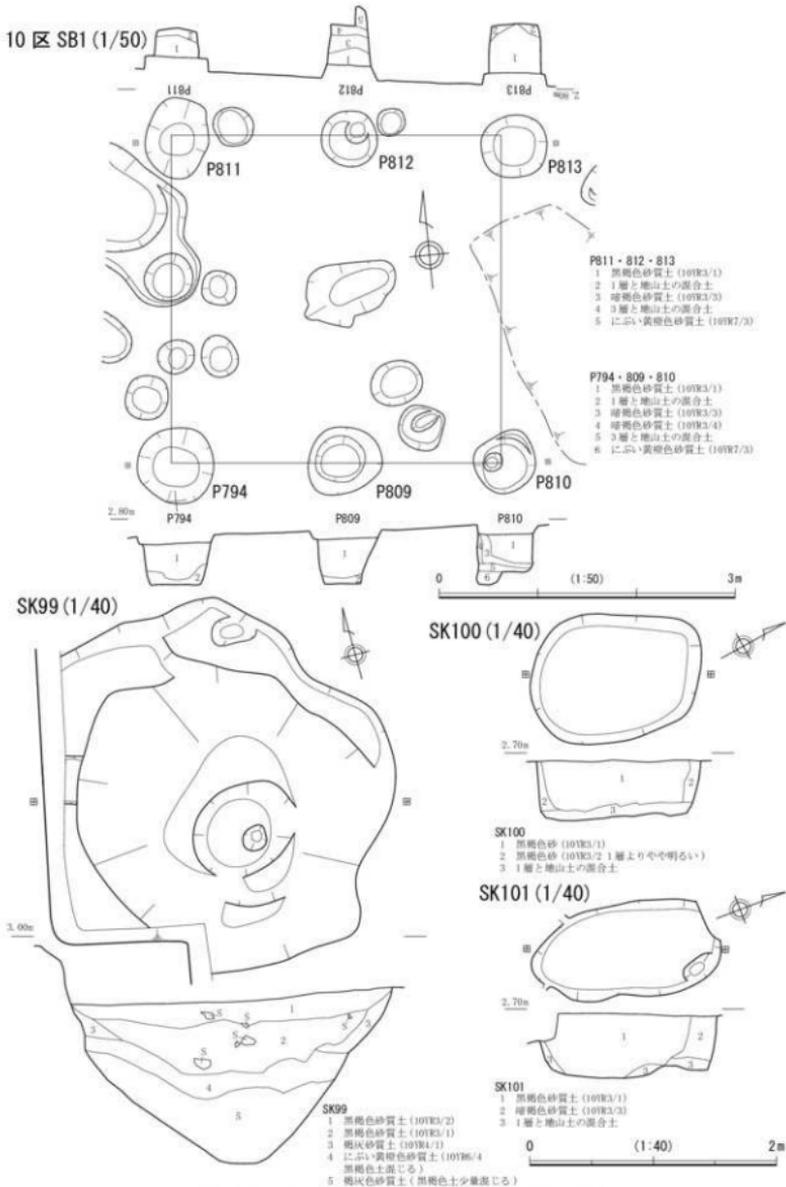
- 1 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 2 暗褐色砂質土 (10YR3/4) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 3 暗褐色砂質土 (10YR4/1) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 4 暗褐色砂質土 (10YR5/1) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 5 暗褐色砂質土 (10YR4/2) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 6 灰褐色砂質土 (10YR4/2) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 7 褐色砂質土 (10YR4/4) 堆山土粒混じる
- 8 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 9 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 10 暗褐色砂質土 (10YR5/1) 灰粒混じる
- 11 濃い黄褐色砂質土 (10YR5/2) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 12 濃い黄褐色砂質土 (10YR4/2) 灰粒、堆山土粒少量混じる
- 13 濃い黄褐色砂質土 (10YR4/2) 灰粒、堆山土粒多量混じる
- 14 暗褐色砂質土 (10YR4/1) 堆山土粒多量混じる
- 15 暗褐色砂質土 (10YR4/1) 堆山土粒多量混じる
- 16 濃い黄褐色砂質土 (10YR5/4) 堆山土粒多量混じる
- 17 暗褐色砂質土 (10YR3/2) 堆山土粒混じる
- 18 暗褐色砂質土 (10YR3/1) 灰粒多量混じる
- 19 灰黄褐色砂質土 (10YR5/2) 堆山土多量混じる
- 20 暗褐色砂質土 (10YR3/3) 割れた石多量混じる
- 21 暗褐色砂質土 (10YR3/4)
- 22 暗褐色砂質土 (10YR3/4) 堆山土少量混じる
- 23 濃い黄褐色砂質土 (10YR4/3) 堆山土少量混じる
- 24 濃い黄褐色砂質土 (10YR5/3) 堆山土粒多量混じる



第159図 SD39実測図(S=1/60)

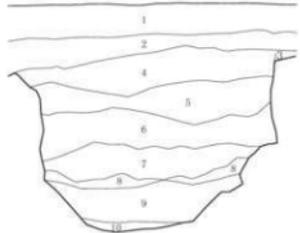
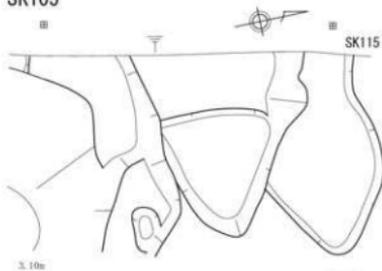


第160図 P719～774実測図(S=1/40)



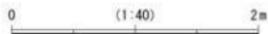
第161図 10区SB1、SK99~101実測図(S=1/50、1/40)

SK105

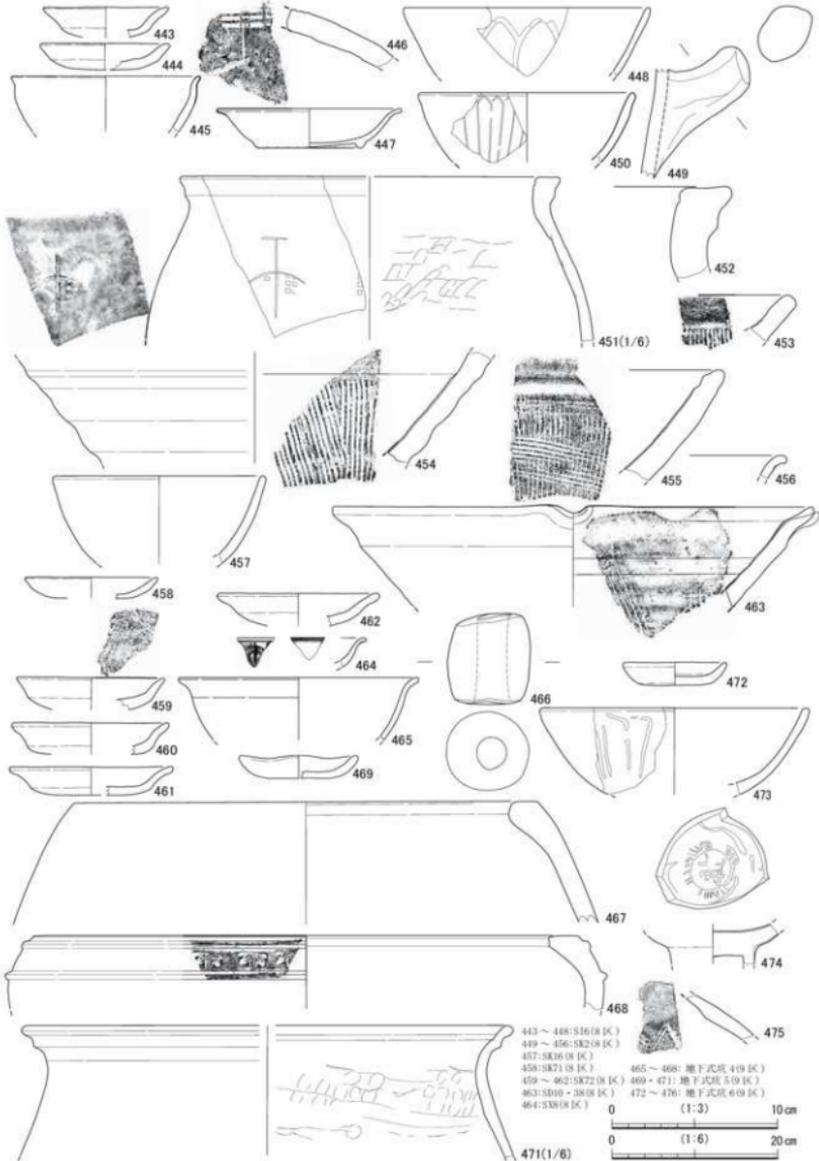


SK105

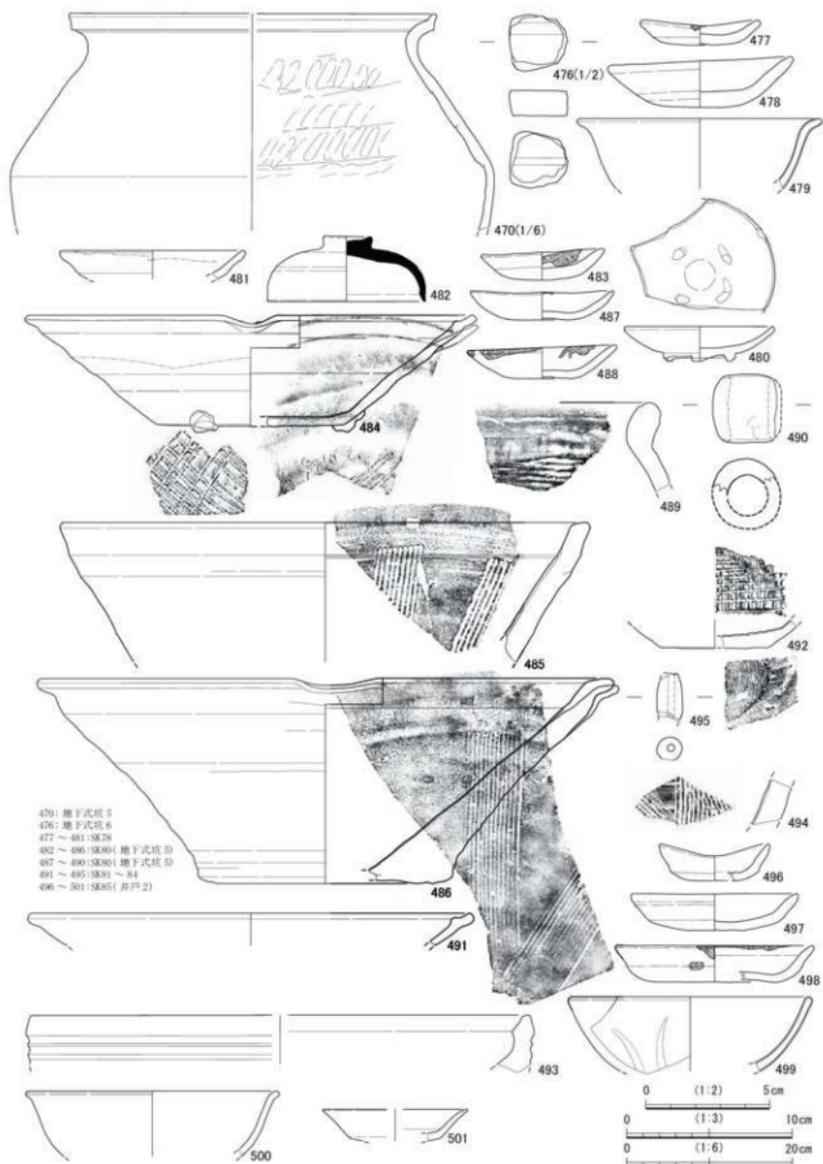
- 1 黒灰色砂質土 (10YR4/1)
- 2 灰黄褐色砂質土 (10YR4/2)
- 3 灰黄褐色砂質土 (10YR5/2)
- 4 にぶい黄褐色砂質土 (10YR4/3)
- 5 にぶい黄褐色砂質土 (10YR5/3)
- 6 黒褐色砂質土 (10YR3/2 土器多く含む)
- 7 黒褐色土と黒砂の混合土
- 8 にぶい黄褐色砂 (10YR7/4)
- 9 黒褐色土と黒砂の混合土
- 10 にぶい黄褐色砂 (10YR7/2)



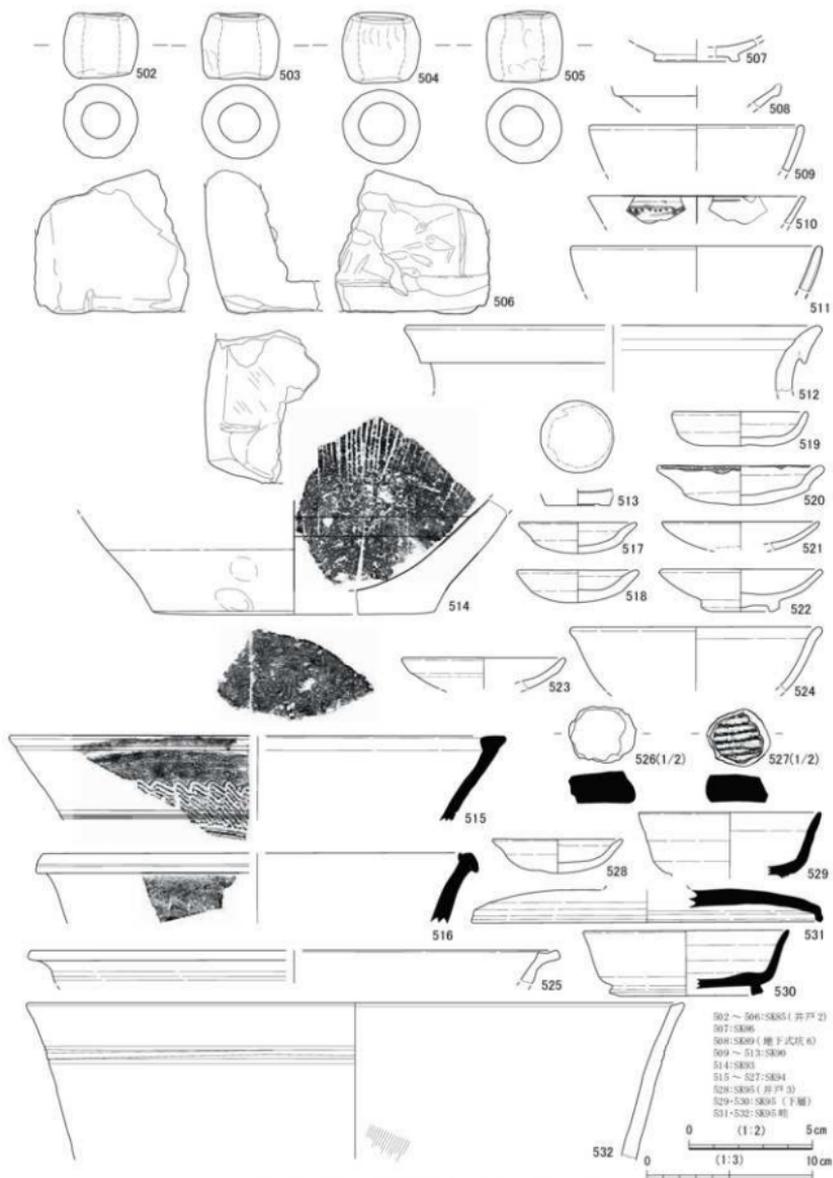
第162図 S K 105実測図(S = 1/40)



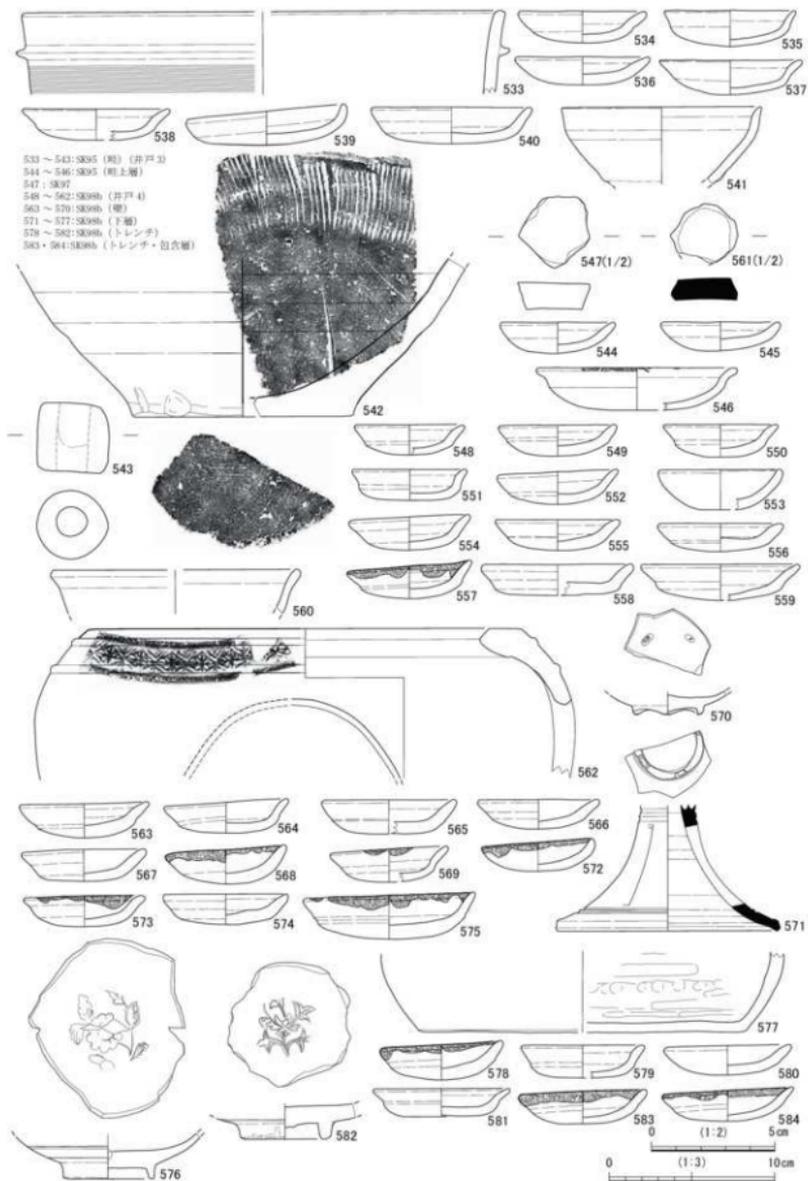
第163図 S16、SK2~72、SD10・38、SX8、地下式坑4・5出土遺物実測図(S=1/3、1/6)



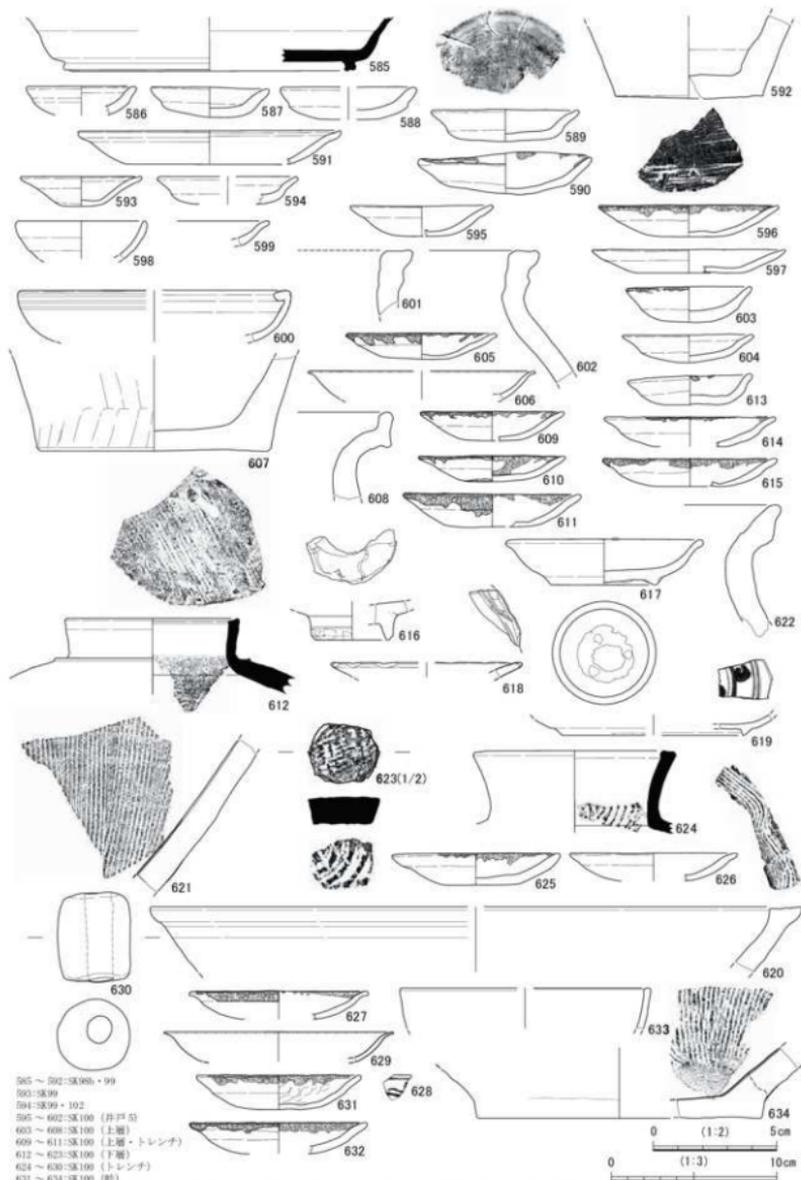
第164图 地下式坑5・6、SK 78・80~85出土遺物実測図(S=1/2、1/3、1/6)



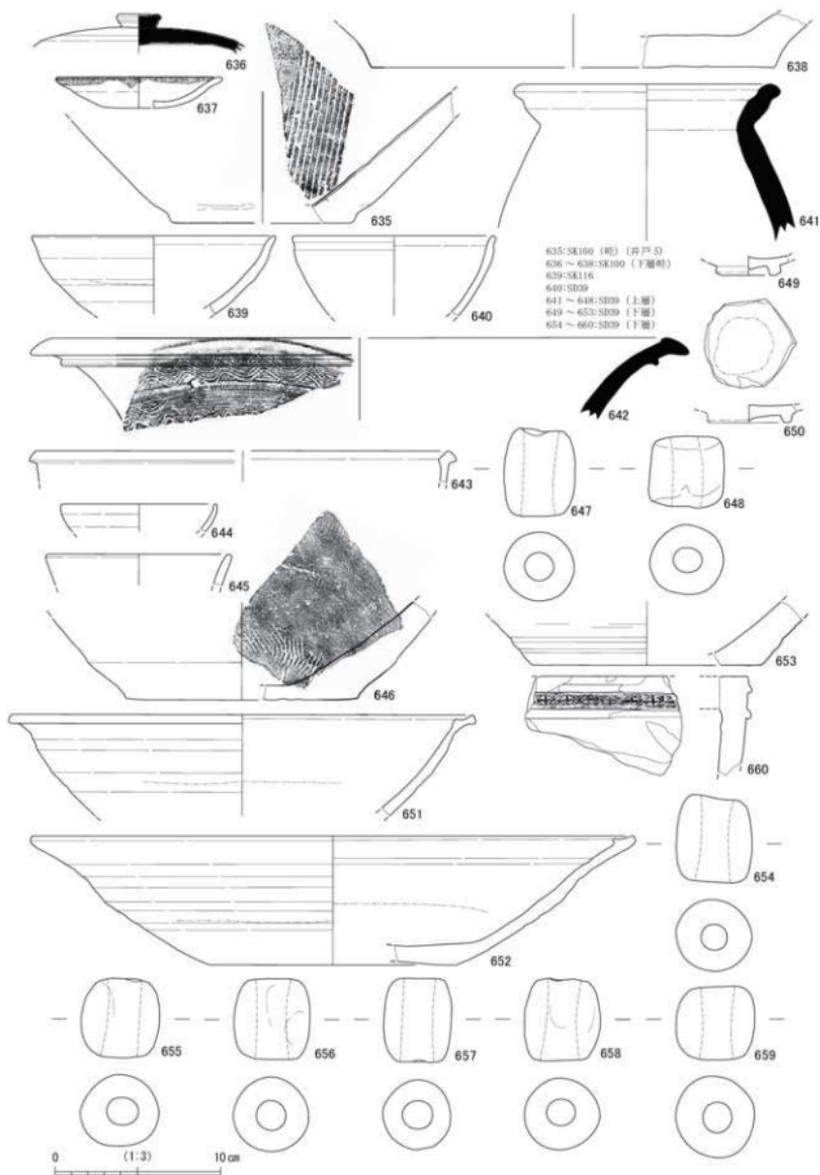
第165図 SK 81~95出土遺物実測図(S=1/2、1/3)



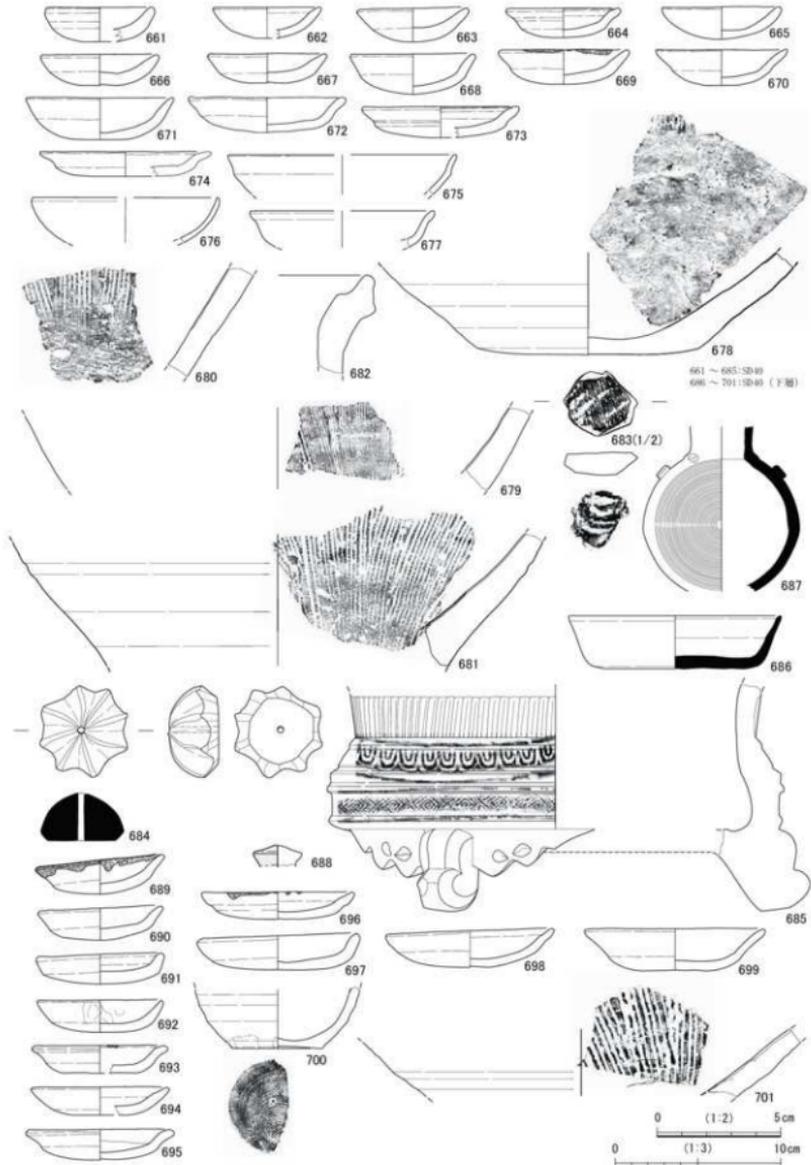
第166図 SK95(井戸3)・97・98b(井戸4)出土遺物実測図(S=1/2、1/3)



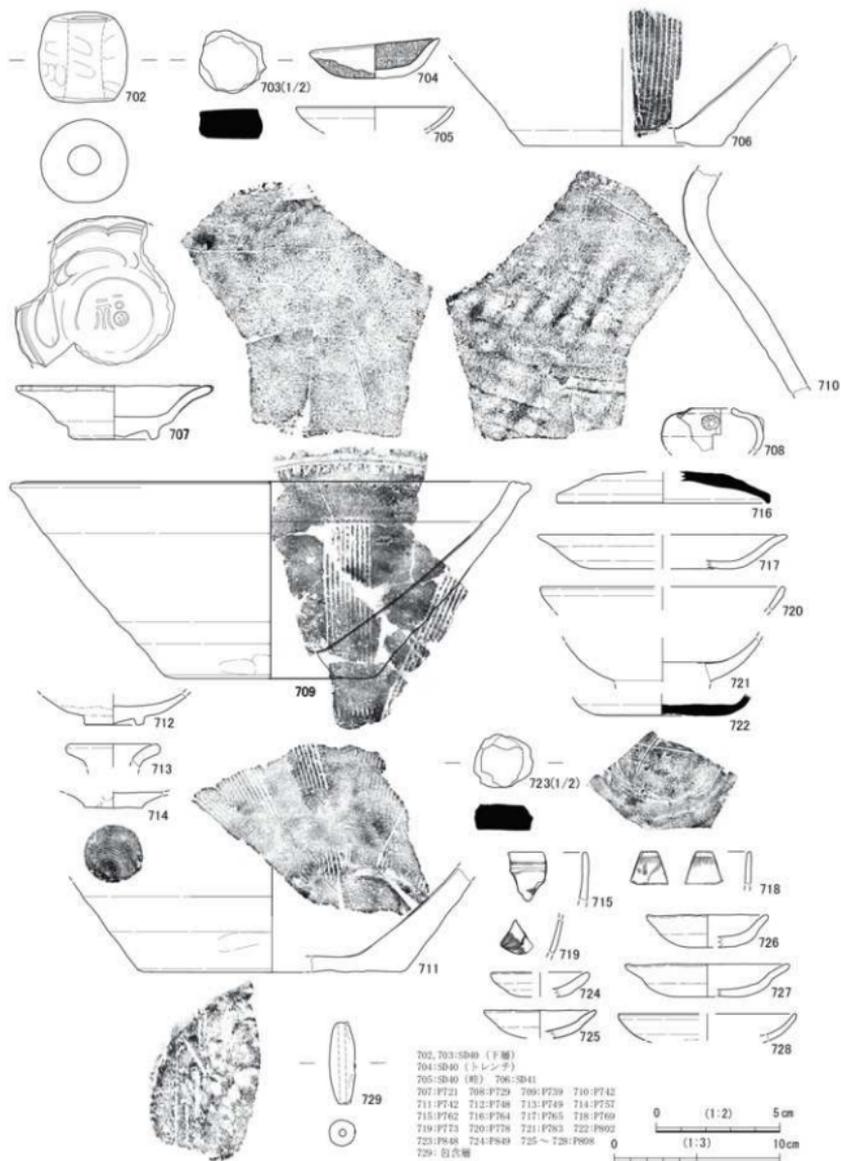
第167図 S K 98b(井戸4)・99・100(井戸5)・102出土物実測図(S=1/2、1/3)



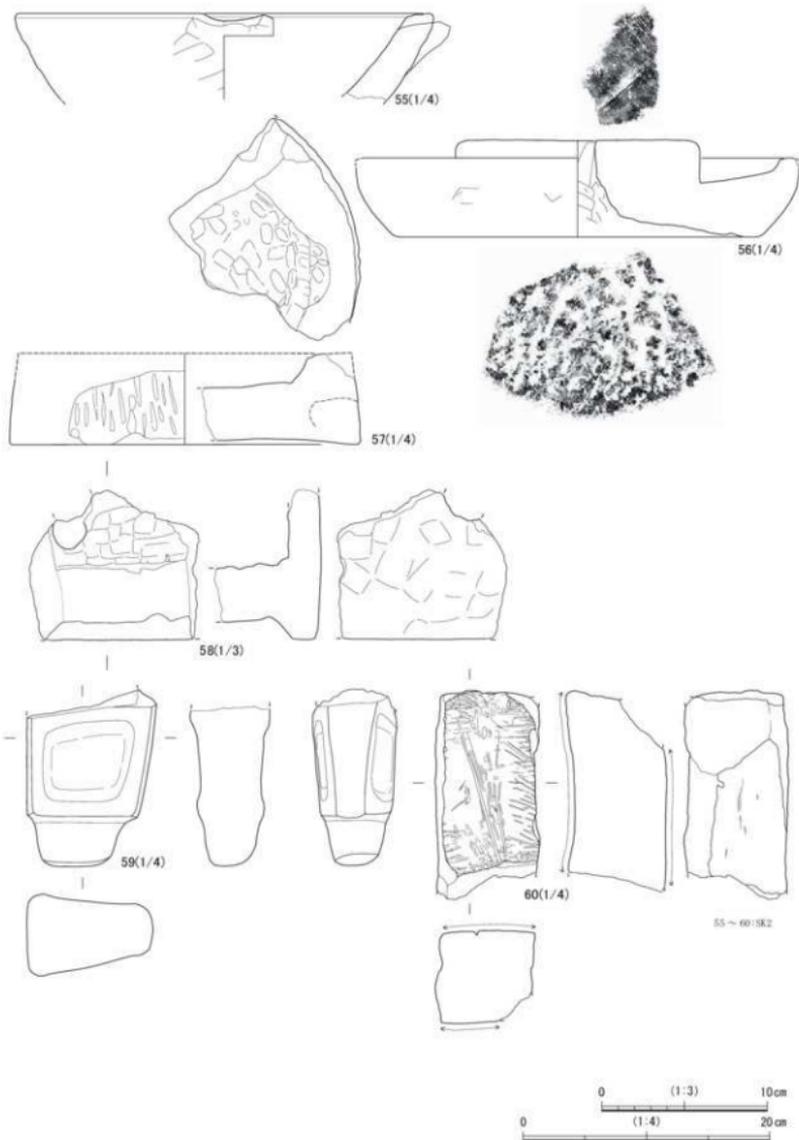
第168図 SK 100(井戸5)・116・SD39出土遺物実測図(S=1/3)



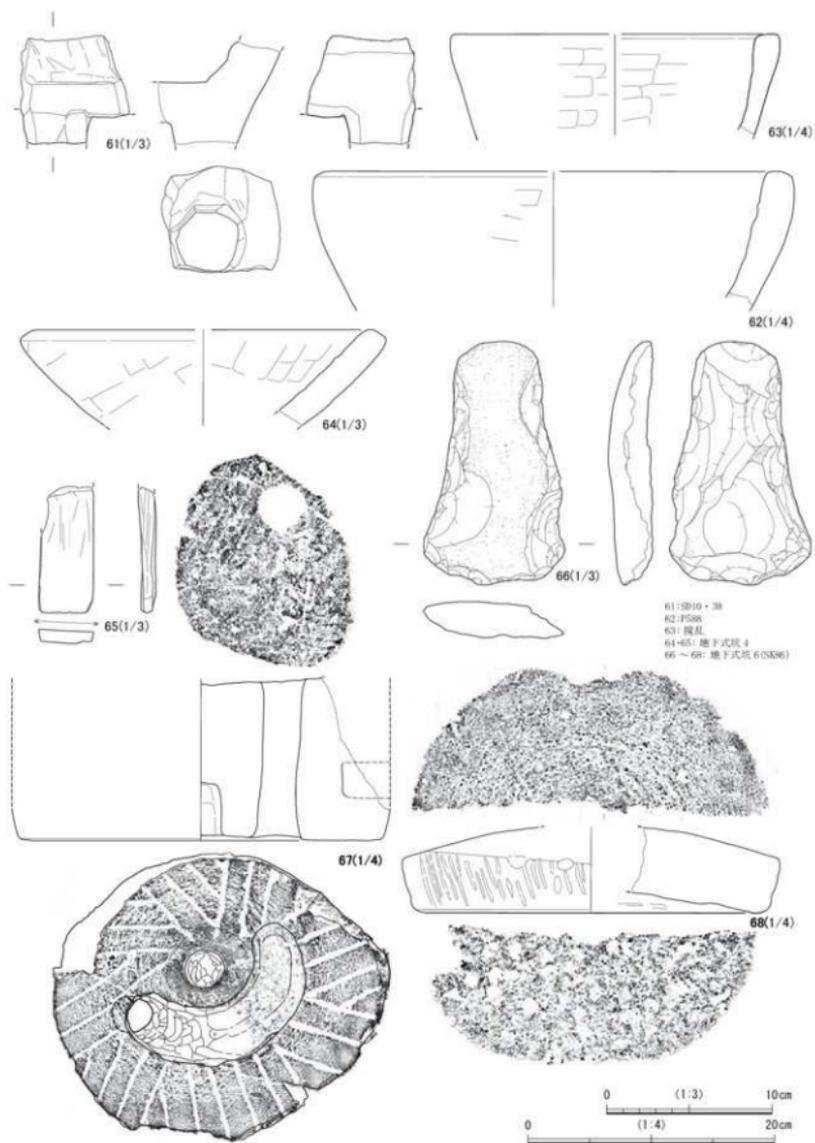
第169図 S D 40出土遺物実測図(S=1/2、1/3)



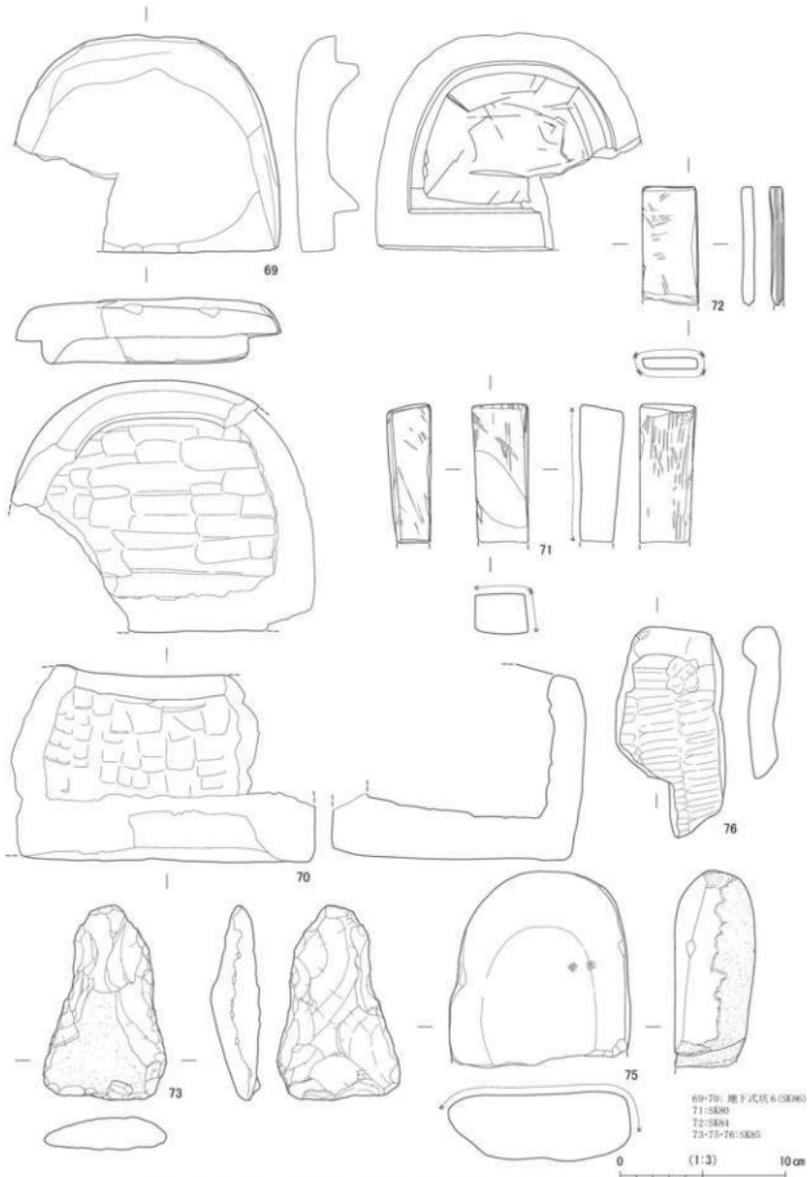
第170図 SD40・41、P 721~849、包含層出土遺物実測図(S=1/2、1/3)



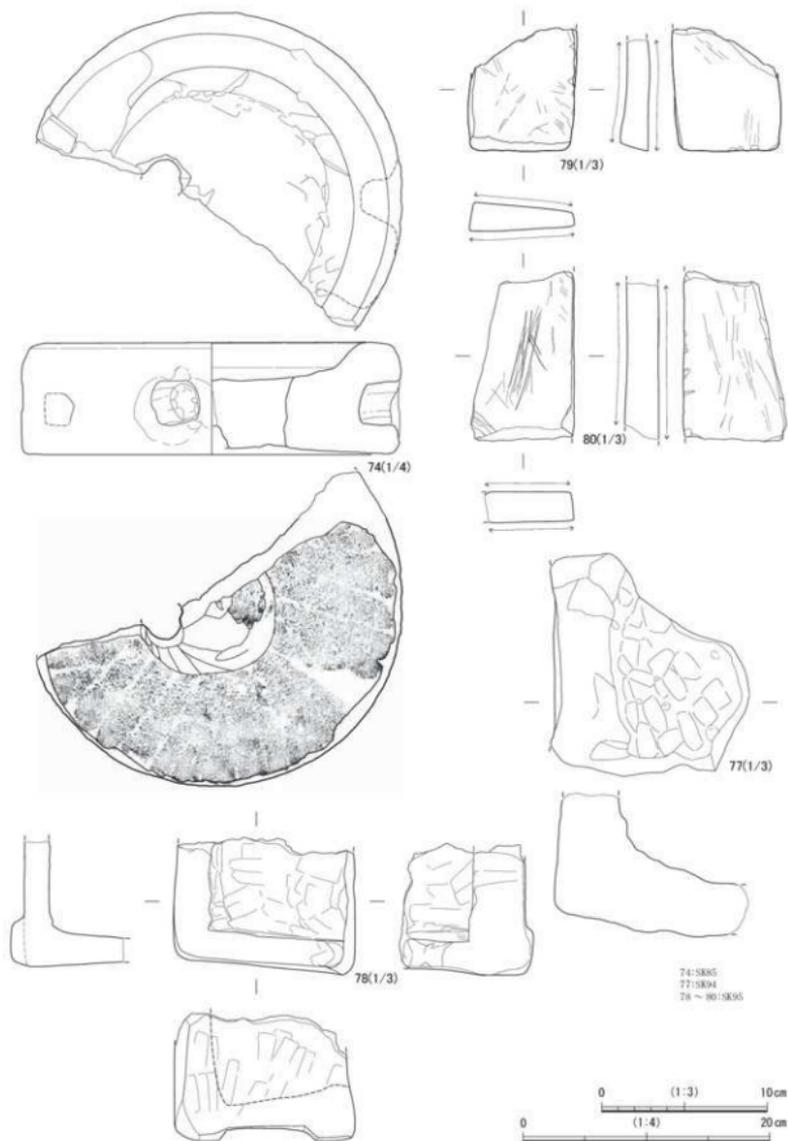
第171図 SK2出土石製品実測図(S=1/3、1/4)



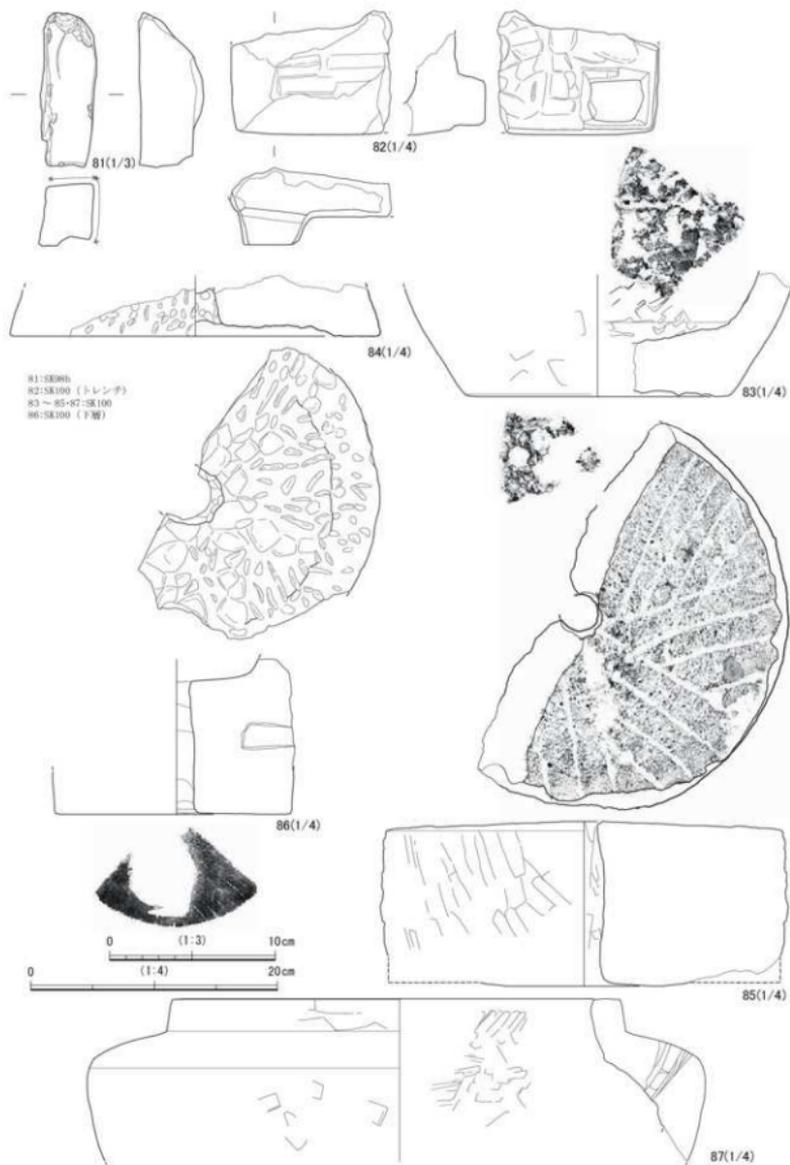
第172图 SD10・38、P 588、攪乱、地下式坑4・6(SK 86)出土石製品実測图(S=1/3、1/4)



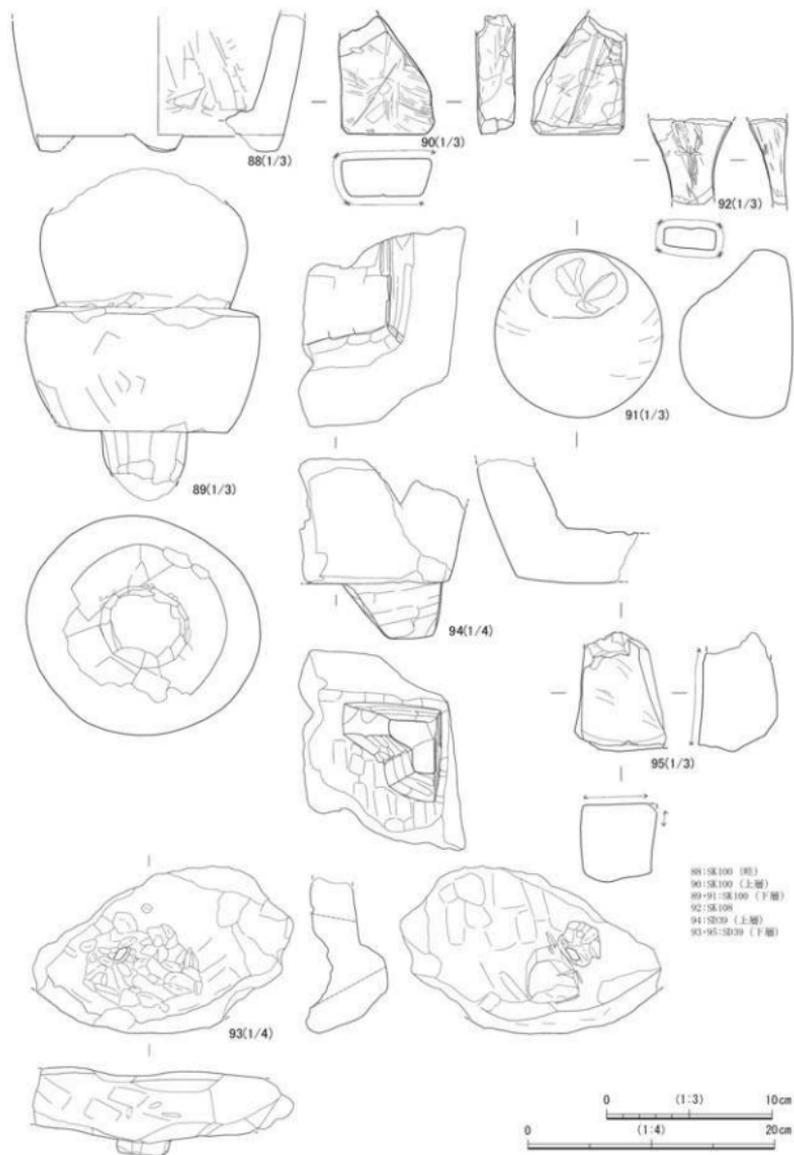
第173図 地下式坑6 (S K 86)、S K 80・84・85出土石製品実測図 (S= 1/3)



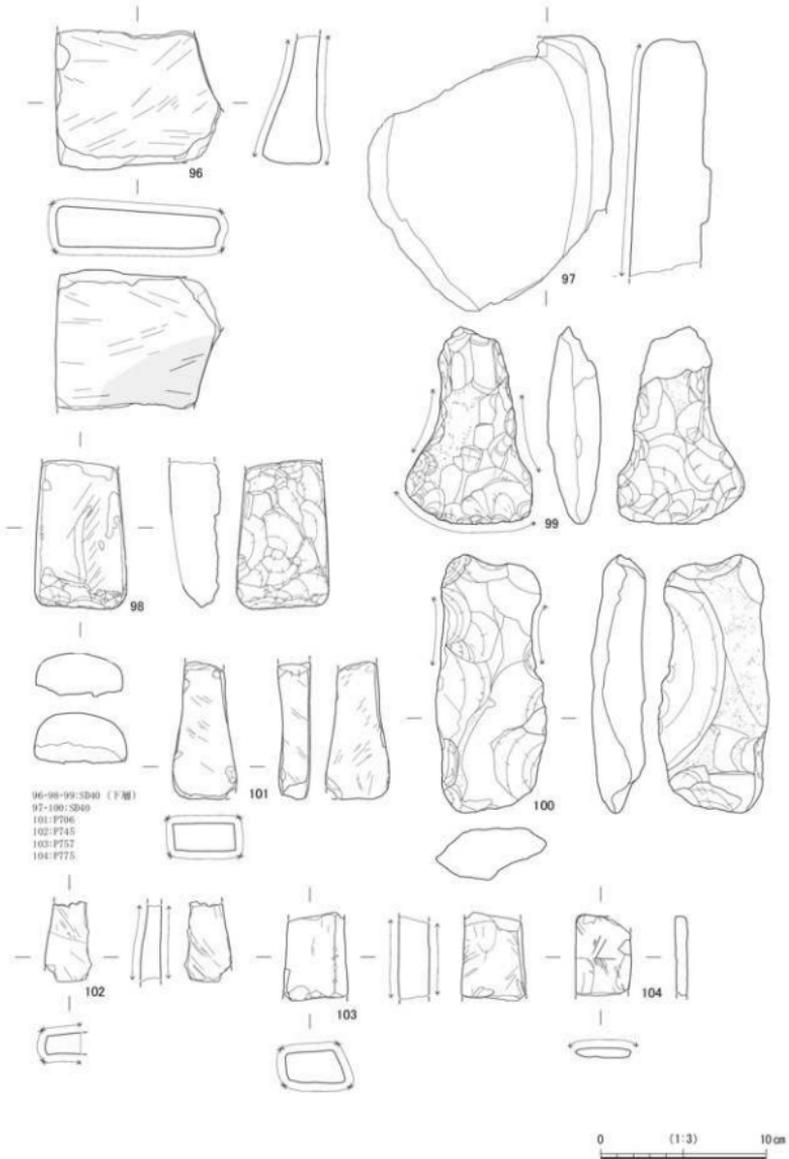
第174图 SK 85·94·95出土石製品実測図(S=1/3、1/4)



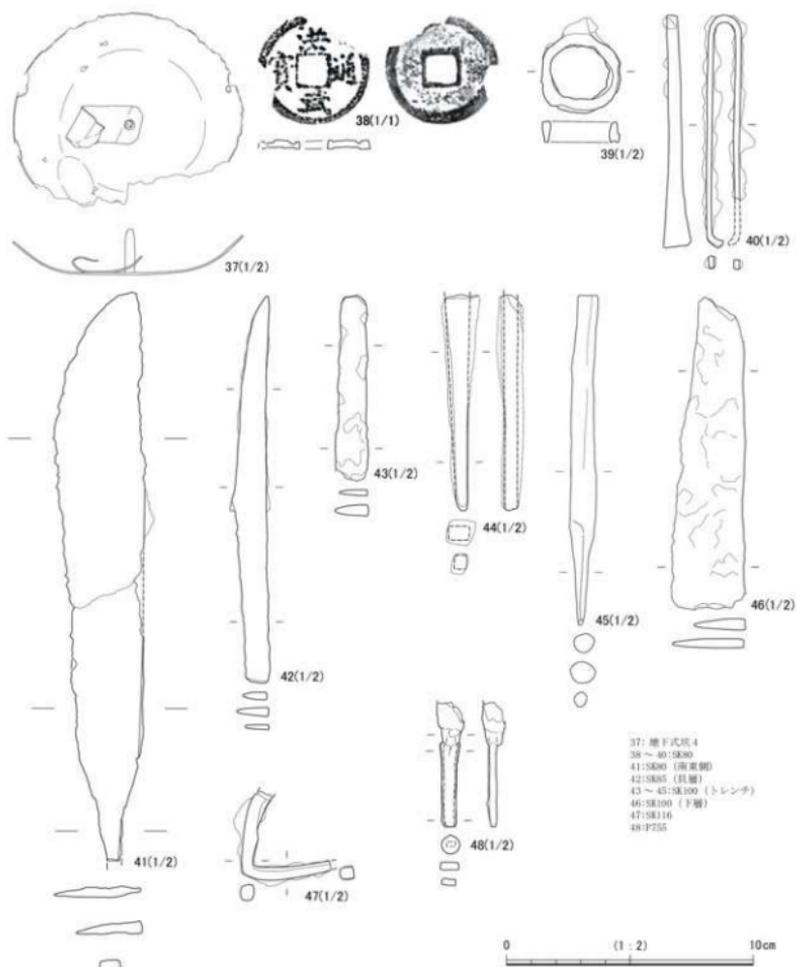
第175図 SK 98b・100出土石製品実測図(S=1/3、1/4)



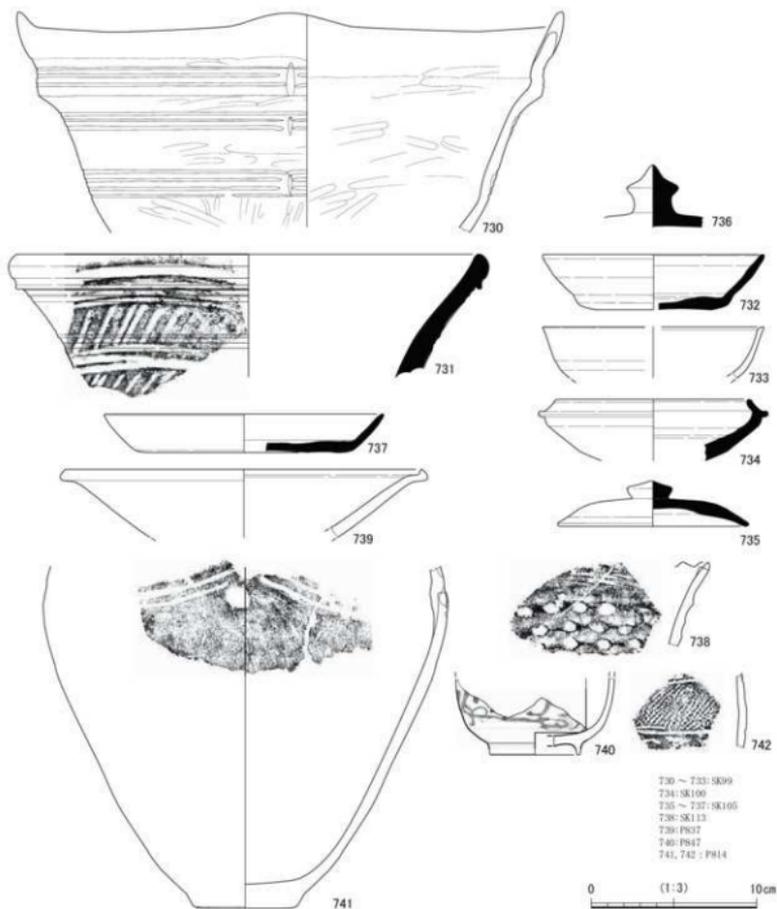
第176图 SK 100·108、SD 39出土石製品実測図(S=1/3、1/4)



第177図 SD40、P706~775出土石製品実測図(S=1/3)



第178図 地下式坑4、S K 80~116、P 755出土金属製品実測図(S= 1/ 1、1/ 2)



第179図 10区出土遺物実測図(S= 1 / 3)

検	発見 状況	出土遺構	種 類	器 種	口径 (cm)	最大 径 (cm)	最大 幅 (cm)	最大 厚 (cm)	重量 (g)	内装色目	外装色目	製 上	焼成	器 質 (内装)	器 質 (外装)	備 考
110	112	K5-2742	陶器	甕	—	—	115.7	—	—	灰色陶	灰色陶	土器(灰緑～灰黄、 黒い斑点、粘砂多)	真	ヤマトナデ、灰緑色	ヤマトナデ	焼成済、内装・内底付着
111	110	K5-2743	陶器	子土瓶	—	115.0	66.0	—	3.7/12	黄褐色	黄褐色	粘砂、粘砂少	真	ヤマトナデ、黒目	ヤマトナデ	焼成済、内装付着、器口付着
112	149	K5-2749	磁器	瓶	—	3.8	11.30	—	12.7/12	赤褐色	赤褐色	赤褐色	真	—	—	白磁、黒人、灰濁、付けたし表面
113	149	K5-2749	磁器	花瓶	15.0	—	11.40	1.7/12	—	黄褐色	黄褐色	黄褐色	真	—	—	黄褐色、黒人・灰濁、灰濁
114	147	K5-2751	磁器	瓶	—	3.9	11.40	—	12.7/12	黄褐色	黄褐色	土器(黄緑、赤褐色)	真	—	—	黄褐色
115	149	K5-2750	磁器	瓶	—	—	12.90	—	—	灰	灰	土器(黄緑)	真	—	—	黄褐色、黄緑色付着、黒人、灰濁
116	144	K5-2754	磁器	壺	—	115.0	11.40	1.7/12	—	灰白	灰白	粘砂、粘砂少	真	ヤマトナデ	ヤマトナデ	内装黒目(黒色付着)
117	145	K5-2755	土器類	甕	114.0	66.0	15.10	1.7/12	1.7/12	黄褐色	黄褐色	粘砂少、粘砂少	真	ヤマトナデ、ナデ	ヤマトナデ、ナデ	—
118	147	K5-2759	磁器	瓶	—	—	12.90	—	—	灰白	黄緑	—	真	—	—	白磁、黒人、中目録
119	142	K5-2753	磁器	瓶	—	—	13.10	—	—	灰白	黄緑	—	真	—	—	白磁、黒人
120	141	K5-2778	陶器	瓶	14.0	—	11.40	0.9/12	—	黄褐色	黄褐色	土器(黄緑、赤褐色)	真	—	—	白磁、ハタ目録、黄緑、中目録、灰濁
121	149	K5-2752	磁器	瓶	—	—	12.70	—	—	灰白セラーム	灰白セラーム	—	真	—	—	黄褐色、黒人、灰濁、中目録
122	129	K5-2761	磁器類	瓶・付着	—	8.2	11.30	—	4.7/12	灰	灰	粘砂、粘砂少	真	ヤマトナデ、ナデ	ヤマトナデ、ナデ	器底面のみ付着
123	127	K5-2748	土器類	餅子 粘土器 土器	粘土器 土器 粘土器	粘土器 土器 粘土器	粘土器 土器 粘土器	粘土器 土器 粘土器	粘土器 土器 粘土器	灰	灰	粘砂少	真	—	—	器底面付着、黒色付着
124	126	K5-2749(附)	陶器	小甕	15.0	15.0	11.50	1.7/12	1.7/12	黄褐色	黄褐色	粘砂少	真	ヤマトナデ、ナデ	ヤマトナデ、ナデ	黒目
125	179	K5-2769・S402	陶器	小甕	16.70	—	11.70	1.7/12	—	赤褐色～黄褐色	土器(黄緑)	粘砂、赤褐色付着	真	ヤマトナデ、ナデ	ヤマトナデ、ナデ	—
126	179	K5-2769・S402(附)	陶器	小甕	7.1	5.9	2.9	4.7/12	—	黄褐色	黄褐色	粘砂、赤褐色付着	真	ヤマトナデ、ナデ	ヤマトナデ、ナデ	黒目
127	179	K5-2769	陶器	小甕	8.6	7.5	2.9	4.7/12	—	黄褐色～黄褐色	黄褐色～黄褐色	粘砂、赤褐色付着	真	ヤマトナデ、ナデ、黒目	ヤマトナデ、黒目付着	—
128	177	K5-2769・S402	磁器	小甕	116.0	—	11.40	1.7/12	—	灰白	灰白	黄褐色、粘砂少	真	—	—	白磁、黒人
129	144	K5-2758	土器類	土器	粘土器 土器	粘土器 土器	粘土器 土器	粘土器 土器	粘土器 土器	—	黄	粘砂少	真	ナデ	青銅など	土器類のみ、重量6.95g
130	475	SK99・SK100・SK101	陶器	土器	121.0	—	113.0	1.7/12	—	土器(黄緑)	土器(黄緑)	粘砂多	真	ナデ	ナデ、1.7cm、灰濁、粘砂多	内装黒目・内底付着、入り口付着、黒目
131	493	SK100	磁器	甕	127.0	—	17.10	1.7/12	—	セラーム	灰	粘砂多	真	ヤマトナデ	ヤマトナデ	—
132	493	SK100	磁器	甕	112.0	68.0	5.4	1.7/12	1.7/12	—	—	粘砂多	真	ヤマトナデ	ヤマトナデ	内装黒目、赤褐色付着
133	475	SK100	磁器	瓶	110.0	—	13.10	0.9/12	—	灰	灰	粘砂少	真	ナデ	ナデ	白磁、内装黒目
134	489	SK100・S-K106	磁器	鉢	111.5	—	12.70	1.7/12	—	灰	灰	粘砂、粘砂多	真	ヤマトナデ、ナデ	ヤマトナデ、ナデ	—
135	417	SK100・S-K104	磁器	壺	111.0	—	2.8	1.7/12	—	灰	灰	粘砂、粘砂多	真	ヤマトナデ	ヤマトナデ	1.7cm、黒目・内装黒目、内装付着
136	476	SK100・S-K105	磁器	壺	—	—	13.10	—	—	灰	灰	粘砂多	真	ヤマトナデ	ヤマトナデ	1.7cm、黒目・内装黒目、白磁、付けたし、黒目付着、黒目
137	479	SK100・S-K104	磁器	瓶	124.0	12.1	2.4	1.7/12	1.7/12	灰	灰	粘砂多	真	ヤマトナデ、ナデ	ヤマトナデ、ナデ	内装黒目、赤褐色付着
138	493	SK111	陶器	土器	—	—	13.10	0.9/12	—	土器(黄緑)	黄褐色、粘砂多	—	真	ヤマトナデ	ヤマトナデ	土器(黄緑、赤褐色)、内底付着
139	474	SK100・P407	陶器	甕	121.0	—	14.10	0.9/12	—	灰白	黄褐色	灰白、粘砂付着	真	—	—	—
140	475	SK100・P407	陶器	瓶	—	13.0	14.70	—	5.7/12	灰	灰	灰白、粘砂付着	真	—	—	白磁、黒人
141	476	SK100・P414	陶器	土器	—	8.1	10.9/12	—	9.7/12	土器(黄緑)	土器(黄緑)	粘砂多	真	ナデ	ナデ、1.7cm、灰濁、粘砂多	内装黒目・内底付着
142	493	SK100・P414	陶器	土器	—	—	14.10	0.9/12	—	黄褐色	土器(黄緑)	粘砂多	真	ナデ	ナデ	黄褐色、内装

第7表 平成27年度調査出土金属製品観察表

NO.	発掘 番号	区	出土遺構	種 類	器 種	時代	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)	備 考
37	0902	9K	地下式坑4 (SK91)	銅製品	燗台	中世	口径 9.3	底径 4.7	器高 1.95	(21.75)	—
38	0961	9K	地下式5 (SK80)	銅製品	銅鏡	中世	—	—	—	1.18	a(12.00) b(12.10) c(1.70) d(1.76) e0.41 f0.42 g0.3
39	0958	9K	地下式5 (SK80)	鉄製品	農具製品	中世	3.9	3.25	0.95	8.30	—
40	0959	9K	地下式5 (SK80)	鉄製品	毛織き	中世	9.5	1.4	1.1	8.15	黄褐色土層
41	0952	9K	地下式5 (SK80)	鉄製品	包丁	中世	23.2	3.7	0.5	57.71	—
42	0951	9K	井戸2 (SK65) 瓦層	鉄製品	刀子	中世	15.8	1.25	0.35	14.58	—
43	0960	9K	井戸5 (SK100)	鉄製品	刀子	中世	7.6	1.3	0.5	7.43	井戸5トレンチ出土
44	0954	9K	井戸5 (SK100)	鉄製品	棒状製品 (のみ)	中世	(8.8)	(1.5)	(1.05)	17.27	井戸5トレンチ出土
45	0955	9K	井戸5 (SK100)	鉄製品	のみ	中世	13.1	1.0	1.0	21.61	井戸5トレンチ出土
46	0953	9K	井戸5下層 (SK100)	鉄製品	包丁	中世	12.8	3.0	0.5	25.99	—
47	0957	9K	SK116	鉄製品	鉋釘	中世	66.63	9.6	0.65	7.12	層析
48	0956	9K	P756	鉄製品	釧	中世	15.3	3.3	2.4	110.16	—

第8表 平成27年度調査出土土製品観察表

No.	実測 番号	区	出土 遺構	器 種	時代	最大長 口径 (cm)	最大幅 口径 (cm)	最大深 器高 (cm)	重 量 (g)	備 考
55	0923	8K	S&2	石鉢(片口)	中世	33.5		7.0	728.85	
56	0922	8K	S&2	茶臼(上臼)	中世			7.9	3090.00	上縁径36.0cm、白面径29.8cm、安山岩心・椿孔径3.0cm、右33と接合
57	0924	8K	S&2	茶臼(上臼)	中世			7.45	1499.35	白面径28.4cm・くみ6.0cm、下面滑らか
58	0945	8K	S&2	石鉢	中世	(9.2)	(10.3)	(3.4)	329.44	底径42cm前後、凝灰岩
59	0926	8K	S&2	脚部	中世	(14.4)	(10.5)	(6.8)	1315.18	
60	0921	8K	S&2	磁石	中世	16.8	8.3	7.9	1836.00	
61	0950	8K	S&10・38	行火	中世	(6.40)	(6.6)	(2.9)	171.29	
62	0925	8K	P598	石鉢	中世	(37.0)		(11.0)	264.83	内面一部剥離、凝灰岩
63	0946	8K	樽瓦	石鉢	中世	(27.0)		(8.3)	106.72	横方向の割痕
64	0918	9K	地下式坑4 (SK91)	石鉢	中世	(22.5)		(5.9)	341.95	
65	0919	9K	地下式坑4 (SK91)	磁石	中世	7.7	3.3	1.1	35.41	表面のみを磁石として使用
66	0939	9K	地下式坑0 (SK90)	打製石斧	縄文	14.9	8.6	2.7	367.38	全体的に摩滅している。4～5層出土
67	0917	9K	地下式坑6 (SK90)	上臼	中世			(13.3)	9448.00	上縁径(29.2cm)白面径(29.2cm) 心・椿孔径3.3cm・くみ10.4cm
68	0916	9K	地下式坑6 (SK90)	下臼	中世			(7.0)	2918.00	白面径30.6cm・くみ(1.6cm)、表面白 あとわずかに残る。使用頻度高くなめらか
69	0915	9K	地下式坑5 (SK90)	行火の蓋	中世	13.3	15.9	3.9	518.48	内面煤多量付着。4～5層出土
70	0961	9K	地下式坑0 (SK90)	行火	中世	15.45	(18.5)	3.8	1203.77	高さ12.1cm、4～5層出土
71	0910	9K	地下式坑5 (SK90)	磁石	中世	8.45	3.4	2.65	132.79	
72	0909	9K	S&4	磁石	中世	7.25	3.4	0.8	34.53	
73	0940	9K	井戸2(S&85)	打製石斧	縄文	11.95	7.5	3.0	251.53	刃部は丸みを帯びる。使用痕が
74	0906	9K	井戸2 (SK85)	上臼	中世			9.1	6186.00	ふくみ6.0cm、横穴3つあり
75	0907	9K	井戸2(S&85)	磁石	中世	12.1	11.1	4.3	989.38	
76	0908	9K	井戸2(S&85)	蓋石	中世	12.9	6.7	2.3	261.32	滑石製石鉢の転用
77	0904	9K	S&94	行火	中世	(12.1)	(13.6)	(11.8)	903.97	外面やや磨耗
78	0903	9K	井戸2(S&85)	行火	中世	11.1	(8.4)	(7.85)	438.75	外面全面煤付着
79	0905	9K	井戸3(S&85)	磁石	中世	7.5	6.6	1.8	117.65	
80	0902	9K	井戸3(S&85)	磁石	中世	10.4	6.4	2.1	245.52	上層出土
81	0937	9K	井戸4(S&80B)	磁石	中世	9.4	3.45	3.9	175.16	調査区埋出土
82	0936	9K	S&100(井戸5)	石鉢	中世	(10.1)	(13.0)	(6.3)	474.47	トレンチ出土
83	0947	9K	S&100(井戸5)	石鉢	中世		(21.5)	(10.1)	594.10	外面煤付着
84	0948	9K	S&100(井戸5)	下臼	中世			(5.0)	1590.00	白面径30.0cm
85	0933	9K	S&100(井戸5)	下臼	中世			(3.5)	9466.00	下縁径(31.7cm)白面径(32.0cm)ふくみ6.8cm
86	0938	9K	S&100(井戸5)	茶臼 (上臼)	中世			(12.6)	1998.00	白面径(18.0cm)心・椿孔径2.2cm・くみ10.1cm、下層出土
87	0931	9K	S&100(井戸5)	灰皿	中世	35.2		13.0	753.51	内外面一部煤付着。穴の中にも煤付着
88	0949	9K	S&100(井戸5)	行火	中世		14.4	(8.3)	141.69	脚4つ所と思われる。外面煤付着
89	0932	9K	S&100(井戸5)	五輪帯	中世	(20.3)	14.3	(13.5)	2936.00	下層出土。等、風
90	0935	9K	S&100(井戸5)	磁石	中世	7.3	5.9	2.3	112.54	上層出土
91	0934	9K	S&100(井戸5) 下層	すり石	中世	10.3	10.2	6.85	985.85	1は正房に磨耗、下面斜土に使用、 黒い巾着跡は粉末化したものかそのも のが黒化、土風化面 半分位から下磨耗
92	0926	10K	S&108	磁石	中世	5.2	5.05	2.3	54.66	
93	0944	9K	S&09下層	石鉢	中世	(13.3)	(20.6)	6.4	877.70	底径約23cm、穴1つ所あり(水抜き穴か?)
94	0914	9K	S&09上層	石鉢	中世	(16.3)	(13.5)	5.1	1336.42	
95	0913	9K	S&09下層	磁石	中世	7.3	5.5	4.85	245.90	
96	0911	9K	S&10(S&95)	磁石	中世	10.1	8.65	3.6	306.16	一底煎子。下層出土
97	0912	9K	S&10	磁石	中世	16.9	14.9	4.9	1.68	
98	0942	9K	S&10(S&95)	打製石斧	縄文	(8.15)	(5.6)	(3.1)	248.98	摩耗を打斧に転用したものか。下層出土
99	0941	9K	S&10下層	打製石斧	縄文	12.1	7.7	3.25	265.31	刃は未使用か
100	0943	9K	S&10	打製石斧	縄文	15.8	6.7	3.2	382.50	
101	0927	9K	P706	磁石	中世	8.45	3.9	1.25	91.42	
102	0930	9K	P745	磁石	中世	(4.90)	(2.9)	1.45	25.81	
103	0929	9K	P757	磁石	中世	5.45	3.35	2.0	73.97	
104	0928	9K	P775	磁石	中世	5.0	3.35	0.75	18.49	表面のみを磁石として使用

第5章 総 括

1 飛鳥時代～奈良時代初頭の遺構

この章で扱う土器編年は第4章文末に提示した文献によるものとする。飛鳥時代～奈良時代初頭は田嶋編年のⅠ～Ⅱ期とし、おおよそ7世紀～8世紀第1四半期とする。SD1から田嶋編年のⅠ期に比定される土器が出土し、これが本遺跡では比較的古い須恵器であり、SD1を区画溝として、集落が展開したものと考えられる。SD1の溝方位はN・31°・Eを指向し、この方位を建物主軸方位とする建物群が開発期の集落を構成するものであろう。この頃の建物群は第180図の①建物方位軸N・22～29°・Eに属するものであろう。

2 奈良時代～平安時代初頭の遺構

奈良時代の遺構は田嶋編年のⅢ～Ⅳ2期とし、おおよそ8世紀第2四半期～9世紀第1四半期とする。この時期の竪穴建物は2棟検出し、②群のS I 1からはⅢ～Ⅳ1期とみられる土器が出土した。④群のS I 4からは、S I 1よりやや新相とみられる土器が出土した。第180図の③建物主軸方位(N・12°～14°・E)と第181図の⑤建物主軸方位(N・8～9°・E)は遺構の切り合い関係が認められ、③のS B 16柱穴と⑤のS B 15に伴う溝に切り合いがあり、S B 16の柱穴がS B 15の溝を切っている。また、③のS I 3は比較的まとまった須恵器が出土し、Ⅲ期を主体とする土器群である。④建物主軸方位(N・10～11°・E)の建物群は中核的な施設(S B 23)をもつ建物群で、S B 23は身舎(3×4間)に東、北、南の三方に庇が付く大型建物である。柱穴は方形を呈するもので、円形の柱穴掘方を持つ建物より後出する可能性が高い。②建物主軸方位(N・16～22°・E)の南西側建物群とSD29(N・21°・E)の方位はほぼ同じでSD29からは16世紀後半に比定される越前焼摺鉢(381)が出土したことから、SD29の南側建物群は戦国時代の建物かもしれない。⑥建物方位軸(N・0°・E)も奈良時代の建物とする根拠が薄く、中世に下る建物の可能性もある。

3 室町～戦国時代

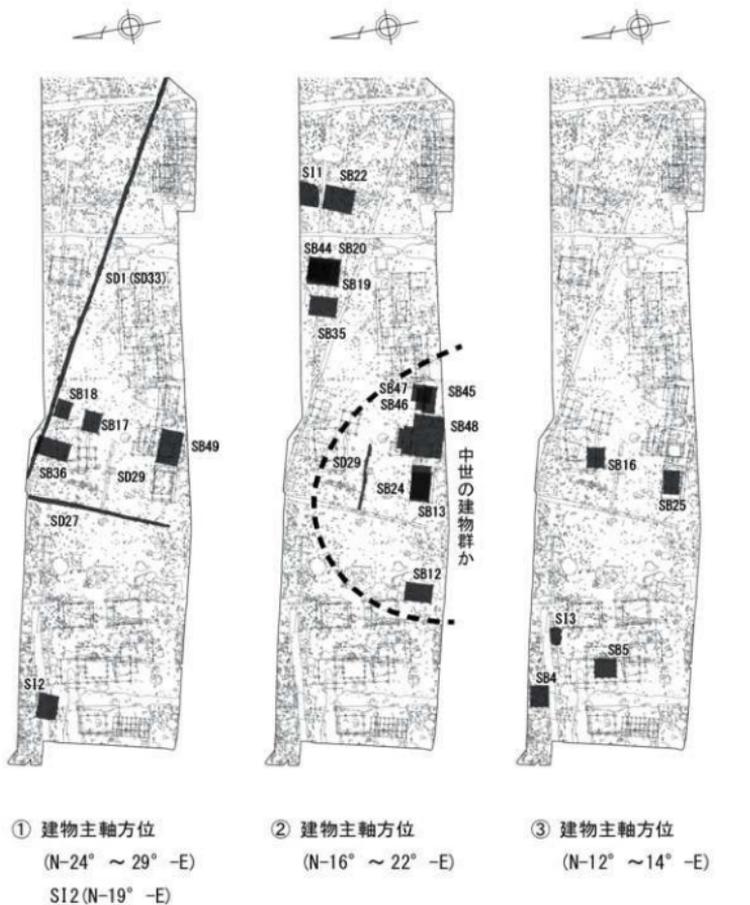
14世紀～16世紀の遺構を検出しており、主体となる遺構は15世紀のものである。第182図のとおり、掘立柱建物、井戸、地下式坑、土坑、溝等を検出した。掘立柱建物は1～8区で4群、9区で5群に分類した。遺物は1～9区とも15世紀のものが大半だが、9区北部の井戸4(S K 98)、井戸5(S K 100)からは比較的新相のカワラケ(16世紀前半)がまとまって出土した。

掘立柱建物は大型のものもあり、1～8区のS B 40(78m²)、9区のS B 52(56m²)、S B 60(48m²)などが挙げられる。第183～188図は中世の掘立柱建物を建物主軸方位で分類したものである。本来ならば、これらの分類図を遺構変遷図として、示さなければならないが、情報不足のため分類図のみを提示することになってしまった。

井戸は5基検出し、小型の井戸(井戸1・2)と大型の井戸(井戸3・4・5)に分類でき、大型の井戸の方が後出する。大型の井戸は15世紀後半から16世紀に掛かるものもあると考えられる。

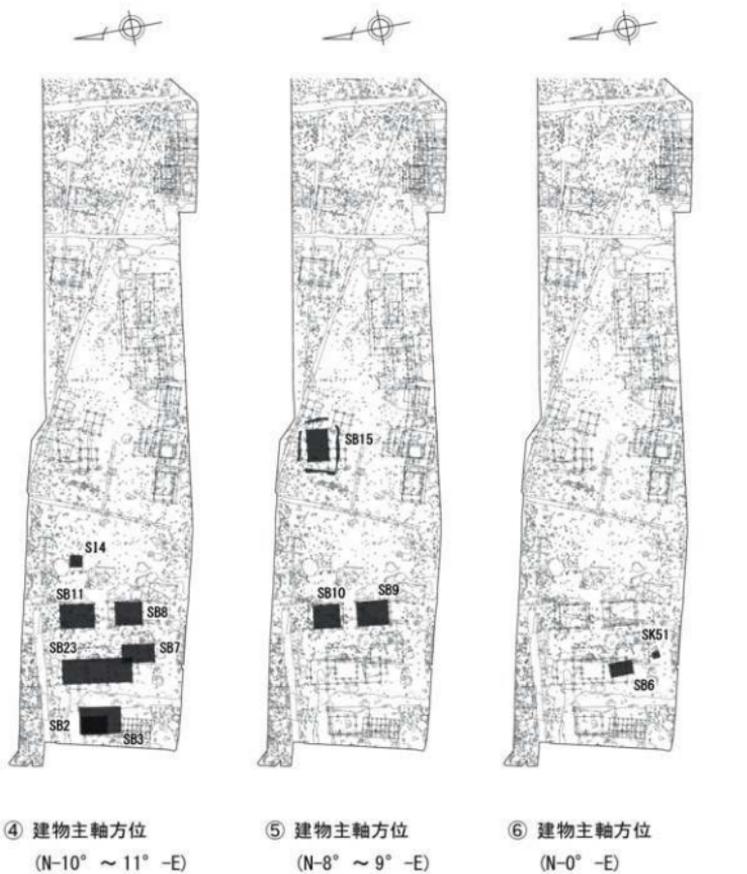
地下式坑は6基検出し、出土遺物からおおむね15世紀のものが多し。地下式坑の横穴は上部が空洞のまま埋め戻されているので、天井部には、深い遺構は掘削されない。

飛鳥～平安時代初頭の建物配置 (1～8区)

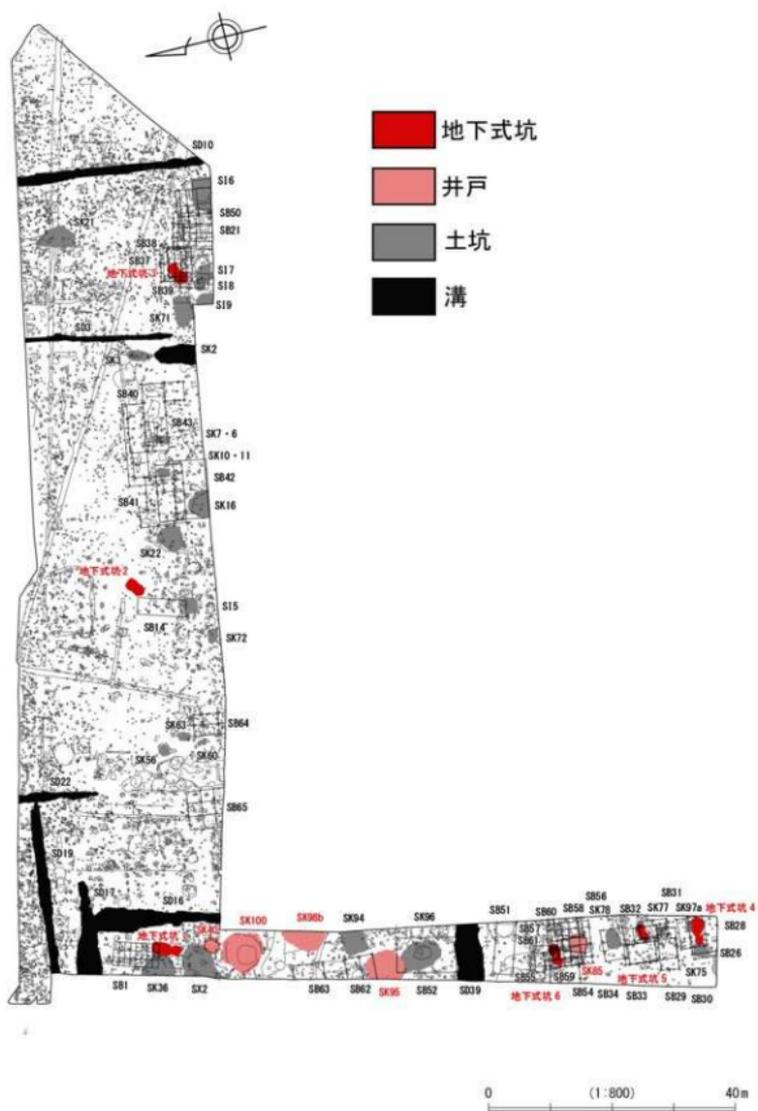


第180図 1～8区掘立柱建物配置図(飛鳥～平安時代初頭)①(S=1/1000)

飛鳥～平安時代初頭の建物配置 (1～8区)

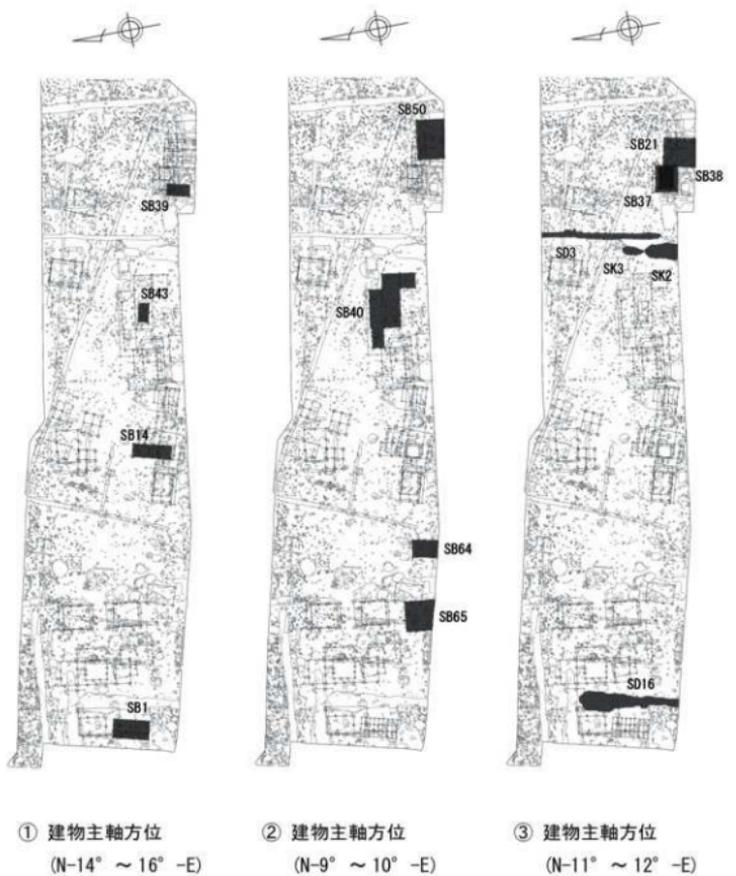


第181図 1～8区掘立柱建物配置図(飛鳥～平安時代初頭)②(S=1/1000)

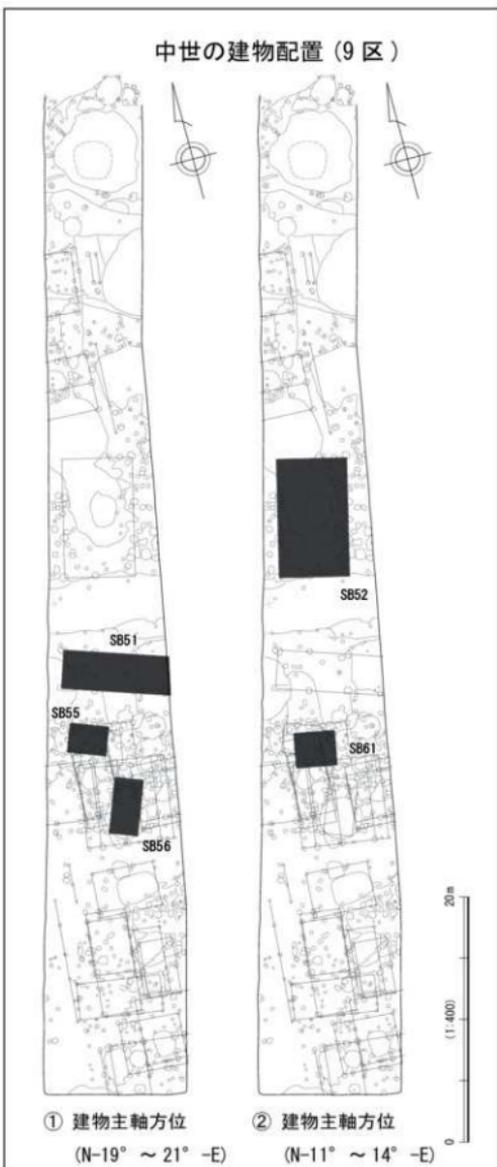
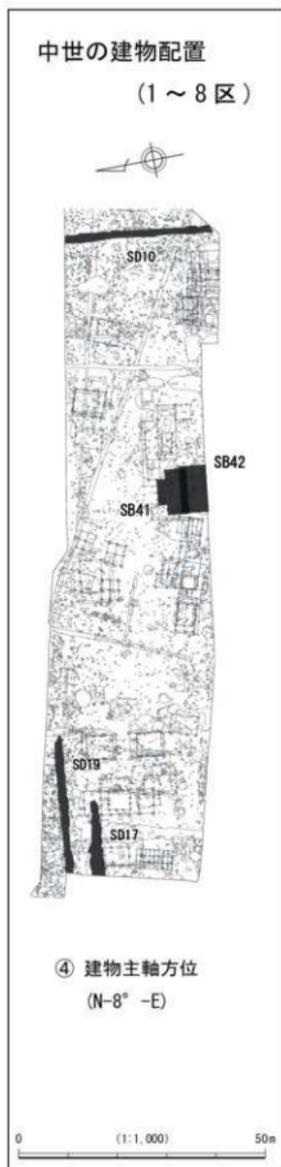


第182図 中世遺構配置図(S=1/800)

中世の建物配置 (1～8区)



第183図 1～8区中世掘立柱建物配置図① (S=1/1000)



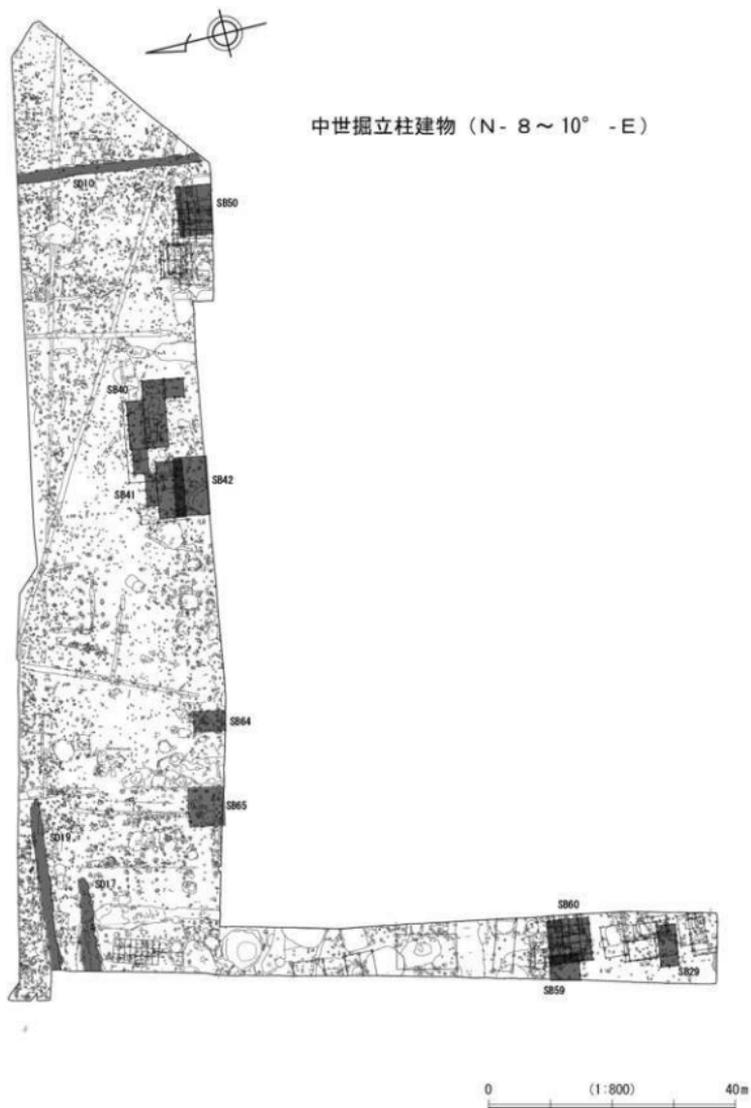
第184図 1～8区中世掘立柱建物配置図②(S=1/1000)

第185図 9区中世掘立柱建物配置図①(S=1/400)

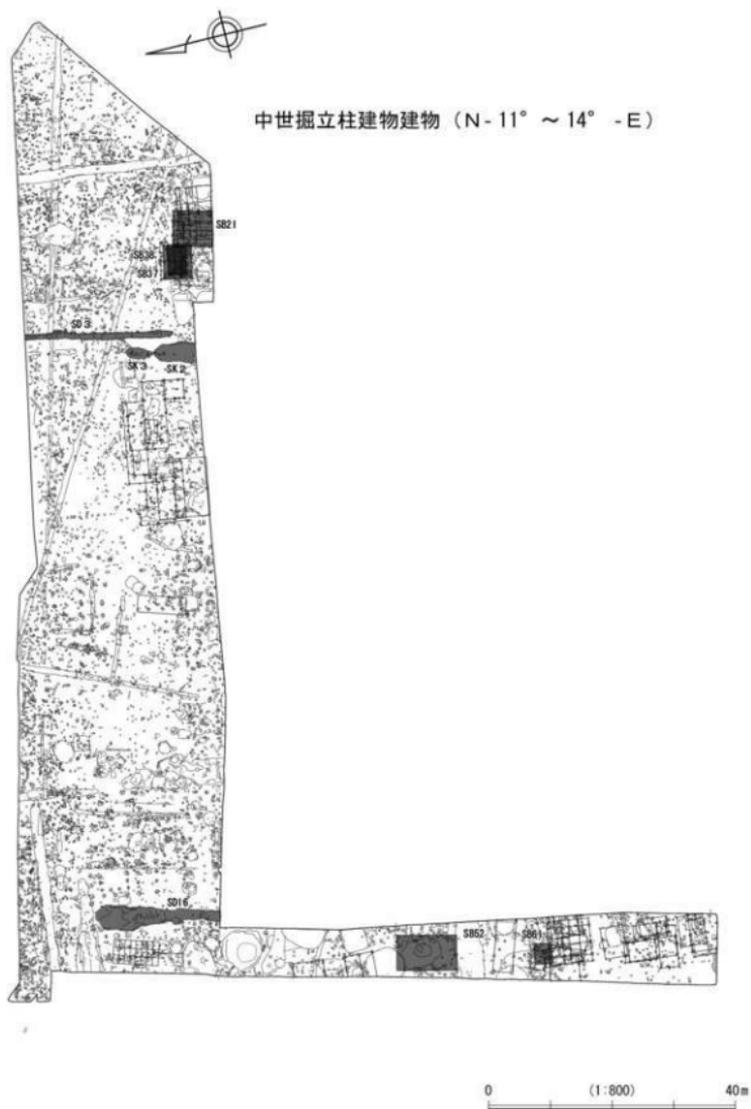
中世の建物配置 (9区)



第186図 9区中世竪立柱建物配置図② (S=1/400)

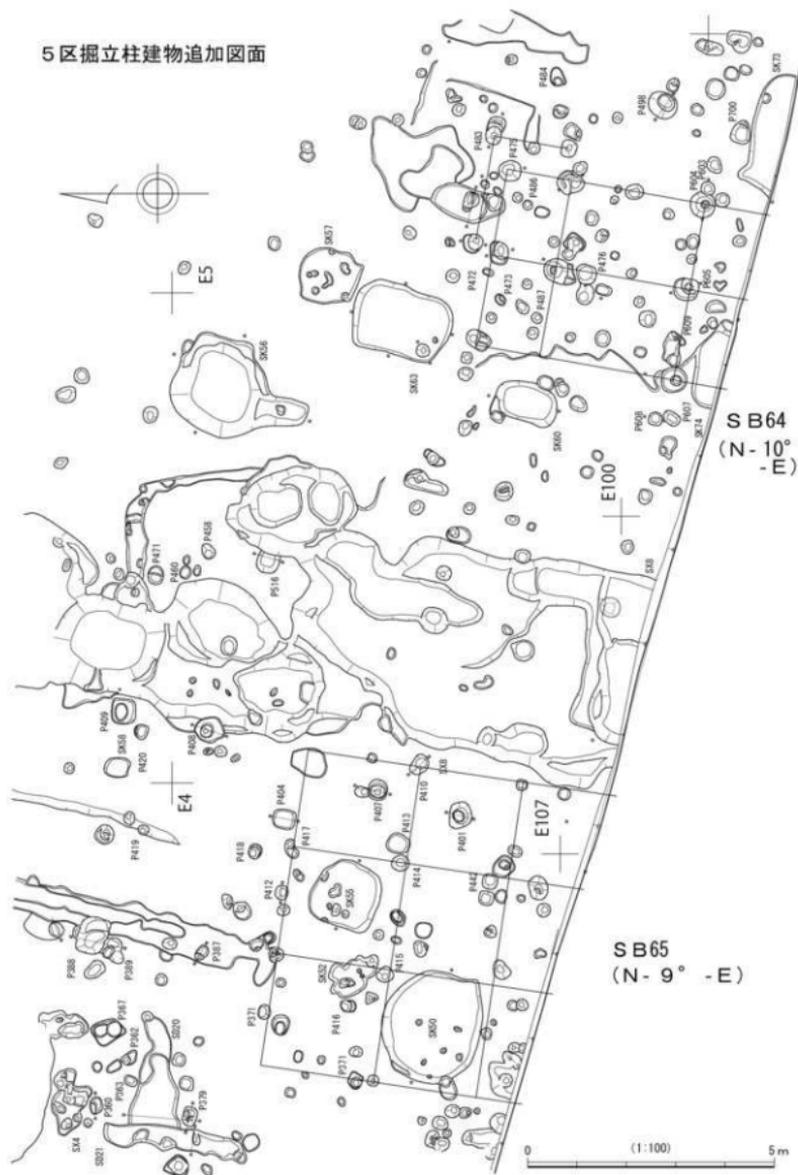


第187图 1~9区中世掘立柱建物配置图①(S=1/800)



第188図 1～9区中世掘立柱建物配置図②(S=1/800)

5区掘立柱建物追加図面



第189图 SB64・65実測图(S=1/100)